

LEVORG

No.2

こだわりのヴィジュアル

魅せるデモカー
大集合

ベストな乗り心地はどれだ!?
最新サスペンション乗り比べ



GTツアラーの
愉しみ方を
一挙公開

LEVORG
STI Sport
出現



最新カスタムパーツカタログ

1000点掲載

レヴォーグを
極めた
オーナー紹介





8 Prologue「A Day of LEVORG」

遂に本命が登場

12 **LEVORG STI Sportの全貌**

15 開発主査・熊谷泰典PGMに聞く「レヴォーグの進化と今後」

18 カスタマイズの本命**STI Performance**に迫る

22 レヴォーグを知り尽くしたキーパーソン

①プロバ吉田寿博氏

②カンサイサービス向井敏之氏

③HKS坂詰達也氏

28 **LATEST DEMOCAR**

百花繚乱の最新デモカーが勢ぞろい

56 新たな走りを創造するLEVORG流「ECU TUNE」

最新アイテムをチェックする

68 **BEST PARTS SELECTION**

72 快適かつスポーティな
最新サスペンション一気乗り

80 **魅せるヴィジュアルデモカー大集結**

91 タイヤセレクト北本のアライメント調整

92 全国に広がる「ソニックプラスセンター」の魅力

97 EVENT REPORT レガレヴォセッションズin富士スピードウェイ

101 最新インフォメーションコーナー

102 登場から2年 レヴォーグの軌跡を振り返る

106 **全国ショップガイド**

108 掲載メーカー&ショップ問い合わせ一覧

ベストサイズを探し出せ

113 **WHEEL MATCHING KNOW-HOW**

116 話題の最新ホイール装着デモカー

122 激烈お勧めホイールカタログ

128 **最新パーツカタログ**



A Day of LEVORG

Prologue

Photo : 井上 誠



Urban

ダイナミック&ソリッドのコンセプトのもとに
作り上げられた先鋭的なエクステリアデザイン
整然とした街並みの大都市においても
その存在感はまったく見劣りすることはない





Winding

シンメトリカルAWDの長所を発揮させ
ドライバーの想像しているラインを
寸分の狂いもなくトレースしていく
つい、長距離を走りたくなってしまう
そんな存在なのかもしれない

A Day of LEVORG

Prologue





LEVORG STI Sport

遂に本命が登場

初めて生産ラインで組み立てられカタログモデルとなった“STI”

待望の「レヴォーグのSTI」は、コンプリートカーではなくカタログモデルとして登場。量産ラインでの生産車ならではのメリットを活かしたSTIブランドの新世代グレードとは、一体どのようなものなのだろうか。これからのSTI車はどう変わる？

Photo: 佐藤靖彦 Text: マリオ高野

レヴォーグが3年目の一部改良を受け、C型へ移行したと同時にグレードの整理を実施。従来の2.0GT・Sの上に位置付けられるトップグレードとして、レヴォーグSTI Sportが新しく追加された。

2016年1月開催の東京オートサロンなどで展示されたレヴォーグSTIコンセプトで示唆した通り、STIは今後も台数限定のコンプリートモデルの開発と販売を続ける一方、限定販売ではない「いつでも買える」カタログモデルの展開を本格化。その第1弾がレヴォーグSTI Sportである。

古参のスバルファン諸兄なら、「STI」の冠がついたモデルと聞くと、なによりも運動性能に重きを置いたハードな乗り味を想像してしまうことだろうが、カタログモデルとして展開される新世代のSTI Sportはそうではない。これまでのSTI車と同じくドライバを高揚させてやまないSTIらしい走りを実現しながら、全域での乗り味や内外装に特別なプレミアム感も追求。

一言でいえば、大人のスポーツモデルとして開発された上級グレードで、これまでのSTIコンプリートモデルのtSに近い位置付けとも思えるが、そのコンセプトと成り立ちはtSとは明確に異なる。

tSは限定生産車ゆえに値段が張り、シャシーのチューニングなど、その内容はコアなスバルファンではない一般的なクルマ好きにとってはややマニアックすぎる存在だった。

STIに絶大な信頼を寄せるコアなファンの中には「限定車が発売されるとわかった時点で予約を入れる」ツワモノが少なくないとはいえ、普通はディーラーで試乗するなどして、ジックリ吟味しながら検討したいもの。コンプリートカーではそれは難しかったが、カタロググレードなら



目指すは「大人の上級スポーツツアラー」

外装のポイントは「よりワイド、より低く地面に近づいて構えたように映る」ことを狙った専用デザインのフロントグリルとリップスポイラー。このフロントの意匠はレヴォーグ以外のモデルのSTIブランド車にも順次採用される。フロントのリップスポイラーは整流効果も改めて見直したもので、特に両サイドの前に張り出した部分が効果的という。ニュルブルクリンク24時間レース参戦マシンのWRXで得られたノウハウのひとつだ。サスペンションはスプリングとダンパーを変更し、車高は1cmほどダウンしている。18インチホイールは走行中に輝くような配慮がなされた新デザイン。装着されるタイヤはGT-Sと同じダンロップのSP SPORT MAXX 050。マフラーフィニッシャーも専用デザインとなっている。



※撮影車両はディーラーオプション装着車

メーカー希望小売価格（税込）

1.6STI Sport EyeSight
348万8400円

2.0STI Sport EyeSight
394万2000円

※上記価格にディーラーオプションの価格は含まれていません



LEVORG STI Sport主要装備

- ・EyeSight ver.3
- ・アドバンスドセーフティパッケージ
- ・専用18インチアルミホイール
- ・ビルシュタインフロントストラット&コイルスプリング
- ・LEDフロントフォグランプ
- ・本革巻シフトレバー
- ・本革巻ステアリングホイール
- ・クランプステイフナー付電動パワーステアリング
- ・マルチインフォメーションディスプレイ付レッドルミネセントメーター
- ・本革シート
- ・フロントバンパー
- ・フロントグリル
- ・大型マフラーカッター



ば、もっと多くの人が検討候補として挙げることをできるというわけだ。台数限定ゆえに後付けの架装パーツで内外装をカスタムしたりリシャシーをチューニングしたりと贅沢を極めたコンプリートカーに対し、STIスポーツは生産工程のすべてを従来モデルと同じラインで生産できるのが強みだ。その結果コンプリートカーよりもずっとリーズナブルな価格で提供できるが、だからといってコンプリートカーの廉価版では決してないのが最大のポイント。標準車と同じ生産ラインに流すことが前提にあり、様々な制約がある中でいかにすればSTIらしい性能と質感を出せるのか？

熊谷PGMの指揮のもと、STIと富士重工業が共同で選りすぐった効果的なカスタムメニューが選択されている。

外装では主にフロントマスクの意匠変更と新ホイールデザインの採用。内装には、スバルの量産車としては初となるボルドレーッドの革シートが選ばれた。

サスペンションは、スプリングと



ボルドー×ブラックで上質感を演出

ステアリングギアボックスの支持ブラケットの板厚を増やしてステアリング系統の高剛性化を図り、操舵レスポンスを向上。C型では標準車の静粛性が高められているが、STIスポーツは荷室のフロアまわりにさらなる遮音対策を実施。インテリアはボルドーレッドのシート表皮とし、インパネはピアノブラック調に統一。この新しい色の世界観は、スバルが3年以上前から先行開発してきたもので、いくつかの選択肢の中からSTIスポーツのコンセプトに最適なものはボルドーレッドとの結論に至ったそうだ。シフトノブにもピアノブラックのパネルを採用。メーターはSTIロゴ入りとなっている。



LEVORG STI Sport

ビルシユタインダンパーを専用チューニング仕様に。シャシーはSTI車両開発実験部の渋谷氏や福田氏が味付けを施した、いわば老舗の門外不出のレシピを図面にしてライン生産化したもので、紛うことなきチューンド・バイ・STI。フロントダンパーはコンプリートカーのS207でも採用されたビルシユタインのダンパマチックIIとなっている点などは最新のSTI車の系譜だ。

カタロググレードとはいえ、ニュルブルクリンク24時間レースなどの実戦で得られたSTIならではの走りのDNAはしっかり継承。

STI Sportは、新世代のトップグレードとして将来的にはレヴォーグ以外のモデルにも展開される予定だという。



INTERVIEW

LEVORG Product General Manager

プロダクトゼネラルマネージャーに聞く レヴォーグの進化と今後

レヴォーグPGM (プロダクトゼネラルマネージャー)

熊谷泰典氏

1983年入社。車体設計部にて外装、車体の開発設計を担当。車体設計部主査、外装設計1課長を経て、2005年4月から商品企画本部主査となり、レガシィの商品開発を担当。2009年10月から先代レガシィのプロダクトゼネラルマネージャーに就任し、1年目～4年目までの年次改良を担当。2012年1月にレヴォーグのプロダクトゼネラルマネージャーに就任

※撮影車両はディーラーオプション装着車

スバル入魂のブランニューモデルとして誕生したレヴォーグも、早いものでデビューから3年目を迎えた。スバルの年次改良らしく、最新のC型はクルマとしての洗練度をさらに高め、細部も煮詰められている。新たなトップグレードSTI Sportが追加されたことで、ラインナップ展開としても熟成度をアップ。ここでレヴォーグの開発責任者の熊谷泰典PGMにこれまでを振り返ってもらい、これからのレヴォーグの進化の方向性を尋ねてみた。

——発売前のプロトタイプから振り返ると、これまでのレヴォーグの改良のポイントは、サスペンションのしなやかさと音振対策にありましたが、その真の狙いは？

熊谷 レヴォーグは最初の時点であり完成度の高いクルマとして自信を持って送り出したつもりです。

しかし、欧州市場でも販売することになった関係で、B・C型では欧州市場での要求に対応するための改良を加えました。去年のB型ではサスペンションのダンパーのセッティングを微修正し、欧州の速度域でも十分対応できるようにしたのです。

今回のC型はサスペンションは従来通りで変更なし。静粛性と衝突安全性は欧州での速度域を想定したものに。お国柄が違くとクルマの使われ方や事故形態も違いますからね。やはり速度域の高い欧州は日本よりもハイレベルなものが要求されます。C型はおもに側突への対応に力を入れ、後席の乗員の安全性と快適性を高めました。高速域での荷室まわりのこもり音はだいぶスッキリとクリアなものになっています。より厳しい海外市場への挑戦は国内モデルの底上げにも直結するのです。

あと、レヴォーグは元々国内専売モデルとして開発し、4代目レガシ

イツリングワゴンのサイズ感を強く意識したのですが、欧州の同クラスワゴンも軒並み大型化しているせいもあり、欧州でもレヴォーグの導入を求める声は多かったのです。

わかりやすい商品性の部分では、アドバンスドセイフティパッケージの設定追加が大きかったですね。アイサイトVer3でもカバーできない領域を補う先進安全装備は最初から付けたかったのですが、どうしても開発が間に合わずB型からの採用に。決して出し惜しみをしたわけではないのですが、A型のお客様には今も申し訳ないと思っています。

——現行型のラインナップ上のフラッグシップはアウトバックですが、スバルの先進技術がまず最初に導入

されるのはレヴォーグである？

熊谷 かつてのレガシイと同じく、国内市場ではまずレヴォーグが優先的に最先端の技術を取り入れます。技術革新が著しい欧州車の市場に投入した狙いもそこにあるのです。

レヴォーグはスバル車の中で常に一番に光り輝かなければならない特別な存在ですから。次の新しい技術もレヴォーグから盛り込みます。

標準車よりもさらに「大人の上質スポーツ」に仕上げたSTI Sportもまずレヴォーグから設定してブランドイメージを牽引します。STI Sportの乗り味は同格の欧州車を凌駕しますからご期待ください！



常に最先端の先進技術を導入し、スバル車の中でもっとも輝く存在。欧州車を凌駕する性能と質感を追求

リアシートは衝突したときに身体が前に出にくい形状へ変更し、プリテンショナーを追加。エンジンOFF後パワーウィンドウ作動時間の延長など、細かい部分の使い勝手を向上させている



——C型で見直されたグレード体系について説明してください。

熊谷 特別仕様車のプラウドエディションは終了し、Sスタイルはカタログモデルになりました。さらに2.0GTを廃止して、新たにSTI Sportを追加しました。

2リッター車のお客様は上級志向が強く、STI Sportのようなグレードを待望されているはずです。

——特徴的なデザインの17インチアルミホイールを変更した理由は？

熊谷 17インチアルミのエアロカバ―は、お金も労力もかけた私の思い入れの強いパーツでしたが、残念ながらお客様からの評判はイマイチで、ホイールキャップと間違えられることもあったのです……。

新しい17インチは実際よりも大きく見える効果があり、18インチのようにも見える良いデザインだと自信を持っています。

——内装の変更ポイントは？

熊谷 GT・Sのスポーツシートは従来よりも明るい色を希望される声が多く、新しいシートパッケージを設定しました。Sパッケージの方では「ブライトパール内装」をメーカーオプションとして設定。細かい部分では、エアコン調整ダイヤルの素材なども変更しています。

——次世代プラットフォームを採用する新型インプレッサに性能や質感面で追いつかれることが予想されますが、その対策は？

熊谷 正直、新型インプレッサの総合力はレヴォーグに近づく、あるいは凌駕する部分もありますが、レヴォーグはターボエンジンというスポーツ性の高さや最先端の先進技術などで差別化を図っていきます。

将来的にはさらに新型インプレッサを引き離す進化を遂げていきますから、今後もご期待ください！

INTERVIEW

LEVORG Product General Manager

2ℓ車ユーザーは
最上級を好む。この傾向も
STI スポーツ誕生の理由となった

STI Sportは静粛性と質感を高めたGT-S系よりもさらにハイレベルなコンフォート性能が与えられている。今後はSGP（スバル・グローバル・プラットフォーム）を採用する社内の新型モデルと差別化のためにも進化はさらに加速していく



レヴォーグ用STIスポーツパーツは40アイテムを超える豊富なラインナップが魅力だ。

もちろんSTIならではのクオリティの高さや本格的なテストの繰り返しにより効果が裏付けされたパーツは、こだわり派のレヴォーグユーザーにも支持されている。またSTIスポーツパーツの一部はスバル純正アクセサリ扱いとなり、純正品として保証が受けられるのも魅力のひとつだ。

STIエンジニアリングを最大限に発揮するSTIパフォーマンスパッケージはエアロパーツと剛性アップパーツをセットにし、リーズナブルなプライスで装着することができ、オススメである。カスタマイズをするうえで、パーツごとの効果を体感したいユーザーには単品での購入も可能だ。

さらにエアロパーツだけを完成させ、足まわりは好みの仕様を楽しみたい人にはSTIスタイルパッケージがいろいろ。フロント、サイド、リアサイド、リアの各アンダースポイラーがセットとなっているパッケージだ。

今年もさらにニューパーツが続々と登場。新デザインの19インチホイールセットは従来の18インチのセットと同様のスピニング工法により、鍛造ながら軽量、高剛性を実現しているほか、3色のカラーが用意されてボディカラーとのコーディネートも自由自在だ。

東京オートサロンで発表されたエキゾーストキットは、スポーツマフラーにセンターパイプをセットしたもの。低回転からトルクの厚みが増し、心地よいサウンドとともに力強い走りを実現。2.0ℓ、1.6ℓの両方に対応する。

また新発売のドリルドディスクローターはブレーキパッドセットとの



風洞実験により、空力効果が実証されている本格フロントスポイラー。別売りのスカートリップの装着でさらに空力が向上する



フロント、サイドと共着することで、デザインにも一体感を生み出すリアサイドアンダースポイラー。是非セットで装着したい



フロントアンダースカートのデザインにマッチするサイドアンダースポイラー。フロントアンダーとの共着で空力性能が向上



シルバーの塗装がアクセントのリアアンダースポイラー。フロント、サイド、リアサイドとの共着で最大限の空力効果を発揮



ボルテックスジェネレーターを装備し、ダウンフォースやヨーレート収束の効果が実証されているルーフエンドスポイラー

Performance

的を得たパーツを確実に生み出す カスタマイズアイテムの大本命

STIスポーツパーツは走りを知り尽くしたSTIがレースのフィードバックや徹底したテストなどで生み出している。ワークスならではのクオリティとラインナップでレヴォーグの走りを覚醒させる！

Photo:高橋 学 Text:井元貴幸





相性も抜群。ブレーキのコントロール性が向上するだけでなく、バネ下荷重の低減にも一役買ってくれる。そして最新アイテムがアンチグレアミラー。曲面レンズの採用でワイドな視界を確保するだけでなく、ブルールのレンズで防眩効果も高く、夜の視認性も抜群。親水ミラーとなっているため雨天時もクリアな視界が確保されるほか、純正レンズとのリプレイスとなるため、ヒーター機能も使えるのありがたい。鏡面にはSTIロゴが入るほか、シーケンシャル点灯となるLEDターンインジケータが心憎い演出だ。残念ながらアドバンスドセイフティパッケージ装着車には非対応だが、今後のリリースに期待が高まる。



1000Rのワイドな曲面と防眩タイプの親水ブルーミラー。さらにウインカーも内蔵。ヒーターミラーにも対応する。ASPには非対応



STIの提唱する強靱でしなやかな走りを実現するフレキシブルタワーバー。ボディ剛性と乗り心地の向上が期待できる

主要装備

●エンジン	エキゾーストキット	18万円
	エアクリナーエレメント	1万2000円
	スポーツオイルフィルター	3000円
●ブレーキ	ドリルドディスク ローター F	2万3000円
	ドリルドディスク ローター R	2万円
	ブレーキパッドセット R	1万8000円
●ボディ補強	フレキシブルタワーバー	3万円
	フレキシブルドロースティフナー RH (DIT)	2万8000円
	フレキシブルサポートサブフレームリア	2万9000円
●ホイール	19インチ アルミホイールセット(シルバー)	5万4000円 (1本)
	セキュリティホイールナットセット	3万3000円
●タイヤ	DUNLOP SPORT MAXX 050+ 225/40-19	
●エクステリア	フロントアンダースポイラー	3万9000円
	サイドアンダースポイラー	5万5000円
	リアアンダースポイラー	4万円
	リアサイドアンダースポイラー	3万5000円
	ルーフエンドスポイラー	3万7000円
	スカートリップ	1万円
	アンチグレアミラー	2万4000円
●インテリア	シフトノブ	2万2000円

インテリアパーツも多数設定。シフトノブはSTIロゴの刺繍が入るほか、装飾部分のカラーリングも純正とは異なる

STI

スバルテクニカインターナショナル
http://www.sti.jp/



レヴォーグのデザインにマッチする15本スポークの19インチアルミホイール。鍛造ながら軽量化と高剛性を両立している



レヴォーグのストッピングパワーを最大限に発揮するドリルドローター。冷却性の向上のほか、バネ下荷重の低減にも貢献する



スポーツマフラーは、単品装着のほか、センターパイプをセットにしたエキゾーストキットも新登場。トルクがさらに向上する



リア側の追従性としなやかさを高めるフレキシブルサポートサブフレームリア。S207にも装備されているアイテムだ

インプレッサやWRXなどスバル車のステアリングを握り、スーパー耐久やニユル24時間レースで幾度となくチャンピオンに輝いてきた吉田寿博氏。プロバの取締役副社長という顔も持ち、同社のパーツ開発についても、自身の手で必ず最終確認を行なう。一貫とした現場主義。それが強さであり原動力だ。

そんな吉田氏は、レヴォーグの素性についてどのように見ているのであろうか？

「第一印象はとにかく楽しいクルマ。走りがよくて、これはレーシングカーにもなりうるワゴンだと直感しました。それほどにシャシーがしっかりとしている。S耐のテスト車両を作れば？ とスバルの開発陣に言ったこともあるくらいです」。

プロバのパーツ開発を進めていくうえで、その思いは確信へと変わっていったという。レヴォーグは非常にクルマの動きが素直で、ドライバーの意思通りに動いてくれる。きっちり、まっすぐ走るクルマに仕上がっているなと感じたそう。

「ボディがしっかりしたことで、サスペンションの開発にも広がりが生まりました。荒れた路面に対してもしっかりと足まわりが追従し、車体が変わらない。様々な制約がある市販車でそうした味付けにするのは容易ではないが、レヴォーグはワゴンでそれをやってのけた。素性がいクルマを作ってくれたというのが率直な印象です」。

このようにスバル車を知り尽くしたベテランの目から見てもデキのよさが光るレヴォーグだが、もちろん気になる点はある。それは純正ビルシュタインの乗り味についてだ。

「気持ちのいいハンドリングだけでなく、ゆっくり走っている時はゴツゴツ感があり、100km/hくらいまで上げていくとリアまわりにフワフワ感

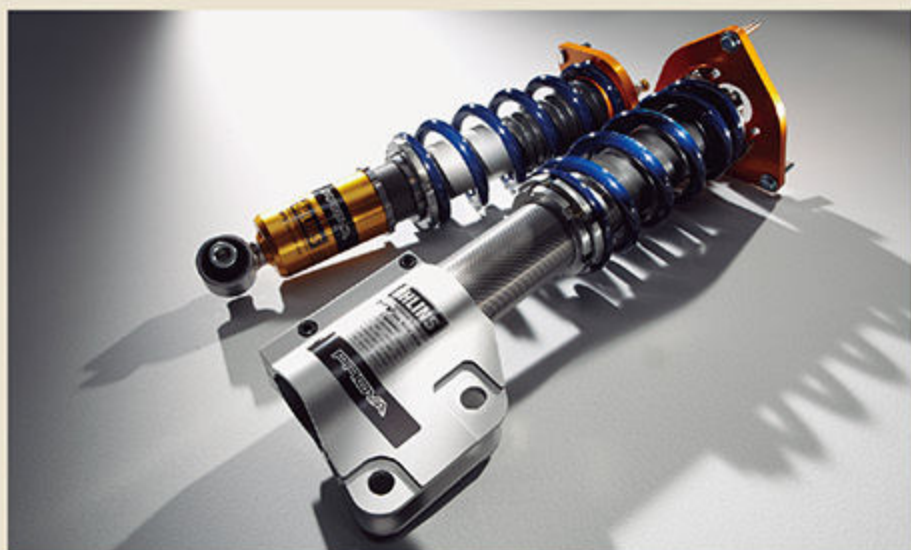
が出てくる」。そうした特性を踏まえ、オリジナルサスキットの開発を進めていったそう。

プロバで重要視しているのは、ノーマルを知ること。だから、まずはサーキットに持ち込んで180km/hとかの限界性能をキチンと把握することから始めたという。

「目指したのは、高速道路でも路面にピタッと張り付いて、肩の力を抜いてクルージングできるようなセッティング。しっかりとした直進安定性を備えながら、なおかつステアリングを切った瞬間に、ムダなく忠実にクルマが動いてくれる。そんなイメージですね」。

そのためにまずはスピードレンジの高い領域で走りを安定させてから普段乗りでのフィーリングを整えていった。これは180km/hで走りが安定しているクルマは、40km/h、50km/hで何があっても大丈夫という考えに基づくものだ。

「レヴォーグはノーマルのデキがいいので、パーツ開発もラクではありませんが、純正を超える性能を持たせな



オーリンズDFCベースの車高調キットをはじめ、ローダウンスプリングやクロスメンバ・カラーなど、上質な走りを演出する逸品パーツを豊富に取り揃える

レヴォーグを知り尽くしたキーパーソン①

PROVA 吉田寿博氏

モータースポーツで活躍するスバル車を語るうえで、はずせない存在といえるプロバの吉田寿博氏。

愚直なまでに走る喜びを追い求め、その楽しさを訴求してきたレジェンドだ。

一体、彼はレヴォーグについて何を思うのか？ ベース車の素性やカスタマイズの魅力について聞いた。

Photo：井上 誠 Text：石川大輔



いと作る意味はないですから」。

そんな吉田氏が特にこだわってきたのは、人間の感性を刺激する喜び、つまり真のドライビングプレジャーだ。ユーザーの期待に応えるために走りの楽しさを底上げできるパーツがラインナップの中心である。

具体的には、先述した車高調キットやピロロールスタビリンク、クロスメンバ・カラーといったフットワーク関連アイテムを中心に、オーバーフェンダーや吸・排気関連アイテムなどを取り揃えた。

「たとえばダウンサスひとつ取ってみても、KYBとビルシュタイン、それぞれの純正ダンパーにマッチングさせたものを用意しています」。これには手間もコストも掛かるが、プロバでそうした苦労も厭わない。それもスバル車一筋で37年という専門メーカーであるという強い自負があるからこそ。ユーザーの厚い信頼に応えるために一切の妥協もなくパーツ開発に取り組んでいる。

ところでインタビュアの最後に、レヴォーグのレース参戦への可能性

スーパー耐久やニユル24時間でクラス優勝に輝くなど、スバル車に幾多の栄光をもたらしてきた吉田寿博氏。プロバの顔として量販店などで行なわれるフェアなどにも積極的に参加し、スバルユーザーと親睦を深める。多忙な毎日だが、ドライバーとしての活動にも意欲的。オートプロデュースA3のレヴォーグではタイムアタックのドライバーを担当し、セミウェット路面ながら筑波1分7秒台を刻む。50歳を超えても、そのバイタリティはまったく衰えていない

プロバ
☎045-591-5501
神奈川県横浜市都筑区早渕3-30-8

についても聞いてみた。

「イギリスツーリングカー選手権（BTCC）で、今シーズン初参戦したチームBMRのレヴォーグがみごと優勝を果たしました。これでポテンシャルの高さは証明されました。日本でもワゴンだからといってモータースポーツへの道を閉ざすのではなく、いいクルマ作りをしていることをどんどんアピールすべきだと思います。スバルがやらないなら…プロバでやってもいいかな!?」。そう語る吉田氏の眼差しは輝きに満ちていた。レジェンドはカスタマイズの世界はもちろん、レーシングシーンでもまだまだ現役だ。

ツーリングワゴンでも
モータースポーツで闘える
レヴォーグはそれだけの
潜在能力を備えている！



Kansai SERVICE

遠出ならいつも
レヴォーグを選んでいるよ。
快適かつ快速で走るには
打って付けのモデルだね



カンサイサービスのガレージには、今回紹介するレヴォーグをはじめ、35GT・R、86、BRZ、WRX STI、ロードスター、S660、アルトワークスなど数多くのデモカーがある。その中でも、とくにレヴォーグの出来に満足していて、遠出するときには必ずといっていいほどのデモカーのステアリングを握るそう。

これまで数々のデモカーを作り上げてきた向井氏に、なぜそこまでレヴォーグを気に入っているのかを語ってもらった。

「レヴォーグは、クルマとして本当に完成度が高いね。シャシーやエンジン、トランスミッションなどどこを取っても良くできているよ。関東などに荷物を載せて出張することがあるんだけど、スタツフに何に乗っていきまわすかって聞かれたら、まずレヴォーグと言うよ。なぜなら、高速での安定感も抜群だし、高速域で走り続けても疲れない、しかも燃費も良いものだからレヴォーグ以外で遠出することは考えられないよ。それと、お客さんを迎えに行ったりするときも荷物を載せたまま5人がしっかりと乗れるのもいいところ。お店のまわりは冬になると雪が積もることもあるけど、AWDだから何も気にせずに走れるしね」

というように、クルマで出張するときには必ずといっていいほどレヴォーグを指名するそう。高速移動を快適にできる理由としては、新しいFA20D-ITのエンジン性能にもあるようだ。

「昔のスパル車は、あまり好きではなかったけど、3世代目となる現行の水平対向エンジンは素晴らしいね。ターボエンジンなのにピックアップがいい。これはエキマニが短くて、エンジン本体とタービンの距離が狭いことにある。以前の水平対向エン

ジンのタービンは上置きされていたが、今度のは下置きに変わっている。メーカーもピックアップの良さを狙ったと思うよ」

直噴化されたFA20D-ITは、燃費性能も従来モデルから大幅にアップしたが、アクセルレスポンスやピックアップの良さも感じられるのだという。このようにパワートレインに関しては満足しているそうだが、他の箇所には不満がないわけではない。デモカーを購入した2年前からオリジナルパーツをはじめ、多くのパーツをテストしてきた。向井氏なりの快適で快適なツアラーとは、どこがポイントとなるのだろうか。

「高速域ではダンパーに粘りがなく、街乗りではピッチングが多いというのが初めて乗ったときの印象だった。乗っていると疲れてくるし、ゼブラゾーンなんかを走ると身体に伝わってくる振動がたまらなかったね。何回もタイヤのエアを抜いてみたよ（笑）。だから、まず着手したのがサスペンションの開発。HKSのハイパーマックスIV GTができて、街乗りも高速域も、凄く快適になっ



純正シートは電動調整式でいいが、おしりが滑ることがありホールド性が足りないという。そこで、デモカーにはRECAROのLX-F IL110Hを装着している

レヴォーグを知り尽くしたキーパーソン②

Kansai SERVICE 向井敏之氏

数多くの快適で俊敏なデモカーを作り上げてきたカンサイサービスの向井氏
グランドツアラーのレヴォーグをどのように評価して、どのような方向性で手を加えているのか？
パーツ開発の経緯についても振り返ってもらい、目指すセッティングを教えてください

Photo：南 博幸 Text：真鍋裕行



長年にわたってチューニング業界を引っ張ってきているカンサイサービスの向井氏。今でも自ら足まわりや車両の最終的なセッティングを担当していて、納得がいくまで長時間にわたって走り込むこともあるそう。メカニカルはもちろん、セッティングについても造詣は深く、レースチームやドライバー、ショップなどからの信頼も厚い

Kansaiサービス
☎0743-84-0126
奈良県奈良市小倉町1080



純正でもっとも肌に合わなかったというのがサスペンションのセッティング。高速域では粘りがなく、街中でのゴツゴツ感が目立った。そのウィークポイントを改善したのが、ハイパーマックスIV GTになる

た。それと、タイヤをアドバンスポーツに替えたことも大きな変化だと思う。ロードノイズも減ったし、アタリが柔らかいうえに粘るからマツチングはいいね」

では、これでレヴォーグのデモカーは完成なのかと聞くと

「この状態でも実測で最高出力が296.9ps、最大トルクが41.4kgmも出ていて凄く速くて満足しているけど、チューナーとしてはタービンを交換してみたいよね。でもハウジングの適正なサイズがないから、どこも作れなくて。4000rpm以上の高回転でさらにパワーが付いてきたら申し分ないと思うよ」と笑いながら、レヴォーグデモカーの進化形を語ってくれた。

まだしばらくの間は、向井氏が遠出に使うクルマとしてレヴォーグは使われることだろう。

アフターパーツ界にはいくつものメーカーがあるが、そのなかでもHKSは技術開発に軸足を置くメーカーで、現在は自動車メーカーに技術やパーツを納入する部署も持っている。それだけにアフターパーツについても性能や耐久性、安全性の見極め基準を高いところに置いているので、チューニングパーツメーカーとしては企業規模を含めてひとつ飛び抜けた存在でもある。

そのHKSにおいてスポーツ部門の責任者を務めているのが、ここで紹介する坂詰氏。HKSのスパル車チューンについて先頭に立って指揮してきた人物でもある。

そんな坂詰氏から見たレヴォーグとはどんな印象なのか？ まずはここから始めていこう。

「スパルのスポーツツワゴンといえばレガシイがそのポジションにありました。BR系になると海外ニーズも見ているクルマ作りになり、これを寂しく思うファンはいたと思います。そこに登場したのがレヴォーグ。キビキビ走れるサイズのクルマをちゃんと出してくれたことは、自分たちにもうれしいことでした」という。

そしてレヴォーグに対して開発現場に興味があったのが直噴のDIエンジンとミッションがCVTと言うこと。これらは従来のチューニングカー的な価値感では対象外とも言えるものだったが、今後は無視できない機構だけに、新しいものを作る立場のHKSにとっては「美味しそうなネタ」であった。

つぎに注目したのが最近のスパル車の特徴でもあるボディ剛性の高さだった。これは走りを楽しむクルマにとって重要な要素である。

このような素質を持つレヴォーグだが、肝心なことはどの方向で作っていくかで、ここについて坂詰氏は「数値的なところもチューニング

レヴォーグを知り尽くしたキーパーソン③

HKS 坂詰達也氏

HKSはパーツメーカーなのでチューニングに対する立ち位置はショップとは違う。

チューニングショップがパーツと技術を使ってユーザーにクルマを合わせているのに対して、

メーカーはクルマ作りのためのアイテムを開発するのが役目。

そこで今回はパーツメーカーとしての視点からレヴォーグチューンについて語ってもらった。

Photo/Text:深田昌之

アフターパーツ業界と
自動車製造業界と
両方の目から考える
レヴォーグチューン





技術者としてみると、直噴やCVT、高度な制御ネットワーク、それに高いボディ剛性などを持つレヴォーグは開発しがいがあるクルマという

していくうえでは重要だけど、それよりもユーザーさんがこのクルマをどう使うのかを重視していきたいですね」と言い、これがレヴォーグの開発テーマになった。

そして「スペックを上げられるだけ上げることではなく、全部のところどころでいろんなバランスを取って、乗り味を高めていく」という方向性を選択した。

でも、これだけだとHKSの独自色はあまり感じられない。そこでさらに聞いてみると、出てきたのがものの作りの考え方と姿勢だった。

前にも書いたように、HKSは自動車メーカーとも取り引きするサプライヤーという顔もあるので、純正パーツのこともアフターパーツのことも両方知り尽くしている。

そんな立場から純正パーツとアフターパーツを見ると、業界的にこれらのことを分けて考えているケースが多いが、坂詰氏はそうでなく「同じもの作り」としてとらえている。

まあ、次元と精度など求められるものが状況で大きく違ったりするが、ようはパーツを作るうえでナニをど

うしたくて、それをどれだけ持たせたいか？ という考えを持つのはどちらも同じと言うこと。

でも、アフターパーツの生産量で純正並みの内容を求めると、とても買えない値段になるので、そこは両方を知っている身としての確なバランス感でものを作るのだ。つまり、アフターパーツ的な高性能に、自動車製造業界の視点の性能も追加したということ。コンセプトで挙げた「全部のところどころでバランスを取って」という意味はここである。

そしてその考えが具体化されているのが、現在HKSがラインナップしているパーツというわけだ。

それはレヴォーグになにをもたせせるかという、ずばりワンランク上の満足感。速い、遅いとかいった単純な二元論ではなくて、クルマ趣味人が共通して持つ「いいクルマ」のイメージに仕立てているバランス感覚なのだ。

それだけにまずノーマルの良さを味わってから、HKS仕様を試して欲しい。すると坂詰氏の言う「バランス」がよりわかるはずだ。



もちろんアフターパーツが主体であるが、現在のHKSは自動車メーカーとも取り引きするサプライヤーという顔もある。それだけ、ものの作りのレベルはいろんな面で高くなっている。そこが作るレヴォーグ用パーツには興味があるだろう

HKS
静岡県富士宮市北山7181
☎0544-29-1235

HKSのスポーツ部門を統括する坂詰氏。スバルファンなら記憶にあるだろうレガシィのBBチューンも指揮をしていたというスバルチューン的なキーマン



2014年の東京オートサロンで衝撃的なデビューをしたレヴォーグ。プロバコンセプト。新車発表に先駆けて披露されたこのコンセプトモデルは、スバルブース&スバルの特設サイトで行なわれた「レヴォーグカスタムバトル」で一番多くの票を集め、みごとに優勝を飾った。

ここで紹介するのは、カラーリングこそ異なれど、それとほぼ同じ仕様となるデモカー。過激になりがちなオーバーフェンダーを纏いつつも、洗練されたフォルムでまとめあげているあたりが秀逸だ。その装いは、まさに、大人のためのスポーツツアラー



フロントからサイドにかけてアンダースポイラーを装着して、ロー&ワイドスタイルを強調。さりげないデザインのルーフスポイラーもオリジナルだ



フレッシュエアを効果的に導くカーボン仕上げのインタークーラダクト。開口部が広くっており、吸入効率のアップが期待できる。エンジンルームのドレスアップにも最適！

ドライビングの悦びが実感できる！ 違いが分かる大人のスポーツツアラー

Photo: 井上 誠
Text: 石川大輔



ブルー×ブラックのクロスステッチ仕上げとなるバケットシートは、身体にピッタリとフィットする形状となっており長距離ドライブでも疲れにくい



エレガントなスポークデザインが印象的なオールエイト。純正タイヤが使える18インチと迫力の20インチを設定。カラーはブラッククリアと切削クリアを用意



ノーマルの素性をしっかりと把握したうえで、本当に効果的なパーツのみ開発を進めていくのがプローバのスタイル。エンジンについては非常にデキがいいので、あえて吸・排気チューンのみに留めている



クランクケース内圧力を調整することで、エンジンのストレスを取り除くT-REV。レスポンスアップの効果が期待できる



純正エアバック対応のステアリングは形状にもこだわりグリップしやすい。スウェードやアルカンターラを使用した逸品だ

ラー、といった印象を受ける。

足元を飾るのはブローバオールエイトと名付けられた20インチホイールだ。なだらかなコンケイブを描くエッジの効いた都会的なデザインが、圧倒的な存在感を主張する。

外装ばかりに注目してしまいがちだが、実はこのデモカーの真骨頂は中身にある。スバル車を知り尽くした吉田寿博氏が37年間にわたって追い求めてきた、至高のドライビングプレジャー。これを達成するべく、ブローバらしい質感を重視したカステマイズが施されているのだ。

エンジンは、カーボンインテークダクト&スポーツマフラーで吸排気効率を高め、実用域でのトルクを上。ハイプレッシャーバイパスバルブで過給レスポンスを高めた恩恵もあり、アクセルに連動するかのような加速フィールを堪能できる。

足まわりはオーリンズDFVをベースにセッティングしたスペシャル仕立てだ。吉田氏自らが納得のいくまで走り込みを重ね、ドライバーが意のままにクルマを操れる爽快感のあるハンドリングに仕立て上げた。

さらにメンバークラウドをクロスマンバ・カラーで一体化するなどツボを押さえたチューンにより、高速道路でも路面にピタリと張り付くような安心感のある走りを披露する。

もちろん内装メイクも抜かりはない。アルカンタラ張りのステアリングやホールド性の高いバケットシートにより、スポーツマインドを刺激する室内空間にまともあげた。

そうしたトータルチューンで車格を上げたかのような乗り味に変貌を遂げたこのレヴオーグ。日常での快適性を損ねずに、ドライビングの楽しさをアップしたその仕上がりは、さすがスバル車のトップチューナーと感嘆せざるをえない。まさに至高の1台と言えるだろう。



SUVテイストを強めるオーバーフェンダーは、車検証の記載変更なしで装着できる手軽さも魅力。片側7mmワイドとなる



絶対的な強度不足が否めない純正スタビリンク。ピロ圧入式の調整タイプに変更することで、スタビ本来の性能を引き出せる



25段の減衰力調整機能を備えたオーリンズDFVキットは懐の深さを備えた自信作。ハイパコ製のスプリングもセットする



ローダウンサスのほか、約15mm車高を上げられるリフトアップスプリング(4万円)も用意するなど多彩なニーズに応える



排気効率アップを実現するマフラーは、大型サイレンサー採用によりジェントルなサウンドを奏でる。新保安基準対応品

Specification

●エンジン	スポーツエキゾーストキット	19万円
	エアインテークガイド	3万8000円
	スポーツエアフィルター	7500円
	ハイプレッシャーバイパスバルブ	3万8000円
	T-REV	5万9800円
●サスペンション/ブレーキ	オーリンズDFVキット	40万円
	ピロボールスタビリンク	3万2500円
	VA/AM用カラーキット	4800円
	スポーツブレーキパッド(フロント用)	1万6000円
	スポーツブレーキパッド(リア用)	1万4000円
●ボディ補強	クロスマンバ・カラー(フロント/リア用)	各2万円
●エクステリア	VM LEVORGボディキット	34万8000円
	FRアンダーリップスポイラー	6万2000円
	オーバーフェンダーパネルキット	16万円
	サイドアンダーステップ	6万5000円
	RRサイドアンダーステップ	5万1000円
	RRルーフエクステンション	5万6000円
	カラードワイドミラー【ドアミラー】	1万円
●インテリア	スポーツステアリングホイール	5万9000円
●ホイール	ブローバオールエイト(8.5J×20+45・1本)	7万円



カッコいいクルマを作るといのは、とくに難しいものではない。しかし、機能に裏付けされたカッコよさをカタチ造るのは難しい。

シムスは長年にわたって、スバル車をベースにコンペティションの世界で闘い続けているメーカーだ。そこで培われたノウハウを活かしているのが、シムスの市販車用アイテム。このレヴオーグにも、そういったアイテムが多数セットされている。まずは外装から見ていこう。

エアロパーツは前後のバンパースポイラーとサイドステップ、リアウイングという組み合わせ。素材はGFRPとなっているが、これはリズナブルであるということ、デザインの実現性に優れているということからの選択。シャープな造形は狙い通りの空力特性を実現するポイントとなっていて、ボディのフロア下を流れる空気まで計算に入れたパッケージは、トータルで装着したときに大きなメリットを実感できる。

機能面での注目は吸排気系のアイ



オリジナルのAERO SYSTEMの全パーツを装備することでスポーティさを存分に演出できる。とくにリアまわりの印象が強くなる

長期のテストを経て生み出されたアイテムは どれも確実に機能性を感じることができる

Photo: 高松 弘
Text: 塩見 誠



テムだ。まずインテークは、ノーマルのエアクリーナーボックスにピツタリと納まるエアフィルターを開発。それだけでも吸気効率が向上するのに加え、より高効率を狙いたいユーザーに向けてエアインダクションボックスも製作している。これはノーマルエアクリーナーボックスを流用しつつ、より効率よくフレッシュエアを取りこめるよう考えられているもの。そうすることで吸気音のサウンドレベルはノーマル並みのまま、ハイレベルのチューニングをした場合にも十分以上に対応できる高効率さを実現している。

排気系には114φテールを持つリアマフラーと、中間パイプ部にチャンバーを持つセンターパイプ&リアマフラーセットを用意。音量ではなく音質の改善とルックス面での強化を狙うのであれば、リアマフラーのみで、ミドルレンジの回転域でのピックアップのよさも合わせて実現できる。また走ることも自体を楽しみたいのであれば、センター&リアマフラーセットを装着するのがオススメだ。インダクションボックスと併用すれば、明らかな力強さ、レスポンスのよさが感じられるようになる。

そのほか、装着することでノーマルサスペンションの動きが大きく変わるボディダンパーも装着しておきたいアイテムだ。ボディ剛性を固めるのではなく、適度に締め付けることで振動の軽減や静粛性の向上、サスペンションの正確な動きを実現できるのが最大のポイント。

走りをはじめてすぐ、聡い人ならほんの数メートル動いただけでノーマルとの違いがわかるくらいに効果があるだけに、サスチューンを考えているのならまずこれをセットして、レヴォーグの基礎力を上げておく、ということからメニューを進めていくのがベターなステップだろう。



ノーマルボディのウイング部に重ねて装着することで、長いルーフが生み出す揚力を抑えてくれる。控え目なデザインだが装着効果は大



リアタイヤハウス内の空気を抜き、フロア下を流れてきた空気はディフューザー形状で素早く排出。ワゴンボディでの重要な部分だ



フロア下を流れる空気を乱さないフラットパネルと、タイヤの回転で発生する空気の乱れを整流する造形を組み合わせ。それがレーシーさも実現



中央下の開口部は鋭く区切られ、冷却風が確実にラジエーターに流れる。グリル部もルーバーとすることで抵抗を減らし風量をアップ

メインパイプ径は50φでテールのサイズは114.3φ。グラデーション塗装はノーマルリアバンパーへの装着でもルックスのアクセントに

サンバイザーを使うときにシムスのロゴが見えるファッション性の高いアイテム。写真はシルバーだがブラックもラインナップ



前後バンパー内に装着することで、ボディを適度に締め付け、乗り心地の向上や操縦安定性の向上などを実現。純正サスでも効果大



ボンネット直下のダクトのほか、アンダー部のフタを外すことで2方向からの大量吸気が可能に。ベースのボックスは純正を流用する



シムスでは現在、レヴォーグ用ブレーキキットを開発中。フロントには対向ピストンキャリパーをセットし、リアはその制動力に合わせてローターを346φへと大径化する予定。リアキャリパーはブラケットを使って移動する



Specification

●エンジン	NT AIR FILTER	7500円
	AIR INDUCTION BOX (エアフィルターなし)	7万9800円
	(エアフィルター付き)	8万4800円
	REAR MUFFLER	12万円
●エクステリア	EX CHAMBER CENTERPIPE&REAR MUFFLER SET	18万円
	AERO SYSTEM	
	フロントバンパー	8万円
	サイドステップ	6万8000円
	リアバンパー	8万円
	リアウイング	4万8000円
	AERO KIT A (フロント、サイド、リア)	20万円
	AERO KIT Rr (リアバンパー、リアウイング)	11万3000円
	AERO KIT Full (フロント、サイド、リア、リアウイング)	24万2000円
●ボディ補強	COX BODY DAMPER SETTING BY SYMS	11万円
●インテリア	SUN VISOR COVER	1万円 (左右セット)

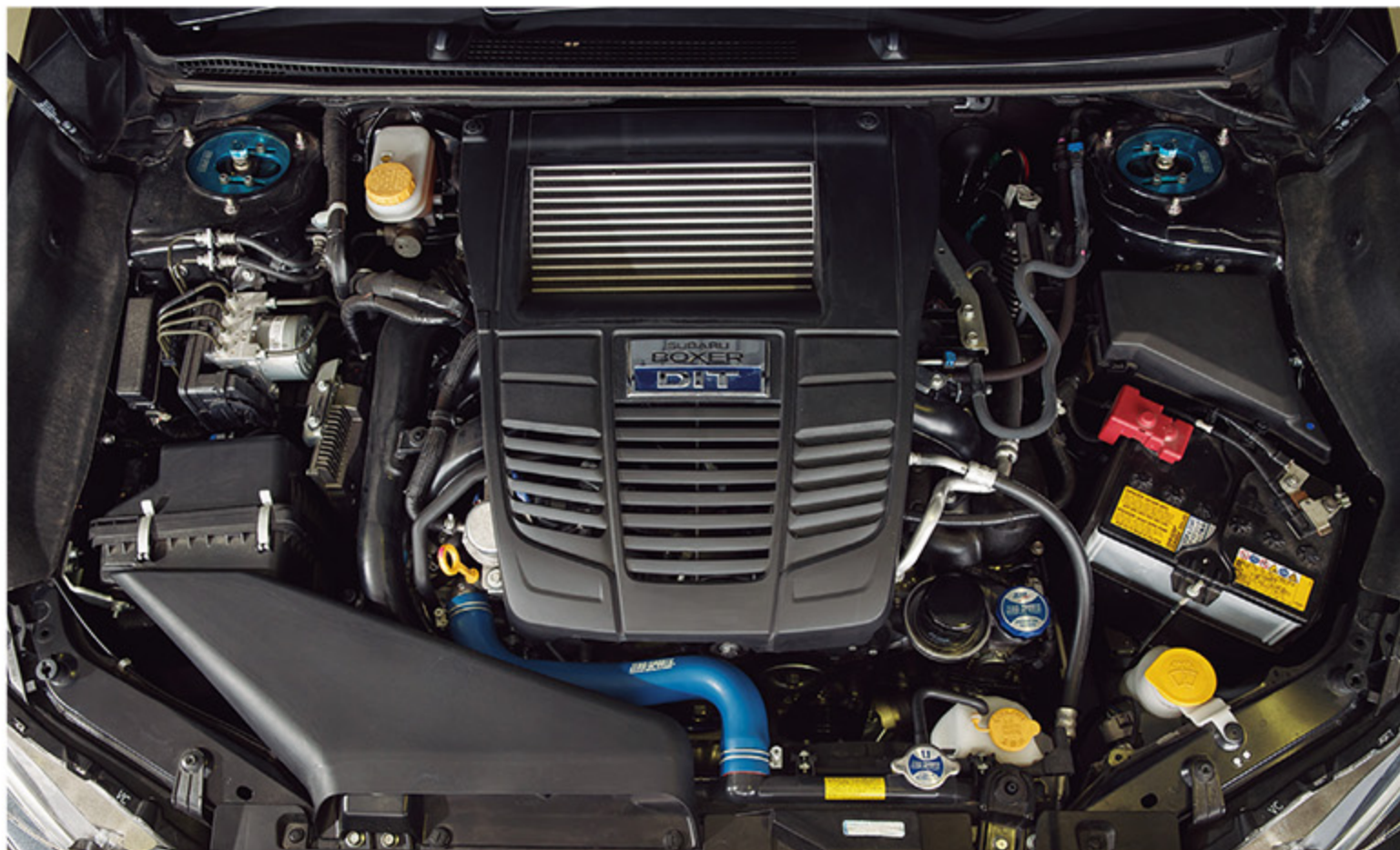
老舗のSUBARU専門メーカーでショッ
ップも構えているゼロスポーツ。フ
ァン待望となるレヴォーグ用のパー
ツ開発がスタートした。まずリリー
スすることになったのが、フロント
リップのエクステリアパーツだ。
レヴォーグの印象については、B
P/Bレガシイと同様でスポーテ
ィかつコンフォートで、デザインも
質感も完成度が高いと感じているそ
うだ。そのため、純正の良さを活か
したアイテムを開発したいというコ
ンセプトをもとに、まずはフロント
リップに着手した。
フルバンパータイプのエアロにす



車高は30mmほど落としているが、そ
れ以外はノーマル然としているリアま
わり。純正のスタイルを活かすという
のがゼロスポーツの精神になるので、
それを買っていることになる

純正のラインを最大限に活かすリップと 優れた機能性を持つアイテムを豊富に用意

Photo: 南 博幸
Text: 真鍋裕行



ラジエーター冷却水路内の圧力を調整するこ
とで、冷却水の沸点を抑制する。エンジン
ルームのドレスアップにも効果的



熱処理型のアルミニウム耐食性合金を使っ
たオイルフィラーキャップ。上面はエッチ
ング加工に加えてスピン加工を施している

エンジンルーム内は、シン
プルな作りとなっている。今後
は、コンピュータを含めて開
発を行なっていくそうなので、
リリースが期待される

サイドを装着することで、純
正バンパーにエッジを効かせ
たルックスになる。ガンメタ
リック塗装済みとなっている
のも特徴のひとつ



フロントリップはセンターとサイドの3分割構造になっている。好みによってセンターだけ
を装着することもできる



ると純正の持つスタイリッシュさと上質感が失われてしまうということ、リップタイプを選択。ただ、純正バンパーを延長させるだけのリップではつまらないので、センターと左右を3分割にしたという。見た目はノーマル然としているが、よく見るとエッジが効いていて、よりスポーティさを演出できる。オトナのオーナーでも満足できるエアロパーツといえるだろう。

加えて3分割にした理由としては装着後のメンテナンスにもある。リップスポイラーは、純正よりも地上高が低くなることもあり、下部を破損することもある。そのときに分割タイプならば安価で交換することが可能となる。そして出荷時にはガンメタリック塗装済みとなっているので、一部のユーザーは塗装する必要もない。そんなユーザービリティも考慮しているのがゼロスポーツのフロントリップの魅力でもある。

その他に新作となるのが、追加メーター用のメーターフード。純正メーターフードの右側に60φのアナログメーターを設置するタイプで、ドライバークの視界を遮らずに視認性が高いベストなポジションに置くことができる。また、エアコン吹き出し口の横に穴を開けると配線を通すことができるので、メーター後方に配線が見える心配もない。

レヴォーグ用のラインナップとしては、王道の人気商品となるラジエターホースや軽量のクランクプリー、フロアマット、N1エアクリナーなどが挙げられる。

今後もゼロスポーツらしい質実剛健で純正の良さを最大限に活かせるアイテムを開発していくという。開発がスタートしているコンピュータや排気系などがリリースされると、オーナーとしては面白い存在となること間違いなし。



水平対向専用に作られたエンジンオイルが「ZERO SP エステリスS」になる。エステルを使うことで保護性能と摩擦抵抗を低減する



耐摩耗性に優れた特殊化学繊維を採用。純正同様にストッパーホールを設けるほかに、裏面にスパイク加工ラバーマットを使用した



ドライバーの視界を妨げない場所に設置することができる追加メーターフード。60φの追加メーターをビルトインすることが可能



高負荷時や冷却水量増加時でもラジエターホースが変形することなく、冷却水の流れをスムーズに保つことができる

Specification

●エンジン	N1エアクリナー	5000円
	ラジエターホース	1万8000円
	WRCクランクプリー	2万7000円
	ラジエターキャップ	3000円
	オイルフィルターキャップ	1万円
●インテリア	シングルメーターフード	2万円
	ハイクオリティフロアマット	2万8000円
	カーエアコン用カーボンフィルター	5000円
●エクステリア	フロントリップセンター&サイド	6万2000円
	フロントリップセンター	3万2000円
	フロントリップサイド	4万4000円

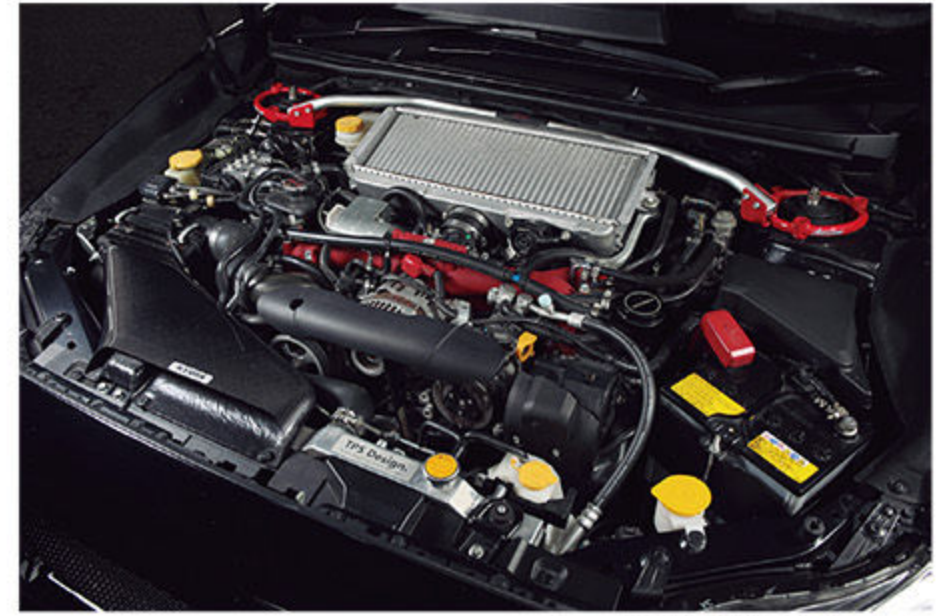


GTツアラーと位置づけられつつもMTモデルがないと判明し、スポーツワゴンとしての走りを期待していたユーザーたちから落胆の声も多かったレヴォーグ。チューナーとして、ユーザーとしてベース車両の魅力の引き出しへアプローチするオートプロデュースA3の武田代表も、そんな落胆をしたなかのひとつだ。

だがユーザーと異なるのは、過去に数々の理想を実現してきたスバル車チューナーとしてのノウハウと行動力。デモカーとして導入した2・OGT・Sのチェックを済ませると、驚くことにWRXでお馴染みのEJ20&6MTスワップへと取り組んだ。

ただ同じスバル車とはいえ、スワップ例がないなかでの作業は暗中模索状態。苦心の末ハーネスなど制御系には年式に近いVAB用、足まわりやLSDまで含めた駆動系とエンジンはGRB用を使い、リアブレイキなどとの兼ね合いからアイサイトの共存こそ諦めたものの、理想のレヴォーグを見事完成させている。

なお、そうしたスワップ作業と同時進行で開発されているオリジナル



ノーマル然と収められているが、搭載するエンジンはEJ20。同じ2.0ターボでもFA20とは段違いの痛快な走りが楽しめる

理想のレヴォーグ像を徹底追求し EJ20&6MT スワップまでも敢行!

Photo: 吉見幸夫 Text: 村田純也





オートプロデュースA3
武田雅博さん

「ないものねだりこそチューニングの醍醐味とスワップにトライしました。スタイリングも含め、これぞ求めていたレヴォーグです」

パーツの「AGRESS（アグレス）」も、レヴォーグの魅力をしっかりと高める逸品揃いだ。

他車でも定評のあるフロア下補強パーツで質の高いフットワークを構築したほか、WRXテイストを違和感なく注入できるエアロパーツも用意。なかでもエアロパーツはユーザー装着率の高いSTIのボトムパーツを外すことなく再利用できるように配慮した設計で、デリバリー開始直後からスポーティスタイルを目指すユーザーの注目を集めてきた。

ちなみに店舗施工限定＆価格問合わせとなるが、8インチモニター採用のナビをインストール可能としたカスタムメニューも要チェック。ノーマルのままでは7インチが限界となるが、WRXのエアコンスイッチやインパネ類を加工流用することによって、大型モニター化の進むイマドキアイテムが、一見ではノーマルのように収まるのだ。

このように、終始ユーザー視点でレヴォーグの魅力を底上げしているのがパーツデリバリーのメーカーであり、またニーズに応じたカスタムのチューナーとして活躍しているオートプロデュースA3だ。

EJ20&6MTスワップは価格面から簡単には手を出しにくいだろうが、パーツのチョイスやワンオフまで含めて、理想の愛車の追求において頼もしいパートナーになってくれることは間違いない。



フロア下補強は不満ポイントのみに投入しても満足度は高い。リアの頼もしさが増してからフロントへと取り組むのもありだ



地上高や無加工にこだわったボディサポートシリーズ。不快なリアのバタつきにはリアセッションサポートが効果的だ



EVCやタッチブレインはルームミラー上部へとインストール。視認性や操作性を変えず、シンプルにまとめる



ノーマルには存在しないシフトまわりは注目のポイント。8インチモニターをスマートインストールしたワザも要チェックだ



フロントはフレキシブルタワーバーのシャフト流用可能モデルも用意し、リアはフラットラゲッジを実現するレイアウトとなる



ワゴンという特性を考えれば、条件が変化しやすいリアは難関なポイント。走行ステータスを伝えてのセットアップが最適だ



WRXのイメージでデザインされたフロントバンパー。人気のSTIリップスボイラーが無加工で装着可能な設計となっている



STIエアロの流れをリアまで受け継ぐリアサイドアンダースポイラー。スポーティさとロワード感が高まる好アイテム



控えすぎず主張しすぎないシンプルなディフューザーを採用したリアバンパー。4本出し仕様のマフラーカッターも用意する

Specification

●エンジン	EJ20&6MT換装 TRS・アルミラジエター シムス・カーボンエアインダクションBOX プロト・軽量プーリー シムス・GRB用エキマニ AGRESS・デュアルエキゾーストシステム AGRESS・マフラーカッター	32万円 4万8000円
●サスペンション/ブレーキ	AGRESS・ダンパーキット AP RACING フロント6、リア4ポット	
●ボディ補強	AGRESS・フロントナックルサポート AGRESS・クロスメンバーサポート AGRESS・トライアングルサポート AGRESS・リアロアアームサポート AGRESS・リアメンバーサポート AGRESS・リアセッションサポート AGRESS・フロアサポート AGRESS・リアショックロアサポート AGRESS・リアショックアッパーサポート AGRESS・フロントショックアッパーサポート	2万6000円 2万4000円 2万4000円 2万4000円 2万6000円 2万8000円～3万円 2万2000円 2万4000円 2万6000円 2万6000円～3万円
●ホイール	RAYS・VOLKRACING ZE40	
●タイヤ	MICHELIN・PILOT	245/35-19
●エクステリア	AGRESS・フロントバンパー STI・フロントリップスボイラー AGRESS・リアバンパー AGRESS・リアサイドアンダースポイラー AGRESS・リアフォグランプキット	8万8000円 8万2000円 2万8000円 1万2000円
●インテリア	レカロ・スポーツスター AGRESS・フロアマット AGRESS・ラゲッジマット	2万4000円 1万6000円



ポテンシャルにふさわしい制動力を与えるべくAPレーシングを投入。電動サイドブレーキとの決別でアイサイトは断念した

スタイリングを整えるエアロパーツから高級感を生むインテリアパーツ、ブレーキキットやダンパーキットでの痛快なドライビングの演出など、トータルでクルマの魅力を引き出すスバルチューナーがK2ギア。レヴォーグに関して、デビュー直後から1・6&2・0と2モデルのデモカーを用意し、精力的なパーツ開発を行ってきた。

ということ、注目すべき部分は多岐にわたるが、なかでも見逃せないのは、手軽にスタイリッシュスポーツをコンセプトとして手がけたエアロパーツだろう。

レガシィなどでは優れたダクトワークで存在感を高めたバンパースポイラーがお馴染みのK2ギアだが、レヴォーグにはリップスポイラーや3ピース仕様のリアアンダースポイラー、アイラインにエアスクープガイドなどといったノーマル+αでいけるパーツを先行開発。一目瞭然のパーツを付けての大胆なスタイルチェンジよりも、素材の魅力を引き出す隠し味でスタイリングを巧みに洗練させている。

ちなみに、フェイスイメージを大きく左右するフロントグリルは新たにタイプIIも用意。ヘッドライト上部からセンターへと向かうラインとシンクロさせたルーバーで高級感を打ち出しただけでなく、FRPタイプにカーボンルーバー、カーボンタイプにFRPルーバーなどといったラインナップでオリジナリティを細やかに演出しているのだ。

なお、インテリアセクションで期待できるのは、近日発売予定のパドルエクステンション。このアイテムはニードパッドやマットプロテクターのように、平山代表が実際にデモカーを走らせて必要と感じて開発されたもので、ステアリングの握り位置を問わずにパドル操作をしやす

車格を熟慮した充実ラインナップで スタイリッシュスポーツを構築

Photo: 吉見幸夫 Text: 村田純也





ノーマルをアシストするシンプルデザインで仕上げたフロントリップスポイラー。フロントグリルはタイプⅠが装着されている



サイドセクションを引き締めるカーボンドアミラーカバー、ピンストライプ、ウインドモールといったアイテムもスタンバイ



フィッティングや輪郭にこだわって仕上げたエアスクープガイドは、クーリング性能を高めるべく開口角度にも配慮したもの



リアビューの印象がスポーティに進化するリアアンダースポイラー。マフラーを避けるように3ピース構成とした



ポリウレタンに頼らずステップ両端に与えたフィン形状でスポーティさを演出。乗降性も犠牲にならない好デザインだ

くするアイデア製品となっている。その優れた操作性はもちろんだが、インテリアイメージをくずさないフォルム、装着はステアリングを外すことなく貼り付けるだけという手軽さにも注目しておきたい。

このように、デモカーは見た目こそノーマル+αのシンプルさだが、ラインナップはオーナーが不満に感じるポイントを余さずケアする充実ぶり。ポテンシャル不足を痛感する1.6Lについては、ハイオク仕様で200psをマークするチューンドECUまで用意されている。愛車に不満を感じたら、まずはK2ギアのアイテムをチェックしてみよう。



サウンド、ルックス、排気効率にこだわったスベクネオファントムシステムキット。デュアルセンターパイプを採用する



消耗しやすい部分を保護するマットプロテクター、愛車をアクティブに扱える3Dデザインマットなど足元のアイテムも充実



好評のカーボンベゼルやスポーツステアリング、近日発売予定のパドルシフトエクステンションは機能美に優れたアイテム群だ



タイプⅠのデザインにルーバーを追加したフロントグリル・タイプⅡ。カーボン&FRPの配置を変えることもできる



排気効率向上をねらって42.8φで仕立てるEXマニはオーダー時のオプションとしてパッケージ巻き仕様も用意している

Specification

●エンジン	DIT用 エキゾーストマニホールド	9万8000円
●サスペンション/ブレーキ	Reiz車高調システムキット	23万6000円
	Reiz Brake System 330φ	25万6000円
●エクステリア	フロントグリル FRP	2万8000円
	アライン FRP	1万円
	リップスポイラー FRP	3万9000円
	カーボン	6万8000円
	サイドステップ	近日発売
	リアアンダー3点セット	近日発売
	ドライカーボンドアミラーカバー	2万5000円
	ドライカーボンドアミラーガーニッシュ	2万円
	ドライカーボンフェニールリッドカバー	1万5000円
●インテリア	Reizスポーツステアリング360F ナッパレザー	5万4000円
	ステアリングカーボンベゼル	2万5000円
	3D DESIGN MAT	2万8000円
	ラゲッジマット	1万5000円



K2ギア代表
平山清啓さん

「手ごろな価格やサイズ、手軽さにこだわってスタイリッシュなスポーツスタイルの実現を目指しました」

乗り心地を最優先に、高速クルージングの頼もしさも煮詰めたダンパーキット。好みにアジャストしやすい減衰力10段階調整



コントロール性と制動力を高めるブレーキシステムはフロントのみの設定。リアとのバランスに配慮してパッドは前後を用意

ブリッツが作ったレヴォーグをひと言で言えば「ふだん乗りが楽しいクルマ」である。もちろんノーマルもいい乗り味だが、ブリッツ仕様はそこに上品さと器用さを追加したもので、乗り味がいいだけでなく数種類の走りが楽しめる多面性を持ったクルマと言っているのだ。

では、その仕様について紹介していくが、まず取り上げたいのがサスキットのダンパーZZ-Rだ。

このシリーズはもともローダウンとストリートでの乗り心地のよさを両立させることを重視した設定で、それでいてワインディングなども気持ちよく走れる幅を持たせてあるセッティングになっているが、レヴォーグの場合はさらにアッパーマウントをピロではなくて強化ゴムにしたりと、乗り味の良さにさらに振った作りになっていた。

でも、ただ乗り心地がいいだけではない。ダンパーZZ-Rは減衰力が32段調整あり、減衰力設定を締めればスポーティさも増す。そしてデモカーにはダンパーZZ-Rの減衰力調整が室内から行なえるようにするオプションの「DSC Four」も装着しているのだ。例えば街中を抜けて郊外に出たとき、彼女や友人など、同乗者を送り届けたあとなど、乗り心地より気持ちいい走りを優先したいときにスイッチ操作のみで減衰力のセッットを変えることが可能。効果的にはSドライブに似たイメージだけに、スバル車には似合うアイテムと言えるだろう。

また、車高調整式サスキットはダンパーから音が出やすいが、レヴォーグは人を乗せる機会も多いという想定から音の発生にも気を使った作りをしている。つまりスポーティだけでなく上品に走れる設定なのだ。

このことだけでも乗ることが楽しくなるが、このクルマにはブリッツ

ストリートの快適さを意識した乗り味と ストリートで速いエンジン特性を持たせる

Photo: 服部真哉/犬塚直樹 Text: 深田昌之





DSC付きだと室内から減衰力調整ができるので走りながらでもセッティングが可能。ハード方向に振ればミニサーキットも十分こなせる

タイムアタック用のWRX STIで開発した形状を踏襲するエアロ。フロントバンパースポイラーとデイルイトのセット。価格は12万円



の人気パーツであるスロコンも付いているので、道路状況に合ったモードを選べばアクセルの軽い踏み込みで「スツ」と前に出るフィーリング。この加速感は排気量が大きいクルマのように気持ちがいい。

ワゴンであるレヴォーグはいろいろなシーンで使われるクルマだ。でも、これは実用車ではなくドライバー重視のスポーティカーでもある。それだけにブリッツがリリースするこれらの電子アイテムを装備して、シーンごとにクルマの性格を切り替えるという仕様はイメージ的にもマッチングがいいと言えるだろう。



DSCはコントロールユニットとショックに付くモーター部で構成される。モーターは各ショックに付くので4本別々に調整可能。減衰力設定のメモリー機能もある

Specification

SUSパワー スロコン
SCSハーネス スマートブレイン
NUR-SPEC C-Tiマフラー
ダンパー ZZ-R DSC
エンケイPerformanceLine 19インチ
ダンロップディレッツァ D102 235/356-19

ダンパーZZ-Rは価格14万5000円。DSC付きは20万5000円となる。減衰力は前後とも32段調整。スプリングは前後6kg/mmがセットされている



電子制御スロットルコントローラーのスロコン。オートを含めて20パターンのスロットル特性が選べる。価格は1万9800円



車体ECUから信号をスマホのアプリでメーター化するスマートブレイン。iOS、アンドロイドの両方に対応。価格は4万9800円。クリーナーはSUSパワーコアタイプLMを装着。繊維フィルターをステンメッシュで補強したモデル。ブルカラーが用意されている

欧州車っぽいスタイリングでもあるので、シンプルなスポークホイールもよく似合う。これはエンケイのPerformanceLine



せっかくのターボカーだからターボエンジンらしい「音」も楽しもう

排気がタービンにあたるターボ車はNAとは違う音質を奏でるだけに、マフラー交換は音の面でもらしが出る。ニュルスペックC-Tiはチタン合金テールとSUSステンのマフラー部で構成。VSは上品さを求めて鏡面仕上げのSUS304材で構成される



VM4/NUR-SEPC C-Ti
価格9万8000円



VM4/NUR-SPEC VS
価格8万8000円



VMG/NUR-SPEC C-Ti
価格9万8000円

HKSのレヴォーグ（V MG）は様々な媒体に登場してきたが、今回紹介する仕様はどこにも登場していない最新バージョン。ライトチューン仕様の最終形態と呼べるものだ。それでは早速、キモとなるアイテムの説明をしよう。それがメタルキャタライザーだ。

いわゆるスポーツ触媒と呼ばれている排気抵抗を軽減した触媒だが、メタルキャタライザーではセルと言われる内部のハニカム構造体をよくあるセラミックではなく金属製にすることで構造体そのものを薄くし、純正触媒では400セルあったところを300にまで減らしている。

これによって決められた本体でも排気の抜けを向上させている。それに加えてハニカム構造体に塗布する触媒コートもより高性能なものを使用している。

ちなみにHKSは自社で触媒開発用の排ガス試験設備を持っていて、効率アップと排ガス浄化については自社で徹底的にテストを行なっている。パーツとしての信頼性は非



HKSもスバル車に力を入れてきたメーカー。それだけにメカ的な部分だけでなくスバルオーナーの気持ちもくんだ性能を作る

メタルキャタライザーも装着し ライトチューン最終形態が完成

Photo/Text : 深田昌之

Specification

FA20DITノーマル
メタルキャタライザー
スーパーハイブリッドフィルター
スーパーターボマフラー
フラッシュエディター
スーパーファイヤーレーシングプラグ
ハイパーマックスM GTサスキット
横浜ゴム アドバンレーシングRS II
アドバンスポーツV105 235/40ZR19



常に高いと言えるだろう。
そしてこの効率アップをもっと有効に生かすために用意されているのがフラッシュエディターだ。

これにはHKSが製作したセッティングデータが入っていて、それを整備時などECUのデータを外部と通信できるように設けてあるOBD IIポートにつないで、フラッシュエディター内のチューニング用データをクルマのECUに書き込んでいくというもののだが、メタルキャタライザーに合わせて専用データが入ったフラッシュエディターも発売。これらを組み合わせることでメタルキャタライザー装着によって生まれたエンジン環境の余力を性能向上側へ使うことができるようになる。

そしてもうひとつ、排気効率の向上がキモになるこの仕様には同時にマフラー交換も行なうことを想定しているのだが、マフラーを換えることで音量が上がりすぎたり、こもり音がしたりと音の面で不快な思いをしたくないという人もいるだろう。

でも、そこも抜かりはなかった。HKSのマフラー作りでは効率アップはもちろん、パイプの長さやレイアウトで変化する音の周波数についても研究していて、ドライバーが心地いと思う音を作りつつ、こもりなど不快な音が出ないマフラーを作れる技術も持つ。それだけに音の面で快適性を損なうことはないだろう。これはハイパワーマフラーSpec Lとスーパーターボマフラーの両方に当てはまることだという。

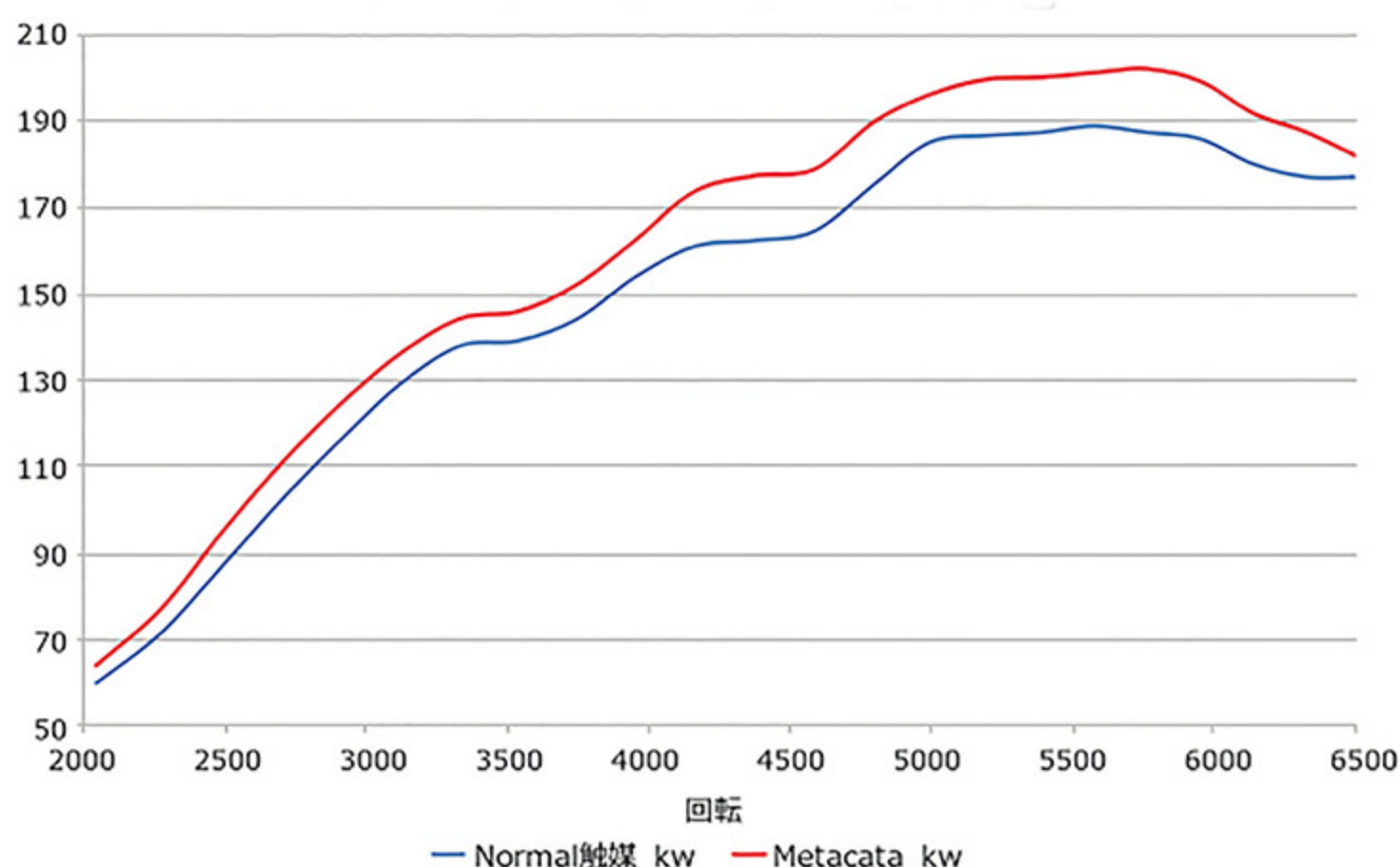
このようにどこか一部のパフォーマンスを高めるのではなく、パーツ交換に関連するほかの部位もそれに合わせるクルマ作りは、現代のクルマのチューニングには必須だけど、それを高次元でバランスさせているのがHKSのレヴォーグなのだ。



タービン位置的に触媒部は曲がりつきレイアウトになっている。それだけにここでの排気抵抗軽減の効果は大きいものだ



メタルセルを使うことでセルの壁を薄くでき、純正触媒より目を広く作れる。触媒自体も高性能にしている



HKS自動車開発部
赤塚達也さん

メタルキャタライザーやマフラーなどを開発する赤塚さん。音や排ガス浄化などの難題に取り組む技術者だ

排気抵抗が軽減されるメタルキャタライザー仕様は全線で純正触媒仕様を上回る。速いというより気持ちよく吹けるイメージだ

①吸入空気量測定の影響を及ぼさないのは純正交換タイプのクリーナー。HKSにはスーパーハイブリッドフィルターがある②メタルキャタライザーの効果を最大に引き出すフラッシュエディターがセットのエキゾースト&ECUパッケージ。14万8000円③フラッシュエディターのデータのphase2を使うときは着火性の高いスーパーファイヤーレーシングプラグへの交換も必要④CVTは多彩な変速プログラムが可能なのでエンジン効率のいいところをキープして走る特性。それとのマッチングも重要なポイント



こちらは静かさと上品なサウンド作りを重視したスーパーターボマフラー。音量だけでなくエンジン回転数ごとの音の鳴りかたまで研究して、作り込まれているこだわりのマフラーだ。価格は15万2000円



ハイパワーマフラー Spec Lは軽さとスポーティさが欲しい人向け。このマフラーも排気効率を高めるのはもちろん、マフラー自体の共鳴なども研究し、不快な音が出ない作り。メイン+中間パイプで価格は12万円



ハイパーマックスSpec Aは最新理論で作った究極のストリート用サスキット。監修はラリードライバーの新井敏弘選手が担当し、走りの楽しみも得られる内容。価格は20万円



215/50-17、225/45-18、235/40-19というサイズでテストしているので、インチアップしたクルマでもマッチングがいい。ここまでテストしているのはさすがHKSだ

2.0ℓ最高出力300psのエンジンを搭載したレヴォーグは登場時、そのスポーツ性に関心が集まった。当然並みのワゴンにはない速さは評価されたのだが、スポーツ走行をしたい場合、そのパワーだけでは足りない部分も見えてきた。そのひとつがハンドリング性能である。1977年の創業以来、長年スバル車とともにラリーやレース活動に積極的に取り組む老舗のキャロッセが感じたのは、ハンドリングのたるさだった。

レヴォーグはステアリングを切り始めてから、実際に曲がり始めるまでに若干のタイムラグがある。デモカーでもある2.0GT・SEYESightは、1.6ℓに比べて高性能スポーツカー並みのパワーと速さがあるだけにハンドリングのたるさが目立ち、そのミスマッチに歯がゆさを感じているユーザーは多いとキャロッセは考えている。

対策は前後サスペンションまわり



リアスタビライザーの後ろにパワーブレース（リアメンバー）も装着。同時装着で車体のロールを抑えることはもちろん、剛性がアップしていることでトラクションの向上にもつながるアイテムである。なお、すべてのパーツは特別な加工なしにボルトオン装着できるのも優れたポイントだ

サスペンションまわりを強化することで 隠れたドライビング性能と楽しさを引き出す

Photo: 高橋学、キャロッセ
Text: 阿部哲也

Specification

●エンジン	
水冷式エンジンオイルクーラー	5万8000円
ハイプレッシャーラジエターキャップ	2500円
スポーツオイルフィルター	2500円
ネオジムアルミドレンボルト	1800円
●サスペンション/ブレーキ	
STREET ZERO A	16万円
e-con2	4万7500円
BCS（ブレーキシリンダーストップバー）	8500円
●ボディ補強	
スタビライザー	フロント 2万6000円 リア 2万1000円
パワーブレース	フロントメンバー 1万7000円 フロントサイド 1万7000円 リアメンバーサイド 1万3000円 リアメンバー 1万7000円 リアエンド 1万7000円
ストラットバー	フロント 1万5000円 リア 1万5000円
●インテリア	
パドルシフトエクステンション	1万2000円
スポーツアクセルペダル	3800円
●その他	
オートレベライザーアジャストロッド（スーパージョイント）	5000円
バッテリーステー	5000円



の徹底強化である。ストラットバーの動きもわかりやすくなる。ややゴツゴツ感のあるノーマルサスペンションに対してキャロッセが提案するのはSTREET ZERO Aだ。ガス室とオイル室が分かれた複筒式のため、ガス圧を低く設定できるのが利点。あたりが柔らかくなることでゴツゴツ感を抑えることができ、かつストローク量も十分に確保。ボディ剛性が向上しているため、この機能を最大限に活かせるのだ。

こうして足まわりが改善されたことによって、グラウンド・ツーリングカーとしてのレヴォーグの潜在性能が引き出された。ステリングの入力に対してリアに反応するハンドリングは、スポーツドライビングの楽しさを実感できるだけでなく、高速道路走行時のレーンチェンジのしやすさなどの快適性ももたらし、路面との接地感もダイレクトに感じるため、総じて運転のしやすさが向上。また、しなやかに動くサスペンションは路面の凹凸もしっかりと吸収するため、街乗りでも不満のないドライヴが楽しめる。

スポーツワゴンというキャラクターゆえに、クルマを速くするためにパワー系パーツに目が行きがちだが、足まわりの強化などによってクルマは十分に速くなる。モータースポーツの老舗であるキャロッセは、その潜在能力を引き出すプロフェッショナルだ。ドライビングの楽しさをレベルアップさせたいなら、ぜひ検討に入れて欲しいブランドである。



車体先端の左右をつなぐことでボディの歪みを抑制するパワーブレースがフロントメンバー。ハンドリングもよりシャープになる



歪みが大きいトランク部分の剛性アップに欠かせないのがリアエンド。経年劣化によるリアまわりのヘタレも防ぐことができる



フロントとリアのサスペンションにはSTREET ZERO Aを装着。全長調整式の車高調整キットで減衰力は40段階で調整可能と、幅広いセッティングを試すことができる。ちなみにデモカーはフロントが純正比25mm、リアが30mmダウン。スプリングレートは前後6kg/mmとなっている。減衰力を車内から自動で調整できるe-con2にも対応



ストラットバーはフロントだけではなくリアにも装着済み。車体のねじれによるサスの機能低下を抑制してくれる。そのほか剛性やハンドリング、車体の一体感など様々な機能向上に寄与する



水冷式エンジンオイルクーラーを装備。スポーツ走行や真夏には必須アイテムだ。ラジエーターホースにつないでクーラントを供給する



減衰力を車内からボタンひとつで調整できるe-con2。いちいち外に出る煩わしさがなくなり、セッティングがより楽しくなる。メモリー機能も搭載している



ブレーキをかけたときのバルクヘッドのたわみを抑えるブレーキシリンダー・ストッパー。よりダイレクトなブレーキフィーリングに



さらにコントロールを楽しみたいなら同社製のLSD装着もおすすめ。高速道路から悪路まであらゆる環境下での安定性が向上する



純正にそのまま貼り付けすることができるパドルシフトエクステンション。太く長くなったことで、パドルの操作感が格段にアップする



ステンレス鏡面仕上げのスポーツアクセルペダル。手軽なボルトオン装着で、右足のコントロール性が向上。ドレスアップにもなる

一般的なオーナーでも非常に参考になり、真似できるのがカンサイサービスのレヴューグデモカーになる。

方向性としては、快適かつ快速のツーリングワゴンを作り上げることになる。そのために、まず着手したのがサスペンションとタイヤの変更。純正のGT・Sグレードに装着しているビルシュタインは、街乗りだとゴツゴツ感があり、高速を走ると粘りが足りないという。そこで、HKSのハイパーマックスIVGTを選択し装着。タイヤは、アウトバーンでも信頼性のある走りを披露するアドバンスポーツにした。これらのリプレイスに合わせてポイントとなるのがアライメントの調整だという。

車高をダウンさせたことによりキャンバー変化を規制し、キャンバー



車高も下げているが、純正とそれほど変わらない。そのため外観はいたってノーマルなルックスとなっている。純正然としているところもカンサイサービスのデモカーらしい

適切な補強と足まわり、CPU セッティングで 快速グランドツーリングを作り上げている

Photo: 南 博幸
Text: 南真鍋裕行

Specification

●エンジン	HKSスーパーターボマフラー HKSメタルキャタライザー HKSスポーツECU	
●サスペンション	HKSハイパーマックスIVGT	
●ボディ補強	Kansaiフロントタワーバー	1万9000円
	Kansaiリアタワーバー	2万2000円
	Kansaiフロントロアブレースバー	1万8000円
	Kansaiミッションメンバーブレースバー	1万8000円
	Kansaiリアロアアームバー	2万円
	Kansaiリアメンバーブレースバー	2万2000円
●インテリア	RECARO LX-F 110H Kansaiフロアマット フロント、リア (レッドステッチ仕様)	
●ホイール	YOKOHAMA ADVAN Racing RS II 19×8.5+51	
●タイヤ	YOKOHAMA ADVAN Sport V105 (235/40ZR19)	



はよりポジティブな方向にした。つまりキャンバー角を付けない方向に調整している。

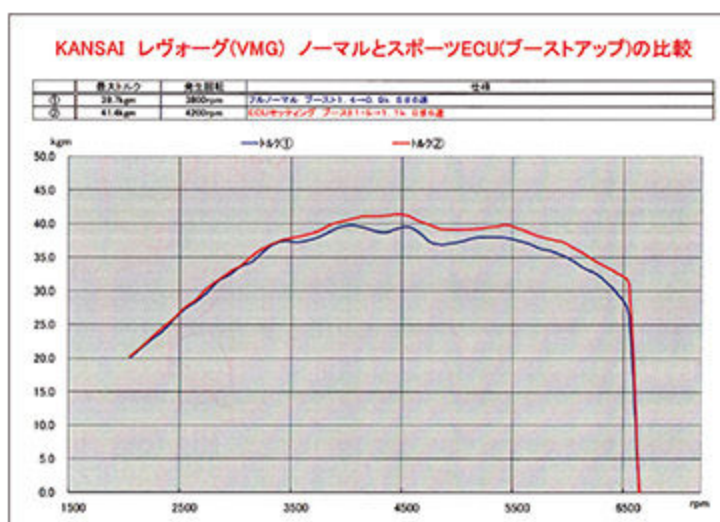
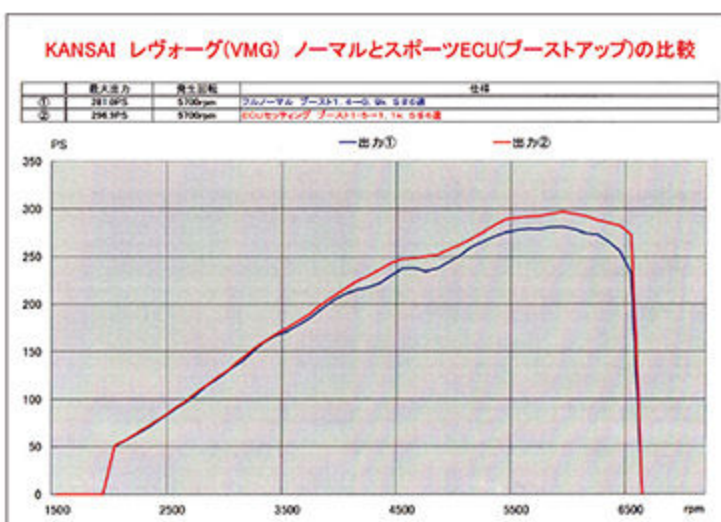
また、サスペンションとタイヤと合わせて装着すべきなのがフロア下の剛性パーツになる。ただし、闇雲にどこでも装着するわけではなく、フロントロアブレースバー、ミッションメンバーブレースバー、リアロアアームバー、リアメンバーブレースバーの4点だけで十分だという。レヴォーグは、剛性面ではハンドのあるハッチバック車なので横方向にタワーバーを装備したいが、フロア下は縦方向の剛性をアップさせるのがポイントになる。

これによりアクセルを踏み込んだときのトラクション性能が上がり、旋回時の俊敏性も向上している。

パワーアップについては、最高出力を上げるといっても低中速域のピックアップを改善し、乗っていて速いと感じるようなセットアップを行なっている。排気ラインは触媒からセンサーパイプ、リアマフラーまで一通り手が入る。触媒は、メタルキャタライザーに替えることで排圧が上がり、レスポンスの向上とともにピークパワーもアップする。

ECUはオリジナルのスポーツECUでセットアップしている。何度もシャシダイに掛けてセッティングを実施したそうで、燃費は落とさずに、レスポンスを向上させることに成功している。

このようにワンオフパーツや特別なアイテムを使うことなく、オリジナルパーツと市販品でセットアップを行なっているカンサイサービスのレヴォーグ。代表の向井氏によると「長距離を気持ちよく快速で走るにはもっとも適したクルマです」と、その仕上がりに太鼓判を捺している。ぜひ、レヴォーグオーナーに真似してもらいたい1台といえる。



純正の最高出力が281.0psに対して296.9psと約15psアップ。最大トルクは39.7kgmに対して41.4kgmと1.5kgmほどアップしている。中間から高回転域にかけて全体的にパワー／トルクともアップしていて、ドライバーなら誰でも体感できるほどの違いとなる

マフラーはHKSのスーパーターボマフラーを装着。室内へのこもり音を徹底的に排除したことで、パッセンジャーも快適に乗ることができる



リア開口部が大きいレヴォーグなので、リアのタワーバーは効果を発揮する。ボディのよれを抑えるには必須なアイテムといえる



フロントまわりは、縦方向に2本の剛性パーツをセットした。フロントロアブレースとミッションメンバーがそれで、俊敏性を向上させる



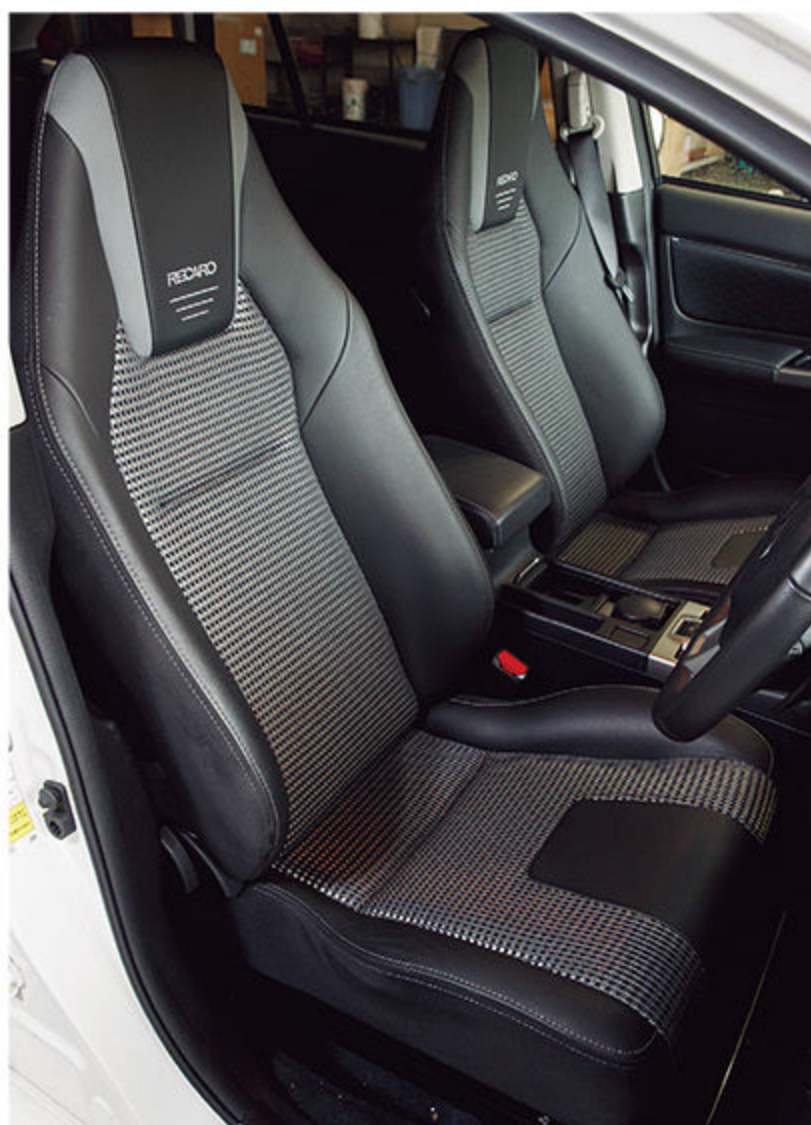
リアまわりにはリアロアアームバーとリアメンバーブレースバーを装着。縦横の両方向で剛性を高めることでボディのよれを抑えた



触媒はHKSのメタルキャタライザーを採用。タービン容量が小さいので、最高出力はアップしないが、高回転域の伸びが変わるとい



センターパイプには膨張管をセットしている。このような二重構造とすることで、リアシートまわりに発生するこもり音を抑制している



フラッシュエディターもセットしている。細かいセッティングがモニター上でできるので、ドライバーも任意に操作することが可能

純正シートはパワーシートで機能性は高いが、ホールド性に欠けている。そのため、リクライニングタイプのRECARO LX-F IL 110Hを装着

サスペンションは、快適性と高速域のダンピングを両立させたハイパーマックスN/GTを装着。街乗りでも高速でもベストな乗り心地



テレビキットや車両の死角を確認するカメラキットなどのカーAV機器を多数ラインナップしているデータシステム。テレビキットやカメラ、アダプターなどの品ぞろえは幅広く、そして対応車種は多彩だ。データシステムは、このようにカーAV機器を取りそろえているイメージが強いが、以前からエアロパーツや内装パーツも手掛けている。最近では、今回紹介するレヴォーグを始め、スバルBRZ、ロードスターなどのアイテムをリリースする。レヴォーグ用のアイテムは、発売当初から開発がスタートし、すぐさま発売が始まった。定評のあるTVキットやカメラ類、そして内外装のアイテムと順次、品ぞろえも増えて



リアスタイルはノーマルのままなので、個性的なフロントフェイスに比べると大人しく見えてしまう

高級感をかもし出す内外装アイテムに加え 定評のあるセーフティパーツを用意

Photo: 雪岡直樹
Text: 真鍋裕行

Specification

フロントリップスポイラー	5万円
フロントグリル	(塗装なし) 3万3000円 (塗装済み) 5万円
サイドカメラキット	1万8858円～
エンブレムカメラキット	2万1800円～
マルチファンクションディスプレイ用	
サイドカメラ入力ハーネス	1万4800円
メーターアンダーパネル	3万3000円
ディスプレイバイザー	3万4000円
インストアッパーカバー	2万1000円
レジスターアウターパネル	3万2000円
インストアアウターフィニッシュパネル	2万3000円
シフトインジケータカバー	4万9600円
センターコンソールロアカバー	5万2000円



オリジナル塗装とメッキモールで高級感を演出しているグリル。商品は、つや消しブラックの塗装済みか未塗装から選ぶことができる



フロント前方とサイドに張り出した形状を持っているフロントリップ。材質はFRP製で、黒ゲルコート仕上げとなっている

オリジナルのインテリアパネルは7つのアイテムがある。センターコンソールなどの大きな部分を変えることで、質感は飛躍的に上がる



欧州の高級スポーツカーが純正で採用するウルトラスエードを使ったインテリアパネル。あえて外装色と違うカラーを選ぶのもあり



メーターアンダーパネルもウルトラスエードの商品が選べる。メーターへの反射を抑えることができる機能面も併せ持つ



きた。そして、現状でもっとも新しいアイテムが「マルチファンクションディスプレイ用サイドカメラ入力ハーネス」になる。

その名の通りセンターに設置されているマルチファンクションディスプレイをモニターとして使い、画像を写すことが可能になるアイテム。データシステムでは、ミラーに装着するサイドカメラを用意しているの、デモカーはサイドカメラと接続させて、車両左側に画像をディスプレイに写していた。

スバル車は三角窓が設置されていて、左右の見切りは比較的に良いのだが、それでも背の低いドライバーだと見にくいシチュエーションはある。どんなときでも死角を映してくれるこのサイドカメラがあれば、駐車などのストレスが軽減されるはず。

またリアカメラの「新型エンブレムリアカメラキットRCKシリーズ」もアップグレードされたモデルになる。従来品はカメラの角度が固定だったが、このモデルはボール形状の小型カメラを用いることで任意に角度が調整できるようになった。

これらの機能品とともにレヴォーグ用でお勧めしたいのがインテリアキット。手触りが良く質感の高いウルトラスエードという最高級品を表皮に使ったパネル類で、9色のカラーバリエーション、全7箇所のアイテムが用意されている。

その他にはフロントまわりの外装パーツが目玉。純正でもグリルの縁はメッキとなるが内部のフィンがメッキではない。そこに目を付けてメッキモール化して存在感を引き上げているのだ。フロントリップは、ディフューザー形状となっていて、アグレッシブさを強調できる。

このように内外装からAV機器に渡るまであらゆるパーツをリリースするのがデータシステムになる。



サイドカメラは、ミラーのマウント部分に装着するタイプのカメラになる。カメラは左前輪付近を映し出し、駐車時の死角をなくせる。カメラの画像は、どのモニターにも写せるが、デモカーはマルチファンクションディスプレイに入力している



後付けとなるがエンブレムを貼れるスペースがあるエンブレムリアカメラキット。2016年1月に販売が始まったリニューアルモデルは、カメラの角度を手動で調整できるようになった。カメラで映した画像はナビゲーションのモニターに入力している。エンブレムはカメラキットには付属しないので、注意してほしい



ここで紹介する2台のレヴォーグだが、手前の白いほうがスーパーオートバックス東京ベイ東雲のスパル車チューニングブランド「East Cloud 東雲」のデモカー。そして赤いほうはスタッフの所有車だが、こちらは正規デモカーとは違う路線でクルマを作り、得た情報をユーザーにフィードバックしているという準デモカー的な存在である。

そんな感じで積極的にレヴォーグチューンに取り組んでいるが、ここにはもうひとつ強みがあった。それが多くのメーカーの製品を扱うSA東雲が母体だけに数多くのパーツをニュートラルな目で見ることができ、扱う機会も多いためノウハウをたくさん得られる。するとクルマ作りの引き出しが増えるので、ユーザーの要望に対してのパーツセレクトもよりの確になってくるのだ。

ただ、そうはいってもスポーツチューン仕様のクルマを作るうえで重要なのは高い次元でのデータだ。そこで正規デモカーは4月に筑波サー



SA東雲は合法チューンしか扱わないので、クルマの知識があまりないユーザーでも安心してチューニング、カスタマイズの相談ができる

走りと快適性の両方から探る 新世代スポーツワゴンの作り方

Photo/Text : 深田昌之

Specification

East cloud DELTABOX ECU
HKS メタルキャタライザー&ハイパワー SpecL
マフラー H HKSハイパーマックスⅣ GT オリジナルセッティング
Eastcloudアーシングキット
EastcloudCVTクーラー
Eastcloudオイルクーラー
エンドレスMONO 6スポーツキャリパーキット
Eastcloudメーターフード・グレード
エンブレム・LEVORGエンブレム
レカロLX-F



キットで開催したハイパーミーティングでサーキットテストを敢行。

テスト時の仕様はこのページで紹介しているもので、エンジンはFA20DITノーマルで、排気系をHKSのメタルキャタライザー、ハイパースペックに変え、Eastcloud東雲のオリジナルECUのDELTABOXでセッティングを行なう。サスキットもHKS製で減衰力はオリジナル。そしてブレーキはフロントにエンドレス製モノ6スポーツを装着している。

そしてテスト走行の結果はというと、DELTABOX仕様のデータでの高負荷連続走行でもエンジンに不具合はないし、パワフルなところも確認できた。しかし、4月の気温で約10分の連続走行をするとCVT油温が警戒値まで上がってしまった、エンジンチェックランプが点く症状が出てしまい、加えてエンジン油温も厳しくなってきた。そこでその対策としてCVTクーラーとエンジンオイルクーラーを開発し発売した。

このほかサスやボディ剛性についてはまったく問題がなかったということなので、サーキット走行まで考えたクルマ作りをするのならオイルクーラーとCVTクーラーを付ければ対応可能という結論を得た。

あと、レヴォーグに限らずアイサイト付きのスパル車オーナーにとって、車高ダウンやキャリパー交換とアイサイトの動作について興味あるところだろうが「このクルマでは」不都合は出ていないという。ただ、ここはシビアな部分なので、詳しく知りたい場合は来店して直接スタッフに相談することを勧める。

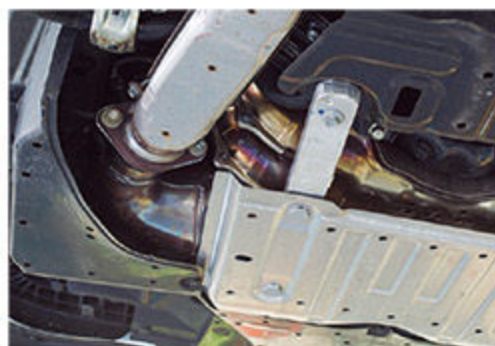
とにかく、レヴォーグは多目的に使えるクルマだけにオーナーごとに理想が違うだろう。でもそれに対応しても引き出しの多いEastcloudなら対応してくれるはずだ。



下がエンジンオイルクーラーで、上がCVTクーラー。街乗りでも油温上昇が抑えられるので、低粘度オイルでの安心感も高まる



基本的な部分ではアースングも行なっている。FA20DITとFB16DITの両方に適合。Eastcloud東雲限定発売で1万8000円



メタルキャタライザーはボンとパワーアップするパーツではないが、排圧の軽減はエンジン、タービンの負担を減らす効果もある



触媒はHKSのメタルキャタライザーを装着している。DELTABOXではこのパーツ装着状態に対応したデータも用意している



ECUはEastcloud東雲オリジナルのDELTABOXを施工する。このECUに関してはECU企画内にて紹介している

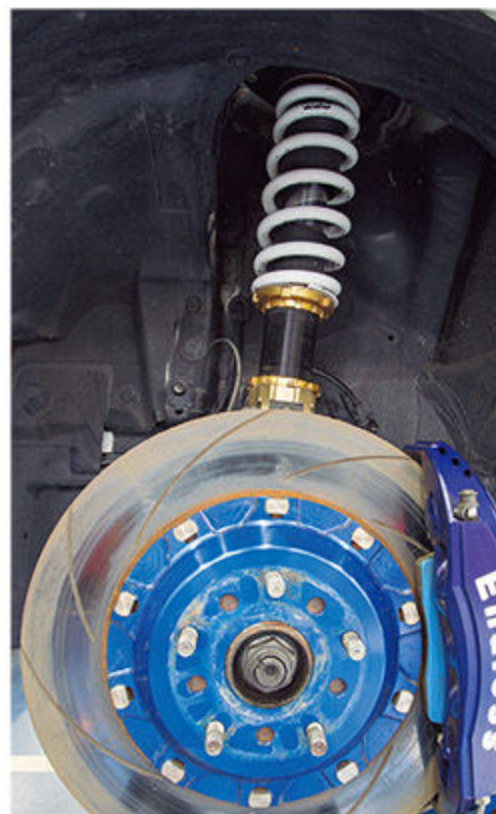


タイヤはミシュランのパイロットスーパースポーツ。サイズは225/45ZR18だ。キャリパーはエンドレスのモノ6スポーツ

オリジナルアイテムのメーターフードはピアノブラック塗装だが、インナー部は写り込み防止のためオフブラック仕上になる



サーキット仕様だが、そのままでもストリートで使用可能。車高の設定は法令の範囲で収めてあるので扱いにくさもない



サスキットはHKSのハイパーマックスだが、レガシィの時代から積み重ねたワゴン流の設定ノウハウがあるのでオーダーが得意



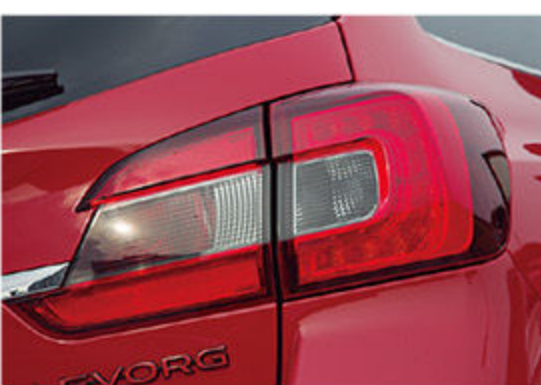
オリジナルのエンブレム。車名ロゴはボディ色に合わせて製作も可能。グレードエンブレムも人気だという



撮影時はサーキット仕様のままだったのでフルバケが装着されていたが、ふだんはリクライニング式のLX-Fを装着している



テールのスモーク化やベースが赤いスパルマークなど気になる小物類も取り扱う。スパルマークはほかの色も製作可能とのこと



スタッフ所有だが準デモカー的存在。サスキットはサーキットユーザーに人気のスピリット製を装着。マフラーは柿本改製



かつては三菱のクルマを中心にカスタマイズを行っていたYRアドバンスだが、BRZの登場とともにスバル車のカスタマイズにも着手。WRX STIに続き、レヴォーグのパーツ開発も始まった。

BRZ用パーツの開発初期こそ慣れないスバル車に戸惑ったが、次第にその特性を理解し、同社が得意とする「かゆいところに手が届く」パーツの開発が進む。代表の山下氏自らが開発車両に乗り、気になる部分から主に手をつけていく。

今回のデモカーのエアロはバリス製。フロントリップやリアウイングは純正色塗装でさりげなくノーマル風の仕上げ。ホイールはレイズG50 19×8.5J+44を装着している。

サスペンションはオリジナルのYR・SSエディションで、スプリングレートはフロントが9kg/mm、リアが7kg/mm。リアスタビリンクも



派手さはないが何か違うと感じさせるリアスタイル。リアフォグ部分がクリアなのもポイントのひとつ

ノーマル+αの気持ち良さを手に入れるため かゆいところに手が届く輝くパーツたち

Photo / Text : 雪岡直樹

Specification

●エンジン	オイルレベルゲージフック	3000円
	バッテリーホルダー	6000円
●エクステリア	ブリッツ NUR SPEC C-Ti	10万5940円
	バリス フロントスポイラー	カーボン 8万2000円
		FRP 5万5000円
	バリス リアルーフスポイラー	カーボン 7万8000円
		FRP 5万2000円
	牽引フック	1万2000円
	ナンバーオフセットステー	6000円
	汎用ナンバーフレーム	2400円
●インテリア	Aピラーカーボンメーターフード	1万7000円
	フロアマットVer.2 スタンダード	8000円
	パターン	1万3000円
	デラックス	1万6000円
	トランクマットVer.2 スタンダード	8000円
	パターン	1万3000円
	デラックス	1万6000円
●サスペンション/ブレーキ	車高調 YR-SS Edition	18万円
	リアスタビリンク	1万6000円
	レバライザー調整ステー	3500円
●タイヤ	GRBインプレッサブレンボキット (フロント)	
●ホイール	ブリヂストン エルブランツEG1 245/35R19	
	レイズ G50 19×8.5J+44	



バリス製のフロントリップスポイラーも純正色塗装。押し出し感をうまく抑えている。ナンバーオフセットステーも装着して個性的なマスクを表現している



バリス製のリアルーフスポイラー。純正色に塗ることでノーマル風だが、後端に向かって跳ね上がるデザインはアグレッシブさとエレガントさを兼ね備える

オリジナル車高調のYR-SS Editionは前後とも倒立式で減衰は15段調整。キャンバー調整のピロアッパー、スタビリンク付き。フロントが9kg/mm、リアが7kg/mmのパネレートは±1kgまでは変更可能というのは嬉しい配慮



東京都日野市旭が丘3-3-19

中央道八王子インターからも近く、神奈川県からも近い立地。アットホームな雰囲気があふれる店内



Aピラーカーボンメーターフードにはφ60のメーターを装備できる。今回はPivot製のブースト計と水温がダブルで表示できるタイプの装着する

装着されているおかげでリアの足まわりが落ち着き、乗り心地や走りやすさが向上する。さらに、車高が下がってヘッドライトが下向きになってしまふのを調整するレベライザー調整ステーが装着されていて光軸がずれる心配もない。

ボンネットを開けるとオイルレベルゲージフックやバッテリーホルダーが輝き、エンジンルームに華やかさをプラス。インテリアではAピラーのカーボンメーターフードや、独特のダイヤデザインが施されたオリジナルのフロアマットが足元を飾る。

フロントフェイスのナンバーオフセットステアは、ラジエターへの空気の流れを邪魔しないように、上方向に最大60mmアップさせることができる。これは元々、BRZでサーキット走行の際にナンバーを外すことが多く、ネジ穴を壊さないようにとの知恵から生まれたものだ。

気持ちよく走れるように車高もダウンしているが、ドライバーはもちろん、パッセンジャーからも不満の声が上がらない仕上げにも気を配っている。さりげなくエア口をまとめ、派手になりすぎないスタイルは大人の仕上がりと言えるだろう。今後もユーザーが気になる部分を中心にパーツ開発を行なっていくという。



アルミ削り出しのアルマイト加工が施されたバッテリーホルダー。エンジンルームのドレスアップパーツとしてもおすすめ



激しい走りをした際に、オイルレベルゲージの抜けを防いでくれるオイルレベルゲージフック。サーキット走行には必需品だ



GRBインプレッサのブレンボキット移植で制動力が格段にアップ。EyeSightに影響はないというが、取り付けは要相談



レイズG50 19×8.5J+44、ブリヂストン エルブランツEG1 245/35R19で足まわりを華やかに演出



ブリッツのNÜR SPEC C-Tiは見た目の派手さでチョイス。しかし音量も抑えられており、ノーマルのような静けさ





日常的に100℃を超える水温問題はTPSデザインのラジエーターで対処。マフラーはリアピースのみで、効きに加えて費用対効果もケア

BP/BL時代のレガシイチューンで一時代を築いた仙台に本拠を置くサイバーR。「同じレガシイでもBRにはまったく触手が動かなかった」という同社が、満を持してレヴォーグチューンに着手。しかも、ベースに選んだのは1.6ℓエンジンだ。これをベースに、「レギュラーガソリンで乗れる燃費のいいターボ車」という枠をはみ出すことなく、楽しく走れるマシンメイクを目指している。

現在はひと通りエクステリアパーツをリリースし、夏すぎから走り系のパーツ開発をスタートするそう。プロジェクトリーダーの遠藤さんは、「まずはサスペンションですね。スプリングを試作しましたが、ストローク量不足という問題が解決できないので、車高調を作る予定です。つぎにエキマニで排圧を下げて、上まで回せるような特性にしたいですね。集合部を長くとれるようなものを目指しています。CPUはもちろんレギュラー仕様を維持するつもりですよ」と語ってくれた。

2ℓエンジンには豊富なノウハウを持つサイバーRが、あえて挑む1.6ℓ。仕上がってくるパーツは、通り一遍のものであるはずがない。ぜひ期待しておこう。

あえて1.6ℓエンジンでトライする “走って面白い”レヴォーグメイク

Photo: 小竹 充 Text: Minks

Specification

●エンジン：サイバーR・1.6ℓ専用スポーツエキゾーストTi-C (9万6000円)、TPS Design製アルミ2層式ラジエーター (9万8000円)、HADDOO
●サスペンション/ブレーキ：サイバーR・オリジナルスプリング (試作品)、CotoSports・リア330φ大径ローター●エクステリア：サイバーR・ビッグバルジ カーボン (4万2000円)、サイバーR・スポーツグリル集Ⅱ FRP (3万3000円)、サイバーR・207ルックバンパーサイドダクトフロント用セット (1万6000円)、リア用セット (2万円)、サイバーR・サイドアンダースポイラー FRP (3万9000円)、サイバーR・リアサイドアンダー (3万円)、サイバーR・リアセンターディフューザー (3万6000円)、サイバーR・リア3D-GTウイング FRP (6万8000円)、サイバーR・ドアロック&ドアミラークロースシステム (1万3800円)、サイバーR・フロント可倒式サーキットフック (1万4000円)



ホイールはAME・CDF1の18インチ。リアブレーキのみコストスポーツのキットで330φ化している。前後ブレーキバランスに効果大だ



北米からの問い合わせが多いためという純正形状のカーボンスクープは3万9000円。クリア塗装は別途 (1万5000円)



サイバーRらしい、3D形状のリアウイング。ハイマウントも移植できるので、法規上の問題もまったく心配ない



ユーザーが非常に多い、STIフロントリップスポイラーの装着を想定したアイテム。STIリップからの流れを受けとめる



グリルはアッパー部にアクセントを置いた個性的なデザインを採用。FRPとカーボンの2タイプが用意される



STIがリリースしたWRXのコンプリートカー S207。そのダクト形状をモチーフにしたスバルファン垂涎のアイテム。小さいパーツだが、満足度は高いはず

サイバーR
遠藤ふみおさん

「東日本大震災のダメージから、周辺の協力もあってようやく持ち直してきました。これからのパーツにもぜひ期待してください」



ダムドのステアリングはロングクルージングしても疲れにくいと好評。ステアリングベゼルやプッシュスターターはオリジナルだ。

Specification

●エンジン：シムス・エアインダクションボックス、サムコ・インダクションホース（1万4000円）、AVO・インタークーラー、フジツボ・エキマニ、シムス・マフラー、ガレージNOB・2層アルミラジエター（10万円）、ガレージNOB・プーリーカバー（4500円）、ガレージNOB・アルミドレンボルト（3800円）、ガレージNOB・バッテリーホルダー（9000円）●サスペンション：ガレージNOB・レヴォーグ専用アラゴスタサブタンク付き（41万円）、●ボディ補強：ガレージNOB・リヤタワーバー（1万5000円）、ガレージNOB・リヤメンバークラッシュ（1万8000円）、ガレージNOB・SBR-V（1万5600円）、ガレージNOB・RFEB（2万1500円）、ガレージNOB・フロントスタビリンク（4万5800円）●エクステリア：シムス・フロントバンパー/サイドステップ/リアバンパー/リアウイング ●インテリア：ガレージNOB・プッシュスタートスイッチ（6000円）、ガレージNOB・フットレストガイド ブラック&レッド（4200円）



LATEST・DEMO CAR

SUBARU LEVORG

ユーザー目線でアクティブに活用！ 気になるノウハウが満載のデモカー

Photo：吉見幸夫 Text：村田純也



オリジナルのプーリーカバーやフィルターキャップをセット。本来のエンジン性能を発揮させる吸排気チューンにこだわった

吸入空気温度や効率面でシムスのエアインテークシステムを推奨。ピックアップにはサクシジョンの見直し効果的と考える



19インチを履きこなしてもアクティブに走ることができる車高セッティング。やや腰高だが高速クルージングでも安定挙動だ



夜間の視認性を高めるべく、バックフォグ部にHIDバックランプを追加。こうしたワンオフカスタムも手がける懐の深さがある

市販されるアイテムをデモカーで吟味し、こだわるべきポイントにはオリジナルパーツを開発・投入するガレージノブ。デモカーとして導入したレヴォーグの2.0Lモデルは「パワーと使い勝手のバランスが絶妙」と高評価。代表自ら釣りや雪山までアクティブに愛用している。

さて、ここで注目してもらいたいのはフットワークのセッティング。シムスのフルエアロをまとっていることで見落としてしまうかもしれないが、じつはオリジナルセッティングのアラゴスタ製ダンパーキットを投入してフロント35mm、リア40mmの車高アップが施されている。

これはアクティブユースの実用性を底上げするためのセットアップだ。ダンパーによる挙動の安定性確保やアイサイトの動作確認も抜かりなし。フットワークチューンIIローダウンというイメージだが、ベース車両の魅力を高めるこうした柔軟なアプローチは積極的に評価したい。

ちなみに、こうしたスタンスはフットワーク以外にも存分に発揮されている。愛車のパツチヨイスに悩んだら、ユーザー目線でレヴォーグの魅力を引き出してくれるガレージノブに相談してみるといいだろう。



アラゴスタのオリジナルセッティングでチョイ上げ車高を実現。フロントロアームブッシュはスーパープロ・ポリウレタンブッシュへ変更。また、ブレーキに関してはグローバルが開発に協力し、LS460キャリパー&357ローターをインストールした

TUNE



ECUとはエンジンコントロールユニットの略語だけに、主な仕事はエンジンを制御している電子系パーツをそのときの運転状況に合わせて動かすことだ。

ところが最近のクルマは環境保護や燃費の目標値が非常に高いので、エンジン単体の動作を見ているだけの制御系ではその目標を達成できない状況になっている。

そこでレヴオーグも含めたいまのクルマはエンジン、ミッション、ボディ電装系などがそれぞれコンピュータを持ち、各ユニットは車載ネットワークでつながれECUが統括するというシステムを組むことで、よりきめ細かく効率のいいエンジン制御を可能にしている。

そんな感じではいろいろとハイテクな制御になっているレヴオーグの電子制御だが、それだけにECUチューンでできることも増えていた。

ひとつの例がクルーズコントロール機能。レヴオーグはアイサイトの機能を使い、設定した速度の範囲で前走車を追従するタイプのクルーズコントロール機能なのだが、ECUチューンによって、その追従できる速度を引き上げることが可能になる。もちろんアイサイトのプリクラッシュブレーキ機能やレーンキープアシスト機能は正常に働くので不自由さが出ることはない。スードライブも各モードの特性を変えられるので、モードごとの特性を自分好みに変更することもできるのだ。

さらにECUは、ステアリングスイッチでブースト制御の上限値を変更するということもできる。

このように車載ネットワークでつながっているからこそ実現できる機

新たな走りを創造する LEVORG流

FB16&FA20[DIT] エンジン

ECU

最先端のエンジン制御技術と向き合う 新しい視点のECUデータ変更法とは

アフターパーツが豊富に販売されているレヴォーグだけに
チューニングしようと思ってもどれを使うか悩む面もある
そんなとき選択肢の上位に入れて欲しいのがECUチューンだ
これは速さに加えて使い勝手まで向上させられるアイテムである



能があるのも利点なのだが、これだけの機能変更を行なうのは簡単なことではない。なにせECU内のデータの量も膨大で、加えてツールソフトで変更できるでパラメーターの数も非常に多い。

しかも例えば可変バルタイの設定データを変更しようにも、そもそもバルブタイミングが、エンジンに対してどう作用するかを理解していないと数値を変えることもできない。つまりできることは多いのだけど、データ変更の難易度は以前とは比べものにならないほど上がっているということだ。

それだけにレヴォーグのECUチューンは作り手の個性というか、ECUチューンでどんな性能を持たせたいのかが分かれているようなので、ECUチューンを行なうときは価格やどれだけ速くなるかという面だけでなく「コンセプト」についてもリサーチして、自分の考えに近いものを選ぶというのがいいだろう。

さて、次のページからはECUチューンの実例を紹介するが、その前にECUチューンならではの注意点を書いておこう。それがリプロ（リプログラム）というものだ。

今どきのクルマでは、ECUデータのバージョンアップが販売中に行なわれることもある。そのデータはディーラーに入庫したときにインストールされるが、データに書き込んでしまうので、チューニングデータを入れてあってもノーマルに戻されてしまう。そこでECUチューンを依頼する前に、リプロされた場合の再インストールの対応についても販売元に対応を聞いておくといい。



LEVORGから始まる 新世代ECUチューンとは

新たな走りを創造する
LEVORG流 **ECU TUNE**

セッティングのブラッシュアップと
利便性向上のための多機能化を施す

● East cloud東雲 / DELTA BOX

スーパーオートバックス東京ベイ東雲
東京都江東区東雲2-7-20
☎03-3528-0357 <https://sa-tokyobay.com>
Photo/Text: 深田昌之



スーパーオートバックス東京ベイ東雲という大型量販店のスポーツコーナースタッフが立ち上げたのがEastcloud。現在は有名なスバルチューンブランドだ

スバル乗りにはおなじみのスーパーオートバックス東京ベイ東雲。ここにはスバル車チューンブランドであるEastCloud東雲があり、歴代のレガシィを中心に専業のチューニングショップ顔負けのクルマ作りをしてきた。

そしてそのEastCloud東雲が現在力を入れているのがレヴォーグ。クルマを見極めるため2LのVMGをデモカーとして導入し、色々なパーツのフィッティングや効果も見ながら、サーキットでのタイムアタックまで行なうほどの熱の入りがうだ。そしてそんなテストと同時進行で行なっていたのがオリジナルECUチューンの開発だった。

それが「DELTA BOX」で、バリエーションは2タイプ。スピードリミッター解除とクルーズコントロール上限値変更が施される「TYPE・S」と、本格的なデータ変更がされている「D・Multi」だが、ここではD・Multiについて紹介しよう。

まずはそのECUの性質を表す開発コンセプトだけど、それはつまり、ストリートで楽しい快速ワゴンに仕立てること。燃調や点火の見直しと変えもしている。

そして……ここからがパーツ量販店らしい視点で追加された機能で、DELTA BOXの魅力の部分。早速それを紹介すると、まずはファーストアイドル時の回転数変更だ。

これはマフラーを換えたクルマでの暖気時の音の大きさが気になる場合を想定している機能。マフラー購入時にそこを気にするユーザーが多いのだから、ここに気がつくのはさすが店舗スタッフである。

つぎはモードをとにかく燃費重視に振ったスーパーエコモード。スロットル制御も全開にならないようにする徹底っぷり。通勤などにクルマを使っていて、そこではガソリン代を節約したい人や、運転に不慣れな家族でも安心して乗れるように、という要望に応えたものだ。

このあたりは日常の利便性を高める性能だが、高速ツアラーであるレヴォーグはドライブに出掛けるユーザーが多い。そこで高速道路の快適さ向上のためクルーズコントロールの上限値を変更しているの、追走走行の適応範囲も広がった。

それにクルマ好きにとってもドライブは目的の地に着くまでの「走り」も大事。ところがFA20D-ITはスロットル特性がワイド気味で、アクセルペダルの踏みしろが残っている状態でもスロットルが全開になっていることがあった。

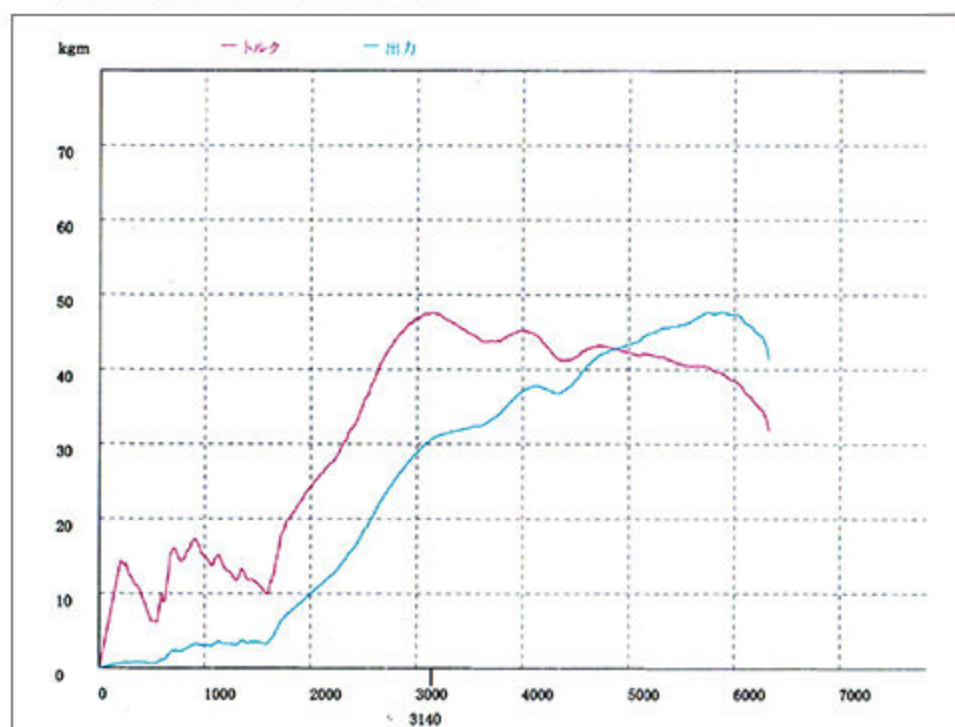
その理由は効率のいい回転で走れるよう、ギア比をエンジンに合わせるCVT車だからかもしれないが、クルマに乗り慣れている人にとって、パシカル域があるほうが荷重移動などのコントロールがしやすく、マニュアルモードで走らせることが多いならなおさらだ。そこでDELTA BOXはスロットル特性もリセッティングしている。



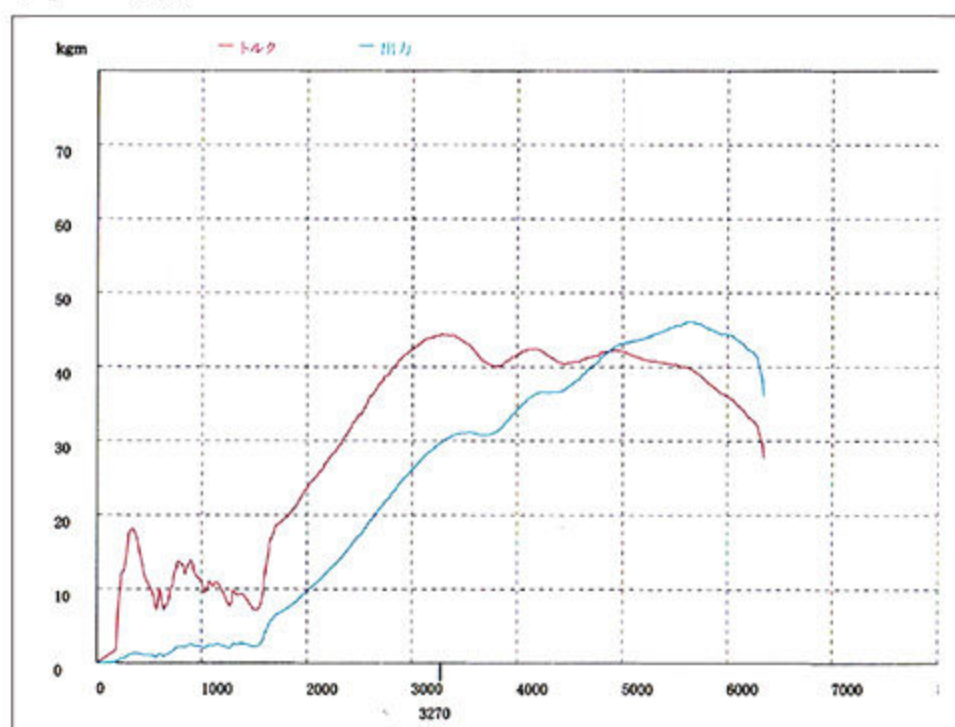
速さについても走行状態を作るシャシダイでデータを煮詰めてあるので納得の性能。そんな基本性能に加えてユニークな性能も持っているのがDELATABOX

DELTA BOX D-Multi仕様 パワーチェックデータ

● DELTA BOX D-Multi



● ノーマル



上がD-Multiのパワーチェックデータで下がノーマルだ。ノーマルが313psに対してD-Multiは324psだが、常用域のトルクを増やしているので実走行では数値の差以上の違いが出る。レヴォーグはもともと速いクルマだけに、D-Multi施工後はストリートでのS#の使いどころがなくなるかもしれないほどの効果がある。

DELTA BOX D-Multi 当店デモカー-VMG マフラーのみ交換 (HKS社製)

¥100,000 (税別) 作業時間 約1時間

スロットルは早い段階で全開です。パーシャル域での反応をよくするように付け、1モードとトップエンドでのブーストアップしパワートルクアップ。さらに初となるコントロール機能搭載。走るステージに合わせてブースト圧を調整できます。(対応車種) VMG (変更点)

スピードリミッター解除 クルーズコントロール上限値変更 スロットルスーパーモード ブースト圧制御 ブーストコントローラー機能 燃料・点火MAP IN/EX側バルブタイミング ファーストアイドル回転数変更

トルク曲線

リミッター解除とクルーズコントロール上限値変更のみのTYPE-Sの価格は6万円。全部入りのD-Multiは10万円。どちらも作業時間は約1時間



速くするというより多機能化するというほうが似合うECUチューン。クルマに「SFちっくなメカ要素」が入った感じでこれはワクワクする



いまどきのマフラーは静かといえど、静まりかえっている早朝や深夜の暖気は気が引ける。そんな気持ちを汲む機能も搭載する



スーパーオートバックス 東京ベイ東雲 田中智己さん

こちらがEastcloud東雲スタッフの田中さん。DELATABOXの開発も担当した。今回の仕様を見てわかるようにアタマが柔らかい人だ

最後に目玉と言える機能を紹介しよう。それがブーストコントローラー機能で、これはマルチファンクションモニターをブースト表示にしてから、ステアリングスイッチを操作するとコントロールモードになり、任意のブーストに合わせることができるといふものだ。

その設定もマルチファンクションモニターに出ているブースト計の指針がスイッチ操作と連動して動くので設定値が確認しやすい。これまでたくさんブーストコントローラーを見てきたけれど、この見やすさと操作しやすさに敵うものはないのでは?と思ったくらいだ。

と、このようにDELATABOXはチューニングECUとしての基本は押さえたうえで、量販店ならではのアイデアを加えたユニークな仕上がりになっている。

そして、ユーザーがECUチューンの多機能化時代に求めているのは、こういう機能じゃないか、そんな考えが浮かぶほど、DELATABOXは時代を先取りした逸品だった。



マルチファンクションモニターをブースト表示モードにしてからステアリングスイッチでブースト設定値を変更する。これほど操作しやすいブーコンはないかも



D-Multiのみに付くブーストコントロール機能はステアリングスイッチで行なう。クルーズコントロール設定や車速調整のと同じスイッチをそのまま使う



新たな走りを創造する
LEVORG流 **ECU TUNE**

プログラム領域からの見直しで 1.6GT>-Sを快速化する

レギュラーガソリン仕様のままで
20モデルに負けない加速力を実現する

● **ドライヴィジョン横浜本店** /
PowerECU

ドライヴィジョン横浜本店
神奈川県横浜市南区吉田町1-1-3
☎045-325-7315 <http://www.drivision.jp>

Photo/Text: 深田昌之



一般的なECUチューンをザックリ言うと、チューニング用ソフトを使って燃調、点火などのマップを表示し、データを書き換えているものだが、そのやり方だけがECUチューンではない。

そこで紹介するのがドライヴィジョン、このECUチューンはほかとは違うものだった。

ドライヴィジョンのECUチューンはパワーECUという名称で、内容は補正系マップを書き換えるのではなく、それらに指示を出しているプログラムの部分を見つけ出し、そこを書き換えている。

これでは何ができるかというと、通常のECUチューンという補正マップとはその名の通り、基準となるものがまずあって、そこに状況に合った補正を加えるもの。それだけにいくらデータを変えても基準自体を変えることはできない。

それに対してドライヴィジョンはプログラム領域を書き換えることで、燃料系マップの制御そのものに変更を与える。そしてその内容は「燃焼効率を高める補正が入るようにする」というもの。つまりノーマルの制御よりも燃焼効率をよくすることで、トルクやパワーをアップさせるというものだ。



ドライヴィジョン横浜は住宅街のなかにあり、カーコーティングも行なっている。ECUチューンの名手とは思えないかもしれないがそこが面白いところ

ちなみに「燃料をよく燃やす」と言う考えはほかのECUチューンでも同じだ。でも、従来のやり方はパワーの出したいところに多くの空気と燃料を入れ、そこで火を点けて派手に燃やすことで大きな熱エネルギーを発生させるというものだが、ドライヴィジョンの制御法はいまある燃料と空気をノーマルの制御以上に効率よく燃やすことで、得られる熱量を高めるといえる。

ただ、燃料を増やしていないで、タービン交換など（まだキットはないが）エンジンの効率が大幅に上がっている仕様だと、入ってくる空気量に対して燃料が大幅に不足するので燃調が取れない。それだけに施工を依頼するときには現在の仕様を正確に伝えることが重要だ。

そして施工後だが、ライトな吸排気チューンならECUリセットによる再学習で対応可能。でも、エキマニやキャタ交換はエンジンの効率が大きく変わるので、そのときはドライヴィジョンへ相談すること。

と言う注意点を書いたあとで話を戻すと、この燃焼効率を高める制御に加えて行なっているのが点火時期の制御。直噴など希薄燃焼系のエンジンはノッキングが出やすい面もある。D-IETエンジンは、点火時期をベストな点火時期設定より遅ら



運転席の足元にあるOBDⅡコネクタにPCやタブレットを接続。そこからドライビジョンのデータをECUに書き込む



ドライビジョンのECUはプログラム領域を見直すのでCVTの制御とのマッチングは良好のまま。無理して速くしているという印象はない



高回転域の伸びもいいのでマニュアルモードで乗ったときも快感が増している。アクセルを踏むタイプのオーナーほど楽しめるだろう



排ガスの浄化作用も上がるのでマフラー出口にススも付きにくくなり、マフラーに顔を近づけて臭いをかいてもほぼ無臭という状態になる



エアクリナーを社外品に換える場合、ドライビジョン横浜では純正交換タイプのブリッツのSUSパワー・エアフィルターLMを勧めている



完全ノーマルのクルマに施工しても大きな効果はある。ただ、エアクリナーは新品にしたい。定期的に取り外してはたかという効果的



FA20DITやFB16DITはもともと排ガスがきれいな部類だが、それがさらにきれいになる。こういう性能が高まるのも気持ちのいいものだろう



インタークーラーダクトなどにネットを張っている人もいますが、網といっても風の通りは悪くなるので、あまり付けないほうがいいという



施工後に試乗した。走り始めからトルクが増えていることがハッキリわかり、高速道路に入ると1・6Lとは思えない加速感となっていた

VM4オーナーの生声インプレッション

オーナーの大友さんは通勤にもこのレヴォーグを使用している。施工後、約1週間乗ってもらった感想を聞いてみると、2Lモデルと比べても加速力は遜色なく、常用域のトルクもあるので走行時の回転域が少し下がり燃費も上昇傾向。レギュラー仕様のままなのでお得感は大きいと言う。実は1.6Lを選んだことを後悔した時期もあったが「いまはむしろいい選択だったと思う」という。この一言にすべてが詰まっているだろう。

大友伸彦さん
(レヴォーグ1.6GT-S)



そこに応募してくれたのがVM4に乗る大友さんだ。
吸排気ノーマルの状態でECU施工を行な

せたところの数値からスタートする制御を行なっていて、その後のノックの状況を見ながら少しずつ進角度合いを高めていっている。
でも、DITエンジンは希薄燃焼をさせているので、小規模のノッキングは意外とよく発生する。そしてその都度リタードの制御を入れるので、なかなか本来の点火時期まで上がってこないのだ。
そこでドライビジョンは、DITエンジンでノッキングが出やすいポイントを解析し、そこでノッキングが出ないよう関連するデータすべてに手を入れた。これでそもそもノッキングが出にくい環境を作ってから、点火時期のスタート位置を適正値から始まるように変更した。



運転席側にいる人がドライビジョンの今市さん。ドライビジョンのパワーECUはVM4だけでなくVMGも対応。価格は12万円～13万5000円で、今回施工したのは13万5000円のほう

ったのだが、これが驚くほどの変化。撮影のため4人乗車で移動したが、信号スタート、追い越し加速など、すべてにわたって1・6Lとは思えない力強さになっていた。
燃焼状態を高めるという言葉はチューニングでも聞くが、ドライビジョンが行なう燃焼状態の改善は、自動車メーカーが行なうものに近いと思う。レヴォーグのECUチューンはいろいろ新しい面があるが、このやり方もかなり新しいものだ。



新たな走りを創造する
LEVORG流 **ECU TUNE**

老舗チューナーが作る ECUチューンとは

ひたすらテストを重ねて制御を説いていく
かけた時間と手間を知識で生かすプロのやり方

● オートプロデュースBOSS

オートプロデュースBOSS
長野県長野市川合新田1370
☎026-266-6388 <http://www.ap-boss.com>

Photo/高橋 学・深田昌之
Text:深田昌之



これはオートプロデュースボスが開発、メンテを担当するProdriveのGRBインプレッサ。エンジンは2.5ℓ化してタービンも交換。ワイドボディ込みで公認取得済み。サーキットのタイムアタックで使用していた



オートプロデュースボス（以下APボス）は90年代からコンピュータチューンの世界を引っ張ってきた存在で、さらにエンジンからサスペンションまでクルマをトータルで作れる実力派ショップだ。

ここ数年はインプレッサのEJ20ターボや、BRZ & 86のFA20エンジンのチューンを精力的に行なっているだけに、ボクサーエンジンのスペシャリストでもある。

そんなショップが作るレヴォーグのECUチューンは「LAP ECUロジック」という名称で、FA20DITとFB16DITとも手がけているが、今回はFA20DITを題材に話をしよう。

さて、そのFA20DITだが、これは直噴式の最新エンジンだけに、ECUには非常に多くの制御用パラメーターがある。また、ECUはCVT用のコンピュータとも通信することで、各マップの関連性はかなり複雑だ。そこでまずはそれらの構成とつながりを知ることが重要なポイントになっている。

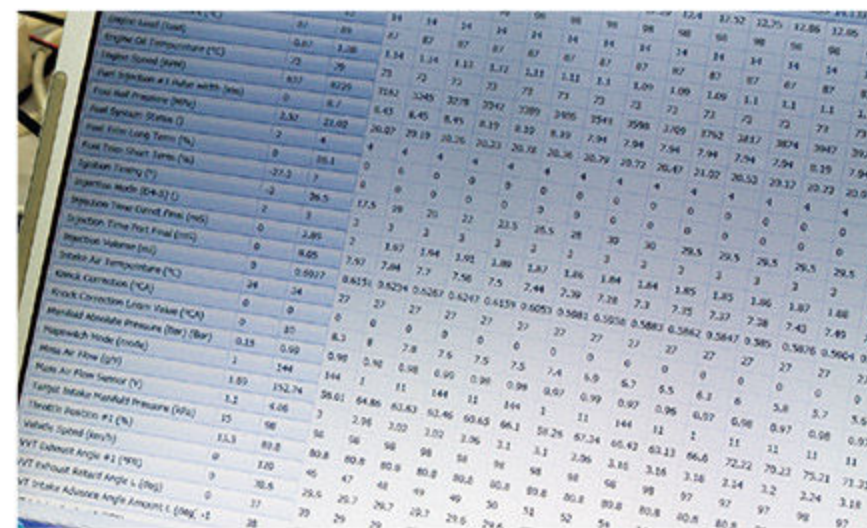
そんな「制御の枝」を調べつつ、パフォーマンスを上げるデータを作っていくのだが、FA20DITはターボエンジンなのでパフォーマンス向上のためにブーストの制御を変えることは効果的。ただし、スバル車はこのブーストを上げる際に外付け

のブーストコントローラーを使わず、ECUデータのブースト制御マップのデータ変更で行なえるので、ECUロジックは当然、そちらでブースト制御の変更をしている。

そしてその方向性だけど、レヴォーグのFA20DITはそれなりにブーストを上げられるエンジンではある。でもそこはCVTの動作との兼ね合いもあるのでピーク値だけ高くするのではなく、ブーストの立ち上がり特性から見直し、高めのブーストを広い回転域でキープできるように設定している。

そして空燃比やバルタイ制御、スロットル特性なども同時に変更するが、その数値やデータ変更による制御がほかの機能と干渉したりしないかの確認も行ないながらデータを作っているのだ。そんな感じで手間ひまを掛けることで、安心して使えて、どこから踏んでも加速が鋭い特性が作れるのだという。

そしてその加速特性だが、スバル車と言えば乗り味を切り替えてできるドライブアシストシステムのS・D・ドライブがあるが、ECUロジックで



ホイールはブリヂストンのAdrenalin RE003を装着。鋳造スピニング製法を採用し、スポーク部のサイドをカット、背面部の削り込みなども行ない、強度を保ちつつ軽量化している。鋳造ゆえに価格も手頃。最近では黒系ホイールをよく見るが、シルバーのホイールはレヴォーグのようなスタイリッシュなクルマに似合う印象。トランクマットやフロアマットはProdrive製



はこの設定も変更している。

まずは基本モードであるインテリジェントモード（Iモード）だが、ここはブースト特性など見直して、街乗りにはマッチする加速特性にしている。これは例えば前を走っていたクルマが停車した場合、それを追いつくときに、ノーマルのIモードでは加速が大人しすぎるので、そのシーンではスポーツモード（Sモード）に切り替えていた人もモード切替なしで満足できるようにという感じだ。

そしてIモードはブースト特性などを見直して、街乗りにはマッチする加速力にしている。それだけにノーマルのIモードでは大人しすぎると感じていて、つついSモードに切り替えていた人でも、モード切替なしで満足できるようになるだろう。

つぎはSモード、インプやレガシイではここをノーマルのSに相当にするが、レヴォーグはそれより速くした。理由はというと開発中にレヴ

オーグのボディ剛性の良さを体感
これならより速くしても楽しめる
判断したからだった。

最後はS#モードだが、Sで十分
速いので、このモードは使うところ
が困るくらいの加速。ETCゲート
を通過後、横のクルマに加速で負け
たくないときなどここ1発用の必殺
モード的なイメージだ。

というように明らかに速さは増し
ているのだけど、前に書いたように
ピークブーストは上げられないので
パワフルなアップは30〜40psとい
うところ。でも、それにしては速さの
表現が派手な感じもするだろうが、
それこそセッティング技術の成せる
技。エンジンの効率アップとCVT
の動作がしっかりリンクしているか
らこそ得られるフィードバックだ。

つまり、APボスのECUチュー
ンは、速さ向上に関連するすべての
箇所に対応し、それでいてリスクを
負わずに速くできるものなのだ。

表現が派手な感じもするだろうが、それこそセッティング技術の成せる技。エンジンの効率アップとCVTの動作がしっかりリンクしているからこそ得られるフィーリングだ。

つまり、APボスのECUチューンは、速さ向上に関連するすべての箇所に対応し、それでいてリスクを負わずに速くできるものなのだ。

つまり、APPホスのEIOUチューンは、速き向上に関連するすべての箇所に対応し、それでいてリスクを負わずに速くできるものなのだ。



HKS
電子制御開発課 稲葉宏明さん
フラッシュエディターは標準仕様でも変化を楽しめるが、チューナーがいじれる幅ももっている
ので、そこも味わって欲しいとのこと



新たな走り創造する LEVORG流 ECU TUNE

HKS ☎0544-29-1235 <http://www.hks-power.co.jp>

Photo/Text: 深田昌之

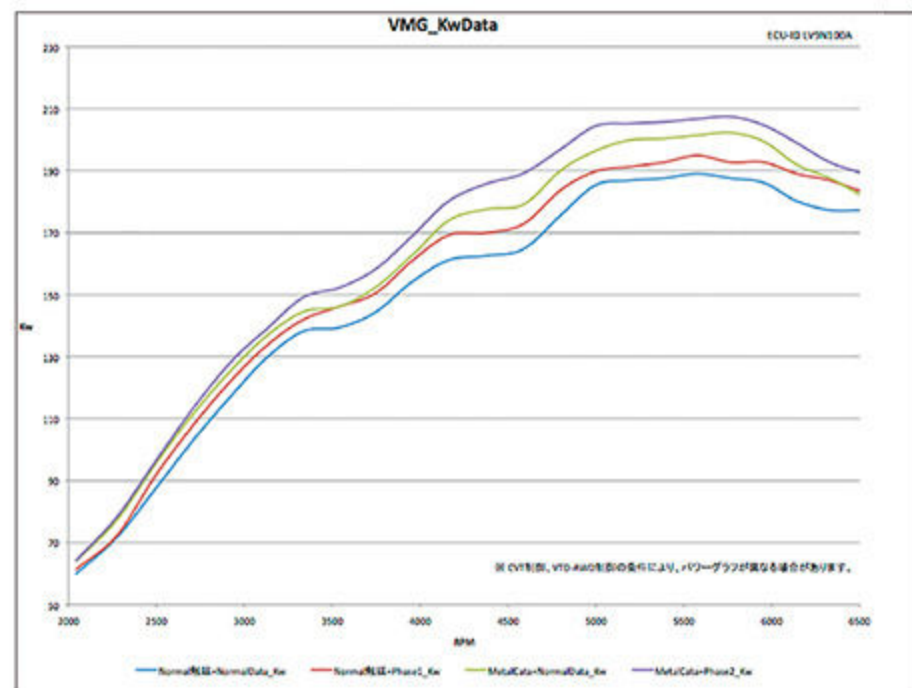
パーツメーカーとしての視点で作る チューンデータ入りの書き換えツール

● HKS / Flash Editor



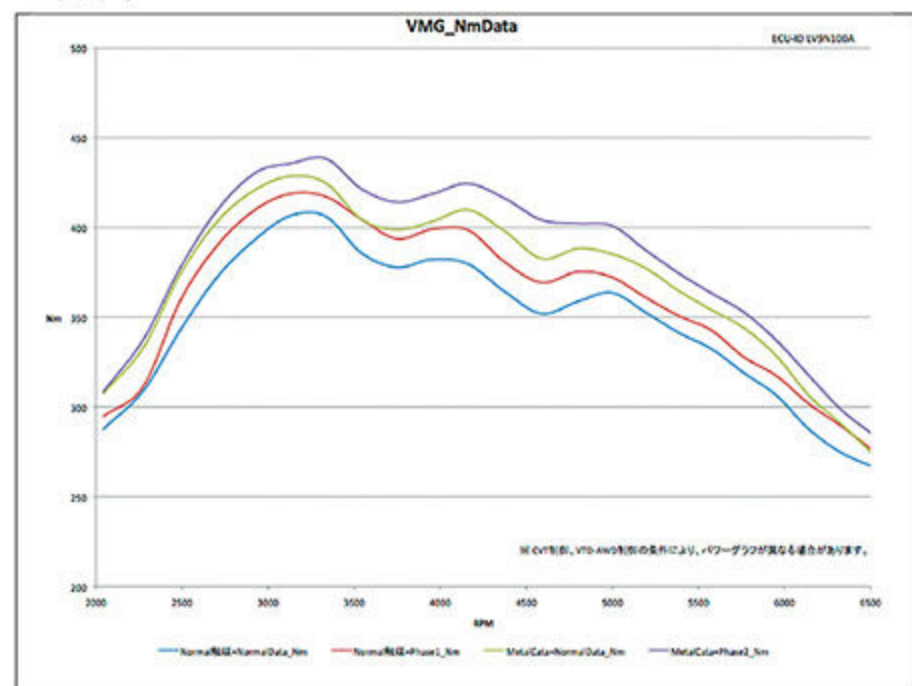
メタルキャタライザーを付ける場合はフラッシュエディターと併用がお勧め。効率アップの効果がしっかり引き出せるようになる

● パワー



一番下がノーマル。赤いラインはフラッシュエディターのフェイズ1データだがハッキリとした差がある。つぎがメタルキャタライザーのみ換えたもので、一番高いのが、メタルキャタライザーとフェイズ2データだ

● トルク



こちらはトルクで、ラインの並びはパワーと同じだ。ノーマルとメタルキャタライザー+フラッシュエディター仕様では別のクルマというくらい違いが出ている。マニュアルモードで乗ってもかなり楽しいフィーリングだろう



OBD IIポートにつなぎ、最初は純正データの読み込みを行う。その後、チューニングデータを書き込む。純正データへ復帰することも可能だ



購入時のデータは燃料、点火時期だけでなくエンジン制御のための機能をトータルで見直し、マフラー交換の効率アップを加えたものとなっている

HKSのフラッシュエディターは車体の電子装備とアクセスするため、に設けてある「OBD IIコネクタ」を介してクルマのECUと通信させ、本体内にインストールされているチューニングデータをクルマのECUに書き込むツールだ。

一度書き込んだデータはECU内に記憶されるので、書き込み終了後はフラッシュエディター本体は取り外してもOKとなる。というか自動車メーカーの見解ではOBD IIコネクタを外装で占有することは好ましくないということだけに、書き込みが終わったら外すというこの仕様は正しいスタイルと言える。

そして肝心のデータだが、フラッシュエディター内には2パターンのデータが入っていて、ひとつはマフラー交換仕様までに対応するフェイズ1。そしてメタルキャタライザーも装着したフェイズ2。これらのデータはそれぞれの仕様で得られる効率アップに合わせたセッティングデータをHKSが製作しているが、こ

こがキモでもある。

実は現在のHKSは自動車メーカーとも取り引きするサプライヤー的な顔も持っている会社で、それだけに自社製品の信頼性や安心感は今まで以上にシビアに追求している。

それだけにフラッシュエディターのチューニングデータも効率アップを目指しつつ、安全マージンも取るため、繰返しテストして作ったもので、沖縄から北海道に対応した気温の差や、低地から高地の気圧、走行負荷の違いなど、幅広い条件下で使われても問題が出ない仕上がりになっているという。

ただ、安心感を持たせているだけに、標準のデータには「速さを追求したい」という部分の余力はある。そこでその余力も使いたいと思うときは、フラッシュエディター書き換えに対応するパワーライターの店でデータ編集を行なう。するとオーナーの走り方や地域に合ったセッティングになるので、より乗って楽しいクルマになってくれるはずだ。

日本全国どこでも使っても不安なし

気持ちのいい加速感を作る

エンジン制御の進化の過程で大きな出来事と言えば電子制御スロットル（以下電スロ）が登場したことだ。この機能は走りのフィーリング向上にも使えるし、排ガス削減、燃費向上など、自動車メーカーが取り組んでいる環境保護の高い目標を達成するためには、なくてはならない技術となっている。

そしてこの電スロはアフターパーツ業界にも新しいアイテムを生み出すきっかけになった。それがスロットルコントローラーだ。

ブリッツはいち早くこのパーツに注目し、年々技術を進化させていた。そして現在は独自の制御をもった「スロコン」と「スマコン」の2つのモデルがFA20D-1T搭載のレヴォーグ対応となっている。

このふたつの違いは主に搭載しているモードの数で、主力モデルであるスロコンは20モードあり、機能がシンプル化されたスマコンは10モードのスロットル動作のパターンを搭載している。

では、どちらを選ぶのが正解かということだが、ここで気になるのがスロットル動作のパターンだ。

スロットルの動作を制御するというと、スロットル開き具合の設定を自在に変えられると思うかもしれないがそうではない。ここは掲載している解説グラフを見てもらえばわかるように、純正の動作パターンを基準に開く量を変えているのだ。

それだけにスロコンもスマコンも基本の動作は一緒。スポーツ走行用とストリート用という分け方ではない。制御をより細かく変えてみたい人はスロコン、スロットル制御の効果を手軽に楽しみたい人はスマコンという選択でいいだろう。

スロットルコントローラーはエンジンECUデータに変更を加えるものではないので、価格を含めて取っつきやすいものではあるが、エンジン電子制御においてスロットル操作は重要なもの。それだけに使用するパーツを選ぶ際、性能だけでなく信頼性を重視してほしい。

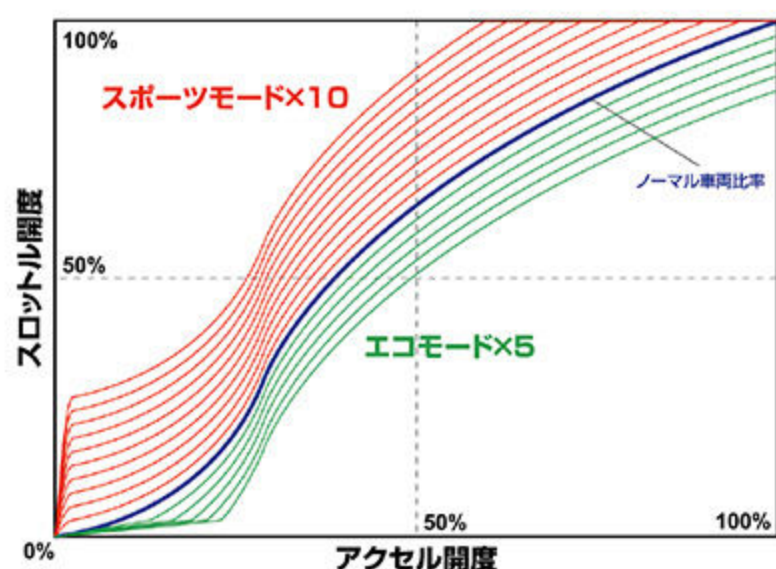


ブリッツ広報 小林 徹さん

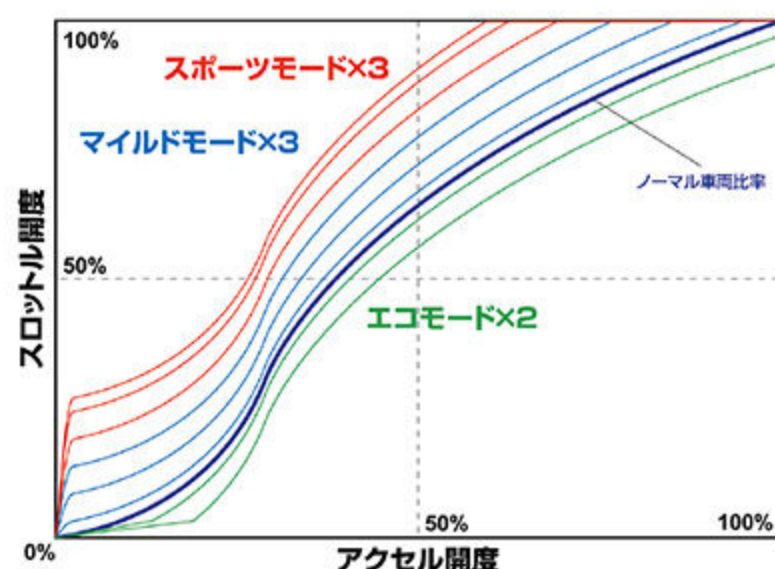
VMGに比べて低速域のトルクが薄いVM4ではスロコン、スマコンを付けることで街乗りのしやすさが向上します。とのこと



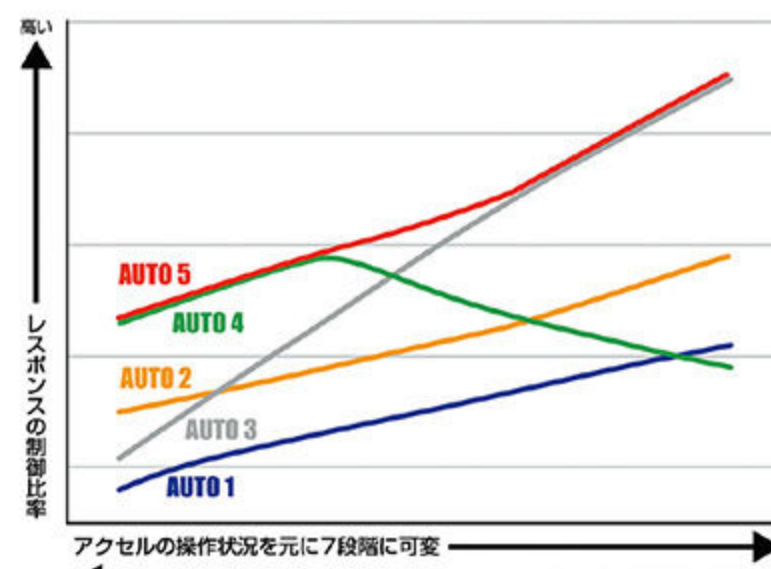
スロコンの価格は4万円。VMG、VM4ともに同じ価格だ。アイサイトVer. 3搭載車にも対応している。20個のモードを搭載する



これはスロコンのグラフ。純正のスロットル制御ラインをベースにして、上下にグラフのような別ラインを描くことが可能となる



こちらはスマコンのグラフ。スロコンに対して選べるラインは少ないが、レスポンスを上げる方向の変化幅は十分に持っている



アクセルの操作状況を元に7段階に可変
オートモードはアクセルの反応速度を7段階に可変することで、そのときの走行状況に合ったアクセルレスポンスに設定される

リーズナブルに走りを変えたいのならば
電子制御スロットルの開きかたに注目する
● **BLITZ/THRO CON**シリーズ

ブリッツ ☎0422-60-2277 <http://www.blitz.co.jp>
Photo/Text:深田昌之

新たな走りを創造する
LEVORG流 **ECU TUNE**



アクセル開度表示もできるので、エコ走行時などよりきめ細かい操作ができる。また補正が入ったときなど数値で確認できる



スマコンはコンパクトスイッチのみ正面に出て、本体は見えないところにセット。価格は1万9800円。VMGとVM4ともに共通



スロコンのオプションハーネスキット。SIドライブをエンジン始動時に任意のモードで固定することが可能になる。価格は2000円

現代のクルマは家電を凌駕するほどに、電氣的な制御が施されている。これは主に燃費や排気ガスなどの環境性能の要求水準が高くなったことが原因といっている。燃料を噴射する量はなるべく減らしたいし、燃焼状態はなるべくよくしたい。しかし、希薄燃焼させると熱によるダメージが心配される。

そうなってくると条件がいいときは問題なくても、水温が上がれば微妙に燃料の噴射量を増やして気化潜熱で温度を下げ、また希薄燃焼で燃焼状態が良くないような点火のタイミングを遅らせ、それによってエンジンを守りつつ必要最小限のパワーを出す、という具合に細かく細かく制御を行なっている。

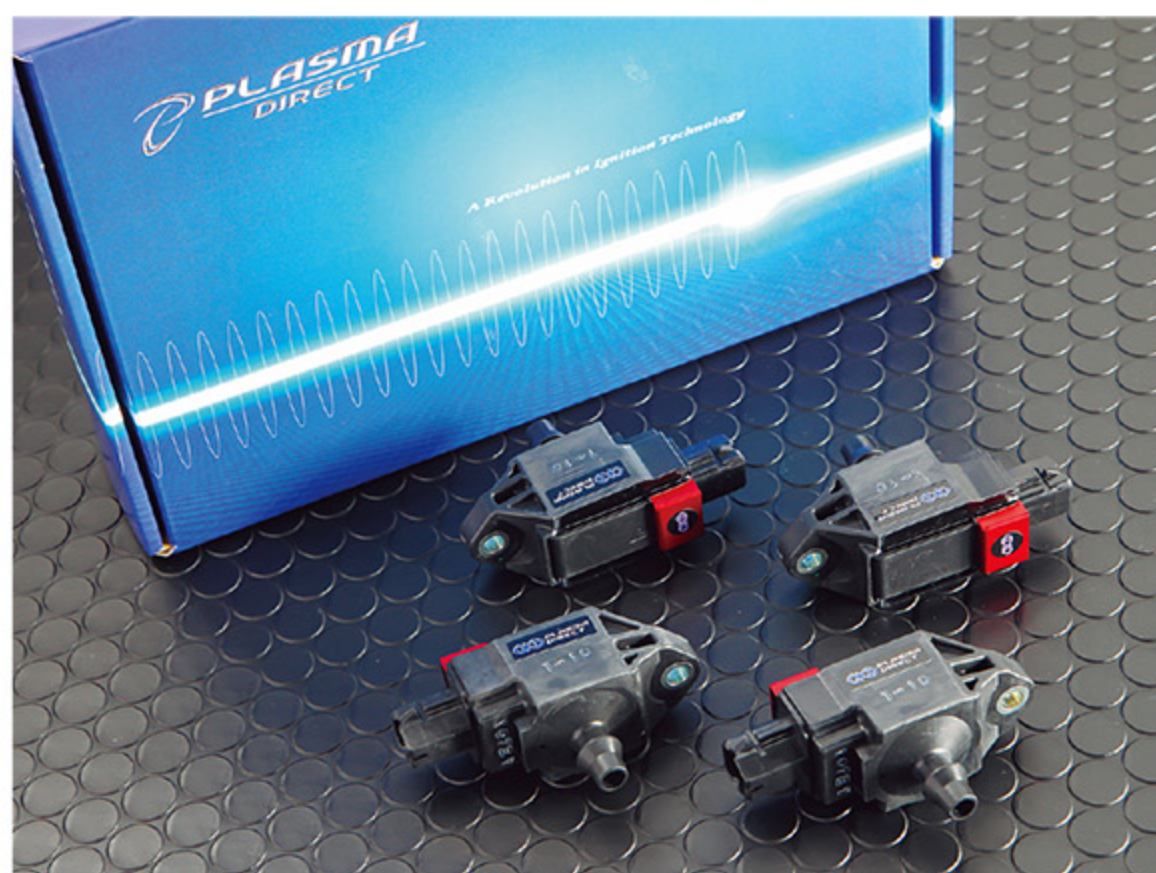
単純に街乗りで走ればいい、という場合には、なんの問題にもならないことだ。しかし、より積極的に走りを楽しみたい場合には、大きな問

題となってくる。とくに点火時期を遅角させるというのは、パワーダウンに直接つながってくる。

エンジンの側から見れば「希薄な混合気にきちんと着火できず変なタイミングで火が点きました」「そのままじゃエンジンが壊れてしまうので点火時期を遅らせてパワーは落ちてもエンジンそのものを守ります」というのは正しい制御方法。だが、その状態をECUが学習し続けていくと、それがあたり前の状態ともなってしまう。他のクルマと乗り比べたときに、なんかこのクルマだけ遅い、ということにもなりかねない。

プラズマダイレクトは、そういう状態を防ぐのにピッタリなアイテムとなっている。純正コイルと差し替えて装着するだけで確実な点火を実現できるそのポイントは、マルチスパークと二次電流値の増大にある。

まず、マルチスパークという部分



BEST PARTS SELECTION

OKADA PROJECT

オカダプロジェクト ☎044-822-3341
<http://www.okadaprojects.com/>

エンジンスパークの最適化によって 本来のパワーとトルクを 常に生み出す

Photo: 高松 弘
 Text: 塩見 誠

PlasmaDirect

価格: 9万5000円
 対応車種: VMG (FA20DIT)、VM4 (FB16DIT)
 型式: SD244101R

通常のイグニッションコイルだと1回のみのスパークに対して、プラズマダイレクトは3回以上のスパークを実施。また、二次電流値を純正コイルの約2倍まで増大することで燃焼力を向上させている。このモデルはレヴォーグ1.6/2.0のほかWRX・S4やSJMフォレスターのD型以降と同じものとなっている





だが、純正コイルは点火プラグに、ECUが指示したタイミングで一度だけ火花を飛ばすようになっている。そのため混合気にうまく着火しなかった場合には、それがノッキングとなつて現れ、ノックセンサーが異常を拾って点火時期を遅らせる、つまりリタードをかけるわけだ。

ところが、プラズマダイレクトにコイルを交換すると、ECUが指示したタイミングで火花を飛ばすのは同じだが、そこから100万分の1秒単位で3回以上、電圧をかけて火花を飛ばしてくれる。こうすることで混合気を確実に燃焼させることができるようになり、ノックセンサーが拾う異常値が極端に減り、その分いい状態での学習が続くようになるのだ。

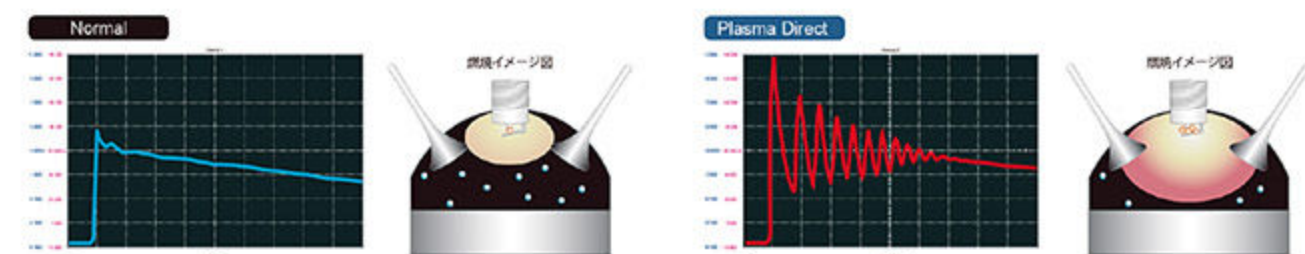
さらに二次電流値を純正コイルよりも増大させているというのも、大きなポイント。これはつまり、点火エネルギーそのものを強くすると、いうことと同義。こうすることでマルチスパークの1回目で混合気に確実に着火し、その後のマルチスパークによってよりよい燃焼状態を作り出すことができるようになる。

実際2ℓと比べると、どうしてもトルクの薄さやパワー感のなさを感じてしまう1.6ℓにプラズマダイレクトをセットしてみたが、ノーマルコイルのときよりも明らかにレスポンスがよくなり、トルクの立ち上がりもはつきりと、力強いものとなった。吹け上がりそのものも速くなっているように感じられ、CVTのレスポンスの悪さも気にならないレベルとなった。

● Plasma Direct Oscilloscope Data

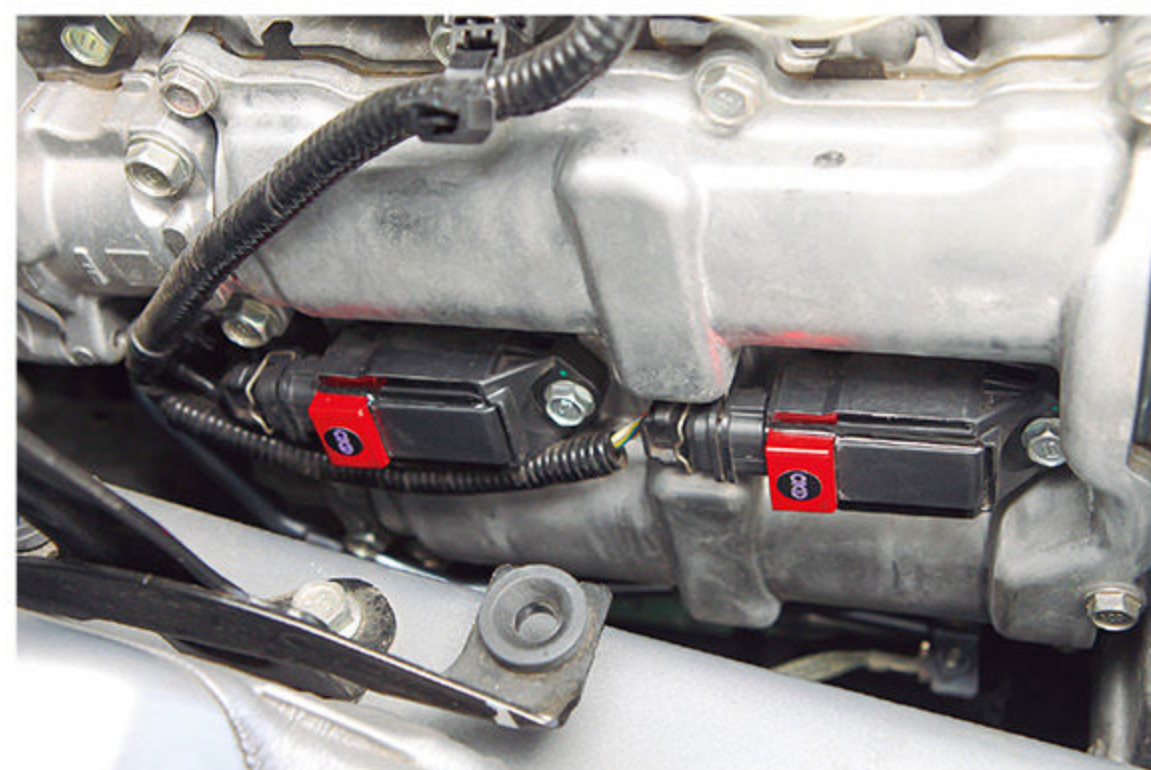
[プラズマダイレクト オシロスコープデータ]

ノーマルコイルとプラズマダイレクトを、オシロスコープで比較



ノーマルの電流はグラフ中心まで立ち上がり、その後減少していきます。

プラズマダイレクトを装着すると、グラフ上部まで電流が立ち上がっているのがわかります。ノーマル対比約2倍です。この大きな電流変化が点火エネルギーの源となります。



純正コイルを外して、その代わりに装着。車種別専用設計となっているため、装着時の加工などはまったく必要なし。2ℓ車にも装着可だ

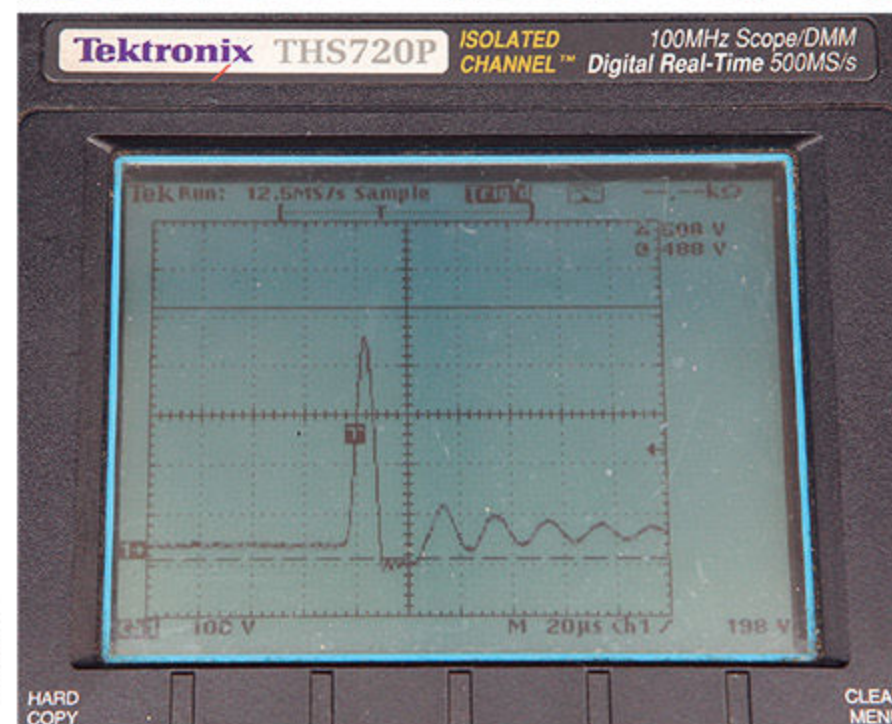
純正コイルと比べて電流が増え、ごく短時間で複数回点火を行なうというのがポイント。それによって純正状態よりも大きな点火核が混合気内に形成され、より速く火炎が広がっていくことでよりよい燃焼状態を実現できる



目には見えない電気信号を解析

純正コイルとプラズマダイレクトの一次電圧測定をそれぞれに行ない、マルチスパークの波形を確認してみることとした。どのような違いが表示されるのか、正直楽しみ

純正コイルは一度スパークしたあとはギザギザしながら電圧が降下。このギザギザはノイズだ。対してプラズマダイレクトは確実に複数回電圧をかけているのに加えて波形がきれい。つまりノイズも純正より減っているのだ



リベラルから画期的なフォグランプシステムがリリースされた。その名も「カメレオンフォグランプシステム」ひとつのフォグランプで2色の発光を実現するランプだ。

補助灯であるフォグランプはファッション性を重視する白色か、悪天候時に視認性を重視する黄色かで、悩んでいるオーナーもいるだろう。そんな悩みを解決してくれるのがこのフォグランプシステムだ。

AWDのレヴォーグであればウィンタースポーツに使用するオーナーも多い。シーズンオフは白色で夜間視界とファッション性を強調したいが、雪道ではより視認性の高い黄色にしたいといったユーザーもいて、そのほとんどはシーズンごとにバルブを入れ替えるといった手間な作業を行なっている人も少なくない。

A+級という最高品質のガラスレンズを使用したプロジェクタータ

BEST PARTS SELECTION

LIBERAL

リベラル スポーツ1 ☎044-753-0180 <http://liberal-aero.com/>
神奈川県川崎市高津区千代792-1

ひとつのバルブなのに2色に発光する
今までの常識を覆すフォグランプ

カメレオン フォグランプシステム

価格：8万円

専用スイッチで車内からカラーチェンジが可能。高品質プロジェクターを採用（外光遮断ブラスト仕上げ）。高輝度LEDバルブ付属（H11）

ファッション性と実用性を両立した切り替え式のフォグランプは3000Kと6000Kの2色をワンタッチで切り替え。米国SAE認証、欧州ECE規格を取得し品質、性能ともに信頼性が高い



Photo：井上 誠
Text：井元貴幸





1個のバルブでレンズの色を切り替えるカメレオンフォグランプは、光軸のズレがないほか、車検にも完全対応。独自のガラス製プロジェクターレンズにより遠方までムラなく均一に照射する

フォグランプのON/OFFは純正スイッチで行ない、付属のスイッチはカラー変更のみに使用。フォグの色に応じてイルミの色も変化する

品質と性能においては米国SAE認証、欧州ECE規格を取得し、純正品と同等の防水性を確保しているほか、3万回にも及ぶ動作テストや温度テストもクリアしているため信頼性が高く、1年間の保証が付くのも嬉しいポイントである。カラーの切り替えは車内のスイッチから行ない、動作状況もインジケータの色でどちらの色が選択されているか判別が可能となっている。

もともとLEDバルブなので、純正のハロゲンと比較すると消費電力を抑えるという点でも魅力的だ。また灯体をプロジェクターレンズとすることで、より遠くまでムラのない照射範囲を確保。対向車に眩惑させる心配もないという点でも、周囲に迷惑とならず安心である。

タイプのレンズ内に独自のカラーチェンジ機構を持たせ、1個のバルブで3000Kと6000Kの2色を発光させる。これにより光軸のズレが発生しないため、車検にも完全対応している。またLEDバルブには専用のH11タイプを使用。装着時の向きや電圧などスバル用として開発されたものを使用し信頼性も抜群だ。



いよいよレヴォーグ用エアロの開発に着手！ 専用アイテムも続々リリース中！

リベラルではレヴォーグ用のアイテムとして人気のカーボンインテリアを発売中。純正パーツを加工し、東レのリアルカーボンを使用。フィッティングやクオリティの高さは抜群だ。カラーは3色を設定し、ラインナップにないアイテムもオーダーが可能となる。他にもLEDウェルカムウインカーキットはウェルカムライトとデイトタイムランプ、ウインカーレンズをひとつにした多機能ランプが発売中。高輝度LEDやメッキリフレクターによりドアミラーまわりを引き締める効果もある。

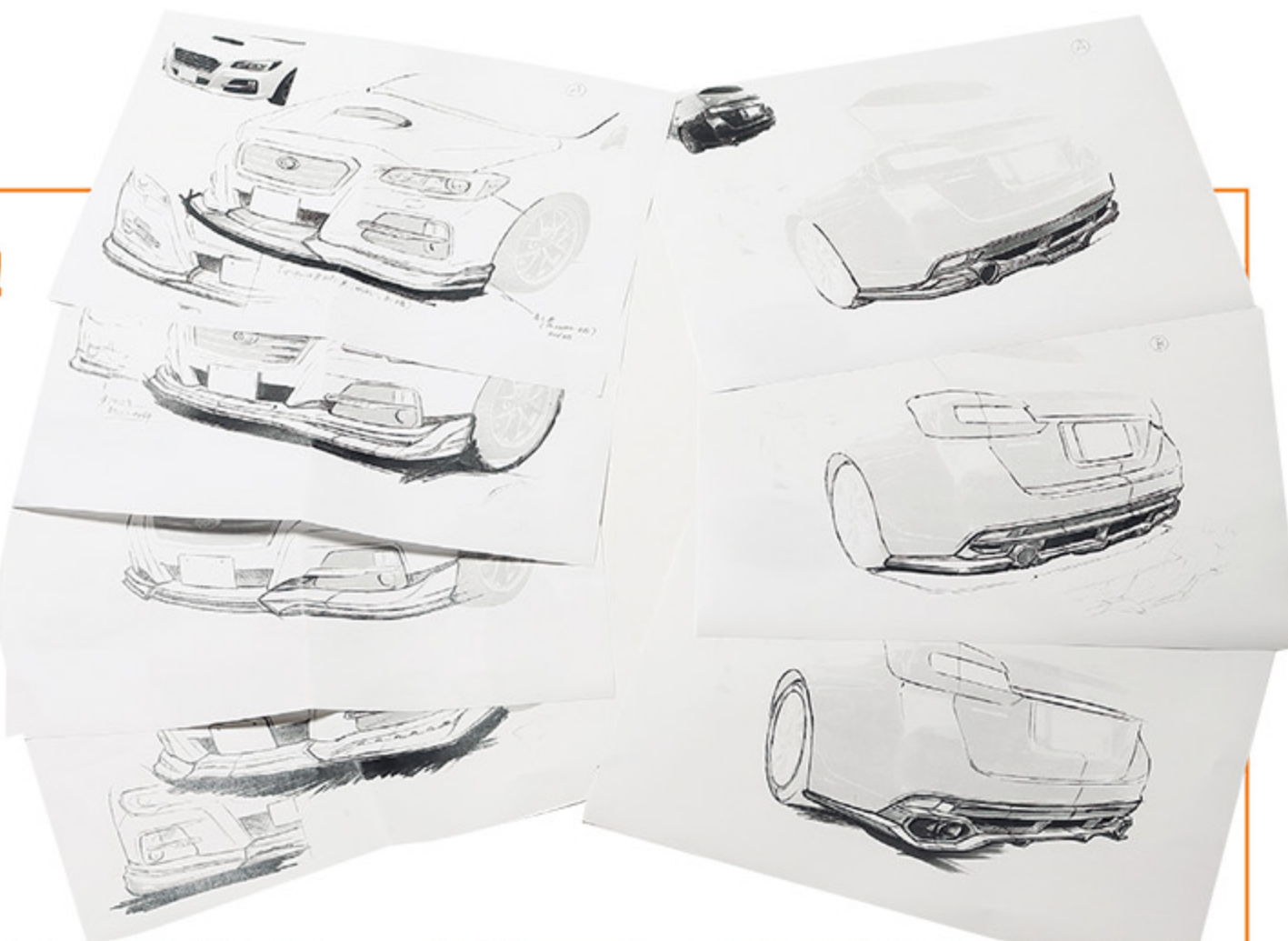
そして、リベラルではいよいよレヴォーグユーザー待望のエアロパーツの製作に着手！様々なデザイン案が検討され、今秋には発売予定とのこと。まずは、ハーフタイプの前フェンダー、フロントグリル、サイドステップ、ディフューザー形状のリアアンダースポイラー、リアウイングなどをリリース予定。デイトライト・フォグランプカバーもオリジナルのものを開発中とのことで、フロントのイメージが変わるこちらのアイテムにも期待が高まる。



車中泊やアウトドアユースで人気のウインドウズネットも設定。1台分（7枚入り）で専用ケースが付いて2万9800円（税別）



レヴォーグ用エアロパーツの第1弾として発売中のボンネットスポイラー。純正色塗装済み品で1万5000円（税別）となっている



レヴォーグ用エアロパーツのデザイン案。まずはフロント、サイド、リアアンダー、ウイング、グリルをリリース予定

純正のドアミラーウインカーレンズと交換するLEDウェルカムウインカーキット。洗練されたデザインでウインカー機能以外にもデイトタイムランプ、ウェルカムランプ機能も備える。高輝度LEDの採用で視認性向上にも効果が高いアイテムだ



スポーティさが人気のカーボンインテリアパネルも好評発売中。レヴォーグ用では9種類ものアイテムを設定している

サスペンションを替えるのに レヴォーグは最適なモデル

現行型スバル車の中で、レヴォーグほどサスペンションのいじり甲斐のあるクルマはない。最大の理由はボディ剛性が凄まじく高いおかげでサスペンションからの入力に対する容量的な余裕が大きいこと！

レヴォーグのデビュー時に「かつてないほどに強靱でしなやかなボディの誕生により、これまでのスバル車ではできなかった味付けができるようになった」との説明を受けたが、2014年1月にプロトタイプに試乗したときにはその言葉に深く頷いたものだ。従来のスバル車の倍以上の硬さが採用されたスプリングレートの強さがそれを象徴している。

プロトタイプでは、ダンパーの減衰力もステーションワゴンとしてはありえない強さを採用。しかし、業界の偉い先生方から硬すぎるとの指摘を受けて、市販時のA型ではかなりマイルドな方向に修正。個人的には今でもプロトタイプの仕様がベストバランスだったと惜しんでいるが、レヴォーグの最大の美点は堅牢なボディにあるので、サスペンションにはまだ引き出し切れていない潜在的なポテンシャルが眠っている。そのため自分好みに仕立てるチューニングの幅が広く、カスタム素材としての面白さは現行スバル車随一だ。

現状のノーマル車の足を改めて見直すと、GTとGT・Sの違いはかなり大きい。GTはスポーツツアラ―としては少しマイルドすぎると感じるほどソフトな設定で、万人向けの仕様といえる。C型から2.0のGTが廃止されたのも納得。

一方、WRX譲りのアルミ鍛造フロントロアアームを持つGT・Sはトップグレード（C型からST・S



SUSPENSION CHECK

マリオ高野の

快適かつスポーティな 「最新サスペンション」一気乗り

Photo: 佐藤靖彦、高橋 学、井上 誠 Text: マリオ高野、真鍋裕行





ポーツが最上級となるが)に相応しい引き締まった感触で、ハンドリング面での満足度は高い。ただ高速域になるとリアサスのダンピング不足が顔を出すという課題があるなど、オーナーになると手を加えなくてはならない。

また、純正装着されるタイヤは燃費や耐摩耗性も強く考慮した総合バランス系なので、レヴォーグの堅牢なボディにはやや役不足。レヴォーグの潜在力ならスリックでも履きなせるほどなので、ハイグリップ方向へのカスタムの余地も相当あり、チューニングの幅の広さは無限大といっても過言ではないだろう。

今回試乗したモデルは、レヴォーグの美点であるボディの強さとしなやかさを強烈に実感させてくれた。各チューナーのセッティングの巧みさもさることながら、レヴォーグの潜在能力の奥深さに脱帽した。



マリオ高野

自他ともに認めるスバル偏愛ジャーナリスト兼スーパーGT応援団長

リプレイスモデルにも役割と種類がある

サスペンションに手を入れるといっても目的や掛けられるコストによって選ぶパーツが異なる。もっともお手軽なのがスプリング交換。ローダウンスプリングと呼ばれるスプリングに交換することで車高が下がり、レートも高くなるのでスポーティさも向上する。ダンパーは純正のままなので、一番ローコストで済む。

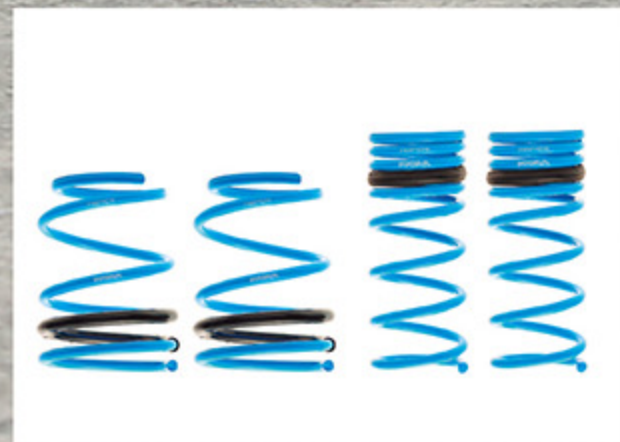
スプリング交換の次の段階となるのが純正形状サスペンション。これはスプリング交換と逆でダンパーを交換することになる。減衰力調整式のものもあるので、任意で減衰力をコントロールできる。そしてスプリング、ダンパーともに交換することになるのが車高調。車高、スプリングレート、減衰力、プリロードなど多くの項目を目的に合わせて調整することができる。

純正形状サスペンション



純正形状は、その名の通りで純正のダンパーと同じ形状のモデルになる。減衰力を純正よりも上げたり下げたりすることで乗り心地を変化させることが可能。モデルによっては減衰力を調整することが可能なので、装着後もセッティングの余地を残す

ローダウンスプリング



スプリングのみを交換するときを選択するのがローダウンスプリング。車高を下げるのが目的なら好みのダウン量を選べば、その分車高が下がることになる。レートは純正よりもアップするので、乗り心地は全体的にスポーティな方向へ変化する

車高調整式サスペンション

リプレイスサスペンションの王道となるのが車高調。車高の調整をはじめ、減衰力、スプリングレート、プリロードを調整することが可能。価格は高価だが、調整幅が広くドライバーが細かくセッティングできるのが魅力。モデルによってはオーバーホールもできる





SUSPENSION CHECK

CUSCO

street ZERO A

©キャロッセ ☎027-352-3578 <http://www.cusco.co.jp/>

ストリートユースを前提としながら 俊敏に動く味付けも施している

SPECIFICATION

	フロント	リア
車高調整方法	全長調整式	
スプリングレート	6kg/mm	
減衰力調整	40段	
バンプオーバー	あり	
ショック構造	複筒正立式	
ケース材質	スチール	
ピストン径	—	
アッパーマウント	キャンバー調整式ピロアッパー	強化ゴムブッシュ
オーバーホール	可能	
価格	16万円	
装着タイヤサイズ	225/40R19	
車高ダウン量	25mm	30mm

※スプリングレートは6~8kg/mmの中で選択可能



完成度の高さに感動できる1台。とりわけシビれたのは旋回フィールの切れ味の鋭さで、ターンイン時のハナ先の入りっぷりは衝撃的だ。ステアリングを切り込むと一気に反応速度と旋回速度が高くなるが、操舵の初期段階での動きはマイルドなので、唐突さは皆無。古典的なアームバー類での補強も突っ張った感じはなく効果的。減衰力を中間に設定した際の「いなし加減」は絶妙で、路面のアンジュレーション処理能力は拍手喝采レベルにある。

ストリート向けながら、多様なユーザーの志向に対応する万能性と実用性の高さを極めた逸品だ。キャロッセが長年にわたり磨き続けてきたスバル車の美点を際立たせるノウハウが、このレヴオীগでもその実力を遺憾なく発揮している。絶大な信頼と実績を誇るブランドだけに、チューニングが初めてというユーザーにも安心してオススメできるクオリティの高さも特筆レベル

だ。運転中でも操作可能な可変式の減衰力の幅は大きく、同乗者に優しいマイルドな状態からサーキット走行にも対応できる引き締まった状態まで変化の幅が楽しめるが、この車高調キットはコントローラを含めても20万円ほど。ブレーキキャリパーはVABの流用であるなど、コストパフォーマンスの高さでも注目に値する内容となっている。



減衰力をコックピットから調整できるのが「e-con2」になる。シンプルなボタン操舵で、前後独立して40段の減衰力を調整可能



e-conのコントローラーは、車高調のアッパーマウント部分に付属。内部には、高精度のステッピングモーターが入っている



クスコの車高調と一緒に組み合わせたのが下まわりのアーム類。サスペンションを確実に動かすことで、本来の性能を発揮させる



SUSPENSION CHECK

HKS HIPER MAX IV GT

☎エッチ・ケー・エス ☎0544-29-1235 <http://www.hks-power.co.jp/>

高速域の運動性能は上げながらも 街乗りの不快感を排除した傑作



スプリングレートは前後ともに6kg/mm。スプリングの巻き方が異なるので純正と一概に比較はできないが、数値よりも柔らかく感じる



アッパーマウントは、街乗りをメインと考えているので強化ゴムを使用している。ゴムなので音も出ないので不快感はない



応力が掛かるフロントには剛性の高い倒立式を採用している。倒立式の単筒だが、ガス圧の高いときに起こるゴツゴツ感はない

ストリートでの快適性とスポーティな乗り味を両立させることを主眼に開発してきたHKSのハイパーマックスIVGT。レヴォーグ用は、あくまでも街乗りを快適に走ることが目的となっていて、純正のビルシュタインモデルで感じやすいコツコツ感をなるべく排除している。それでいて、車高を下げられるので、大径ホイールを履いて純正車高からわずかに下げたい

というオーナーなどには最適なモデルといえる。スペックは減衰力調整が30段階で、フロントは剛性に優れた倒立式を採用。オーバーホールも可能で、2年または4万kmの保証も付いている。どのモデルにしようか悩んでいるオーナーも多いだろうが、まずたいがい乗り心地の良さに驚くはずなので、チャンスがあれば試乗することをお勧めしたい。



SPECIFICATION

	フロント	リア
車高調整方法	全長	
スプリングレート	6kg/mm	
減衰力調整	30段	
バンブラバー	なし	あり
ショック構造	単筒倒立式	単筒正立式
ケース材質	—	—
ピストン径	φ40mm	φ46mm
アッパーマウント	強化ゴム	
オーバーホール	可能	
価格	18万円 (前後セット)	
装着タイヤ	235-40R19 ADVAN Sports V105	
車高ダウン量	26mm	29mm

一般的な車高調とは思えないほど乗り心地が良いのが第一印象。路面の細かいギャップやワダチなどを乗り越えたときでも車内に嫌なピッチングが起こらないので、快適と感じるのだろう。縦方向のダンピングは、ダンパーがしっかりと減衰するうえに、ロール量も抑えられているのでスポーティさも向上している。俊敏さという部分ではノーマルも上々といえるので、そこは互角といったところだ。やはり何よりも乗り心地の良さが衝撃的だった。





SUSPENSION CHECK

el SPORT

グレードアップダンパー for LEVORG

©ラック ☎0561-63-0101 <http://www.luck.co.jp/>

純正ビルシュタインのゴツゴツ感を 全面的に改善させるリアダンパー

SPECIFICATION

	フロント	リア
車高調整方法	—	なし
スプリングレート	—	純正を使用
減衰力調整	—	—
バンプラバー	—	あり
ショック構造	—	複筒式
ケース材質	—	スチール
ピストン径	—	—
アッパーマウント	—	純正
オーバーホール	—	可能
価格	—	3万3000円 (リアのみ)
装着タイヤ	—	225/40-18
車高ダウン量	—	—



「レヴォーグGT-Sのリアサスダンピング不足」は、気になる人と気にならない人がハッキリ分かれる問題でもあり、筆者個人はあまり気にならないタイプ。どちらかというと、低速時のピッチングの大きさの方が気になっていたが、ダンパーの動きを良くしたことで、リアまわりのヒョコヒョコとした無駄な動きが抑えられ、上質感がアップしていた。リアサスダンピング不足が気になるタイプのオーナー氏は「満足度200%！」と大絶賛している。

基本的にユーザーの満足度は総じて高く、スポーツ性と実用性のバランスの良さは高次元にあると評せるレヴォーグも、やはりすべてが完璧というわけではない。

ほとんど唯一ながらも最大の難点といえるのが、高速走行時に現れるリアサスのダンピング不足だ。速度域の高い状況で、やや大きめのうねりのある路面を通過するとリアサスの上下動の収まりが悪く、これに不



形状は純正のビルシュタインと同様になっている。唯一、仕様で異なるところは、オーバーホールに対応していること



取り付けはいたって簡単だ。ショップにオーダーすればものの30分ほどで交換できる。ラックの代理店での取り付けも可能となる



スプリングは純正をセットしている。車高を下げるならば、好みによってリプレイス用のスプリングを装着することも可能

満を抱くユーザーは少なくない。

このダンパーは、まさにその難点にピンポイントで対応するために生まれた。一般的なダンパーキットと異なり、リアのみの設定となっているおかげで、低コストで難点を解消できる。ビルシュタインを知り尽くした技術者により、ガス圧を下げて伸び側の減衰力を高める方向に修正。純正の美点はそのままに、問題点だけを解消することを目指した。



SUSPENSION CHECK

Prodrive

SPORTS SUSPENSION SYSTEM

プロドライブジャパン ☎026-221-1151 <http://www.prodrive-japan.com/>

細部の作りまで徹底的にこだわった 高品質なスポーツサスペンション



アップアマウントはソリッドなハンドリングを求めるためにピロを使用。純正にはないダイレクトなステアリングフィールに変わる



全長調整式を採用しているので、車高を上下することと同時にスプリングにプリロードを掛けることも可能となっている



リアダンパーは正立式となっているため減衰力調整のダイヤルがラゲッジ内にセットされている。1段ごとにリニアな反応を示す

新世代の走りを実現したレヴォーグは、デザイン面でも従来のスバル車とは一線を画すスタイリッシュさをまとって誕生。純粹にデザインの良さに惹かれて購入したというユーザーが多いことでも知られるが、そんなレヴォーグのエクステリアの魅力さをさらに引き出す手法のひとつが定番の車高調によるローダウン。特にエアロパーツなどを組まなくても、車高を落としてホイールを好

みのものに交換するだけでもレヴォーグ本来のワイドで低いフォルムの美しさを際立たせることができる。そんな事実を証明するのがプロドライブのスポーツサスペンションシステムだ。工作精度の高さにこだわった高精度な製品としての実績も十分で、もちろんビジュアル面だけでなく、運動性能と乗り心地の両立も徹底追求。レヴォーグの高品質をも一段階アップさせる効果も高い。



SPECIFICATION

	フロント	リア
車高調整方法	全長調整式	
スプリングレート	7kg/mm	6kg/mm
減衰力調整	30段	
バンブラバー	あり	
ショック構造	単筒倒立式	
ケース材質	スチール	
ピストン径	—	
アップアマウント	ピロ調整式	ゴムリジット
オーバーホール	可能	
価格	28万8000円	
装着タイヤサイズ	225/40R18	
車高ダウン量	40mm	50mm

もっとも低くした状態でも、予想以上に乗り心地が悪くないことに驚かされた。もちろん絶対的にはかなり硬質で足の動きはガッチリと抑制されているが、強めの入力を受けてもボディが強靱なおかげで不快な振動は伝わらない。レヴォーグのボディのポテンシャルの高さを改めて実感。この低さではステアリングギア比をクイック化したような操舵レスポンスの高さを示すが、追い込んでもリアサスの安定感が損なわれない点も衝撃的だった。





今年の東京オートサロンでデビューを飾ったレヴォーグ用のエアロパーツ。国内外のエアロパーツメーカーの中でも飛び抜けてスポーティかつアグレッシブなデザインを生み出しているバリスの新作ボディキットとなっている。

2台のデモカーが用意されていることからわかるように、2タイプを用意。ガンメタリックの車両がフロントスポイラーにエクステンションリップ、サイド、リアのエアロパーツを組み込んだARISING-I。一方のホワイトの車両は、ワイドボディにフルバンパーを用い、スカーさながらの出で立ちに仕立てているARISING-IIとなる。

ARISING-Iの方は、純正のデザインを活かしつつ車両下部に

VISUAL LEVORG SHOW!

バリス ☎042-689-2939 <http://varis.co.jp/>

VARIS ARISING-I, II

ど迫力のワイドフェンダーや
機能美にあふれたカーボンパーツなど
レヴォーグを新たなステージへ導く

Photo: 井上 誠 Text: 真鍋裕行



ウイングはルーフとゲート下の2種類を用意している。どちらも小ぶりながら、個性あるリアハッチが創造できる。FRPとカーボン製を選択



リアまわりはARISING IとIIともに共用になるアンダーフリッパーを装着している。純正の雰囲気を残しつつも個性的なスタイルを実現



上置きインタークーラーにフレッシュエアを導入させるダクトとアウトレットを設けたボンネット。VSDC製法は純正に対して3Kg軽くなる



前方向と左右に張り出し感のあるレーシーなデザインを採用したフルバンパータイプのフロントバンパー。下部はカーボンとFRPから選択できる



小さいアイテムだが、カーボン化することでスポーティさを確実に向上させる。左右のセット販売で、材質はドライカーボンとなっている

Specifications

ARIZING-II (右)

フロントバンパー	12万8000円 (FRP) / 14万8000円 (カーボン)
フロントバンパー用エクステンションリップ	4万8000円
フロントバンパー用ハイパーカーナード	開発中
フロントフェンダー 8mmオーバーワイド	9万4000円
サイドスカート+シュラウド	12万8000円 (FRP+FRP) / 14万8000円 (FRP+カーボン)
リアアンダースカート	5万2000円 (FRP) / 7万8000円 (カーボン)
リアアンダーフリッパー	4万2000円 (FRP) / 6万7000円 (カーボン)
リアルーフスポイラー	5万2000円 (FRP) / 7万8000円 (カーボン)
リアゲートスポイラー	4万8000円 (FRP) / 7万4000円 (カーボン)
クーリングボンネット	11万8000円 (FRP) / 16万8000円 (カーボン) / 26万8000円 (VSDC)
ドライカーボンミラーカバー	4万円



片側80mmのワイド化が可能となるフェンダー。WRX STIを彷彿とさせるワイドフェンダーを装着すればスポーティさをより醸し出せる

ワイド化したフロントフェンダーに対応するサイドステップ。リアホイールアーチ内にエアを引き込むようなデザイン処理がほどこされる



フロントスポイラーにエクステリアリップを装備する。ARISING-IIに比べれば大人しいが、十分に迫力を感じさせる出で立ちとなる



こちらはノーマルフェンダーに合せたサイドアンダーボード。ARISING IIのサイドステップとあえてデザインも変えているのがポイント

Specifications

ARIZING-I (左)

フロントスポイラー	5万5000円 (FRP) / 8万2000円 (カーボン)
エクステンションリップ	4万8000円
サイドアンダーボード	7万円
リアアンダースカート	5万2000円 (FRP) / 7万8000円 (カーボン)
リアアンダーフリッパー	4万2000円 (FRP) / 6万7000円 (カーボン)
リアルーフスポイラー	5万2000円 (FRP) / 7万8000円 (カーボン)
リアゲートスポイラー	4万8000円 (FRP) / 7万4000円 (カーボン)
クーリングボンネット	11万8000円 (FRP) / 16万8000円 (カーボン) / 26万8000円 (VSDC)
ドライカーボンミラーカバー	4万円

ポリウムを持たせたのがポイント。ARISING-IIは、フルバンパータイプのフロントエアロに片側だけで80mmワイドになるフェンダー、その抑揚に合わせたサイドスカートとシュラウドを装備している。

リップスポイラーながらも存在感のあるARISING-Iなのだが、迫力満点のIIを前にすると大人しく見えてしまうほどだ。ARISING-Iは、海外のオーナーからも支持されるバリスらしい逸品といえる。

開発時には、グラブドゥーリングのレヴオーグにワイドフェンダーやカーボンパーツを求めている人がいるのかという疑問もあったという。だが、BTC C (イギリスツーリンググカー選手権) でもレヴオーグが走っているように、1台くらい常識を逸脱したボディキットがあってもいいとの考えから製作に至ったそう。



VISUAL LEVORG SHOW!

ダムド ☎0120-53-9991 <http://www.damd.co.jp>

DAMD LEVORG progressive

スーパー耐久で機能性は実証 スバルファン垂涎の アグレッシブなフォルム

Photo : 小竹 充 Text : Minks

すでにスタイリングエフェクトシリーズで、車検対応ながらオーバーフエンダーまで用意したエアロパーツをリリースしていたダムドが、LEVORG用に新たなエアロを発売。今年4月にリリースされたばかりの、新作をチェックしてみよう。

「LEVORG progressive ve (レヴォーグ・プログレッシブ)」と名付けられたこのエアロは、まさに既存のエアロから格段の進歩をとげた仕上がりとなっている。ベースは、2015年スーパー耐久ST2クラスのチャンピオンマシン、「DAMD MOTULED WRX STI」に装着されたWRX STI用のエアロ。これをレヴォーグ用にアレンジしたのだ。

このプログレッシブ専用パーツとして、オリジナルのフルバンパー、



オーバーフェンダーの上部に設けられた4つのダクトはすべて貫通しており、エンジンルームの熱気を排出できる



フロントバンパーは、センター左右にウィング形状のフィンを設けた非常に特徴的なデザインが採用されている



ダムド
花房卓哉さん

スーパー耐久という競技の場で機能性が実証されているところがポイントです。ぜひ機能性も高いこの新作エアロで、スバルタンなイメージを楽しんでください

Specifications

フロントバンパー	FRP	8万9000円 (未塗装)
専用フロントアンダースポイラー	FRP	3万8000円 (未塗装)
フロントエアロオーバーフェンダー	FRP	8万円 (未塗装)
サイドエクステンション	ABS	4万9000円 (未塗装) / 6万5000円 (塗装済み)
リアオーバーフェンダーパネル	ABS	7万8000円 (未塗装) / 9万8000円 (塗装済み)
リアサイドエクステンション	ABS	3万4000円 (未塗装) / 5万1000円 (塗装済み)
リアアンダーガーニッシュ	ABS	3万円 (未塗装) / 4万3000円 (塗装済み)
ルーフスポイラーエクステンション	FRP	4万円 (未塗装) / 5万6000円 (塗装済み)
セット価格		43万2000円 (未塗装)
スポーツステアリングSS360-RX		4万8000円
プレミアムフィットシートカバー		4万6000円
カーボンインテークダクト		3万8000円





サイドエクステンション、リアオーバーフェンダー、リアサイドエクステンション、リアアンダーガーニッシュ、ルーフスポイラーエクステンションもキットで購入できる

専用のフロントアンダースポイラー、そして迫力のオーバーフェンダーが新たに設定されている。特筆すべきはオーバーフェンダーだろう。片側8mmワイドというサイズで、空力や放熱性についてもスーパー耐久というコンペティションの場で効果が実証されている機能パーツだ。

まだまだレヴォーグ用フルバンパータイプは少ないだけに、これを装着すれば強烈な個性を発揮できるのは間違いない。

また、インテリアパーツとしてはステアリングホイールが大人気。デモカーに装着されているDシェイプのSS360・RXのほか、真円のSS360・RSも用意されている。ぜひこれらのアイテムで、キミのレヴォーグをアグレッシブに演出してみてほしい。



デモカーに装着されたステアリングは、Dシェイプで、高速時のロードインフォメーションを感じられる設計となっている

ハイクオリティなプレミアムシートカバーも用意されている。ブラックをベースに、ブルーのステッチがあしらわれる



カーボン製のインテークダクトもオリジナルパーツ。純正とリプレイスするだけの設計で、50gの軽量化にも貢献する



オーバーフェンダー後部にも、排出用のダクトが設けられている。レイズ・WALTZ FORGED S7とのマッチングもいい



VISUAL LEVORG SHOW!

ジアラ ☎045-590-0311 <http://www.gialla.co.jp>

GIALLA GIALLA SPORTIVO

ほかとは異なる個性を見せながら
上品にまとめるセンスがさすが
欧州テイストのトータルバランス

Photo : 小竹 充 Text : Minks

レヴォーグは、純正エアロの下部に取り付けるアンダータイプのパーツが数多くリリースされているが、なかでも特徴的なデザインでアピールしているのがジアラ。その製品やレヴォーグについて、代表の吉田さんに語っていただいた。今後は楽しみにするようなコメントが満載だ。

「レヴォーグは、4WDで、ターボで300馬力、実際に走ると「おっ」と思うくらい速い。それでいてサイズはコンパクトにまとめられていて、この価格。こんなクルマ、スバル以外は作れないですね。」

そんなレヴォーグのパーツを考えたときに、やるからには「変わった感」を出したいと思いました。リップタ



前まわりにカーボンの質感を手軽にインストールできるフロントグリルは骨太なデザイン。リップは前部下から上に巻き込むような造形にデザインされ、個性的な仕上がり



ジアラ代表
吉田淳一さん

これから、スバル用の製品にはかなり力をいれていくつもりです。レヴォーグはフルバンパーも検討しているので、ぜひ期待してください





50～60mmほど車高調でダウン。これに20インチのホイールを合わせると、ご覧のようにスタイリッシュなフォルムに。サイド&リアアンダー部のエアロがかなり効いている

Specifications

フロントリップスポイラー	FRP	4万2000円 (未塗装)
	カーボン	7万円 (塗装済み)
フロントグリル	FRP	3万円 (未塗装)
	カーボン	5万円 (塗装済み)
サイドシルスポイラー	FRP	4万7000円 (未塗装)
	カーボン	7万5000円 (塗装済み)
リアスパッツ	FRP	3万5000円 (未塗装)
	カーボン	5万円 (塗装済み)
リアデフフェーザー	FRP	2万8000円 (未塗装)
	カーボン	4万円 (塗装済み)
エアロパーツ5点セット	FRP	17万9000円 (未塗装)
	カーボン	28万円 (塗装済み)
ワイドビュードアミラー		1万円
ワイドビュールームミラー		7000円
GtuneForged Type219	20×8.5+36	11万6000円



ホイールはオリジナルの鍛造2ピースホイール「GtuneForged Type219」。スポークメッシュのデザインがスポーティなレヴォーグにフィット。サイズは20×8.5+36

イブだからといって平板なデザインにしてしまうと、ほかの製品と区別がつかずに埋もれてしまう。フロントリップは前面へのまわりこみなどで個性を出しています。

エアロはいずれもFRPとカーボンを用意しています。とくに、カーボンは加工がむずかしい平織りを採用してクオリティにはこだわっていますね。クリア塗装済みなので、そのまま付けられて便利です。

やはりエアロメーカーですから、いずれフルバンパータイプを手がけることも検討しています。やはりデザインの自由度が高くなるし、オリジナリティを演出できるので、やりがいがありますからね。

今後シアラでは、スバル専用製品にかなり力を入れていくつもりです。コアなスバルファンのみならず、シアラのエアロを目指してやってきてくれるようなところまで持っていきたいですね」

後方視界をよくできるワイドビューミラーは、ドアミラーとルームミラーを用意。カラーはいずれもブルーとクロームの2タイプという設定。良好な視界と高級感を演出する



イカついデザインのフロントバンパー。上下左右に大きな開口部が設けられており、これからの季節は冷却効果にも期待できそう。アンダー部のリップはオプション設定



Sクラフト代表
宇山 卓さん

現在開発しているボンネットとオーバーフェンダーは、夏ごろまでにリリースできる予定です。Sクラフトの製品らしいイカつい仕上がりに期待しておいてください

VISUAL LEVORG SHOW!

エスクラフト ☎049-259-7313 <http://www.frp-craft.com>

S-CRAFT for LEVORG BRAND NEW AERO

過剰なまでの後付け感をねらう
そのアグレッシブなスタイルが
オーナーの所有欲を満たしてくれる

Photo : 小竹 充 Text : Minks

WRCスタイルのエアロパーツでもおなじみのSクラフト。この4月にレヴォーグ用のエアロパーツがリリースされたので紹介しよう。

フロントは「スタートが遅かったので、一気にやっつけてしまおう」と、いきなりのフルバンパータイプを設定。大きな上下グリルの開口部に加えて、アンダーグリの両サイドにも大きなダクトを設けた、Sクラフトらしいアグレッシブなデザインに仕上がっている。これにオプションとして専用のリップが設定され、さらなる低さを演出する。

サイドからリアにかけても、イカつく見えるけれど、クドくなりすぎないSクラフト独特のセンスが光っている。とくにリアウイングとウエストスポイラーが生み出すリアまわ



Specifications

フロントバンパー	FRP	8万5000円
フロントバンパー専用リップスポイラー	FRP	2万5000円～3万8000円
サイドステップ	FRP	5万8000円
グラウンドエフェクトスポイラー TypeS	FRP	3万8000円
リアウイング	FRP	3万8000円
ウエストスポイラー	FRP	3万円
リアアンダースポイラーセット	FRP	4万1000円
GT DRY /ドライカーボン製ミラーカバー		1万2800円
GT DRY /リアドアガーニッシュ		1万2800円
VA / VM系追加メーターベース	FRP	予価
ステンレスナンバーブラケット		1300円



前傾するよう角度を付けたうえに、ステンレスキャップボルトを採用したオリジナルのナンバーステーも用意されている



サイド部は、サイドステップ+グラウンドエフェクトスポイラーという構成。サイド部のイカつさにも抜かりがないのがさすが。ミラーには、同社のカーボン製品ブランドである「GT-DRY」製のドライカーボン製ミラーカバーが採用されている



リアまわりは、上からリアウイング、ウエストスポイラー、GT-DRYのリアドアガーニッシュ、そしてリアアンダースポイラーセットというパーツ構成となる。重くなりがちなワゴンのリアセクションが、うまくまとめられているのがよくわかる



メーターフード上部右サイドに、60φメーターとブーストコントローラーなどをビルトインできる追加メーターベース

りの造形は、これぞスクラフトという仕上がりがりだ。
「レヴォーグは純正の状態がけっこう完成されているので、エアロのデザインはむずかしかったです。現在はV系共通のボンネットと、FRPのオーバーフェンダーを開発中です。ボンネットはダクト一体型で、センタークロスの両サイドにアウトレットを設けたデザイン。どちらも夏ごろにリリース予定です」ということだから、楽しみにしておこう。
また、同社の特徴は、エアロの企画・デザインから量産、取り付けまで行なっている点。だから、「このエアロをベースにここをこうしたい」なんていうワンオフのリクエストにも応えてくれる。個性的なスクラフトのエアロをさらにワンオフでカスタムできるのだから、利用しない手はない。どんどん相談してみよう。



Specifications

フロントボトムライン	FRP	3万8000円
	カーボン	5万8000円
サイドボトムライン	FRP	3万9000円
	カーボン	5万8000円
リアボトムライン	FRP	2万9000円
	カーボン	4万5000円
上記3点セット	FRP	9万7000円
	カーボン	15万5000円
フロントグリル	FRP	3万円
	カーボン	5万8000円
スバルマークベース(フロントグリル用)	FRP / 黒ゲル	3000円
ボンネット(ダクト付き)	FRP	5万5000円
	カーボン	11万円
ボンネットレインカバー	FRP / 黒ゲル	1万5000円
ドアミラーカウル	カーボン	2万9000円
リアフィニッシャー	FRP / 黒ゲル	9500円
	カーボン	1万9000円
センターエアベントカウル	カーボン	1万3500円
シフトカウル	カーボン	1万6000円
ドアハンドルアンダーカウル	カーボン	2万3000円
ドアハンドルカウル	カーボン	2万9000円
ドアミラーカウル(STD)	カーボン	2万1500円

ポリウムに頼ることなくシンプルにスタイリングを高めていくチャージスピードのボトムライン。フロント／サイド／リアの基本キットをカーボンとするだけでも低さとスポーティさは際立つが、今回注目したいのは、さらなるオリジナリティの引き出しと、カーボンの投入でバランスのよさを向上させることをねらったサポートアイテム群だ。

これらはドアミラーやドアハンドル、シフトまわりといった視線の集まるポイントのカバー。取り付けは両面テープという手軽さながらフィッティングは上々だ。また平織カーボンを採用するボトムラインに対して、サポートアイテムはいずれも綾織ドライカーボンとしているため、シンプルに同系色で整えつつも異なる質感を楽しめるのがうれしい。

スピード感とインパクトをねらうなら迷わずデモカー同様にフルキットを投入したいが、純正風やアダルトスポーティといった仕上がりを求めるシンプル派は、フロントグリルとボンネットをノーマルのままとしてもいいだろう。無闇に多用すれば違和感を生みがちなカーボンを巧みにバランスさせたチャージスピードのハイセンスを、ぜひ試してみよう。

VISUAL LEVORG SHOW!

CHARGE SPEED BottomLine

チャージスピード ☎06-6848-6488
<http://www.chargespeed.com>

上質なカーボンテイストを さらりと添えた洗練スタイル

Photo: 吉見幸夫 Text: 村田純也



腰高感の強いノーマルのスタイリングを、ロードクリアランスや乗降性という実用性はそのまま巧みに引き締めるボトムライン。リーズナブルなFRPも用意されているが、高級感をねらうならカーボンを選択したい。なお、精悍なスタイルのダクト付きボンネットには、エンジンルームを汚さないようオプションでレインカバーも設定される

単調になりがちなサイドセクションでアクセントとなるのがドアハンドルとドアミラーのカーボン化。小傷を防止するプロテクションパーツとしても有効だ



インテリアには、エクステリアとは異なる綾織カーボンの質感を採用。シフトカウルとセンター吹き出し口のカバーリングだけで、コンソールまわりの高級感は圧倒的に高まる。



まるでメーカー特別仕様車のよう
なボディとの一体感の演出を最重要
視しつつ、ノーマルで強かったフロ
ントのゴツゴツ感をスラントノーズ
を採用した先進的なデザインで払拭
してきたのがコラゾン・スポーティ
ア・デコルライン。開口部をしっか
りアピールしたフェイスは、スラン
ト効果で精悍さを高めつつ、バンパ
ー両サイドの絞り込みでワイド感も
際立たせた秀逸なデザインだ。

もちろん、スバルのスペシャリス
トとして名高いコラゾンだけに、サ
イド&リアへのコンビネーションも
絶妙。大胆な3連ダクトを与えたス
テップでスピード感を高めつつ、軽
快なポリリウム感とともにワイド&
ローを味わわせる独創的なリアバン
パーでフィニッシュさせている。

また、今回新たに加えられたオー
バーフェンダーも見逃せない。構造
変更不要な片側9mmワイドとしただ
けでなく、前後アーチをナチュラル
に5mm引き下げ、実用性をいっさい
犠牲としないロード感を加えてき
た。ちなみにオーバーフェンダーは
純正色塗装済みモデル(8万8000
円)も用意されているため、まずは
ホイールとともに足元のスタイリン
グからスタートしてもいいだろう。



リアフェンダーからの流れをく
みつつ、エキゾーストをバンパ
ー内に収めて先進的なデザイン
としたリアまわり。両サイドを
絞り込んでワイド感をアピール
する好デザインだ。なお、人気
のLEDテールへは新たにブラッ
クベゼル仕様投入された



VISUAL LEVORG SHOW!

CORAZON SPORTIER Decollete Line

ラブラークコラゾン事業部 ☎06-4258-0416
<http://www.corazon-world.com>

スラントノーズで高めた 先進のスポーツテイスト

Photo: 吉見幸夫 Text: 村田純也

スポークエンドをリムまで伸ば
して大口徑感をアピールするオ
リジナルホイールは、足元に力
強さと深みをもたらすコンケ
ブスポークデザイン。マッチン
グ時のワイド感を徹底追求す
べく8.5×18IN45とし、オーバ
ーフェンダーまで付属させた



Specifications

オーバーフェンダー フロントグリルタイプS	FRP塗装済み FRP カーボン	8万8000円 2万6000円 3万6000円
フロントアンダーグリル	FRP FRPクリア/マットブラック塗装 カーボン	2万6000円 3万8000円 4万4700円
デコルテライン・エアロコンプリート	ハイグレードFRP レギュラー FRP	30万円 22万円
ホイールCW-MC5 ※オーバーフェンダー付き プレミアムステアリングホイール	18×8.5J+45 Dシェイプ Rシェイプ	24万8000円 6万4000円 5万5000円 7万8000円
LEDテールランプブラックベゼルバージョン		



デザイン自由度の高いバンパースポイラーを活かしたス
ラントノーズフェイス。視線をひきつけるダクト効果も
加わって、手軽に先進のスポーツスタイルが完成す
る。ボンネットのグラインダータトゥーはデモコースベ
シヤルだが、コラゾン大阪でのオーダーが可能だ



インテリアに適度なスポー
ティさを演出するプレミアム
ステアリングホイール。Dシェ
イプ/ブルーブラックカーボ
ン以外にも豊富な設定がある

コラゾン
日高清浩さん

「後付け感のない新たなスタイル
を目指し、バンパースポイラー
でデザインしました。一般的な
FRPに加え、エアロ破損率を抑
制するハイグレードFRPも用意
しています」







タイヤをしっかりと働かせることで
レヴォーグの走りが激変

アライメント調整で 走りが変わる! 蘇る!

Text/Photo: 井元貴幸

足まわりを変えていなくても
アライメント調整は必要

ホイールアライメント調整と聞くと、車高調やサスペンションリンクなどの足まわり関連パーツを交換した際にするものだと思われがちだが、ノーマル状態のクルマでもゴムブッシュの劣化や駐車場の傾斜などによって、新車状態から「ズレ」が生じていることもある。ほかにもサーキットでのタイムアップのためにコーナリングを重視したセッティングにするなど、基準値から少し変更するといった調整を行なうユーザーもいるようだ。

しかし、アライメント調整は一般的に2万円前後からといった相場で価格的にハードルが高い。ゆえに、なかなか手の出しにくい部分でもあるが、タ



タイヤセレクト北本

埼玉県北本市深井5-123
☎048-511-7030
営業時間10:00~19:00 (作業受付18:30迄)
定休日水曜日※祝日は営業
URL: <http://shop.dunlop.co.jp/shops/36619/>

イヤセレクト北本では1万3000円で測定から調整まで行なってくれる。これなら高速走行時の直進安定性や、ワインディングで気持ちよく走りたいといったライトユーザーも気軽に調整することが出来る。

年間約500台ものアライメント調整をこなすタイヤセレクト北本は、モータースポーツへの参戦実績もあることから、その経験とノウハウでユーザーの思いを実現してくれる頼もしいショップだ。

同店店長の山崎正己氏によれば、アライメントの狂いは高速走行時の疲労にもつながるほか、燃費にも影響があるそう。アクティブブレーンキープを備えるレヴォーグの場合、自動的に車線の中央を走行する際に、アライメントが狂っているとタイヤの摩耗が進行する恐れがある。

年に2回開催される相談会では、なんと6800円で調整まで行なってくれるというから驚きだ。さらにこの相談会では新品タイヤ4本(5万円以上)を購入したユーザーにはアライメント調整をサービスしてくれるという。タイヤ交換の時期が迫っているオーナーには耳寄りな情報だ。

デビューしてようやく2年が経過したばかりのレヴォーグだが、気持ちいい走りを手に入れたユーザーにとつて、アライメント調整はレヴォーグの定期健康診断という意味も含めて是非おすすめしたい。



タイヤセレクト北本
店長
山崎正己さん

ラリーやジムカーナ、ダートトライアルといったモータースポーツの世界でも作業経験のある山崎氏は、その技術力で金沢や愛知といった遠方から訪れるユーザーもいるという



測定後は計測値をモニターで確認しつつ、長年の経験とモータースポーツフィールドで得たノウハウで調整を行なう。今回は測定から調整まで1時間程度で完了した。もちろん調整後はテスト走行もしてくれる



山崎氏がレヴォーグにオススメするタイヤはダンロップ VEURO (ヴェーロ) VE303。高速での直進安定性に加え、グランドツアラーという性格上欠かせない静粛性もサイレントコア (特殊吸音スポンジ) の採用で抜群だ



CORGCH社の4輪ホイールアライメントテスターを使用。1輪あたり2つのCCDカメラでターゲットを測定。原理はアイサイトに近いシステムだ。0.01度まで計測できる精度の高いアライメント測定が可能

全国に広がる「ソニックプラスセンター」の魅力

SonicPLUS

「ソニックプラス」製品をベースに 独自のこだわり&工夫で “音”のレベルアップを図る!

日本発の高級カーオーディオ専門メーカー、ソニックデザイン。
「ソニックプラス」は、同社が車種専用設計したスピーカーパッケージだ。
その「ソニックプラス」製品を中心に扱う専門ショップ
「ソニックプラスセンター」の、第1号店である新潟店に潜入した!

Photo / Text : 小松ひろ

こだわりの持つクルマ好きを惹きつけてやまないのがソニックデザインのスピーカー。独自の小径スピーカー、専用エンクロージャー等々、同社の製品は、らしさにあふれている。「ソニックプラス」シリーズのスピーカーは、簡単にいい音が入る、車種専用のスピーカーパッケージだ。専門店ソニックプラスセンターであれば定額・定時間での装着も可能だが、実際にレヴォーグに関してはディーラーでも装着を請け負っている（「スタンダード」相当）では、ソニックプラスセンターで装着するメリットはなにか?

ひとつは「スタンダード」を含め



ソニックプラスセンター新潟 代表

三浦貴幸氏

「ボクがクルマ好きというのもありますが、その時々で“いいモノ”をプラスしていきたいと思っています。とくにスバル車オーナーはこだわる人が多いので、そんなこだわる人をしっかりとサポートしていきたいですね」



ソニックプラスセンター新潟

新潟県新潟市東区松崎2-29-34-102

☎025-250-6864

<http://sonicpluscenter.niigata.jp>

定休日：月曜日

営業時間：11:00~19:00（土日祭日は10:00~18:00）

ソニックプラスセンターの第1号店である新潟店。レヴォーグにとりわけ力を入れており、専用サイト開設も予定（8月頃に本格稼働）。3周年記念のノベルティグッズも多数用意される



たラインナップの中で、「ハイグレード」「トップグレード」といった、より上質なスピーカーを扱っていること。商品選択の段階でより上質な音が手に入るのだ。

そしてソニックプラスセンターの第1号店である新潟店では、独自のこだわりを注ぎ込んでいることも大きなメリットである。例えば、スピーカーは、あたりが、つくと前後で音が異なり、セッティング時に違いが生じるのだが、新潟店は装着前にエイジングを行ない、あたりをつけている。だからこそ、「うちでは100%に近い状態で提供できます」と代表の三浦さんは話す。

ほかにもスピーカーを正確なトルクで取り付けるための強化クリップ、トウイーターのセンター出しをするためのワッシャー等々、こだわりのユーザーを満足させるワザ、アイデアを駆使する。これらのセッティング術は、新潟店発祥になるが、今では全店舗で対応しているそうだ。

そして新潟店はレヴォーグへの実績が豊富な点も魅力。200台超の実績があり、しかも三浦さん自身も「170台を施工したあたりで、レヴォーグに乗ってみたいになった」と実際にオーナーになってしまったほど。ひとりのオーナーとして愛車を手掛けながら、積極的にオリジナルパーツを開発しているのである。

先述した強化クリップはもちろん、シートのスライド機能を損なわずウーファーを設置するためのマウント、真上ではなく乗員の方へ傾けたカタチでトウイーターをセットするためのベースなど、ディテールを磨き上げるためのオリジナルアイテムが多数用意されている。これは、三浦さんがレヴォーグにドゥプリとハマり込んでいることの証拠といえるのではないかと。施工台数の多さは、この「こだわり」をレヴォーグ



新潟限定 SFR-S01F スピーカーパッケージ オリジナルマウントセット

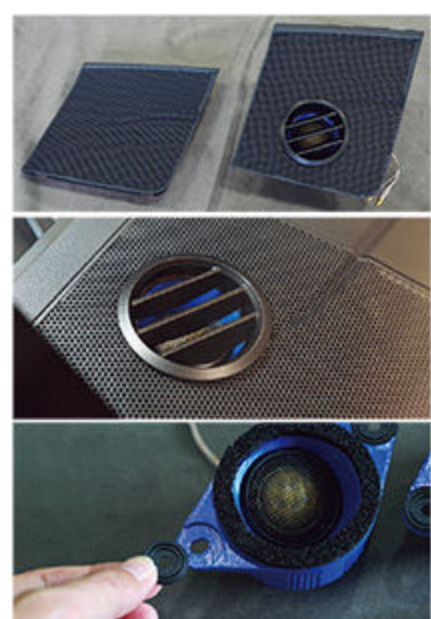
43万7000円

「ソニックプラス」の「トップグレード」をベースに、トウイーターをアップグレードした新潟店専用パッケージ。トウイーターを乗員側へ傾けられるマウントを同梱し、強化クリップ、「あたり」をつけるエイジング作業まで全部含まれる、同店イチオシの品

オーナーが理解し、また求めていることの証といえよう。

車種によっては一番手ごろな「スタンダード」が売れ筋だったりするが、レヴォーグではワンランク上の「ハイグレード」が売れ筋である点も、レヴォーグオーナーのこだわりの強さを示している。オーナーたちのこだわりを満足させるために、ショップとして最上の技術と工夫で応える。その積み重ねで、ソニックプラスセンター新潟は全国各地からこだわりのレヴォーグオーナーが集まるショップになったのだ。

こだわりのオーナーに向けた、こだわりのワザ・工夫の数々!



トウイーターにこだわる

標準のトウイーターのマウントだと、音は真上に出る。そこで乗員側へ傾けるべく独自マウントを開発。音の出方を邪魔しない丸い穴が開いたパネルやツイーターを適正位置に装着するための専用ワッシャーまで用意



固定方法にこだわる!

スピーカーを固定する部分は、純正だとやわな素材+ビスであり、「ただ押さえている」状態にすぎない。そこで強化クリップを開発し、適正なトルクで固定できるようにした



ウーファー設置にこだわる

ウーファーを運転席下にボルトオンで装着するためのマウント&ステーを開発。エア吹き出し口を活かすべく、リターンパイプを開発している点もポイント

消耗品にもこだわる!

破損しやすいクリップなど純正部品の在庫にもこだわっている。定期的に大量に仕入れ、「気持ちよく作業をする」のだとか



“あたり”にこだわる!

スピーカーが性能を発揮するには実は時間がかかるもの。そのため、クルマでいう“慣らし”に相当する作業を最初から行なっている(コレをエイジングという)。だからこそ新潟店のパッケージは最初から100%に近い性能を発揮するのである

純正置き換えでサウンドを 大幅にアップグレードする!!



【トウイーター】「新潟仕様」ではトウイーターは「トップグレード」の標準品から、ソニックデザイン「プレミアムライン」の25mmモノに置き換えられている。ナビのアンテナを水平にマウントするベース(奥のブルーのモノ)を独自設定しているのにも注目!



【スピーカー】「トップグレード」に採用される、アラミド振動板を採用したスピーカー。専用開発されたエンクロージャー(スピーカーを固定する箱。音のこもり解消、車外への音漏れ防止にも効く!)を使用することで、スピーカーの全性能を引き出す



【基本のスピーカーセットは3タイプ】10万8000円の「スタンダード」、21万6000円の「ハイグレード」、36万7200円の「トップグレード」が「ソニックプラス」の基本セット。新潟店でも当然扱っており、店内で同条件での試聴が可能。好みの音を探ることができる



【サブウーファー】コンパクトなA4サイズのサブウーファーを追加している。「ソニックプラス」のシステムを付けていても、追加しバージョンアップさせることが可能なのだ。もちろんウーファーにもバリエーションがあり、約7万円の製品から選べる

系列ショップの中で唯一のスバル車専門店 オーナーズクラブの母体となり カーライフを全面サポート

東北から近畿までの全国各地に9店舗で展開しているソニックプラスセンター。その中でも名古屋店はスバル車に特化した店舗で、レヴォーグをはじめ多くのスバル車オーナーが集まっている。オーナーズクラブも発足し、ますます魅力が高まっている名古屋店を直撃！

Photo：南 博幸 Text：真鍋裕行

車種別専用設計の高品質スピーカーセットとして人気を博している「SonicPLUS」の商品。レヴォーグ用のラインナップは、スバルデューラーでも「スバル純正SonicDesignスピーカーセット」として販売されているので、新車を購入するときに装着したオーナーもいるのではないかな。

独自開発した77mm口径の小型高性能ユニットと車種別に専用設計されたエンクロージャのスピーカーセットは、手頃な価格ながらも今までのオーディオセットとはまったく別モノと感ずるほど、伸びやかで澄んだ中音、高音域を聞くことができる。デューラーで購入できるならば、あえてソニックプラスセンターという販売店を作らなくても良さそうだな。



ソニックプラスセンター名古屋 宇佐美 浩二氏

「ソニックプラスセンター名古屋は、2015年8月にオープンしました。現在では、多くのスバル車オーナーに来ていただき、毎月10日前後の作業を行なっています。今後は、オーナーズクラブイベントをはじめとし、カーライフをサポートできる店舗にしていくつもりです」

ソニックプラスの商品は、スピーカーの後ろ側をエンクロージャという隔壁で覆うことにより、外部への音漏れを防ぐとともに、デッドニングを不要としている



が、専門店ならではのノウハウやセッティング方法、丁寧な説明などが受けられるのがメリット。この店舗ならではのサービスが、多くのユーザーに支持される所以でもある。

ソニックプラスセンターは、どの店舗でも明確な価格設定と納期、作業時間を約束していて、これまでのオーディオショップにありがちな敷居の高さや煩雑なやり取りは一切ない。店内は、落ち着いた雰囲気、ショールームで、オシャレなカフェにきたかのような雰囲気となっている。

ここ名古屋店の場合は、他のユーザーの作業が入っていないければ飛び込みでも施工してもらえ、実際に数種類のスピーカーの試聴やデモカーにセッティングされたサウンドを体験できる。

前述のようにソニックプラスセンターで取り扱っている商品は、ディラーで購入することもできるが、それはスタンダードと呼ばれるエントリーモデルのみ。ハイグレードやトップグレードといったオーディオにこだわりを持つオーナーも納得の商品は、ソニックプラスセンター専売となるのだ。お店を訪れて、最初はスタンダードを購入しようとしていたオーナーも、ハイグレードやトップグレードの質感の高さに触れると、つい購入してしまうほど、圧倒的なパフォーマンスとなる。

また、ヘッドユニットに合わせた専用チューニングを施してくれることも専門店で購入するメリットのひとつ。純正のユニットでもソニックプラスセンターにかかれば、ボイカル、ギター、ドラムの位置がはっきりと分かるほど音場を作り上げることが可能。特にスバル車を専門としているソニックプラスセンター名古屋なら、様々な施工経験があるので、オーナーの好みに合った適切なセッティングを施してくれる。



新品のスピーカーは、最初から最大のパフォーマンスが発揮できるわけではない。なので、ソニックプラスセンターでは、エイジングと呼ばれる慣しを実施。すべてのスピーカーを最適な状態にして施工している

SonicPLUSのスタンダード、ハイグレード、トップグレードの3商品は、実際に店舗で聴き比べられる。商品を見て、聴いて納得したうえで購入して欲しいという思いから設置している



特典満載のスバル車のみのオーナーズクラブを発足

2016年の3月に発足した「Sonic Design OWNERS CLUB for SUBARU」の運営を行なっているのがソニックプラスセンター名古屋。入会資格は、ソニックデザイン製品をスバル車で愛用していれば誰でもウェブサイトから会員になれる。今後は、オーナーズクラブ独自のイベントやソニックデザインが主催するリスニングキャンプなどでオフ会を開催予定。店舗としても各種イベントに積極的に出展し、ユーザーと交流を深めている。



入会すると会員証とステッカー、エンブレムが送付される。レア物のエンブレムが入手できるだけでも価値がある



時間さえあれば飛び込みでの装着も可能!!

シックで落ち着いた商談スペースや整然としたビットなど、安心して任せられる雰囲気をかもし出している。デモカーは常時展示しているので、スピーカーの試聴だけでも大歓迎



ソニックプラスセンター名古屋

愛知県名古屋市中区歌里町112
☎052-325-8908
<http://sonicpluscenter-nagoya.info>
定休日：水曜日
営業時間：10:00～19:00





[EVENT REPORT]

Photo: 井上 誠 Text: 阿部哲也



富士のもとにレガシィ&レヴォーグ集結! 350台のオーナーが作る全国の輪

日本一の頂きのもとに、日本のツーリングワゴンの頂点が勢ぞろい。
駐車場に整列した350台のレガシィ&レヴォーグが織りなす見事なコントラスト。
また一つ、レガ・レヴォファンに思い出が刻まれていく……

2016
Lega x Sessions



今回は過去最高の19社の協賛社が集まった。このイベントの盛り上がりを見て出展を名乗り出た会社も多数。「ファンがファンを呼んでくれます。人のつながりってありがたいですね」と主催のじゃんば〜さん



参加車両は型式、車体色、ミッション形式など細かく分けられ、文字通り「整列」される。それだけに歩いていてもとても見やすく、カスタムの違いなども一目瞭然だ。ちなみにオーナーの皆さんも気さくな方ばかり



ステージでは、協賛品争奪のガチャ抽選会やじゃんけん大会をはじめ、開会式などのセレモニーも行なわれた。今回は8時30分受付開始で18時に完全撤収のスケジュール。遠くはなんと長崎から訪れたファンもいた

協賛社ブースでは新商品はもちろんデモカーも持ち寄りファンの関心を集めていた。中には購入してすぐに取り付けてくれるブーススタッフの姿も。ファンと協賛社、スタッフすべての人が楽しんでいる姿が印象的だった



全国のレガシィ、レヴォーグ乗りが一堂に会するオフ会「レガ・レヴォセッションズ」は今年で2年目を迎え、計350台が集結した。

もともとこのイベントは、レガシィだけのオフ会だったのだが、ツーリングワゴンがラインナップから消えてしまうということで、その後継モデルでもあるレヴォーグも含めたイベントとして再出発した。新旧のレガシィの中に集まったレヴォーグは140台。全台数のおよそ半分に迫る勢いで人気の高さもうかがえる。

集まった全車は車種、型式、色など細かく分けて整列される。その一糸乱れぬ全体の並びをスタンドから眺めると実に壮観なものだ。

駐車場はオーナー同士のふれあいの場。お互いのカスタムを参考にしたり、また新しい仲間



他のイベントではまずお目にかかれない整然と並べられたレガシィ&レヴォーグをスタンドから一望。これだけでもイベントに参加した価値がある。ちなみに参加費は2000円(事前の申し込みで1500円)。その他富士スピードウェイへの入場料として1000円(各種割引あり)が別途必要だ。詳しくは「レガ・レヴォセッションズ」で検索してみよう

と出会ったりと人の輪がどんどん広がってゆく。クルマは一台一台オリジナリティあふれるカスタムが施され、オーナーの愛を直に感じる。また、出展メーカーのブースに立ち寄れば、ニューパーツやデモカーが、マニアの心をくすぐる。その合間には豪華賞品争奪のじゃんけん大会や抽選会などが行なわれ、最終ファンを楽しませてくれた。

主催のじゃんば〜さんは、自身もBレガシィに乗るスバルファンだ。4年前に富士スピードウェイで初めてレガシィのオフ会を開催して以来、事務局長を務めている。「スバルが好きで、レガシィが好きでこのイベントをやらせてもらっています。人のつながりでこれだけの規模になりました。来年もまたこの勢いを継続したいですね」というコメントにも嬉しさがにじみ出ている。

LEVORGカスタムオーナー見聞

～愛車のポイントを教えてください～

レガ・レヴォセッションズ2016に集まったレヴォーグ。施されたカスタムはそれぞれ特徴があるだけでなく2台と同じものは存在しない。気になったオーナーさんにカスタムのポイントなど突撃インタビューした



フロントグリルの後ろにオイルクーラーとCVTクーラーを装着。パリスのフェンダーとホイールとのマッチングもベストだ。内装には、ブースト計や油温、水温計などが配され、メーターのカラーはレッドに統一し、スポーティなコックピットを演出。マフラーはエスクアードでワンオフ製作。抜けがよくなり加速性が向上したとのこと。ちなみに音量も切り替えられるタイプだ

»SPECIFICATION

●エクステリア：ROWENフロンツスポイラー、VARISフロントワイドフェンダー、オートプロデュースA3 Agress WRXタイプバンパー、Cyber RレヴォーグVM#系用3D-GTウイング●足まわり：PROVA OHLINS DFV、STIアルミホイール●エンジン：EXARTワンオフマフラー●インテリア：DEFI ブースト計・油圧計



サーキットを走る赤い悪魔
目立ち度は日本一!?

»み〜太-RedDevil-さん・2.0GT-S EyeSight

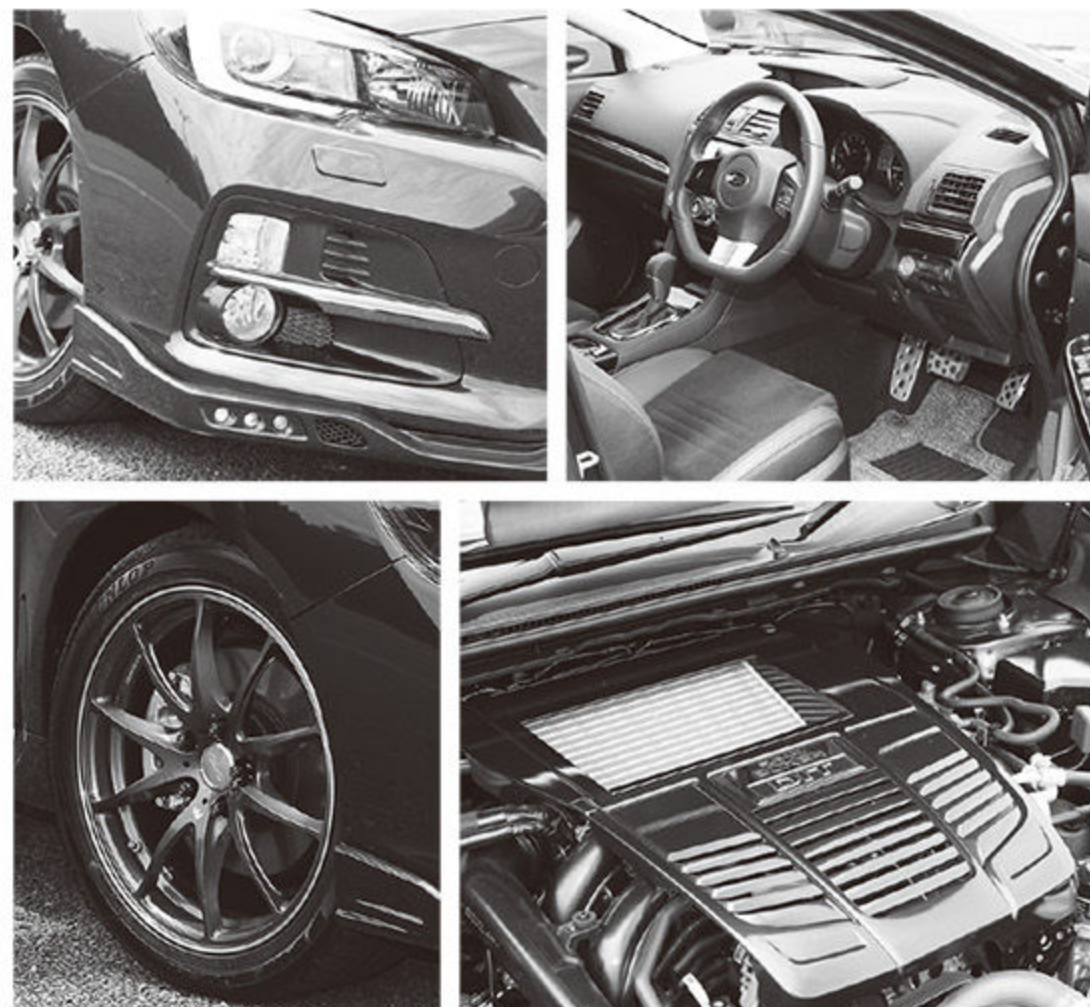
ドレスアップカスタムから始まり、今ではサーキット走行もするというみ〜太-RedDevil-さん。熱対策が課題で、オイルクーラーやCVTクーラーを装着。「CVTの温度がどうしても高くなってしまっているのであまり周回を重ねられないのが悩みですね。いっそのことMT車を出してくれたらありがたいです(笑)」。ちなみにエアロは、ROWENやパリス、A3など、場所によって最適なものをチョイスし、唯一無二の迫力を出している。



内外装をブルーに統一
大人のブルーが目を引く

»あおい☆さん・2.0GT-S EyeSight

イベントの2週間前に納車されたばかりというあおい☆さん。ラピスブルーのカラーに合わせて、ホイール、インテリアのいたるところをブルーに揃えた。「私生活でも身につけるものはブルーです」。フロントとリアには、デザインがお気に入りというROWENのスポイラーを装着。ボディカラーに合わせてフロントグリルやフォグカバーもボディ同色に塗装。スバルブルーとはまた違う大人の雰囲気を出している。



アクセサリライナーはLEDを装着せずにブルーに塗装。ROWENのスポイラーも同じくブルー塗装した。インテリアはドアパネルやカーペット、インパネのパネルもブルー系のものに換装している。ホイールも車体色に合わせてレイズのG25のハイパーブルーを選択。ボンネットを開けるとエンジンカバーも車体色と同じブルーに塗装してある

»SPECIFICATION

●エクステリア：ROWENフロンツスポイラー、ROWENリアアンダースポイラー、フロントグリル・フォグランプカバーをボディ同色塗装●足まわり：RAYS G25 ハイパーブルー●エンジン：エンジンカバー・ヒューズボックスカバーをボディ同色塗装●インテリア：オーディオパネル枠をボディ同色塗装



レヴォーグとWRXの完全な融合を目指す
スバル純正エアロのみにこだわる



レヴォーグとWRX
のバンパーを貼り
付ける裏技はグッ
ドアイデア。全体的
に違和感がない。
20インチの
大径ホイールの存在
感も抜群だ

»ヌマオ・2.0GT-S EyeSight

現在のトレンドのひとつ、「WRX顔」にトライしたヌマオさんのレヴォーグ。「スワップではなく、純正のような違和感のないカスタムを目指しました。WRXに近づけていきたいです」。エアロもWRX STI用を流用。バンパーは、レヴォーグ純正をベースに、下側の黒い部分をカットしてWRX用を貼り付けた。兄弟車からの流用なので、まとまりのいいエクステリアとなっている。

»SPECIFICATION

●エクステリア：WRX STIフロントバンパー・フロントフェンダー ●足まわり：TEIN STREET FLEX、RAYS VOLK RACING G27 ●エンジン：WRXマフラー ●インテリア：WRX STIシフトインジケーターカバー



ダークグレーの中に目立つ
ゴールドのパーツ類



ライトは個人のカスタマイザーによるワン
オフ使用。車名が書かれたサイド部分は
BBSのゴールド色に近づけてある。マフ
ラーはWRX S4からの流用

»たまかつさん・1.6GT-S EyeSight

ダークグレーメタリックにゴールドのパーツが目立つたまかつさんのレヴォーグ。「ホイールやヘッドライト、エンブレムなどをゴールド化。BBSのゴールドを意識したのがポイントです」。それからリアの4本出しマフラーにも注目。「WRXが好きなので、S4の純正マフラーをそのまま装着しました。マフラーカッターを延長して4本出しの迫力を高めています」とのこと。

»SPECIFICATION

●エクステリア：ワンオフLEDヘッドライト ●足まわり：BBS RS-GT ●エンジン：WRX S4純正マフラー



ボディと同色のホイールカラーを選択
落ち着いた引き締まった足元を表現



ホイールだけではなく、WRXのフェン
ダーなどが足元をスポーティに引き締める。
マフラーはブローヴァ製、落ち着いた雰囲気
のブラックステンレスをチョイス

»ゆーSAN・2.0GT-S EyeSight

ゆーSANのレヴォーグのポイントはレイズのホイールだ。スティールブルーグレー・メタリックのボディカラーに合わせて、ZE40を受注生産色のマットブルーガンメタでオーダー。「まるでレヴォーグのこの車体色に合わせたようなカラーで、バッチリ合っています」。その後ろに見えるキャリパーはS206用のものを選択。足元のカスタムのお手本のようなまとまり感がある。

»SPECIFICATION

●SHINING SPEED レヴォーグ用WRXフェンダーガーニッシュ ●足まわり：SPIRIT SPEC-N+、RAYS VOLK RACING ZE40 ●エンジン：SYMS エアインダクションBOX、PROVAブラックステンレススポーツマフラー ●インテリア：PROVAスポーツステアリングホイール



ノーマルエアロに9Jフロントホイール装着
大迫力の足まわりに注目



クラッツィオに
オーダーしたシ
ートカバーを装
着。グリーンの
パイピングとス
テッチがオシャレだ。ホイール
はリアだけではなくフロントも
9Jに交換。車高
は約50mmダウ
ンしている

»アルごっちさん・1.6GT EyeSight

迫力の19インチ9Jホイールが目立つアルごっちさんのレヴォーグ。「フロントはWRXのフェンダーなどを入れて、太いホイールを入れるのが普通なんですけど、私はどうしてもノーマルフェンダーにこだわったかったので、ショップと密に相談し、ゴリ押しで入れてもらいました(笑)」。ちなみにハンドルをいっぱい切っても干渉はないのだそう。

»SPECIFICATION

●エクステリア：DAMD フロントアンダースポイラー ●足まわり：CUSCO STREET ZERO A、WORK ZEAST ST1 ●インテリア：Clazzio シートカバー、カスタムオーディオシステム (DIATONE NR-MZ80PREMI、BEWITHスピーカー、レギュレーター)



マフラーはガナドール製。マフラーカッターを外すことでスカートの後ろにすっぽり隠した。赤いキャリパーはウェーバースポーツ製

»levohiro23さん・1.6GT-S EyeSight

ノーマルのイメージを残しつつ、足やライトまわりを中心にカスタムしたlevohiro23さん。レイズの後ろに見える赤いキャリパーもおしゃれだ。「あまり目立つのが好きじゃないんです(笑)。自分のポイントカラーでもある赤のパーツを随所に組み込んで、黒×赤のイメージを出したいですね」。ちなみにリアバンパーのスカートの後ろにはガナドールのマフラーが隠れている。

»SPECIFICATION

●エクステリア: CORAZON LEDテールランプ ●足まわり: HKS HYPER MAXIV GT、WEBER SPORTS キャリパーカバー、RAYS HOMURA 2×5s ●エンジン: GANADOR VERTEX SPORTSマフラー ●インテリア: インプレッサ純正エアコンパネルスイッチ



フロントにはSTI、リアにはカンサイサービスのタワーバーを装着。個性を求めてホイールはウェッズスポーツを選択。サスペンションにはSTIのダウンスプリングを装着

»etorannzyuさん・1.6GT EyeSight S-style

「ラピスブルー・パールのボディに、エアロなどのパーツはなるべく黒で統一するようにしています」とエトランジューさん。エアロはフロントにジアラ、リアにサイバーRのウイングと、A3のバンパーを装着。加えてウェッズスポーツのブラックホイールが精悍さを印象付ける。ちなみにダンパーはビルシュタインに換装済み。ECUチューンなど走りの面にもこだわる。

»SPECIFICATION

●エクステリア: オートプロデュースA3 Agress WRXタイプバンパー、CYBER R 3D-GTウイング ●足まわり: BILSTEINレヴォーグ純正ダンパー、STIダウンスプリング、WEDS SPORTS SA-72R ●エンジン: WRX S4純正マフラー、DRIVISION POWER ECU Boost Option



ルームランプやフロアランプもブルーに統一。しかもすべてDIYで取り付けられたという。フロントまわりもヘッドライトやデイライトなどをブルーに。グリルやフード内にもLEDを配置した

»523@ご〜に〜さん・2.0GT-S EyeSight

「ライト類をブルーに統一しようと思いました」と523@ご〜に〜さん。ヘッドライトやデイライトをはじめ、グリルやリアバンパーにもブルーのライトを装着。ちなみにDIYが趣味で、全部自分で取り付けたとのこと。「ブルー化」はライトだけではなくインテリアにも。ハンドルのカバーやメーターパネルもブルーで統一。これらもすべて自作で行なったというこだわりぶり。

»SPECIFICATION

●エクステリア: CORAZONアンダーグリル・フロントグリル、STIフロントアンダースポイラー ●足まわり: RAYS GRAM LIGHTS 57XTREAM SP SPEC ●エンジン: HKS スーパーターボマフラー、COTO SPORTS 強化ブローオフバルブ ●インテリア: AUTO WEAR シートカバー



吸気系から排気系までをチューニング。マフラーは音も性能も向上するガナドールを選択。LEDウインカー付きミラーはAXIS-PARTSの新製品を早速取り付けたばかり

»@コーさん・1.6GT-S EyeSight

ホワイトのボディにSTI純正のエアロパーツで仕上げているが、実は中身もファインチューニングされているのが@コーさんのレヴォーグ。「マフラーはガナドールを選択しました。音も気に入っていますが、性能も上がるので走りが楽しくなりますね」。それに合わせてエアフィルターなど吸気系もアップデート。アースリングなど細かいチューニングも施されている。

»SPECIFICATION

●エクステリア: STIスタイルパッケージ、AXIS-PARTS LEDウインカー付きブルーレンズミラー、純正フロントグリル ブラック・シリカ ●エンジン: GANADOR VERTEX SPORTSマフラー、KAI POWER ダイレクトアースリングシステム、K&N ハイフローエアフィルター

LEVORG

耳寄りインフォメーション



サーキット対応の機能性と秀逸なドレスアップ性が完全同居

RUNDUCE Big Brake Kit

対応型式：VMG、VM4、VAG

セット内容：キャリパー、ローター、ブレーキホース、取り付けブラケット、パッド一式
価格：24万1500円（フロントのみラインナップ）

エンジンから足まわりまで車両をトータルプロデュースするオリジナルランデュースから、レヴォーグ用の高性能ブレーキキットがリリースされている。サーキットでの高いパフォーマンスを主眼に置いて開発されているだけに、強力な制動力の発揮はもちろん、素材の質量にも着目しバネ下の軽量化にもつながるという優れたもの。そしてホイール

の裏からでも目立つ直線的で力強い6ポッドキャリパーには何よりも目を惹かれる。カラーリングもオーダーできるためドレスアップパーツとしても最適で、セットの2ピースのローター（330φ）もドリルドやスリットを選ぶオプションが用意されている。細めのスポークのホイールと組み合わせるなど、積極的に見せたい美しい逸品でもあるのだ。



デザイン性も機能性も抜群の大型6ポッドキャリパー。赤、青、金など8色から選べ、ロゴカラーもオーダー可能。パッドもストリート、スポーツ、レースの3種類を選択できる



レヴォーグ用のローター径は、フロントのみ330φだけのラインナップだが、注文時にスリットタイプとドリルドタイプを選択可能。好みや機能になどじっくりと選んでほしい



ベルのカラーも選択可能だ。アルマイトのみとなるが、赤やゴールドなど全7色が選べる。レヴォーグ用の場合はフロント左右で1万5000円（税別）のオプション料金となる



ボクサーエンジン専用開発された「クールLLC II」



ローテンプサーモスタット「クールサーモ」は開弁温度がEJエンジン専用の設定だ



セットに含まれる強化ラジエーターホース。耐熱性、耐圧性、耐久性を強化した3層構造を採用

ゼロスポーツ
☎058-380-2828
http://www.zerosports.co.jp/#

酷暑はエンジンに取っても大ダメージの可能性……

ZERO/SPORTSのクーリングキャンペーンで解決

セット内容：クールLLC II（4ℓ×2）、クールサーモ、ラジエーターホース 価格：3万1600円

スバル車のカスタマイズブランドの雄、ゼロスポーツがエンジンの冷却用品をセットにした「クーリングキャンペーン」を開催中。スバルのボクサーエンジン専用開発した高性能クーラントとローテンプサーモスタット、さらに強化ラジエーターホースを同封したパッケージ「クールメンテナンスセット」がレヴォーグに対応した。キャンペーンは7月31日までの開催なのでお早めに。



今年は、スバルUKがサポートするBMRレーシングから4台のレヴォーグがBTCCに参戦



コリン・ターキントン選手が第4戦の第1レースで見事優勝。ポール・トゥ・ウィンを決めた

レヴォーグのスポーツ性能の高さを証明

BTCCデビューシーズンで初勝利を飾る

「レヴォーグは本当にスポーツカーだった！」そう自信を持って言える出来事だ。イギリスのオールトンパークで開催されたBTCC（イギリスツーリングカー選手権）でシーズン初参戦ながら初優勝を飾った。マシンはエンジン開発を名門のマウンチューンが行ない駆動方式をFRに変更したもののだが、レヴォーグの戦闘力の高さを証明したことに違いはない。今後にも注目だ。



レヴォーグ発表から 2年半の軌跡

デビューから最新のアプライドCまで
これを見れば特徴と改良のすべてがわかる

5代目レガシィ以降、北米市場重視の方向性へ傾いていることを実感させられ、寂しさが禁じえなかったスバルファンを感激させたレヴォーグ。「日本のお客様のために専用開発した革新スポーツツアラー」は、スバルファンのみならず、日本の多くのクルマ好きから高く評価され、強く支持されている。そんなレヴォーグのこれまでを振り返ってみよう

Text：マリオ高野

2013年
11月20日



「革新」を標榜する一方、昔からの顧客の意向を大事にした開発は幅広い層から受け入れられた。冷え込んだ国産ワゴン市場への再挑戦という志の高さにもスバルらしさを実感

»ワールドプレミア

国内市場を重視したデビューイベント演出

5代目モデルで離れてしまった4代目以前のレガシィユーザーに再び振り向いてもらうべく、ブランドニューモデルながらスバルのワゴンとしての原点回帰を図って、入魂開発されたレヴォーグ。そのデビューは第43回の東京モーターショーで、北米のショーでの世界初公開が続いていたスバルの新型モ

デルとしては異例といえた。東京モーターショーの初日終了後には有明コロシアムで「STAR NIGHT」を催し、有名実力派アーティストによるライブで演出するなど、レヴォーグは空前のオシャレイベントの中で世に送り出されている。スバルがレヴォーグに込めた思い入れの強さは相当なものであった。

2014年
1月4日

»先行予約開始

発売の半年前から先行予約を受け付け!

2013年12月27日に、翌年早々の先行予約開始を発表。グレードも公開され、1.6GTと2.0車は2014年5月、1.6GT EyeSightと1.6GT-S EyeSightは同年6月に発売予

定だったが、のちに全グレード同時発売に変更。アイサイトVer.3の搭載でも話題となる。1月4日の先行予約開始後、3月には1万台の予約台数を突破した。

手頃なサイズでスタイリッシュなステーションワゴンということで、欧州車からの乗り換えユーザーなどスバルファン以外の層からの注目度も高かった



2014年
1月22日

»プロトタイプ試乗

発売前から進化熟成がはかれる

発売の半年も前に大々的なプロトタイプ試乗会を実施したのも異例の出来事だった。同時にクルマの詳細も説明され、エンジニアと参加者の意見交換が活発に行なわれた。

全体的には好評価で、特に内外装の質感と走りの良さを賞賛する声が多く挙がった反面、サスペンションが硬すぎるとの指摘も多く、最終的にはダンパーをよりしなやかに動く方向へ修正。スバル車は年次改良を経て良くな

るのが常となっていたが、「レヴォーグはA型の時点で実質的にはB型」といわれるほどの完成度を目指し、満を持してリリースされた。



メカニズム面では新搭載の1.6DITに注目が集まり、低速トルク感などは好評だった



4代目インプレッサのプラットフォームをベースに劇的な高剛性化を実現。スバルのボディ作りへの評価はさらに高まった

2014年
6月20日

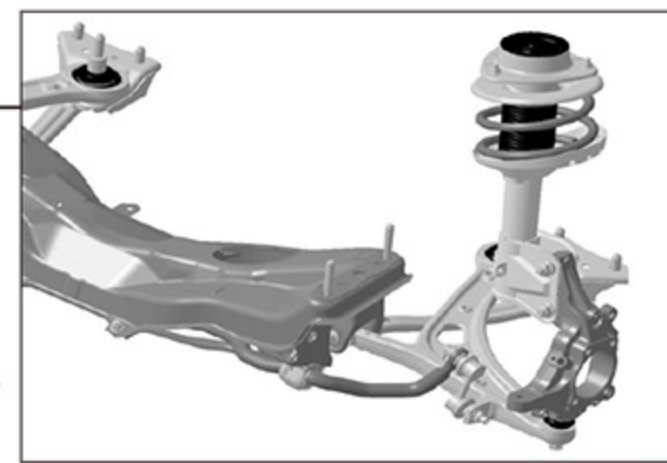
»正式発売

アイサイトの知名度向上にも貢献

1万台以上の受注予約を抱えた状態で正式発表されたのも空前の出来事だった。納車待ち期間は最長で半年以上となり、レヴォーグ以外のモデルも納期の長さが

指摘されるようになった。発表後はアイサイトVer.3の体験試乗イベントが全国各地で開催され、レヴォーグはアイサイトの知名度向上にも大きく貢献した。

プロトタイプからダンパーの減衰力を変更。特にカヤバ製ダンパー採用のGT系はマイルドなセッティングとなっていた



2014年
12月

»LEVORG 1.6GT EyeSight 特別仕様車 S-style追加

当初の売れ筋はお買い得な1.6L

街にレヴォーグの姿がよく見かけられるようになった頃、特別仕様車として「1.6GT EyeSight S-style」を追加。当時の売れ筋グレード「1.6GT EyeSight」をベースに、メーカーオプ

ションのLED4灯ロービームとハロゲンハイビームランプ、運転席側8ウェイシートを標準装備とし、18インチアルミホイールとクリアビューパックを特別装備したお買い得モデルだ。



2014年度グッドデザイン賞を受賞。スバル車では2012年のインプレッサシリーズ、2013年のフォレスターに続いて3年連続の受賞となる

2014年
12月

»平成26年度日本燃焼学会「技術賞」を受賞(1.6DIT)

1.6DITが名誉ある賞に輝く

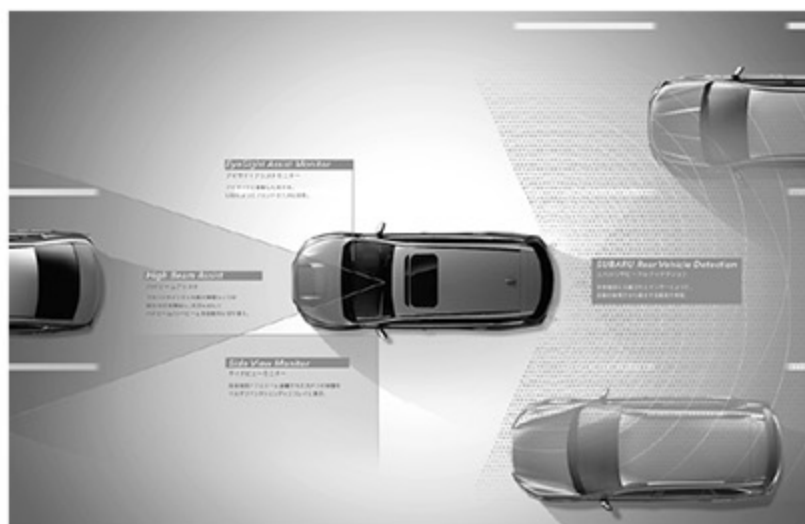
1.6DITが「過給ダウンサイジングエンジンの開発」で平成26年度日本燃焼学会「技術賞」を受賞。ダウンサイジングターボエンジンとしては唯一となるレギュラーガ

ソリン仕様に強くこだわりつつ、動力性能と環境性能を高次元で両立させたことは、自動車メディアやユーザーからも高く評価されている。

スバル技術本部エンジン設計部の佐々木礼氏。FBエンジンの開発と熟成を取りまとめている



2015年
7月



自動防眩インナーミラーを備えたルームミラー一体型単眼カメラの採用により「ハイビームアシスト」も設定

»LEVORG (一部改良／B型)

先進の安全デバイスをオプション設定

初採用の先進安全装備「アドバンスドセーフティパッケージ」をメーカーオプションに。死角検知機能や車線変更支援、後退時支援などアイサイトではカバーしきれない領域の安全性を高めた。GT系ではフリクションを最適化した新ダンパーを採用し、微小なストロークでのダンパー機能を向上。

乗り心地も改善され、後席まわりには制振材や吸音材を追加したことで高速走行時の静粛性を向上。電動チルト&スライド式のサンルーフ新設定。ボディカラーとグレード体系も一部見直され、アイサイト未装備の最廉価グレードを廃止。ハンドレバー式のパーキングブレーキ車もなくなった。

2015年
8月

»特別仕様車「Proud Edition」シリーズをレヴォーグに設定

安全性の高さを象徴する特別仕様車

予防安全性能アセスメントにおいて、アイサイトを搭載したすべての評価対象車が最高ランクのJNCAP「先進安全車プラス (ASV+)」を獲得したことを記念した特別仕様

車「Proud Edition」シリーズをレヴォーグにも設定。1.6ℓ車に質感や使い勝手を高めるアイテムを採用しながらも、お買い得な価格設定としている。

特別仕様車は車両重量がベース車より20kg軽いことで燃費性能が向上し、平成32年度燃費基準を達成



2015年
12月



»LEVORG S-style再発売

1.6ℓ車はお買い得な仕様が続々と

2015年1月に設定された18インチ仕様の魅力をさらに高めた特別仕様車として1.6GT EyeSight S-styleを再発売。GT-Sと共通の精悍なフロントマスクにより、スポーティなエ

クステリアに。内装では上質な手触りが特徴のセーレン製のパールスエードと本革を組み合わせた専用シートを採用。LEDロービーム+ハロゲンハイビームヘッドランプも装備される。

ベース車よりも約14万円アップながら装備の充実ぶりを見ると、かなり買い得感が高いパッケージだ

2016年
4月

»LEVORG (一部改良／C型)

定評のある安全性と静粛性を強化

左右後席にもシートベルトプリテンショナーを装備し、後席は衝突時に乗員の身体をホールドする構造にするなど保護性能を向上。フロントドアにアッパービームを追加するなどして側面衝突の安全性も向上している。フロ

ントドアガラスのウェザーストリップの2枚化、リアクォーターガラスの板厚アップなどにより静粛性も向上した。

課題だった後席の乗員の快適性を向上。欧州市場対応が国内仕様にも活かされた



2016年
5月



C型になっても2.0DITにはアイドリングストップが装備されないが、実質的に得られる効果があまり大きくないとのエンジニアの判断によるものだ

»LEVORG STI Sport追加

カタログモデルとしていつでも買える特別版

最上級グレードとして、レヴォーグ初のSTIブランド「STI Sport」の先行予約を開始。今年の東京オートサロンで公開された時点で市販されることが濃厚だったせいもあり反響は大

きく、予想を超える予約が入っている。限定車ではなく、いつでも買えるカタログモデルとはいえ、納期の長さを考えると欲しい人は先行予約の段階から注文しておく方がいいだろう。



全国
ショップ
ガイド

SHOP GUIDE

レヴォーグの相談に乗ってくれるスバルチューナーをピックアップ！
快適なグランドツアラーのよさをさらに向上させたいなら
いい相棒となってくれるショップを見つけるのが近道なのだ

アイコン解説

各ショップが得意とする分野を
アイコンで表しています。



エンジン系

吸排気・CPU・エンジン内部・ターボ・冷却などのエンジンチューニング



足まわり・剛性

車高調・ダンパー・スプリング・スタビライザーなどの足まわり関係や、剛性アップパーツのチューニング



メンテ

吸排気・CPU・エンジン内部・ターボ・冷却などのエンジンチューニング



ドレスアップ系

各種エアロ&ドレスアップチューニング



ホイール・タイヤ

タイヤとホイールの販売やオフセットなどのセッティング



オーディオセキュリティ

オーディオ、セキュリティのインストール



その他

その他の項目に関する作業



千葉県

アイエーコンセプト ピットイン千葉



📍 千葉市花見川区朝日ヶ丘1-34-16
☎ 043-276-1916
🌐 <http://www.iacpc.jp>
🕒 10:00~19:30(日曜・祝日 ~18:30)
🗓 水曜日

独自のコンピュータセッティングのノウハウが豊富です。ドライバーのスキルに合わせてクルマを作っていきます。お気軽にどうぞ。

埼玉県

タイヤセレクト北本



📍 北本市深井5-123
☎ 048-511-7030
🌐 <http://shop.dunlop.co.jp/shops/36619/>
🕒 10:00~19:00(受け付け~18:30)
🗓 水曜日

タイヤはもちろん、足まわりやGTパーツについても相談できます。ビギナーもサーキット派もいちど遊びに来てください。

群馬県

SYMS Racing



📍 太田市本町43-15
☎ 0276-25-1055
🌐 <http://www.syms.jp/>
🕒 10:00~19:00
🗓 月曜日、第1・3日曜日

街乗り~サーキット走行などいろいろなメンテナンス、エンジンO/H、ミッションO/Hなど、なんでもお気軽にご相談ください。

岩手県

ステイ自動車整備センター



📍 八幡平市大更2-266-3
☎ 0195-76-4044
🌐 <http://www.stayh.com/>
🕒 9:00~18:30(土曜・日曜・祝日 ~18:00)
🗓 火曜日

ライトチューンからハードチューンまで、幅広く対応します。認証工場なので、分解整備も安心です。HKS製品の取り扱いも得意です。

東京都

YR-Advance



📍 日野市旭が丘3-3-19
☎ 042-581-7135
🌐 <http://www.yr-advance.com>
🕒 10:00~19:00
🗓 木曜日

コミュニケーションをとりながら、パーツ選びやセッティングに満足してもらうことを心がけています。オリジナルパーツも多数あります。

東京都

AVO TURBOWORLD JAPAN



📍 昭島市武蔵野2-13-13
☎ 042-549-1296
🌐 <http://avoturboworld.jp>
🕒 9:00~18:00
🗓 月曜日、日曜日、祝日

エンジン本体や内部をご覧になりたい方や、ちょっとしたメンテナンスなどのご相談も随時受け付けています。

東京都

スーパーオートバックス 東京ベイ東雲



📍 江東区東雲2-7-20
☎ 03-3528-0357
🌐 <http://www.sa-tokyobay.com>
🕒 11:00~21:00(土日祝10:00~)
🗓 無休

レヴォーグ用オリジナルECUをリリースするなど、スバル車には自信があります。イベントも頻繁に開催しているのでHPもご覧ください。

千葉県

ワンガン



📍 市川市福栄4-1-12
☎ 047-395-5505
🌐 <http://www.wangan-spl.co.jp>
🕒 10:00~20:00
🗓 水曜日

ドレスアップからスポーツチューンまで、トータルでカスタムが可能な、スバル車のスペシャリストです。お気軽にご来店ください。

神奈川県

プローバ



📍 横浜市都筑区早瀬3-30-8
☎ 045-591-5501
🌐 <http://prova.co.jp/index.html>
🕒 10:00~19:00
🗓 日曜日(第1除く)、第2・3土曜日、祝日

ショールームや商談室も完備しています。ニュルブルクリンクを走っている吉田選手にも、平日ならいろいろ相談できます。

神奈川県

ザウィオートスタジオ



📍 横浜市都筑区池辺町4505
☎ 045-929-5903
🌐 <http://www.zowie.jp>
🕒 10:00~18:00
🗓 水曜日

「部品は素材、チューニングは調律」と考え、的確な技術でハードな走行でも壊れない、タイムが出る、楽しく走れるクルマを作ります。

神奈川県

リベラルスポーツ1



📍 川崎市高津区千年792-1
☎ 044-753-0166
🌐 <http://liberal-aero.com>
🕒 10:00~20:00(日曜・祝日~19:00)
🗓 水曜日

エアロやインテリアパーツ、光りモノが充実するリベラルのアンテナショップです。豊富なアイテムを実際に見に来てください。

神奈川県

AUTOBACS ASM YOKOHAMA



📍 横浜市中区新山下2-4-7
☎ 045-629-0905
🌐 <http://www.autobacs-asm.com/>
🕒 10:00~19:00
🗓 不定休

世界最大のRECARO専門店です。ウェブサイトでは過去の装着事例や新品・アウトレットの在庫を確認できます。

新潟県

ソニックプラスセンター新潟



📍 新潟市東区松崎2丁目29番34号102
☎ 025-250-6864
🌐 <https://www.sonic-design.co.jp/>
🕒 11:00~19:00(土曜・日曜・祝日 ~18:00)
🗓 月曜日

ソニックプラスをインストールできるプロショップ。豊富なノウハウだけでなく、即日取り付けなど、サービスも充実しています。

神奈川県

RST



📍 大和市代官1-15-10 B-1
☎ 046-279-4350
🌐 <http://www.rst-cs.com>
🕒 11:00~19:00
🗓 不定休

ベース車両の長所を生かし、ユーザーの不満を効率よく改善します。ストリートカーのメンテナンスから競技車まで幅広く対応します。

神奈川県

トータルショップ ゼロマックス南関東店



📍 相模原市相模原市南区古淵1-31-16
☎ 042-707-0361
🌐 <http://www.zeromaxminamkantou.co.jp/>
🕒 10:00~19:00
🗓 火曜日

ストリートからサーキットまで、幅広いユーザーに対して的確なカウンセリングが評判のスバル専門のプロショップです。

神奈川県

EX-FORM (エクスフォルム)



📍 横浜市中区中川中央2-3-12
☎ 045-590-0017
🌐 <http://www.ex-form.jp>
🕒 10:00~20:00
🗓 火曜日

GIALLAのアンテナショップです。カスタマイズ、チューニング、アライメント、オイル交換、車検、板金修理など、お気軽にご相談ください。

岐阜県

Pleasure Racing Service



📍 大垣市大井4-45-1
☎ 0584-87-0687
🌐 <http://www.prs.jp>
🕒 10:00～19:00
🗓 火曜日、祝日(土日除く)

各種メンテナンス、チューニングのご相談など、なんでもお任せください。モータースポーツ参戦へのサポートもしています。

岐阜県

カーライフショップ
ゼロマックス東海本店



📍 各務原市大野町6-101-2
☎ 0584-380-2882
🌐 <http://www.zeromax.ne.jp>
🕒 10:00～20:00(日曜・祝日 ～19:00)
🗓 月曜日

カウンセリング販売を基本とするスバル車専門のプロショップです。現車合わせECUセッティングも好評です。メンテナンスもお任せを。

長野県

AQUA



📍 松本市島内4113-1
☎ 0263-48-6818
🌐 <http://www.aqua-alarm.com/>
🕒 10:00～20:00
🗓 水曜日、第3火曜日、イベント日、年末年始、GW、お盆

専門のセキュリティはもちろん、ガルウイングなど他店では断られるような難しい加工や作業もご相談ください。

福井県

フェニックスパワー福井店



📍 坂井市丸岡町朝陽2-317
☎ 0776-67-2980
🌐 <http://www.phoenixs.co.jp>
🕒 10:00～20:00
🗓 火曜日

レヴォーグはコンピュータチューンで大きく性能が変わります。まずはコンピュータからチューンを楽しんでください。

愛知県

KHUL名古屋



📍 名古屋市緑区大根山2-503
☎ 052-693-9805
🌐 http://ruf-gt.co.jp/nagoya_stocklist/
🕒 10:00～19:00
🗓 水曜日

メーカーを問わず最先端の高品質カスタムが可能です。オール自社製作で、アフターフォローにも力を入れています。

愛知県

ラック



📍 長久手市岩作琵琶ヶ池20-1
☎ 0561-63-0101
🌐 <http://www.luck.co.jp/>
🕒 9:00～20:00(日曜・祝日 ～19:00)
🗓 水曜日、第2火曜日

ラリーのイメージが強い当店ですが、ストリート仕様の製作もお任せください。公道レースならではのノウハウをご提供します。

愛知県

ソニックプラスセンター
名古屋



📍 名古屋市西区歌里町112
☎ 052-325-8908
🌐 <https://www.sonic-design.co.jp/>
🕒 10:00～19:00
🗓 水曜日

2015年にオープンした当店はインターそばでアクセスも抜群。ソニックプラスのアイテムは、全製品、ここでインストールできます。

岐阜県

ヴァレンティアンテナショップ



📍 羽島市上中町長間1881
☎ 058-397-0303
🌐 <http://valentijapan.com>
🕒 10:00～12:00、13:00～18:00
🗓 土曜日、日曜日、祝日イベント開催日

オートサロンで展示した、ジュエルLEDテールランプREVOサンプルを初め、製品のサンプルを多数展示。もちろん取り付けもOKです。

大阪府

CORAZON-OSAKA



📍 大阪市城東区森之宮2-4-30
☎ 06-4258-0416
🌐 <http://carazon-world.com>
🕒 10:00～18:00
🗓 水曜日、第2・第4日曜日、祝日

CORAZONブランドのアンテナショップで、CORAZON製品の販売、取り付けを行ないます。アウトレット品を販売することもあります。

京都府

フェニックスパワー京都店



📍 久世郡久御山町佐古外屋敷37-2
☎ 0774-48-1157
🌐 <http://www.phoenixs.co.jp>
🕒 10:00～20:00
🗓 火曜日

ライトチューンからフルチューンまで、すべてに対応いたします。とくにコンピュータチューンは最先端をいっております。

京都府

フジムラオート



📍 京都市南上鳥羽卯ノ花65
☎ 075-661-9393
🌐 <http://www.fujimura-auto.co.jp>
🕒 10:00～20:00
🗓 水曜日

チューニング・メンテナンスはもちろん、車両販売、車検、板金修理とクルマに関することはなんでもご相談ください。

愛知県

デッキ



📍 瀬戸市紺屋田町22-4
☎ 0561-84-8999
🌐 <http://www.deck-japan.co.jp>
🕒 11:00～19:00
🗓 水曜日

数々のレース参戦の経験を生かし、ユーザーにあったチューニングプランのアドバイスをを行っています。ぜひ一度お立ち寄りください。

兵庫県

エムズエンジニアリング



📍 尼崎市水堂町4-17-18
☎ 06-6437-3560
🌐 <http://www.emus-eng.co.jp>
🕒 10:00～20:00
🗓 水曜日

ドレスアップ、チューニングが得意なお店です。また、マフラーに関してはすぐその場で修理、加工が可能です。足まわりもお任せください。

奈良県

SLASH. スラッシュ



📍 茨木市天王2-4-7-402
☎ 072-631-5850
🌐 <http://www.slashow.co.jp>
🕒 10:00～19:00
🗓 日曜日、祝日

ドレスアップ・足まわり(ブレーキ・サスペンション)などオリジナリティのあるスペシャルカーパーツを開発しています。

大阪府

オートプロデュースA3



📍 岸和田市稲葉町216-5
☎ 072-479-2760
🌐 <http://apa3.jp>
🕒 11:00～20:00(土曜・日曜・祝日 10:00～19:00)
🗓 水曜日、第2火曜日

日ごろのメンテナンスから、ミッション・エンジンスワップなどの特殊作業、新車・中古車のコンプリートカー販売まで幅広く対応します。

大阪府

K2 GEAR



📍 大阪市城東区今福東3-7-4
🌐 <http://www.k2gear.com>
🕒 10:00～19:00(土曜・日曜・祝日～18:00)
🗓 水曜日

ユーザーのみなさま、ひとりひとりのご意見・ご要望にきめ細かくこたえ、安心な商品と技術を提供するショップです。

岡山県

オリジナルランデュース



📍 倉敷市三田118-1
☎ 086-464-0606
🌐 <http://www.runduce.com>
🕒 11:00～20:00(日曜・祝日 ～19:00)
🗓 水曜日、第4火曜日

走りプロデュースするという意味の名前である「ランデュース」。快適で走って楽しいクルマ作りを提案していきます。

和歌山県

ガレージノブ



📍 和歌山市西小二里2-4-82
☎ 073-447-0233
🌐 <http://garagenob.com/>
🕒 10:00～19:00
🗓 水曜日

昔ながらの町の自動車工場みたいな店です。日常的なメンテナンスもよくやっております。なんでもお気軽にご相談ください。

奈良県

Kansaiサービス



📍 奈良市小倉町1080
☎ 0743-84-0126
🌐 <http://www.kansaisv.co.jp>
🕒 10:00～19:30
🗓 水曜日、第2水曜日

長年チューニングカー市場の第一線で活動してきた圧倒的なノウハウで、必ず満足のいくチューニングカーをご提供していきます。

兵庫県

ばくばく工房



📍 神戸市西区宮下1-21-74
☎ 070-5433-5872
🌐 <http://www.bakubaku-studio.com>
🕒 WEBショップは24時間受け付け(電話対応10:00～19:00)
🗓 年中無休

ほかにはない、独自のパーツ作りをしています。開発車両に装着し、テストを重ねることで、よりよいパーツをリリースしています。

掲載メーカー&ショップ 問い合わせ住所録



あ			
RST	046-279-4350	神奈川県大和市代官1-15-10 B-1	http://www.rst-cs.com
RDMW	0224-86-3891	宮城県柴田郡村田町村田字西原49	http://www.rdmw.com
アイエーコンセプト ピットイン千葉	043-276-1916	千葉県千葉市花見川区朝日ヶ丘1-34-16	http://www.iacpc.jp
アクア	0263-48-6818	長野県松本市島内4113-1	http://www.aqua-alarm.com
阿部商会	03-3233-2213	東京都千代田区神田美土代町3	http://abeshokai.jp
ウェッズ	03-5753-8201	東京都大田区大森北1-6-8 ウィラ大森ビル6階	http://www.weds.co.jp
uno per uno	03-3701-9111	東京都世田谷区尾山台3-9-3	http://www.carrozzeriajapan.co.jp/unoperuno.htm
AVOターボワールドジャパン	042-549-1296	東京都昭島市武蔵野2-13-13	http://www.avoturboworld.jp
エスクラフト	049-259-7313	埼玉県入間郡三芳町北永井520-2	http://www.frp-craft.com
STI	0422-33-7848	東京都三鷹市大沢3-9-6	http://www.sti.jp
エスベリア	0492-32-2700	福岡県久留米市本町17-19 オーシャン本町ビル1F	http://www.espelir.co.jp
EX-FORM(エクスフォルム)	045-590-0017	神奈川県横浜市都筑区中央2-3-12	http://www.ex-form.jp
エッチ・ケー・エス	0544-29-1235	静岡県富士宮市北山7181	http://www.hks-power.co.jp
HPI	03-5663-2551	東京都江戸川区松江2-10-20	http://www.hpi.co.jp
エナベタル	052-775-3328	愛知県尾張旭市東山町2-14-8	http://www.ennepetal.co.jp
エムケーカシヤマ ウインマックスディビジョン	0267-67-7700	長野県佐久市小田井1119	http://winmax.jp
エムズエンジニアリング	06-6437-3560	兵庫県尼崎市水堂町4-17-18	http://www.emus-eng.co.jp
エンケイ	053-522-5245	静岡県浜松市中区板屋町111-2 アクトタワー26F	http://www.enkei.co.jp
エンドレスアドバンス	0267-68-6888	長野県佐久市三河田522-3	http://www.endless-sport.co.jp
オーゼットジャパン	053-469-5011	静岡県浜松市中区佐藤2-35-20	http://www.oz-japan.com
AUTOBACS ASM YOKOHAMA	045-629-0905	神奈川県横浜市中区新山下2-4-7	http://autobacs-asm.com
オートプロデュースエースリー	072-479-2760	大阪府岸和田市稲葉町216-5	http://www.apa3.jp
オートプロデュースBOSS	026-266-6388	長野県長野市川合新田1370	http://www.ap-boss.com
オートリファイン	045-920-1223	神奈川県横浜市瀬谷区五貫目町21-9	http://www.autorefine.co.jp
OKADA PROJECTS	044-822-3341	神奈川県川崎市高津区北見方2-3-5 山竹マンション1F	http://www.okadaprojects.com
オリジナルランデュース	086-464-0606	岡山県倉敷市三田118-1	http://www.runduce.com
か			
カーケアオフィス	059-370-5590	三重県鈴鹿市住吉2-19-8	http://homepage2.nifty.com/carcareoffice
カキモレーシング	072-265-8411	大阪府堺市西区浜寺船尾町東1-111	http://www.kakimotoracing.co.jp
ガレージKM1	0533-72-5084	愛知県豊川市宿町白山159	http://www.garagekm1.com
ガレージノブ	073-447-0233	和歌山県和歌山市西小二里2-4-82	http://garagenob.com
ガレージベリー	048-469-1708	埼玉県和光市新倉5-18-21	http://www.vary.co.jp
カロツェリアジャパン	03-5851-1852	東京都足立区平野1-12-16	http://czj.jp
Kansaiサービス	0743-84-0126	奈良県奈良市小倉町1080	http://www.kansaisv.co.jp
キャロッセ	027-352-3578	群馬県高崎市新保町1664-1	http://www.cusco.co.jp
Cool Nuts	045-800-3157	神奈川県横浜市泉区上飯田町2509-2F	http://www.cool-nuts.com
KUHL名古屋	052-693-9805	愛知県名古屋市緑区大根山2-503	http://ruf-gt.co.jp
グランド・ジャパン	03-3298-8195	東京都大田区大森北3-42-8	http://www.glad-japan.com
グループ・エム	048-450-2911	埼玉県朝霞市幸町3-12-24	http://www.gruppem.co.jp
ケースバック	0566-54-2855	愛知県高浜市論地町3-9-57-201	http://kspec.co.jp
K2ギア	06-6932-7772	大阪府大阪市城東区今福東3-7-4	http://www.k2k2.jp
55モータース	050-1004-9595	神奈川県横浜市青葉区鉄町703	http://www.55motors.jp
コクビット戸塚	045-802-6731	神奈川県横浜市泉区中田東1-8-22	http://www.coto-sports.com
コラント VARENTI事業部	058-397-0303	岐阜県羽島市福寿町平方4-43	http://www.valentijapan.com
さ			
サイバースポーツ	022-396-2886	宮城県仙台市宮城野区岩切1-10-15	http://www.cyber-sport.co.jp
ザウィオースタジオ	045-929-5903	神奈川県横浜市都筑区池辺町4505	http://www.zowie.jp
ジアラ	045-590-0311	神奈川県横浜市都筑区中川中央2-3-12	http://www.gialla.co.jp
ジー・コーポレーション	0566-25-8105	愛知県刈谷市東陽町2-1	http://www.g-corp.co.jp
ジェイ・ロード	03-5746-0720	東京都大田区北馬込1-22-2 ハイツ大橋201	http://www.siecle.co.jp
シムスレーシング	0276-25-1055	群馬県太田市本町43-15	http://www.syms.jp
スーパーオートバックス東京ベイ東雲	03-3528-0357	東京都江東区東雲2-7-20	http://www.sa-tokyobay.com
スバル用品SAA	048-652-5603	埼玉県さいたま市北区宮原町1-854-1大宮スバルビル	http://www.e-saa.co.jp
ズームエンジニアリング	042-670-8555	東京都八王子市南陽台2-31-2	http://zoom-eng.com
ステイ自動車整備センター	0195-76-4044	岩手県八幡平市大更2-266-3	http://www.stayh.com

スピリットパフォーマンス	042-516-9550	東京都武蔵村山市学園3-19-2	http://www.spirit-shocks.jp
スラッシュ	072-631-5850	大阪府茨木市天王2-4-7-402	http://www.slashowy.com
制動屋	059-373-5871	三重県鈴鹿市庄野羽山4-21-12	http://www.seido-ya.com
ゼロスポーツ	058-380-2828	岐阜県各務原市大野町6-101-2	http://www.zerosports.co.jp
ゼロマックス東海本店	058-380-2882	岐阜県各務原市大野町6-101-2	http://www.zeromax.ne.jp
ゼロマックス南関東店(TPS)	042-707-0361	神奈川県相模原市南区古淵1-31-16	http://www.zeromaxminamikantou.co.jp
ソニックデザイン	043-209-1777	千葉県千葉市中央区南町2-6-18	http://www.sonic-design.co.jp
た			
タイヤセレクト北本	048-511-7030	埼玉県北本市深井5-123	http://shop.dunlop.co.jp/shops/36619/
タナベ	072-728-6700	大阪府箕面市小野原東1-4-15	http://www.rd-tanabe.com
タニダ	052-871-3741	愛知県名古屋市中区鶴舞2-3-17	http://www.tanida-web.co.jp
ダムド	0120-53-9991	神奈川県大和市下鶴間45-2	http://www.damd.co.jp
TAN-EI-SYA WHEEL SUPPLY	0766-86-3311	富山県射水市片口高場1-1	http://www.tws-forged.com
ダンロップファルケンタイヤ	0120-39-2788	東京都中央区日本橋蛸殻町1-30-5 いずみ日本橋ビル3F	http://tyre.dunlop.co.jp
チャージスピード	06-6848-6488	大阪府豊中市夕日丘1丁目13番7号	http://www.chargespeed.com
ディーランゲージ	03-6807-1557	東京都足立区皿沼3-24-11	http://dlanguage-z.com
ティエムシー／RS★R	0120-826-644	大阪府豊中市今在家18-10	http://www.rs-r.co.jp
T.M.WORKS	0555-72-0546	山梨県南都留郡富士河口湖町船津6913-1	http://tmworks-web.jp
ティン	045-810-5501	神奈川県横浜市戸塚区上矢部町3515-4	http://www.tein.co.jp
データシステム	086-445-1617	岡山県倉敷市神田1-1-11	http://www.datasystem.co.jp
東京発条製作所	03-3732-4112	東京都大田区蒲田4-27-3	http://www.tohatsu-springs.com/
ドライヴィジョン	045-325-7315	横浜市南区南吉田町1-1-3	http://www.drivision.jp
な			
日本精機 Defi事業部	03-3835-3639	新潟県長岡市藤橋1-190-1	http://www.nippon-seiki.co.jp/defi
は			
ばくばく工房	070-5433-5872	兵庫県神戸市西区宮下1-21-74	http://www.bakubaku-studio.com
バリス	042-689-2939	神奈川県相模原市緑区牧野8420	http://www.varis.co.jp
ハリアンテック	044-455-6441	神奈川県川崎市中原区小杉御殿町1-940-19	http://www.harriantech.co.jp
BBSジャパン	0120-57-4433	東京都中央区日本橋久松町9-9 SCI日本橋ビル4F	http://www.bbs-japan.co.jp
BE FREE	06-6324-0405	大阪府大阪市東淀川区東中島2-11-10	http://www.befree.sh
ピボット	0263-46-5901	長野県松本市岡田下岡田87-3	http://pivotjp.com
フェニックスパワー京都	0774-48-1157	京都府久世郡久御山町佐古外屋敷37-2	http://www.phoenixs.co.jp
フェニックスパワー福井	0776-67-2980	福井県坂井市丸岡町朝陽2-317	http://www.phoenixs.co.jp
藤壺技研工業	055-998-0130	静岡県裾野市須山1220-12	http://www.fujitsubo.co.jp
ブラックライン	049-239-6667	埼玉県川越市下広谷690-1	http://www.blackline-racing.com
ブリヂストンリテールジャパン／プロドライブ	0120-036710	東京都中央区京橋1-12-2	http://www.prodrive-japan.com
ブリッツ	0422-60-2277	東京都西東京市新町4-7-6	http://www.blitz.co.jp
プレジャーレーシングサービス	0548-87-0687	岐阜県大垣市大井4-45-1	http://www.prs.jp
プローバ	045-591-5501	神奈川県横浜市都筑区早瀬3-30-8	http://www.prova.co.jp
プロジェクトK	0766-23-5502	富山県高岡市下伏間江575	http://www.pr-k.com
プロト	0566-36-0456	愛知県刈谷市井ヶ谷町桜島5	http://www.plotonline.com
ブロンコ・バスター	048-577-0606	埼玉県大里郡寄居町赤浜1903	http://www.brig-bb.co.jp
ま			
マツ.ショウ	048-935-1130	埼玉県草加市青柳8-64-2	http://www.ganador.co.jp
ミノルインターナショナル	03-5706-1888	東京都世田谷区等々力2-1-2スクウェアビル3F	http://www.billion-inc.co.jp
ミラージュオートアラム奈良本店	0743-67-8181	奈良県天理市三味田町3-4	http://mirage.gs
ムーンフェイス	0566-75-4455	愛知県安城市浜富町5-9	http://www.moonface.co.jp
や			
横浜ゴム	0120-667-520	東京都港区新橋5-36-11	http://www.yokohamatire.jp
ら			
ラック	0561-63-0101	愛知県愛知郡長久手町岩作琵琶ヶ池20-1	http://www.luck.co.jp
ラブラークCORAZON事業部	06-4258-0416	大阪府大阪市城東区森之宮2丁目4番30号	http://www.corazon-world.com
リベラルコーポレーション	044-753-0180	神奈川県川崎市高津区千年792-1 青木ビル2F	http://liberal-aero.com
ルートシックス	03-3690-0600	東京都葛飾区東堀切1-3-15	http://route6.co.jp
レイズ	06-6787-0019	大阪府東大阪市長田西2-4-7	http://www.rayswheels.co.jp
ROWEN	0565-41-5755	愛知県豊田市堤本町山畑7	http://www.rowen.co.jp
ロブソンレザー	03-3656-6477	東京都江戸川区大杉5-26-15	http://www.robson-leather.co.jp
わ			
ワーク	06-6746-1133	大阪府東大阪市長田西4-1-13	http://www.work-wheels.co.jp
YRアドバンス	042-581-7135	東京都日野市旭が丘3-3-19	http://www.yr-advance.com
ワンガン	047-395-5505	千葉県市川市福栄4-1-12	https://www.wangan-spl.co.jp

- この本に掲載したパーツや用品の価格・仕様・販売元などのデータは、2016年6月1日現在のものです。場合によっては、価格改訂や仕様変更、発売中止となっていることもあります。
- ご購入に際しては、事前によくご確認ください。また、ご購入や実際の作業の際に生じたトラブルに関しては、当編集部ではいっさいの責任を負いかねますのでご了承ください。
- この本に掲載したパーツや用品のなかには、競技専用のものも含まれています。ご購入に際しては、商品の仕様や特徴、取り付け方法、価格など、事前にご確認ください。
- この本に掲載したパーツや用品の特徴・性能などのデータは、いずれもメーカー発表値となっております。



Photo : 井上 誠

HYPER REV

SUBARU LEVORG

ハイパーレブ
車種別チューニング&ドレスアップガイドシリーズ
Vol.208
スバル レヴォーグNo.2

2016年8月13日発行

発行人：鈴木 賢志
編集人：渡辺 文緒
発行所：株式会社三栄書房

〒160-8461 東京都新宿区新宿6-27-30
新宿イーストサイドスクエア 7F
編集 ☎03-6897-4635
受注センター ☎048-988-6011 FAX048-988-7651
広告 ☎03-6897-4622 販売 ☎03-6897-4611

印刷：凸版印刷株式会社

株式会社三栄書房
SAN-EISHOBO Publishing Co.,Ltd

※本誌中の記事、写真、イラストなどの
転載、無断使用を禁じます。

STAFF

Chief Editor
真鍋裕行 (Awake Arts) Hiroyuki Manabe

Editor & Writer
ミンクス
深田昌之
石川大輔
塩見 誠
マリオ高野
村田純也
小松ひろ
雪岡直樹
阿部哲也
井元貴幸

Editorial Office

Mink's
Masayuki Fukada
Daisuke Ishikawa
Makoto Shiomi
Mario Takano
Junya Murata
Hiro Komatsu
Naoki Yukioka
Tetsuya Abe
Takayuki Imoto

Awake Arts INC.

Photographer

吉見幸夫
服部真哉
佐藤靖彦
高橋 学
犬塚直樹
小竹 充
井上 誠
高松 弘
南 博幸
雪岡直樹
深田昌之
小松ひろ

Proofreading
石田 徹

Yukio Yoshimi
Shinya Hattori
Yasuhiko Sato
Manabu Takahashi
Naoki Inuzuka
Mitsuru Kotake
Makoto Inoue
Hiroshi Takamatsu
Hiroyuki Minami
Naoki Yukioka
Masayuki Fukada
Hiro Komatsu

Toru Ishida

Designer

テットボトル
さかせがわてつや
藤田倫央
尾花 暁
杉田光明
ミンクス

Cover Illustration
都築雅一

Advertising Staff
菅野正則

Producer
渡辺文緒

tetbottle
Tetsuya Sakasegawa
Toshio Fujita
Satoru Obana
Mitsuaki Sugita
Mink's

Masakazu Tsuzuki

Masanori Kanano

Fumio Watanabe

AD CONTENTS

エスクラフト	105
オートプロデュースエスリー	159
OKADA PROJECTS	54
キャロッセ	5
K2ギア	21
シムスレーシング	20
スーパーオートバックス東京BAY東雲	79

ゼロスポーツ	55
ソニックプラスセンター名古屋	78
ソニックプラスセンター新潟	66
タイヤセレクト北本	111
データシステム	表3
パリス	表4
ブリヂストンリテールジャパン	6

ブリッツ	2-3
ラック	67
リベラル	160
レイズ	表2見開き、4
YRアドバンス	105

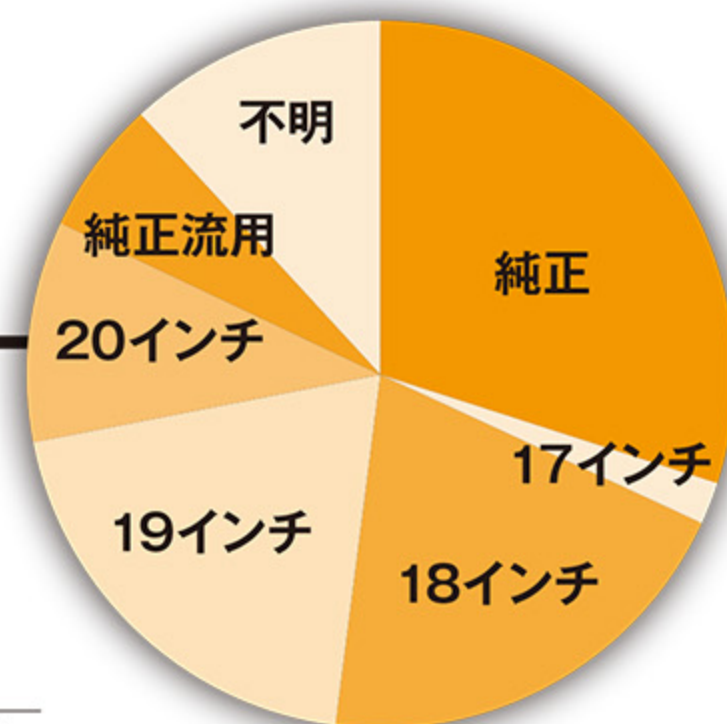
レヴォーグにベストマッチな
リプレイスホイールを探し出す!!



WHEEL MATCHING KNOW-HOW

グランドツーリングを標榜するレヴォーグは、ワゴンとしての積載力を保持しながらも、スタイリッシュな外観や俊敏な動力性能も併せ持っている。そんなスポーティでデザイン性に優れたクルマだけにリプレイスホイールを選ぶときは機能性と見た目にこだわりたい。また、適正なサイズを装着することも運動性能、ルックス面から重要となる。ここでは、レヴォーグに最適なホイールサイズを紹介していこう

Photo: 佐藤靖彦、井上 誠 Text: 真鍋裕行



■装着ホイールサイズ一覧

	フロント	リア
20インチ	20×8.5+38 20×8.5+44	20×8.5+38 20×8.5+44
19インチ	19×8.0+45 19×8.0+48 19×8.5+45 19×8.5+48 19×9.0+38 19×9.0+45	19×8.0+45 19×8.0+48 19×8.5+45 19×8.5+48 19×9.0+35 19×9.0+45
18インチ	18×7.5+45 18×7.5+47 18×7.5+48 18×7.5+50 18×8.0+45 18×8.5+50	18×7.5+45 18×7.5+47 18×7.5+48 18×7.5+50 18×8.0+45 18×8.5+50
17インチ	17×8.0+48	17×8.0+48

6月12日に富士スピードウェイで開催された「レガレヴォセッションズ」に参加していたレヴォーグオーナーに装着ホイールに関するアンケートを取った。参加者の約70%が何らかのリプレイスホイールに履き替えていて、装着していたサイズは、17インチ～20インチ。ノーマルと同様の18インチを選んだオーナーは約40%、19インチが約40%、20インチも10%以上いた。装着していた実サイズも記載するので、ホイールサイズ選びの参考にして欲しい



純正ホイール&タイヤサイズ

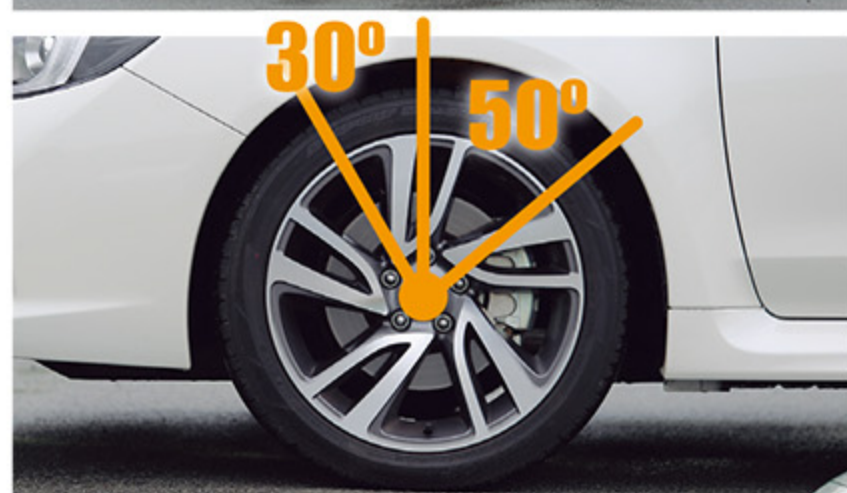
■ホイールサイズ一覧

1.6GT EyeSight	17×7.0+55	215/50R17
1.6GT-S EyeSight	17×7.0+55、18×7.5+55	215/50R17、225/45R18
2.0GT EyeSight	"	"
2.0GT-S EyeSight	"	"

レヴォーグオーナーならご存じだと思うが純正のホイールは17インチと18インチの2種類。18インチの方が0.5Jリム幅が広がっているが、インセットは両方とも55で一緒になる。P.C.Dは、これまでのスバル車とは異なり114.3になっているので知っておこう。

ホイール選択は 車検基準に合致した サイズを選ぼう

ホイールまわりの車検基準を確認してみよう。まず車高だが、車体下部から路面のクリアランスは90mmないといけない。なので車高の下げすぎは厳禁。また、ホイールを真上から見てフロント方向30°、リア方向50°の範囲でフェンダー内に入っている必要がある。



ホイールセンターから前後80°の範囲は、フェンダー内に上部だけが入っているのではなく、ホイール下部まで入っている必要がある。この車検基準は厳格にチェックされることが多い



DemoCar CORAZON CW-MC5/CW-DC5

装着サイズ:18×8.5+45



あえて車高は下げずに18インチのリプレイスホイールを履いたコラゾンのデモカー。ただリム幅をワイドにしているので、タイヤとホイールの存在感は純正より増している

このオーナーカーは、純正のダンロップタイヤを再利用したパターン。ホイールのデザインが変われば、見た目も大きく進化する。同サイズのリプレイスの好例といえる

純正サイズの置き換だが デザインで勝負

18inch

純正の18インチモデルからの置き換えとなる。メリットとしては、サイズによっては純正装着のタイヤが使えること。目安としては0.5Jアップの8.0Jなら純正タイヤを使用できる。また、純正車高のままでリプレイスするなら18インチを選ぶのがベター。



OwnerCar WedsSport SA-72R

装着サイズ:18×8.0+55

DemoCar

AUTOPRODUCE A3 VOLK RACING ZE40

装着サイズ:F&R19×8.5+38

1インチアップが
レヴォーグオーナーの大定番

19inch



オートプロデュースA3のデモカーは19インチのZE40を装着している。走りの面からしても19インチへのインチアップは効果的。この状態でサーキット走行までこなしてしまう

純正からワンサイズアップとなる19インチ。レヴォーグでインチアップするならば定番のサイズといえる。19インチになるとサイズ次第だが車高を落とす必要がでてくる。そのため、リプレイスホイールと車高を下げることはセットと考えたい。インセットは40-50が一般的だが、よりツライチに仕上げたいなら35-40がお勧めとなる。



19インチになると低扁平タイヤを履くことになりホイールの存在感も高くなっていく。このクルマのようにブレーキを見せたいなら開口部が大きいスポークモデルがいいだろう

OwnerCar

HOMURA 2×5s

装着サイズ:F&R19×8.5+45

WHEEL MATCHING KNOW-HOW

DemoCar

PROVA PROVA all eight

装着サイズ:F&R20×8.5+44

スタイリッシュさ抜群の
魅惑の大口径

20inch



元祖20インチといえるのがプロバのデモカー。オリジナルのオーバーフェンダーを装着しているため、20インチを履くが、それほど大きさが気にならないのはユニークなところ

このオーナーカーは、サイズを吟味して装着したという。車検基準に合致して20インチを履くには、リム幅8.5Jのインセット38というのがボーダーラインになる



OwnerCar

VOLKRACING G27

装着サイズ:F&R20×8.5+38

RAYS VOLK RACING ZE40

レイズ ☎06-6787-0019 <https://www.rayswheels.co.jp/>
取材協力：オートプロデュースA3 ☎072-479-2760 <http://www.apa3.jp>

妥協なく性能を高めた ボルク史上最強ホイール

Photo：吉見幸夫 Text：村田純也

PICK UP! NEWEST **10** spoke WHEELS



SPECIFICATION

レヴォーグ推奨サイズ	17×7.0+48 / 18×8.0+45 / 19×8.5+38
仕様	鍛造1ピース
カラー	ブロンズ(+2000円)、ダイヤモンドダークガンメタ、マットブルーガンメタ (GB/受注生産カラー)
価格	6万7000円～8万3000円 (上記サイズ)



激しい入力にも耐え抜く高剛性リムにはさりげなくマシニングで文字が刻み込まれる。モータースポーツのノウハウを積極投入するボルクレーシングは、国内だけでなくワールドワイドに支持を集めるトップブランドだ



スポーツホイールとして仕上げられているため、制動力を高めるビッグキャリパーを投入した際もクリアランスは十二分。逆にZE40を足元に投入すれば、思わず大型のキャリパーキットを愛車に与えたいくなるほどだ



センターホール部は剛性アップと軽量化を両立するためにディスク面をくい込ませた先進的な形状を採用。機能の追求により採用された形状だが、スポークの足長感を高めて大口徑感を演出することにも貢献している



最新の解析技術を投入し、応力がかかりにくいポイントは徹底した駄肉処理が施された。軽量かつタフネスなZE40のZは究極という意味合いから与えられ、ネーミングどおりボルクレーシングの頂点を極めている



ハイグリップタイヤの負荷を視野に入れて軽量かつ高剛性としたリムフランジ、タイヤ滑りを抑制するローレット加工。性能最優先に仕立てた本気アイテムだからこそ、走りにこだわるリアルスポーツのオーラが宿る

磨き抜かれた逸品が放つリアルスポーツのオーラ

モータースポーツで培ったノウハウが惜しみなく注ぎ込まれ、チューニングカーはもちろんのこと、コンマ一秒を削り取るタイムアタックマシンの足元も支えるレイズのボルクレーシング。性能を突き詰めた造形から放たれる機能美は、走りとルックスの双方にこだわるストリートユーザーからも広く支持を集め、レヴオーグでも愛用者は多い。さて、そんなボルクレーシングで

「史上最強」とされるアイテムが、ここで紹介するZE40だ。コイツはグリップレベルの進化が著しいタイヤ事情や、ヘビィウエイトなボディで攻め込んだ際に生じる多大な負荷まで考慮して、最新の解析技術による重量や応力分散をとことん煮詰めたタフネスホイール。その実力の高さは、一発の速さだけでなく、安定した性能を発揮する必要があるアタックマシンが、モデルデビュー直後にこぞってZE40へ履き替えたことから明らかだろう。もちろん、史上最強はコンペティ

ションシーンだけのものではない。研ぎ澄まされた10本スポークデザインから放つリアルスポーツのオーラ、足元をタフに支えてくれる頼もしさはストリートユースにもうってつけで、車重のあるレヴオーグをスポーティに走らせる際にもかけがえないパートナーになるはずだ。ちなみにボルクルーブロンズカラーというイメージは強いが、ZE40では高級感あるダイヤモンドダークガンメタ、しっとりとした深みのマットブルーガンメタを用意。オーソドックスに足を引き締めるなら、ボディカラーを問わないダイヤモンドダークガンメタがオススメ

COLOR VARIATION

シブ目の3色をラインナップ



コンペティションシーンでおなじみのブロンズ、艶やかな漆黒が楽しめるダイヤモンドダークガンメタ、しっとりとした深みのマットブルーガンメタを用意。オーソドックスに足を引き締めるなら、ボディカラーを問わないダイヤモンドダークガンメタがオススメ



スポーティなイメージと 先進性を手に入れる

おなじみレイズのなかでも、鑄造製法を極めて最高のスポーツホイールを送り出す「GRAMライツ」ブランド。そのGRAMライツでもっとも新しいホイールを紹介しよう。

その名は「57 Transcend（トランスセンド）」。レイズのテクノロジー、CPU解析術、そして生産設備まで、すべて最新のものが注ぎこまれた、GRAMライツブランドでもっとも軽量となるホイールだ。

特徴としては、新しいスポーク断面「デルタセクションスポーク」が挙げられる。これは、CPU解析によって生み出されたテトラポットのような三角形の断面で、強度と軽量をハイレベルに両立するための最適な形状となっている。そのスポーク10本が配されたデザインは、ベシックな構成ながら、普遍的かつ先進性を感じられる仕上がりとなる。

洗練されたスタイリングにひと役買っているのが、2カ所に施されたマシンング処理だ。業界で初めての試みという、タテ面に刻まれた「RAVS」の文字と前後のラインは、先進性を象徴するだけでなく、コンケイブの落ち込みがひと目でわかるデザインとなっているのだ。

ホイールによって愛車にスポーティなイメージをインストールしたいなら、このホイールは間違いなく選択肢の筆頭になるだろう。



**レイズ
加藤照幸さん**
「レイズのホイールは、性能の追求に関して一切手を緩めません。先進技術とこだわりが詰まっているんです」

SPECIFICATION

レヴォーグ推奨サイズ	20×8.5+45
仕様	鍛造1ピース
カラー	マイスターブラック、ブラッシュドフィニッシュ、オルタナティブゴールド
価格	12万6000円（上記サイズ）

Prodrive GC-0100s

ブリヂストンリテールジャパン ☎0120-036710 <http://www.prodrive-japan.com>
取材協力：K2GEAR ☎06-6932-7772 <http://www.k2k2.jp>

所有欲を満たす高品質 こだわりの10スポーク

Photo：吉見幸夫／Prodrive Text：Minks

PICK UP! NEWEST **10** spoke WHEELS

プロドライブが送り出す 究極のプレミアムホイール

熱烈なスバルファンなら、かつてインプレッサがWRCを席巻したときのパートナーとして、プロドライブの名を記憶していることだろう。そのワールドクラスのモータースポーツコンストラクター・プロドライブが送り出す究極のプレミアムホイールが、この「GC・0100s」となる。さっそく、そのディテールをチェックしてみよう。まず、スポークにはいっさいの駄

肉を排した、エッジの効いたシャープなデザインが採用されている。このスポークを10本配して、強い存在感を演出しているのだ。そのリムエンドには、アルミ削り出しのエクステンション「p-linker」が装着され、スポークをより長く、そしてホイールをより大きく見せるとともに、洗練されたプレミアム感が演出されている。

また、フェイスデザインは3タイプが用意され、それぞれ異なる趣を生み出している。デモカーにも装着されているFACE1は、リムエン

ドからセンターにかけてのスポークアールが少ないフラットタイプ。そのほかに、ミドルコンケイブのFACE2、ディープコンケイブのFACE3という2タイプのコンケイブデザインが揃い、好みと攻め具合に応じてセレクトできるのだ。

1日あたり数本しか生産できないこだわりの加工が施されるため、受注生産となる希少なホイール。プレミアムなこの逸品を選ぶことで得られる満足感は、このGC・0100s以外ではなかなか味わうことはできないだろう。



スタイリッシュな5スポーク GC-05Nという手もあり!



リムエンドの細かな作りこみ「p-linker」を配した、シンプルかつデザイン性の高い5スポークホイール「GC-05N」も健在。サイズ展開も豊富に揃い、マッチングのよさも高くなっているのがうれしい



フェイスデザインは、フラットなFACE-1、ミドルコンケイブのFACE-2、ディープコンケイブのFACE-3と、3段階の表情が用意されている。シャープにいくか、迫力を優先するか、好み次第でセレクトできるのだ



リムエンドに配されるのが、アルミ削り出しのエクステンション「p-linker」だ。これにより、スポークにより長い印象を与え、さらなる立体感や奥行き感を生み出すことに成功している

COLOR VARIATION



カラーは、デモカーに装着されているオルタナティブゴールドに加えて、マイスターブラック、シルバー系のブラッシュドフィニッシュの3タイプ。ボディカラーや好みに合わせて選んでほしい



SPECIAL WHEEL SELECTION!

for LEVORG

快速ツアラーの足もとを飾るのは どのホイールだ!?

ここではレヴォーグの足もとを飾るにふさわしいスポーティ&スタイリッシュなホイールを厳選してお届けしよう。各メーカー自慢のアイテムをじっくりとチェックしてほしい「イチオシ」マークは、いまメーカーがもっともお薦めするホイールという証!



ル・マン(Le Mans)の名前を冠した、躍動感あふれる走りを予感させるBBS不朽の10本クロススポークデザインを採用している。

LM

©BBSジャパン ☎03-5643-5090
http://www.bbs-japan.co.jp

F1レーシングホイールにおいて、世界で初めてマグネシウム鍛造ホイールの開発に成功するなど、スポーツホイールに革新的な技術をもたらしてきたドイツのメーカー。鍛造ホイールの代名詞的な存在でもある。

BBS

RI-A

世界最高峰のツーリングカーレース・スーパーGTで実際に投入されているBBSレーシングホイールと、同一のデザインを採用している。



RF

独自の鍛造技術と切削加工によって生み出される、繊細にしてダイナミックな細身の5本クロススポークデザインが特徴だ。



RS-GT

チタン製リムボルトが抜群のアクセントになっている、同社の2ピースホイールシリーズで最軽量なモデル。



RE-V

高度な三次元切削を施すことで軽量化を追求。また、繊細なスポークデザインでは、曲線で高級感が演出されているのだ。



	製法・構造	推奨サイズ	推奨タイヤサイズ	フェンダー加工	価格	カラー	
LM	鍛造・2ピース	LM095	18 × 7.5+45	225/45-18	不要	9万5500円	ダイヤモンドシルバー×シルバーダイヤカット (17inch+3000円、18inch+4000円、19inch+5000円、20inch+6000円、21inch+7000円)、ゴールド×シルバーダイヤカット
		LM233	18 × 8.0+45	225/45-18	不要	9万7500円~10万1500円	
RI-A	鍛造・1ピース	RI-A019	18 × 7.5+48	225/45-18	不要	7万4000円	ダイヤモンドシルバー、マットグレイ
RF	鍛造・1ピース	RF501	17 × 7.0+48	215/50-17	不要	5万7500円	ダイヤモンドシルバー、ダイヤモンドブラック
		RF502	17 × 7.0+50	215/50-17	不要	5万7500円	
		RF503	17 × 7.5+45	215/50-17	不要	5万9500円	
		RF510	18 × 7.5+45	225/45-18	不要	8万4500円	
		RF525	18 × 7.5+50	225/45-18	不要	8万4500円	
RS-GT	鍛造・2ピース	RS934	17 × 7.0+50	215/50-17	不要	8万5500円	ダイヤモンドシルバー×シルバーダイヤカット、ダイヤモンドブラック×シルバーダイヤカット、ゴールド×シルバーダイヤカット
		RS908	18 × 7.5+45	225/45-18	不要	9万7500円	
		RS932	18 × 7.5+50	225/45-18	不要	9万7500円	
		RS989	19 × 8.0+52	245/35-19	不要	12万8000円	
RE-V	鍛造・1ピース	RE054	18 × 7.5+45	225/45-18	不要	9万7500円	ダイヤモンドシルバー、ダイヤモンドブラック、マットブラック

ダンロップが作るのはタイヤだけではない。タイヤを知り尽くしたダンロップのノウハウはホイール作りにも生かされるのだ。スポーツタイヤと同じ「DIREZZA」の名を冠したハイクオリティな1本を紹介しよう。

DUNLOP

住友ゴム工業ダンロップタイヤ営業本部
0120-39-2788
http://wheel.dunlop.co.jp



DIREZZA ST01F

フローフォーミング製法による軽量化と高剛性を実現。流行のブラック系カラーも設定され、スタイリングをより精悍に演出する。

適合	製法・構造	推奨サイズ	推奨タイヤサイズ	フェンダー加工	価格	カラー
ST01F	VM4	フローフォーミング・1ピース	17×7.0+50 215/50-17 18×7.5+50 225/45-18	不要	3万5500円 4万1000円	マットシルバー、マツガンメタリック

スバル車をターゲットにするエアロメーカーが送り出すホイールだから、デザインからマッチングまで計算し尽くされた仕上がり。同社のエアロとともに選べば、愛車の完成度はより高くなること間違いなし。

CORAZON

ラブラックCORAZON事業部 06-4258-0416
http://www.corazon-world.com



アロイホイールDC5

スポークの天面に繊細なラインのポリッシュ加工を施し、高級感漂うシャープな印象を与える。車幅限界のオフセットサイズが特徴。



アロイホイールMC5

スポーツアルミホイール不動の定番5本スポークのオリジナルアルミホイール。エッジ部にはマシニング加工が施される。



アロイホイールCW-01S

スバル車にベストマッチするデザインと機能性を、カスタマーへと提案するために作り上げられたスバル専用アルミホイール。

適合	推奨サイズ	フェンダー加工	価格	カラー
アロイホイール MC5	VM4/VMG	18×8.0+45 要	オープン	ブルークリア、ブラックカット、シルバーカット、ダイヤモンドカット
アロイホイール DC5	VM4/VMG	18×8.0+45 要	オープン	
アロイホイール CW-01S	VM4/VMG	18×8.0+50	4万8000円	クールライトシルバー、マットブラック

エンケイ 053-522-5245
http://www.enkei.co.jp

ENKEI

世界トップクラスのシェアを誇るホイールメーカー。F1やWRCなど、あらゆるトップカテゴリーのモータースポーツのノウハウもあり、スポーツホイールに関しても絶大な支持を得ている。

高性能なディスクデザインに加え、剛性を高めるスポーク側面のリブ、インナーリム設計などで、ホイールとしての基本性能を大幅に向上。

PerformanceLine PF01

Racing GTC01

応力分散、ブレーキ放熱に優れた2×6マルチスポークを採用。エンケイがスーパーGTで培った技術を結集した高剛性スポーツホイール。



Racing RS05

極限までシェイプされたシャープな15フィンデザインは、高い基本性能とデザイン性を両立する。美しいカラーリングも特徴だ。

Racing RSM9

縦横の断面比率を最適化した9スポークデザイン。スポーク側面を削り落としてグラム単位の軽量化をはかり、運動性能を追求した。



PerformanceLine PF07

力強くスポーティな7本スポークに、迫力あるスタイリングを実現するコンケーブフェイスを採用。タフでスポーティなホイールだ。

	適合	製法・構造	推奨サイズ	推奨タイヤサイズ	フェンダー加工	価格	カラー
PerformanceLine	PF07	VM4/VMG	MAT・1ピース	18×8.0+45 225/45-18	不要	4万円	ダークシルバー サイズ限定：ゴールド、マットダークガンメタリック、SBK(+5000円)
	PF01	VM4/VMG	MAT・1ピース	18×8.5+48 225/45-18	不要	4万1000円	スパークルシルバー、マットブラック
Racing	GTC01	VM4/VMG	MAT・1ピース	18×8.0+45 225/45-18	不要	5万3000円	ハイパーシルバー
	RSM9	VM4	MAT・1ピース	18×7.5+48 225/45-18	不要	5万6000円	ブラチナシルバー、ピアノブラック
		VMG	MAT・1ピース	18×8.5+48 225/45-18	不要	5万8000円	
	RS05	VM4/VMG	MAT・1ピース	18×8.0+45 225/45-18	不要	6万円	チャロシルバー、SBC

MANARAY SPORTやA-TECHなど有名スポーツホイールをリリースする同社。その多彩なラインナップから、レヴォーグにピッタリなスポーツホイール3タイプを紹介しよう。

リムエンドいっぱいまで伸ばした細身のスポークデザインで、視覚的大口径感のあるスポーティなスタイリングを実現している。

Euro Speed
MX-01



VERTEC VR-5
SP-Line

U字型開口部は曲面を巧みに合わせて優雅なシルエットを演出。ダイナミックかつシャープなフォルムを描きだしている。



SCHNEIDER DR-01

センターサークルを設けた2×5スポークデザインを基調とし、いっそうのスポーティ感と独特なデザイン性を表現している。

		適合	製法・構造推	推奨サイズ	推奨タイヤサイズ	フェンダー加工	価格	カラー
SCHNEIDER	DR -01	VM4/VMG	鋳造・1ピース	17×7.0+48	215/50-17	不要	2万9000円	ブラックポリッシュ＋ダークブルークリア
				18×7.0+48	225/45-18	不要	3万4000円	
VERTEC VR-5	SP-Line	VM4/VMG	鋳造・1ピース	18×7.0+48	225/45-18	不要	3万8500円	ラメフレックブラック
Euro Speed	MX-01	VM4/VMG	鋳造・1ピース	17×7.0+48	215/50-17	不要	3万円	グロスブラック＋アンダーカットクリア
				18×7.0+48	225/45-18	不要	3万5000円	



Italia150

イタリア共和国統一150周年を記念したモデル。美しさとパワー、イタリアの感性を映し出す、優雅なデザインのスポーツモデルだ。



Superturismo-LM

美しさとダイナミズム、そして「ルマン」の名を持つオーゼットの伝統スタイル。18×7.5サイズにレースゴールドが追加となった。



sparco wheels PISTA

OZ×スバルのコラボレーションブランド。8ベアスポークデザインのピスタ。その名はラテン語で「足跡」の意味を持つ。



Adrenalina

アグレッシブな5オープンスポークデザイン、マットブラックとポリッシュのコンビネーションカラーがクールな一品。



Leggera-HLT

フローフォーミング製法で製造したスプリット5スポークデザイン。躍動感にあふれるアスリートの美しさを表現している。

オーゼットジャパン ☎053-469-5011
http://www.oz-japan.com

45年の歴史を持つ、イタリアを代表するアルミホイールメーカー。これまでも多くのF1マシンにホイールを供給するなど、モータースポーツにおいて他の追随を許さない実績を誇っている。

OZ RACING

		適合	製法・構造推	推奨サイズ	推奨タイヤサイズ	フェンダー加工	価格	カラー
OZ RACING	Leggera-HLT	VM4/VMG	フローフォーミング・1ピース	17 × 7.5+45	215/50-17	不要	5万 6500 円	グリジオコルサブライト
		VM4/VMG		18 × 8.0+45	225/45-18	不要	7 万 2500 円	
		VM4/VMG		19 × 8.0+45	225/40-19	不要	8 万 8500 円	
	Superturismo-LM-LM	VM4/VMG	鋳造・1 ピース	17 × 7.5+45	215/50-17	不要	5 万 1000 円	マットレースシルバ、マットグラファイト、マットブラック、レースゴールド
		VM4/VMG		18 × 7.5+48	225/45-18	不要	6 万 4000 円	
		VM4/VMG		18 × 8.0+45	225/45-18	不要	6 万 6000 円	
		VM4/VMG		19 × 8.5+38	225/40-19	要	7 万 8000 円	
	Italia150	VM4/VMG	鋳造・1 ピース	17 × 7.0+45	215/50-17	不要	4 万 8000 円	マットレースシルバ－ポリッシュ、マットグラファイトポリッシュ、マットブラック
				18 × 8.0+45	225/45-18	不要	6 万 2000 円	
				19 × 8.0+45	225/40-19	不要	7 万 1000 円	
Adrenalina	VM4/VMG	鋳造・1 ピース	18 × 8.0+45	225/45-18	不要	4 万 9000 円	マットブラックポリッシュ	
sparco wheels	PISTA	VM4/VMG	鋳造・1 ピース	17 × 7.0+45	215/50-17	不要	3 万 8000 円	マットシルバ－テック

SPECIAL WHEEL SELECTION! for LEVORG

世界トップレベルの組織力・技術力を有する、モータースポーツコンストラクターである「Prodrive」の名を冠したホイールは、いずれも高いスポーツ性能を誇るだけでなく、美しさと上品な質感に溢れている。

©ブリヂストンリテールジャパン
☎03-3563-6926
http://www.prodrive-japan.com

Prodrive



アルミ削り出しのリムエンドエクステンション「p-linker」装着により、「高級感」と「独自性」を演出する、プレミアムホイールだ。

Prodrive
GC-05N



リムエンドに配されるエクステンション「p-linker」装着が生み出す、視覚的大口径感と、組み立て2ピース品のような奥行き感が特徴。

POTENZA
RW006

POTENZA RE-71Rに相対するリアルスポーツホイール。シングルスポークとツインスポークを掛け合わせた、アグレッシブなデザインだ。



Prodrive
GC-012L

裂開鍛造による比類なき軽さと強度を実現した逸品。遊び心あふれるスポークのエッジラインがデザインを際立たせる。



POTENZA
Adrenalin
SW005

鍛造リムスピニング製法の採用で、スポークのスタイリッシュでシャープなデザインを具現化しながら、軽量化も突き詰める。



	適合	製法・構造推	推奨サイズ	推奨タイヤサイズ	価格	カラー
Prodrive	GC-0100s	VM4/VMG 鍛造・1ピース	19×8.5+50	245/40-19	10万440円～11万5560円	マイスターブラック、ブラッシュドフィニッシュ、オルタナティブゴールド
	GC-05N	VM4/VMG 鍛造・1ピース	19×8.0+40	235/35-19	9万9360円～11万4480円	ブリティッシュブラック、フラットブラック、ブリティッシュホワイト、オルタナティブゴールド、ブラッシュドフィニッシュ、ブリティッシュシルバー/マシンドリム、マイスターブラック、ノマシンドリム、オルタナティブゴールド/マシンドリム
	GC-012L	VM4/VMG 鍛造・1ピース	18×8.5+48	245/40-18	7万5000円	ブリティッシュブラック、ブリティッシュレッド、ブリティッシュシルバー、ブリティッシュホワイト、フラットブラック
POTENZA	RW006	VM4/VMG 鍛造・1ピース	18×7.5+50	245/40-18	8万1000円	フラットブラック、レーシングシルバー
			18×8.5+50	225/45-18	7万8840円	
	Adrenalin SW005	VM4/VMG 鍛造・1ピース	18×7.5+53	225/45-18	3万9960円	ファインシルバー、グロスブラック
			19×8.0+45	245/40-19	4万7520円	

WALTZ FORGED
S5



美しさを最大限求めた鍛造ホイールの上質感と、スポーティさを求めたS5。鍛造ホイールの持つ高い基本性能を最大限に引き出した。

VOLK RACING
G50



鍛造の技術でいかに滑らかなラインを描き、いかにして躍動感を表現するかを追求したGシリーズ。現代のクルマに似合う仕上がりが。現代のクルマに似合う仕上がりが。

Gram Lights
57FXX



レーシングホイール由来のスポークシルエットは、トップ部はかぎりなく細く、奥行方向には質量を持たせることで、軽さと強さを高次元で両立。

Gram Lights
57Transcend



CPU解析によって生まれた「デルタセクションスポーク」は、三角形の新たな断面形状を持ち、強度と軽さをより高い次元で両立している。



VOLK RACING
ZE40

普遍的で5ラグホイールには理想的なレイアウトが可能な10スポーク。レイズの最新技術により最適かつ最上に造りこまれている。

	適合	製法・構造推	推奨サイズ	推奨タイヤサイズ	価格	カラー
VOLK RACING	ZE40	VM4/VMG 鍛造・1ピース	17×7.0+48	215/50-17	6万7000円	ブロンズ(+2000円)、ダイヤモンドダークガンメタ、マットブルーガンメタ (GB/受注生産カラー)
			18×8.0+45	225/45-18	7万6000円	
			19×8.5+38	225/40-19	8万3000円	
	G50	VM4/VMG 鍛造・1ピース	18×8.0+45	225/45-18	7万6000円	フォーミュラシルバー/ブラッククリアー/リムエッジDC、プリズムダークシルバー/リムエッジDC(+1000円)
			19×8.0+44	225/40-19	8万3000円	
			17×7.0+48	215/50-17	6万5000円	プレストブラッククリアー
WALTZ FORGED	S5	VM4/VMG 鍛造・1ピース	18×8.0+45	225/45-18	6万7000円	
			17×7.0+50	215/50-17	4万3000円	スーパーダークガンメタ/リムエッジDC
			18×7.5+50	225/45-18	4万8000円	
GRAM LIGHTS	57Transcend	VM4/VMG 鍛造・1ピース	19×8.0+45	225/40-19	5万6000円	
			17×7.0+50	215/50-17	4万円	サンライトシルバー、ブラック&マシニング(+6000円)
			18×7.5+50	225/45-18	4万5000円	
	57FXX	VM4/VMG 鍛造・1ピース	19×8.0+45	225/40-19	5万3000円	

鍛造アルミホイールはもとより、マグネシウム鍛造ホイールも製造する、高い技術力を誇る世界有数のホイールメーカー。TWSブランドで多くのスポーツホイールをリリース。

©TAN-EI-SYA WHEEL SUPPLY
☎0766-86-0117
http://www.taneisya.co.jp

TAN-EI-SYA

TWS Reizend WS10

1mm単位でオーダーインセット可能な溶接2ピースホイール。流行を意識したシンプルスポークを基調とした、10本スポークデザインモデル。



TWS Exlete 118F Monoblock

18等配のフィンデザインという美しいデザインを採用したスポーツホイール。足もとの高級感を醸し出す、鍛造ワンピースホイールだ。



TWS Reizend WS07

溶接2ピースホイールなので、1mm単位でオーダーインセット可能。シンプルなスポークを基調とした、7クロスメッシュデザインモデル。



TWS Exlete 105S Monoblock



車種を選ばない5本ツインスポークデザインのホイールが、あらゆるクルマでスポーティ感を向上させてくれる。

TWS Exlete 107M Monoblock

軽量パフォーマンスに優れた鍛造1ピースホイールで、シンプルかつプレミアムな7クロスメッシュデザインを採用している。



	適合	製法・構造推	推奨サイズ	推奨タイヤサイズ	フェンダー加工	価格	カラー
TWS Exlete	107M Monoblock	VM4/VMG 鍛造・1ピース	17×7.5+50	215/50-17	不要	6万9000円	フラットブラック、シルバーパールアルマイト、フラットハイパーガンメタ (+7000円)
			18×7.5+53	225/45-18	不要	7万8000円	
			18×8.0+45	225/45-18	不要	7万9000円	
			19×8.0+45	225/40-19	不要	9万3000円	
	118F Monoblock	VM4/VMG 鍛造・1ピース	18×7.5+50	225/45-18	不要	7万5000円	シルバーポリッシュ、ハイパーガンメタ (+4000円)、ブラッシュド (+1万3000円)
			18×8.0+45	225/45-18	不要	7万6000円	
			19×7.5+52	225/40-19	不要	8万9000円	
			18×7.5+50	225/45-18	不要	7万5000円	
	105S Monoblock	VM4/VMG 鍛造・1ピース	19×7.5+52	225/40-19	不要	8万9000円	シルバーポリッシュ、ハイパーガンメタ (+4000円)、ブラッシュド (+1万3000円)
			18×7.5+50	225/45-18	不要	7万5000円	
			19×8.0+45	225/40-19	不要	10万7000円	
			19×8.0+45	225/40-19	不要	10万7000円	
TWS Reizend	WS10	VM4/VMG 鍛造・2ピース	19×8.0+45	225/40-19	不要	10万7000円	フラットブラック、バレルクリア、他オプションカラー49色 (+5000～2万円)
	WS07	VM4/VMG 鍛造・2ピース	19×8.0+45	225/40-19	不要	10万7000円	フラットブラック、バレルクリア、他オプションカラー49色 (+5000～2万円)

SA-15R

FINタイプで応力を分散し剛性と軽量化を追求したモデル。5ホールサイズは15本FINデザインで、剛性とバランスを両立させた。



RN-05M

スポーツホイールとしての最新技術を取り入れデザインと軽量化を融合。伝統的かつ骨太な5スポークが、スポーティな印象を与える。



SA-10R

ディープなコンケープを描く、美しい5ツインスポークが特徴だ。フェイスは3タイプ、カラーは6色が用意されている。



SA-72R

スポークをアウター側に向かって裾広がりとし、スポーク剛性を図った。スポークセンター天面部をかぎりなく絞りこむことにより軽量化。



スーパーGTの活躍でもおなじみの、国産スポーツホイールメーカー。非常に多くのブランドを有するが、なかでも「Weds Sport」には多くのスポーツユーザーがチョイスする人気ホイールが揃っている。

☎ウェッズ☎03-5753-8201
http://www.weds.co.jp



	適合	製法・構造推	推奨サイズ	価格	カラー
WedsSport	SA-20R	VM4/VMG 鍛造・1ピース	17×7.0+48	2万6000円	ウォースブラッククリア、ブルーライ トクロームⅡ
			17×7.5+45	2万6500円	
			18×7.5+45	2万9000円	
			18×8.5+50	3万円	
	RN-05M	VM4/VMG 鍛造・1ピース	18×7.5+45	4万8500円	グロスブラック
			18×8.0+45	5万円	
			18×8.5+45/52	5万1500円	
			17×7.0+48	2万6000円	
	SA-72R	VM4/VMG 鍛造・1ピース	17×7.5+45	2万6500円	ハイパーブラッククリア、ブルーライ トクロームⅡ
			18×7.5+35/45	2万9000円	
			18×8.0+55	2万9500円	
			18×8.5+35/50	3万円	
	SA-15R	VM4/VMG 鍛造・1ピース	17×7.5+45	2万6500円	ガンメタリックブラッククリア、プ ルーライトクローム
			18×7.5+35/45	2万9000円	
			18×8.5+35/48	3万1000円	
			17×7.5+45	2万6500円	
	SA-10R	VM4/VMG 鍛造・1ピース	18×7.5+35/45	2万9000円	ゼブラブラックブライト、ブルーライ トクローム (+1万5000円)
			18×8.5+35/45	3万円	
			18×8.5+35/45	3万円	



SA-20R

スポーク形状をイチから検証し、さらなる軽量化とデザイン性を追求した逸品。ウェッズスポーツの最新モデルとなる。

SPECIAL WHEEL SELECTION! for LEVORG

MEISTER M1R

レーシングフィールドで培われてきた、普遍性の高いメッシュデザインを採用。時代を超えて多くのユーザーに愛される仕上がりだ。



MEISTER S1R

MEISTERブランド伝統の5スポークデザインを現代的にアレンジ。スポーティなイメージをより魅力的に演出している。



WORKEMOTION T7R

引き締められた7スポークはリムエンドに達し伸びやかさを強調。ディープテーパーがスポーツ性と秀麗さを融合する。



切れ味鋭い鉤爪を思わせるような攻撃的なエッジラインが、優美さと重厚感を感じさせる。5本のトリプルスポークという個性的なデザインだ。



XSA 05C



©ワーク
(西日本) ☎06-6746-2859
(東日本) ☎048-688-7555
(中日本) ☎052-777-4512
<http://www.work-wheels.co.jp>

WORK

非常に多くのブランドを展開しているワーク。それであるが、スポーツホイールはコンペティションフィールドでも高い実績を誇っている。ドレスアップ派もスポーツ派も要チェックなメーカーなのだ。



M.C.O RACING TypeCS

速さを追求した極限の造形美。10スポークの1本1本には、同社の蓄積されたレーシングテクノロジーが満載されている。

	適合	製法・構造推	推奨サイズ	推奨タイヤサイズ	価格	カラー
M.C.O RACING	TypeCS	VM4 ワークフローフォーミング・1ピース	18 × 8.0+47	225/45-18	5万 1000円	ブラッディレッド、ホワイト、マットブラック
MEISTER	M1R	VM4 鋳造・2ピース	18 × 7.5+48	225/45-18	6万 9000円~	ファインハイトシルバーⅡ、マットブラック、マットブロンズ (+2000円)
			19 × 8.0+52	225/40-19	8万円~	
	S1R	VM4 鋳造・2ピース	18 × 7.5+48	225/45-18	6万 9000円~	ファインハイトシルバーⅡ、マットブラック、マットブロンズ (+2000円)、パフフィニッシュ (+1万 5000円)
			19 × 8.0+52	225/40-19	8万円~	
WORKEMOTION	T7R	VM4 ワークフローフォーミング・1ピース	18 × 7.5+47	225/45-18	4万 6000円	アッシュドチタン、マットカーボン、ホワイト、グリミットシルバー (+3000円)
XSA	05C	VM4 鋳造・2ピース	18 × 7.5+48	225/45-18	5万 7000円~	クリスタルブラック、カットクリア (+2000円)

RZII

ツイン5本スポークと均等10本スポークが融合したクロスオーバーデザイン、RZの進化バージョン。



ADVAN Racing ブランドの新しいフラッグシップモデル。正統派の5本スポークデザインを徹底的にシェイプアップしている。

GT



©YFC ☎03-3431-9981
<http://www.yokohamawheel.jp>

「ADVAN Racing」や「AVS」ブランドでおなじみのヨコハマホイール。多くのモータースポーツシーンでも実績を残す、スポーツホイールメーカーだ。

AVS MODEL F50

AVS MODEL T5の後継。ツイン5本スポークのオリジナルデザイン「AVS VS5」から数えて4代目モデルとなる。



RGIII

ADVAN RacingブランドのルーツともいえるRGが3世代目。フルフェイス6本スポークの基本デザインをブラッシュアップした。



RS-DF Progressive

GT18inchと同じリム形状を採用し、最大400mmのローターのブレーキシステムにも対応したレーシング・リムプロファイルがポイント。

	製法・構造推	推奨サイズ	価格	
ADVAN Racing	RS-DF Progressive	鍛造・1ピース	18 × 8.0+44	7万 4000円
			18 × 8.5+45/50	7万 5500円
	RZII	鋳造フローフォーミング・1ピース	18 × 7.5+48	5万 8000円
			18 × 8.0+44/53	5万 8500円
			18 × 8.5+45/51	5万 9000円
			19 × 8.0+44	6万 6500円
			19 × 8.5+50	6万 7500円
			19 × 9.0+45	6万 8500円
	GT	鍛造・1ピース	18 × 8.0+45	7万円
			18 × 8.5+45/51	7万 1500円
			19 × 9.0+45	8万 4000円
RGIII	鋳造フローフォーミング・1ピース		18 × 7.5+48	5万 7000円
			18 × 8.0+37/45	5万 7500円
			18 × 8.5+45/51	5万 8000円
			19 × 8.5+45	6万 6000円
			19 × 9.0+51	6万 6500円
			19 × 8.5+43/51	9万 2000円
AVS MODEL	F50	鍛造・1ピース		プラチナブラックコンピ (+3000円)、グロスブラックコンピ

FULL AERO PARTS CATALOG

フルエアロ系パーツカタログ

エアロパーツはクルマの個性を左右する大切なパーツ。カッコいいフォルムを優先するか、そこにも機能性を追求するか。キミのコンセプトに合わせてスタイリッシュでスポーティなレヴォーグを演出してみよう！

※ご購入に際しては、商品の仕様・特徴・取り付け方法・価格など事前にご確認ください。商品の写真には他車種用のものも含まれます。実際の商品と外観が異なることがあります。購入・チューニングの際に生じたトラブルに関しては、当編集部では一切の責任を負いかねます。

CHARGESPEED

アドバンススタッフ
0761-20-2521

適合車種
VM4/VMG

フルエアロ FULL AERO

BottomLine

フロントボトムライン	FRP	3万8000円
	カーボン	5万8000円
サイドボトムライン	FRP	3万9000円
	カーボン	5万8000円
リアボトムライン	FRP	2万9000円
	カーボン	4万5000円
上記3点セット	FRP	9万7000円
	カーボン	15万5000円
フロントグリル	FRP	3万円
	カーボン	15万8000円
ボンネット(ダクト付)	FRP	5万5000円
	カーボン	11万円

数々のエアロシリーズを用意するチャージスピードのラインナップのなかでも、「BottomLine」シリーズは少ない手数で高い完成度を得られることで人気のアイテム。低く精悍なスタイリングを手に入れたいなら、ぜひ選択肢に加えてほしい。FRPとカーボンがあり。

CORAZON

ラブラークCORAZON事業部
06-4258-0416

適合車種
VM4/VMG

「よりスポーティなプロポーションとより美しいボディラインが生まれ出す、先進的なエクステリアデザインの追求」をコンセプトとしたエアロシリーズ。ハイグレードは衝撃が加わった際の破損率を抑えるタイプ。フロントバンパーには1万円高で寒冷地仕様あり。

SPORIER Decollete Line

フロントデコルテライン バンパーフェイス	レギュラーFRP	レギュラーFRP 10万円
	ハイグレードFRP	ハイグレードFRP 13万円
サイドデコルテライン スカート	レギュラーFRP	レギュラーFRP 8万円
	ハイグレードFRP	ハイグレードFRP 12万円
リアデコルテライン バンパーフェイス	レギュラーFRP	レギュラーFRP 9万円
	ハイグレードFRP	ハイグレードFRP 12万円
デコルテライン エアロコンプリート	レギュラーFRP	レギュラーFRP 22万円
	ハイグレードFRP	ハイグレードFRP 30万円

DAMD Styling Effect

☎ ダムド
☎ 0120-53-9991

適合車種
VM4/VMG



Styling Effect

フロントアンダースポILER	ABS	4万7000円(未塗装)	6万2000円(塗装済み)
オーバーフェンダーパネルキット	ABS	12万円(未塗装)	16万円(塗装済み)
サイドエクステンション	ABS	4万9000円(未塗装)	6万5000円(塗装済み)
リアサイドエクステンション	ABS	3万4000円(未塗装)	5万1000円(塗装済み)
リアアンダーガーニッシュ	ABS	3万円(未塗装)	4万3000円(塗装済み)
ルーフスポILERエクステンション	FRP	4万円(未塗装)	5万6000円(塗装済み)
セット価格	—	43万2000円(未塗装)	

LEVORG progressive

フロントバンパー	FRP	8万9000円(未塗装)
専用フロントアンダースポILER	FRP	3万8000円(未塗装)
フロントエアオーバーフェンダー	FRP	8万円(未塗装)
サイドエクステンション	ABS	4万9000円(未塗装) 6万5000円(塗装済み)
リアオーバーフェンダーパネル	ABS	7万8000円(未塗装) 9万8000円(塗装済み)
リアサイドエクステンション	ABS	3万4000円(未塗装) 5万1000円(塗装済み)
リアアンダーガーニッシュ	ABS	3万円(未塗装) 4万3000円(塗装済み)
ルーフスポILERエクステンション	FRP	4万円(未塗装) 5万6000円(塗装済み)
セット価格	—	43万2000円(未塗装)

DAMDが誇る、ボディキット製作の最新テクノロジーを投入したレヴォーグのためのエクステリアパッケージ。上品なスタイリングエフェクトと、アグレッシブなデザインのレヴォーグプログレッシブの2タイプが用意されている。

SYMS racing

☎ SYMS Racing ☎ 0276-25-1055

適合車種
VM4/VMG



レヴォーグの持つ欧州車のようなラインを生かしつつ、シムスレーシングのノウハウを盛り込み、コンペティティブなイメージで、エッジの効いたラインとエアロダイナミクス機能をスタイリングに融合させた。



SYMS AERO SYSTEM

フロントバンパー	FRP	8万円
サイドステップ	FRP	6万8000円
リヤバンパー	FRP	8万円
リヤウイング	FRP	4万8000円
AERO kit Aセット	FRP	20万円
AERO kit Rrセット	FRP	11万3000円
AERO kit Fullセット	FRP	24万2000円

GIALLA

☎ ジアラ
☎ 045-590-0311

適合車種
VM4/VMG



GIALLA SPORTIVO

フロントリップスポILER	FRP	4万2000円(未塗装)
	カーボン	7万円(塗装済み)
フロントグリル	FRP	3万円(未塗装)
	カーボン	5万円(塗装済み)
サイドシルスポILER	FRP	4万7000円(未塗装)
	カーボン	7万5000円(塗装済み)
リアスパッツ	FRP	3万5000円(未塗装)
	カーボン	5万円(塗装済み)
リアデフフェーザー	FRP	2万8000円(未塗装)
	カーボン	4万円(塗装済み)
エアロパーツ5点セット	FRP	17万9000円(未塗装)
	カーボン	28万円(塗装済み)

フロントバンパーを変えることなく、トータルでスタイリングを大きく変身できるジアラのデザイン力に注目。純正のイメージを残しながら、精悍なスタイリングが手に入るのだ。カーボン製品はすべてクリア塗装が施され、耐久性も考慮されている。



PROVA

●プロバ 045-591-5501

レヴォーグのボディデザインを崩すことなく、ダイナミックなスタイリングを実現。東京オートサロン2014に出展したLEVORG Prova CONCEPTと同じスタイリングを忠実に再現したボディキットがこれだ。



VM専用 LEVORG ボディキット

フロントアンダースポILER	塗装済み(ブライトシルバー)	6万2000円
サイドアンダーステップ	塗装済み(ブライトシルバー)	6万5000円
オーバーフェンダーパネルキット	塗装済み(ブライトシルバー)	16万円
リヤサイドアンダーエクステンション	塗装済み(ブライトシルバー)	5万1000円
リヤルーフエクステンション	塗装済み(ブライトシルバー)	5万6000円
レヴォーグボディキット	塗装済み(ブライトシルバー)	34万8000円

ROWEN

●ROWEN事業部 0565-52-8555

少ない手数で、非常に個性的なフォルムを生み出すのが、ROWENのエアロパーツ。徹底したスタイリングへのこだわりが造形美となって現れるのだ。塗装の有無によって細かく価格が設定されているので、ニーズに合わせてセレクトできる。

PREMIUM Edition

フロントスポILER-with LED	FRP	6万円(未塗装)
	FRP	7万2000円(塗装済み)
	FRP	8万2000円(塗り分け塗装済み)
フロントグリル	FRP	4万6000円(未塗装)
	FRP	5万6000円(塗装済み)
	FRP	6万2000円(塗り分け塗装済み)
サイドステップ	FRP	6万2000円(未塗装)
	FRP	8万円(塗装済み)
	FRP	10万円(塗り分け塗装済み)
リヤアンダースポILER	FRP	5万4000円(未塗装)
	FRP	6万9000円(塗装済み)
リヤオーバーフェンダー	FRP	3万8000円(未塗装)
	FRP	5万8000円(塗装済み)
リヤゲートガーニッシュ	FRP	2万8000円(未塗装)
	FRP	3万8000円(塗装済み)
	Wet Carbon	5万円(クリア塗装済み)



適合車種
VM4 / VMG

VARIS

●バリス 042-689-2939



LEVORG ARISING-I

フロントスポILER	FRP	5万5000円
	カーボン	8万2000円
エクステンションリップforF/SP	FRP	4万8000円
サイドアンダーボード	カーボン	7万円
リアアンダースカート	FRP	5万2000円
	カーボン	7万8000円
リアアンダーフリップパー	FRP	4万2000円
	カーボン	6万7000円
リアルーフスポILER	FRP	5万2000円
	カーボン	7万8000円
クーリングボンネット	FRP	11万8000円
	カーボン	16万8000円
ドライカーボンミラーカバー	VSDC	26万8000円
	カーボン	4万円
LEDリアフォグランプ	—	1万8000円

2タイプ用意される、バリスのレヴォーグ用エアロパーツ。アライジングIは、フロントがスポILERタイプとなっている。その他、スポILER用エクステンションリップをはじめ、サイド〜リアにかけても豊富なパーツが揃っている。材質はFRPとカーボンが用意されている。



アライジングIIのフロントは、バリスのデザインセンスが遺憾なく発揮されたバンパータイプ。エクステンションリップやカナードなどの追加パーツも用意されるほか、ワイドフェンダーもそろそろ。個性的で迫力満点のボディメイクを目指すなら、バリスのエアロで決まりだ。

LEVORG ARISING-II

フロントバンパー	アンダーリップFRP	12万8000円
	アンダーリップカーボン	14万8000円
フロントバンパーリブレイズメントパーツ	アンダーリップFRP	5万8000円
	アンダーリップカーボン	7万8000円
フロントバンパー用エクステンションリップ	FRP	4万8000円
フロントバンパー用ハイパーカナード	FRP	開発予定
	カーボン	開発予定
フロントフェンダー8mmオーバーワイド	FRP	9万4000円
	FRP+FRP	12万8000円
サイドスカート+シュラウド	FRP+カーボン	14万8000円
	FRP	5万8000円
エアシュラウドリブレイズメントパーツ	FRP	7万8000円
	カーボン	7万8000円
リアアンダースカート	FRP	5万2000円
	カーボン	7万8000円
リアアンダーフリップパー	FRP	4万2000円
	カーボン	6万7000円
リアルーフスポILER	FRP	5万2000円
	カーボン	7万8000円
リアゲートスポILER	FRP	4万8000円
	カーボン	7万4000円
クーリングボンネット	FRP	11万8000円
	カーボン	16万8000円
ドライカーボンミラーカバー	VSDC	26万8000円
	カーボン	4万円
LEDリアフォグランプ	—	1万8000円



適合車種
VM4 / VMG

EXTERIOR PARTS CATALOG

エクステリア系パーツカタログ

大物のフルエアロへといっきに交換しなくても、ひとつひとつ丁寧にパーツを吟味して
自分だけのスタイリングや機能性を手に入れられるのが外装パーツのメリット
コツコツとステップアップしていけば、さらに愛着が湧いてくるはずだ

※ご購入に際しては、商品の仕様・特徴・取り付け方法・価格など事前にご確認ください。商品の写真には他車種用のものも含まれます。実際の商品と外観が異なることがあります。購入・チューニングの際に生じたトラブルに関しては、当編集部では一切の責任を負いかねます。

CYBER R

CBRサイバースポーツ事業部
☎ 022-396-2886



スポーツグリルⅡ

¥ 3万3000円(FRP) 4万3000円(カーボン)

適合車種 VM4/VMG

スポーティなレヴォーグのグリルをさらに精悍なマスクにドレスアップできるグリル。FRPとカーボンが設定されている。取り付け用のボルトが付属する。

K2GEAR

K2GEAR
☎ 06-6932-7772



Reizフロントグリル

¥ 2万8000円(未塗装) 4万円(塗装済み)

適合車種 VM4/VMG

FRP製のフロントグリル。ボンネットからのラインを、スムーズにフロント下部へと流す上品なデザインで、ひと味違うフロントマスクを生み出す逸品だ。

GARAGE VARY

ガレージベリ
☎ 048-469-1708



フロントグリル

¥ 3万5000円(FRP) 7万5000円(カーボン)

適合車種 VM4/VMG

純正のルーバー形状から一転、メッシュを採用してフロントフェイスを質感高く、個性的に演出してくれるグリルには、FRPと綾織りカーボンの2タイプが用意される。

CHARGESPEED

アドバンススタッフ
☎ 0761-20-2521



フロントグリル

¥ 3万円(FRP) 5万8000円(カーボン)

適合車種 VM4/VMG

フロントフェイスで力強く主張するグリルデザイン。材質はFRPとカーボンから選ぶことができる。FRP製のスバルマークベース(3000円)も用意されている。

エアロパーツ AERO

CYBER R

CBRサイバースポーツ事業部
☎ 022-396-2886



ビッグバルジ

¥ 3万8000円(FRP) 4万2000円(カーボン)

適合車種 VM4/VMG

純正上置きインタークーラーの効率アップをねらって開発されたアイテム。スバル車に強い同社が、レガシィBP/BL時代から高い評価を得ているヒット商品だ。

CHARGESPEED

アドバンススタッフ
☎ 0761-20-2521



ボンネット(ダクト付)

¥ 5万5000円(FRP) 11万円(カーボン)

適合車種 VM4/VMG

大きな開口部を設けて高い冷却効果も期待できる、アグレッシブなデザインのボンネット。左右開口部からの水の侵入を防ぐボンネットレインカバー(1万5000円)もあり。

CORAZON

ラブラークCORAZON事業部
☎ 06-4258-0416



フロントアンダーグリル

¥ 2万6000円~4万4700円

適合車種 VM4/VMG

オリジナルバンパーのロアグリル部に奥行きのあるメッシュグリルをセット。ダイヤ型とヘキサゴン型の2タイプで、それぞれにFRPとカーボンが設定される。

CORAZON

ラブラークCORAZON事業部
☎ 06-4258-0416



フロントグリルタイプS

¥ 2万6000円~5万円

適合車種 VM4/VMG

オリジナルデザインのダクトは、ダイヤモンドネットとヘキサゴンネット、FRPとFRP+カーボンが設定される。さらに、未塗装と塗装済みの価格設定あり。

Data System

データシステム
☎ 086-445-1617



フロントグリル

¥ 3万3000円(黒ゲル+メッキ) 5万円(つや消し+メッキ)

適合車種 VM4/VMG

オーナメントレスの、ルーバー形状を採用したフロントグリル。内部が黒ゲルとつや消しブラックの2タイプが用意される。高級感溢れるデザインだ。

K2GEAR

K2GEAR
☎ 06-6932-7772



Reizフロントリップスポイラー

¥ 3万9000円(FRP/未塗装) 5万3000円(FRP/塗装済み)

適合車種 VM4/VMG

純正フロントバンパー下部に取り付けるタイプのリップスポイラー。カーボン製も用意される(6万8000円未塗装/8万2000円塗装済み)ので、好みで選んでほしい。

GARAGE VARY

ガレージベリ
☎ 048-469-1708



フロントリップスポイラー

¥ 2万9800円

適合車種 VM4/VMG

純正バンパーのラインを意識したデザインで、後付け感なくエッジなイメージを演出する。アンダー部だけとは思えない存在感。素材は割れにくいウレタンを採用。

AEROWORKS

エアワークス
☎ 046-285-4243



フロントスポイラーFS

¥ 2万円

適合車種 VM4/VMG

バンパー下部の両サイドに取り付けるタイプのスポイラー(左右セット)。バンパーから2cm程度しか下がらないので地上高は確保できる。カーボン製。

AGRESS

オートプロデュース エースリー
☎ 072-479-2760



フロントバンパー

¥ 8万8000円

適合車種 VM4/VMG

WRX STIをイメージさせるデザインはフォグカバー部を一体成型で軽量化。グリル部はメッシュタイプ。WRX純正グリル装着仕様も選択可能。未塗装・黒ゲルコート仕上げ。

CYBER R

CBRサイバースポーツ事業部
☎ 022-396-2886



純正形状カーボンスクーブ

¥ 3万9000円

適合車種 VM4/VMG

純正エアスクーブと置き換えるタイプのカーボン製エアスクーブ。安定した効きはそのままだに、スポーティなルックスが手に入る。別料金で純正色塗装も可能。

CYBER R

● CBRサイバースポーツ事業部
☎ 022-396-2886



207ルックエアダクト フロント用

¥ 2万円

適合車種 VM4/VMG

STIから発売されたWRX STIの限定車「S207」を想起させる、フロント用エアダクト。ワンポイントで、フロントまわりをよりスポーティに演出できる。

PROGRESS

● テックスモディファイ
☎ 029-295-5430



オーバーフェンダー-TYPEトリム

¥ 4万2000円(FRP) 7万5000円(CFRP)

適合車種 VM4/VMG

前後とも片側約27mmワイドとなるオーバーフェンダー。アーチ下部は、純正よりフロント10mm、リア13mmダウンとなり、ノーマル車高でも若干のローダウンに見える。

BLITZ

● プリッツ
☎ 0422-60-0033



AERO SPEED R-Concept Front Bumper Spoiler DAY LIGHT Set

¥ 12万円

適合車種 VM4/VMG

空力性能と冷却性能を高次元でバランス。シャープなセンターデザインと両サイドの5連LEDデイルイト、さらには両サイドの特徴的なデザインを採用する。FRP製。

Data System

● データシステム
☎ 086-445-1617



フロントリップスポイラー

¥ 5万円

適合車種 VM4/VMG

純正バンパー下部に取り付けるだけで、スタイリッシュかつスポーティに。FRP製で、黒ゲルコート仕上げなので、装着の際は塗装が必要になる。

ZERO/SPORTS

● ゼロスポーツ
☎ 058-380-2828



フロントリップ センター／サイド

¥ 3万2000円(フロント) 4万4000円(サイド) 6万2000円(セット)

適合車種 VM4/VMG

ドレスアップとしてフロントにアクセントがほしいユーザーに。3分割構造とすることで、センター&サイド、センターのみ、サイドのみでの装着が可能だ。FRP製。

AGRESS

● オートプロデュース エースリー
☎ 072-479-2760



リアサイドアンダースポイラー

¥ 2万8000円

適合車種 VM4/VMG

「STIのアンダースポイラーがリアサイドだけない」という声にこたえて製作された人気パーツ。AGRESSリアバンパーとマッチングする。未塗装・黒ゲルコート仕上げ。

AGRESS

● オートプロデュース エースリー
☎ 072-479-2760



リアバンパー

¥ 8万2000円

適合車種 VM4/VMG

センターはディフューザー形状でWRX純正リアフォグユニットも装着可。バックドア部リアフォグ装着車の場合はフォグランプの扱いで必要部品が出るので問い合わせを。

CYBER R

● CBRサイバースポーツ事業部
☎ 022-396-2886



リアサイド&センター ディフューザーセット

¥ 3万円(リアサイドアンダー) 3万6000円(ディフューザー)

適合車種 VM4/VMG

サイドから流れる造形をさらにスポーティに演出する。フィン形状のリアサイドと、センターのディフューザーがセットになっている。純正色塗装対応。

CYBER R

● CBRサイバースポーツ事業部
☎ 022-396-2886



207ルックエアダクト リア用

¥ 2万4000円

適合車種 VM4/VMG

フロント同様、STIから発売された限定車「S207」を想起させるエアダクト。ワンポイントでリアまわりの雰囲気をもスポーティなイメージに演出できるアイテムだ。

CYBER R

● CBRサイバースポーツ事業部
☎ 022-396-2886



サイドアンダースポイラー

¥ 4万円

適合車種 VM4/VMG

STIフロントアンダースポイラーから連なる造形に見せることができるサイドアンダースポイラー。FRP製未塗装で、別料金にて純正色塗装にも対応する。

GARAX

● ケースベック・エレクトロニクス
☎ 0566-54-5788



TUNING CONVERSION KIT

¥ 4万9800円

適合車種 VM4/VMG

消費電力45Wで62W相当の明るさを実現。高性能CPUにより、直接バルブを駆動する全デジタル高精度制御方式を採用。安定動作と長寿命化を実現している。

ランプ LUMP

BE FREE

● BE FREE
☎ 06-6324-0405



アルミカーボンフェイク ダブルウイング ハッチバック

¥ 1万8800円

適合車種 ハッチバック

羽根はアルミ製で、中空構造を採用したGTウイング。角度調整付きでカーボン柄も特徴だ。ダブルウイングモデル。高速走行時効果を発揮。接地感が増し直進安定性が向上。

CYBER R

● CBRサイバースポーツ事業部
☎ 022-396-2886



リア3D-GTウイング

¥ 6万8000円

適合車種 VM4/VMG

純正ルーフパネルと置き換えるタイプの立体形状のGTウイング。ルーフ上の気流を、効率よく後方へと流すことができる。FRP製で、純正色塗装にも対応。

GARAGE VARY

● ガレージベリ
☎ 048-469-1708



リアルーフスポイラー

¥ 2万5800円

適合車種 VM4/VMG

純正スポイラーの後端部に追加するタイプのエクステンション。コンパクトな純正スポイラーの物足りなさを十分に補って疾走感を高めてくれる。ウレタン製。

GARAX

● ケースベック・エレクトロニクス
☎ 0566-54-5788



LED DAYTIME RUNNING LIGHT KIT

¥ 2万3800円／10個入り

適合車種 VM4/VMG

高輝度LEDとクリスタルリフレクターの搭載で、視認性が大幅に向上。サイズに合わせて穴あけ加工するなどDIYで自由自在に取り付け可能だ。16mmと20mmの2タイプ。

GARAX

● ケースベック・エレクトロニクス
☎ 0566-54-5788



WIRELESS THANK YOU HAZARD SYSTEM

¥ 1万1800円

適合車種 VM4/VMG

隣車線への合流や渋滞発生などの通知などに使用するハザードスイッチを、使いやすい場所に設置。ワイヤレスなのでステアリングなど回転するパーツにも取り付けOK。

GARAX

● ケースベック・エレクトロニクス
☎ 0566-54-5788



HIGH POWER LED BACK LAMP

¥ 1万3800円

適合車種 VM4/VMG

LEDチップは世界中で定評のあるCree社製。バルブ先端には専用設計リフレクター搭載で明るだけでなく抜群の視認性を確保。放射性に優れたヒートシンク採用で安全。

GARAX

● ケースベック・エレクトロニクス
☎ 0566-54-5788



HIGHFLA BUSTER

¥ 7800円

適合車種 VM4/VMG

ハイフラ防止抵抗とハイフラ防止リレーの長所を併せ持つLEDウインカー用ハイフラ防止キット。これひとつで車両1台分のハイフラを防止できる。

GARAX

● ケースベック・エレクトロニクス
☎ 0566-54-5788



HID CONVERSION KIT 3G COVRA

¥ 2万6500円

適合車種 VM4/VMG

純正ハロゲンバルブをHIDに変更させるためのKIT。LEDではない、HIDの特有の光発光アクションを味わいたいオーナーにはイチ押しのアイテムだ。

VALENTI

● VALENTI
☎ 058-397-0303



ユーロウインカーリレー

¥ 4500円

適合車種 VM4/VMG

装着すると、ウインカーレバーを1回クリックするだけでウインカーが3回点滅する。ハイフラッシュ制御機能や、アンサーバックにも対応。メーカーの1年保証付き。

EAST CLOUD

● スーパーオートボックス東京ベイ東雲店
☎ 03-3528-0357

テールレンズブラック
オニキス加工

¥ 3万3000円

適合車種 VM4/VMG

純正のテールレンズに手を加えることで、わずかな違いを生み出すメニュー。高級感と細部にまでとことんこだわりたいユーザーにはオススメです。

GLANZ

● ケースベック・エレクトロニクスGLANZ事業部
☎ 042-701-3390

LED FOG BULB
REVOLUTION

¥ 2万2000円

適合車種 VM4/VMG

ヒートシンクのクーリング性能アップにより配光性能、レスポンス性能、長寿命を追求した確信のLEDバルブ。3800ルーメン、6500K。保安基準適合。2年保証付き。

VALENTI

● VALENTI
☎ 058-397-0303

ジュエルLEDウインカー
ポジション プレミアムT20

¥ 1万9900円

適合車種 VM4/VMG

1個のバルブでホワイトとオレンジ2色の発光が可能。点灯パターンは6パターンと、今までにない高機能キット。定電圧制御回路内蔵なので、ハイブリッド車でもOK。

GIALLA

● ジアラ
☎ 045-590-0311



LEDフォグデイルイトキット

¥ 1万4904円

適合車種 VM4/VMG

純正フォグをLEDデイルイトのキット。エンジン始動でLEDフォグを自動点灯、アンロック時は10秒間点灯。別売ストロボスイッチでLEDフォグのストロボ発光も可能だ。

CORAZON

● ラブラークCORAZON事業部
☎ 06-4258-0416

HIDフォグランプ
コンバージョンキット

¥ オープン

適合車種 VM4/VMG

PIAA社製HIDシリーズとのコラボによる、スバル車専用HIDフォグランプコンバージョンキット。過酷なレースシーンで培った圧倒的な技術力を一般車両へ応用させた。

GLANZ

● ケースベック・エレクトロニクスGLANZ事業部
☎ 042-701-3390

LED HEADLAMP BULB
REVOLUTION

¥ 3万4000円

適合車種 VM4/VMG

ヘッドライト内で給排気循環を行なう新機能搭載。クーリング性能アップにより配光性能、レスポンス性能、長寿命。4800ルーメン、6500K。保安基準適合。2年保証付き。

VALENTI

● VALENTI
☎ 058-397-0303

ジュエルLEDポジションバルブ
プレミアムホワイト

¥ 5000円

適合車種 VM4/VMG

圧倒的な明るさと白さで、高輝度ハイパワー2LED(SMD) & 超拡散レンズ搭載と、高輝度ハイパワー4LED(SMD) & 超拡散レンズ搭載モデルを設定。

VALENTI

● VALENTI
☎ 058-397-0303



HIDコンバージョンキット

¥ 3万2000

適合車種 VM4/VMG

ハロゲンバルブのHIDコンバージョンキット。ラインナップは6000K、8000K、1万Kの3種。圧倒的な明るさを実現する。8000K、1万Kは競技車専用。1年保証付き。

LIBERAL

● リベラルコーポレーション
☎ 044-753-0180



カメレオンフォグランプ

¥ 8万円

適合車種 VM4/VMG

車内のスイッチからホワイト、イエローのカラーチェンジが可能な全天候型次世代フォグランプユニット。純正と同形状のためそのままインストール可能。1年保証付き。

GARAX

● ケースベック・エレクトロニクス
☎ 0566-54-5788



LED POSITION BULB

¥ 3700円

適合車種 VM4/VMG

純正ポジションバルブを交換するだけのLEDバルブ。ラウンドブリリアンカットの高拡散タイプレンズを使用。カラーはプレミアムホワイトとエクセレントブルーの2種。

VALENTI

● VALENTI
☎ 058-397-0303

ジュエルLEDヘッド&
フォグバルブ Deluxe3800

¥ 1万8000円～

適合車種 VM4/VMG

発光点をハロゲンバルブと同位置にし、圧倒的な明るさと理想的な配光を高次元で両立。マルチフレクター式とプロジェクター式に対応。1年保証付き。

GARAX

● ケースベック・エレクトロニクス
☎ 0566-54-5788

EMERGENCY
HAZARD SYSTEM

¥ 5600円

適合車種 VM4/VMG

最先端高感度デジタルGセンサーを搭載し後続車に急ブレーキを知らせる。約0.6G以上でシステムが発動し、0.3G以下になるとハザードが解除となる。

LIBERAL

● リベラルコーポレーション
☎ 044-753-0180

LEDウェルカムウインカー
キット

¥ 3万2000円

適合車種 VM4/VMG

純正にはないデイルイト、ウェルカム、ウインカーの3つのランプを搭載した高機能ミラーウインカーレンズ。ドレスアップにも最適。1年保証付き。

GARAX

● ケースベック・エレクトロニクス
☎ 0566-54-5788

HIGH POWER LED
WINKER BULB

¥ 8900円

適合車種 VM4/VMG

LEDを6カ所に配置し、ドーム状のプロジェクターレンズにより、照射角345度の超高拡散を実現。アルミ削り出しボディで放射性能アップ。見た目もクール！

GLANZ

● ケースベック・エレクトロニクスGLANZ事業部
☎ 042-701-3390

LED PERFECT
POSITION BULB

¥ 3600円

適合車種 VM4/VMG

6つのLEDをバルブトップと側面に配置して、拡散性と発光性を高めたポジションバルブとなる。バルブ形状は純正と異なるT10を採用している。

GARAX

● ケースベック・エレクトロニクス
☎ 0566-54-5788

BUMPER BOLT DAYTIME
RUNNING LIGHT

¥ 9800円

適合車種 VM4/VMG

バンパーボルトをデイルイト化！高輝度LEDとクリスタルリフレクター搭載で視認性が大幅に向上。純正のバンパーボルトを取り替えるだけの簡単装着だ。

LIBERAL

● リベラルコーポレーション
☎ 044-753-0180



LEDウインカーバルブキット

¥ 2万円

適合車種 VM4/VMG

高輝度LED42個を使用し、昼夜問わずしっかりと光を放つ。付属の専用ユーロリレーにより、レバーを1クリックすると自動で3点灯する。1年保証付き。

CORAZON

● ラブラーク CORAZON事業部
☎ 06-4258-0416



LEDテールランプ

¥ 7万8000円(ブラックベゼル)/7万4000円(クロームベゼル)

適合車種 VM4/VMG

明るさ・信頼性・耐久性の確かな基本性能を実現したハイクオリティLEDテールランプ。スモール、ブレーキ、ウインカー、バック、リアフォグすべてに高輝度LEDを採用。

GLANZ

● ケースベック・エレクトロニクスGLANZ事業部
☎ 042-701-3390

LED FOG BULB
ULTRA SHINE

¥ 1万7500円

適合車種 VM4/VMG

消費電力20Wで光束(片面900ルーメン)を実現。純正ハロゲンバルブ球410ルーメンに対して2倍の明るさ。保安基準適合、完全防水、簡単取り付け、1年保証付き。

VALENTI
VALENTI
058-397-0303



ジュエルLEDライセンスランプ

¥ 6000円～

適合車種

VM4／VMG

鋭い発光のクールホワイト仕様で、LEDで最強の明るさを実現したモデル。ナンバープレートをクールに照らす。同社LEDバックバルブともベストマッチする。

VALENTI
VALENTI
058-397-0303



LEDリアバンパーリフレクター

¥ 1万3800円

適合車種

VM4／VMG

インナーリフレクターを搭載したトリプルレイヤー構造。圧倒的な光量と照射角、照射範囲を可能に。消灯時でも反射板＋インナーリフレクターで独自のキラキラ感を演出。

VALENTI
VALENTI
058-397-0303



ジュエルLEDバックフォグバルブ

¥ 9000円

適合車種

VM4／VMG

T20サイズで鋭い発光のレッド。3チップ18LEDで最強の明るさを実現した。ヴァレンティLEDライセンスランプ、LEDバックランプと併せて使用するのがベスト。

VALENTI
VALENTI
058-397-0303



ジュエルLEDバックバルブ

¥ 5400円

適合車種

VM4／VMG

T20サイズ。鋭い発光のクールホワイト。3チップ18LEDで最強の明るさを実現。ヴァレンティLEDライセンスランプと併せて使用すれば、コーディネートも抜群に。

VALENTI
VALENTI
058-397-0303



ジュエルLEDウインカーバルブ

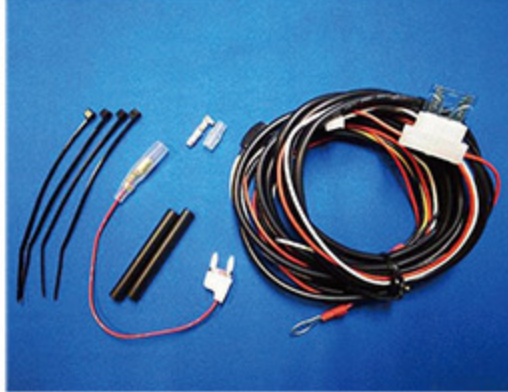
¥ 9000円

適合車種

VM4／VMG

T20サイズのウインカー専用LEDバルブ。3チップ(SMD)で強烈なアンバー色を360°発光。ウインカーをLED化することでキレイのよい点滅を実現。

SIECLE
ジェイ・ロード
03-5746-0720



DAYLIGHT SYSTEM

¥ 3800円

適合車種

VM4／VMG

フロントのLEDポジションランプを、デイルイト化するためのキット。リーズナブルにフロントマスクにアクセントを加えることができる。

YR-Advance
YR-Advance
042-581-7135



レベライザー調整ステー

¥ 3500円

適合車種

VM4／VMG

車高を下げたときにヘッドライトが下向きになってしまうのを調整するための専用ステー。適正な光軸を保つことで、ローダウン時も安全に走行できる。

CUSCO
キャロッセ
027-352-3578



オートレベライザー・アジャストロッド

¥ 5000円

適合車種

VM4／VMG

車高調装着などによるローダウン時に生じる、ライトの光軸が下側を照らしてしまう問題を解消する。適正な光軸に補正することで、夜間走行時の視認性を確保できる。

LIBERAL
リベラルコーポレーション
044-753-0180



LEDストップバルブ

¥ 8000円

適合車種

VM4／VMG

高輝度LED42個を使用し強いレッド発光を実現するストップランプ用LEDバルブ。LEDの特徴であるキレイのある光でドレスアップに最適だ。1年保証付き。

LIBERAL
リベラルコーポレーション
044-753-0180



LEDポジションバルブ

¥ 5000円

適合車種

VM4／VMG

新設計のT-10LEDバルブ。全方向にムラのない発光と照射でドレスアップに最適。基板にアルミダイキャストを採用した高級仕様となる。1年保証付き。

Data System
データシステム
086-445-1617



エンブレムリアカメラキット

¥ 2万1800円(黒ゲル) 2万6800円(ボディ同色塗装)

適合車種

VM4／VMG

純正のリアエンブレム取り付け位置に装着できる、カメラカバーに超小型リアカメラを組み込んだユニークなアイテム。カメラの角度は任意に設定できる。

Data System
データシステム
086-445-1617



サイドカメラキット

¥ 1万8858円(標準) 2万762円(LED内蔵)

適合車種

VM4／VMG

左サイドの死角をモニターに映して安全運転をサポートする便利なカメラキット。カメラ本体は高感度スーパーCMOSセンサーを搭載し、暗い場所でも見やすい設計。

外装その他
OTHERS

SIECLE
ジェイ・ロード
03-5746-0720



S608P2

¥ 7020円

適合車種

VM4／VMG

配線方法によりウインカーポジションやハイビームポジションが可能になる。USスタイルや車両をワイドに見せるドレスアップパーツとして使える。安心の日本製だ。

SIECLE
ジェイ・ロード
03-5746-0720



ハイフラキャンセラー

¥ 3000円

適合車種

VM4／VMG

車種別に設計され、カプラー接続ハイフラ防止抵抗が付く。車両配線を傷つけることなく、LEDのハイフラを防ぐことができるアイテムだ。

CUSCO
キャロッセ
027-352-3578



アジャストナンバーステー

¥ 4000円

適合車種

VM4／VMG

純正ナンバープレートの取り付け穴を利用し簡単装着。ナンバープレートの位置を上方向へ3段階に調整可能で、ラジエターへの通気性向上により冷却効率もアップする。

YR-Advance
YR-Advance
042-581-7135



けん引フック

¥ 1万2000円

適合車種

VM4／VMG

純正同様に取り付けることが可能なフロント／リア共通のけん引フック。カラーは純正ボディカラーを含む7色と豊富なバリエーションが設定されている。

SCHROTH
タニダ
052-871-3741



Towing Strap

¥ 5200円

適合車種

VM4／VMG

ドイツのDMSB規格に適合。牽引許容重量は1800kg以上で、100mm固定タイプと400mm長さ調整可能タイプを設定。7/16インチまたは最大12mmまでのボルトに対応する。

CUSCO
キャロッセ
027-352-3578



CUSCOトーストラップ

¥ 3500円

適合車種

VM4／VMG

牽引フックとしての本来の性能や機能性を追及し、特殊な裁縫技術を採用して2インチ幅ながら耐荷重3500kgfを実現。カラーはブルーとレッドから選べる。

CUSCO
キャロッセ
027-352-3578



可倒式牽引フック

¥ 9800円

適合車種

VM4／VMG

溶接なしの丈夫な一体成型で、高強度なスチール製の牽引フック。固定チェックボール付きで、0°、90°にワンタッチで可倒、バンパーへの接触や傷を防ぐ。ボルトオン。

YR-Advance

● YR-Advance
☎ 042-581-7135



ナンバーオフセットステー

¥ 6000円

適合車種 VM4/VMG

ナンバーを上方に約45mm、もしくは60mmオフセットするための専用ステー。若干の傾きも付いてあり、クーリング効果という面でも効果が期待できる。

SIECLE

● ジェイ・ロード
☎ 03-5746-0720



AUTO MIRROR KIT

¥ 9800円

適合車種 VM4/VMG

純正キーレスに連動してドアミラーを自動開閉するキット。ドアミラースイッチを閉じる側にセットしておくで格納優先機能が働くので狭い場所でも安心。

GARAX

● ケースベック・エレクトロニクス
☎ 0566-54-5788



PARKING ASSIST MIRROR KIT

¥ 6980円

適合車種 VM4/VMG

バックの際にミラーが連動し、左後方を見やすくしてくれる。上下稼働時間は固定と調整の2パターン。上下別の稼働時間が設定できるようになっている。

EAST CLOUD

● スーパーオートボックス東京ベイ東雲店
☎ 03-3528-0357



LEVORG グレードエンブレム

¥ 2500円

適合車種 VMG

2.0L LEVORGオーナーの心をくすぐるオリジナルエンブレム。5cm×1cmというピラーへの貼り付けにベストマッチするサイズ。[2.0GT-S]をラインナップ。

YR-Advance

● YR-Advance
☎ 042-581-7135



汎用ナンバーフレーム

¥ 2400円

適合車種 VM4/VMG

軽量樹脂製のフロント・リア共通タイプで、ブラックとシルバーのラインにロゴが入ったシンプルさが、さりげないアクセントになる。リアは封印を外さずに取り付け可能。

SilkBlaze

● ケースベック
☎ 0566-54-0335



WING MIRROR

¥ ヒーター付き/ヒーターなし 各1万4600円

適合車種 VM4/VMG

純正交換ならではのフィット感。目に優しいブルーレンズで昼夜問わず最良の視認性を確保する。ウインカーに連動して鏡面内部に浮かび上がる。

GARAX

● ケースベック・エレクトロニクス
☎ 0566-54-5788



AUTO RETRACTABLE MIRROR KIT

¥ 6980円

適合車種 VM4/VMG

ドアのロック・アンロックに連動してドアミラー自動格納・復帰。乗降時のミラー操作の手間が省けて非常に便利。ひと目でドアのロックが確認できる。

EAST CLOUD

● スーパーオートボックス東京ベイ東雲店
☎ 03-3528-0357



スプラッシュエンブレム

¥ 5500円

適合車種 VM4/VMG

グラデーションカラーでさりげない大人のドレスアップパーツ。ボディカラーに合わせるもよしアクセントにもいだろう。ブルー、レッド、ピンクの全3色。

ZERO/SPORTS

● ゼロスポーツ
☎ 058-380-2828



ライセンスプレートフレーム

¥ 3800円

適合車種 VM4/VMG

専用エンブレムを配し、クロムメッキ仕上げのオシャレで存在感のあるライセンスプレートフレーム。フロント、リアどちらでも使用可能。もちろん保安基準に適合している。

CHARGESPEED

● アドバンススタッフ
☎ 0761-20-2521



ドアミラーカウル

¥ 2万9000円(カーボン)

適合車種 VM4/VMG

純正ミラー上部に被せるだけで、カーボンのスポーティな雰囲気を手軽にインストールできるアイテム。取り付けも簡単で、ミラーウインカーの機能にも影響なし。

YR-Advance

● YR-Advance
☎ 042-581-7135



ブルーレンズドアミラー

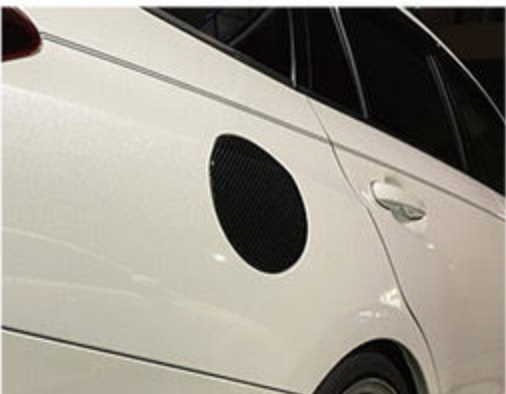
¥ 1万1000円

適合車種 VM4/VMG

純正ミラーに貼るだけの手軽さでブルーミラーにでき、後続車のヘッドライトのまぶしさを軽減。熱伝導シートを入れてあるので、ヒートッドミラーにも安心して使用できる。

K2GEAR

● K2GEAR
☎ 06-6932-7772



ドライカーボン製 フューエルリッドカバー

¥ 2万円

適合車種 VM4/VMG

給油口の蓋に上から張り付けるだけの簡単装着。エクステリアへ、手軽にドライカーボンのスポーティなテイストを加えられるスタイリッシュなアイテムだ。

SilkBlaze

● ケースベック
☎ 0566-54-0335



LICENSE CHROME HOLDER

¥ 3300円~3800円

適合車種 VM4/VMG

メッキのナンバーフレームでインパクト+高級感を演出。フレームが大きく平面のフレーム枠がボリュームと存在感をアップ。シンプルでお洒落なTYPE-2もある。

JURAN

● タニダ
☎ 052-871-3741



Bonnet Pin Slide

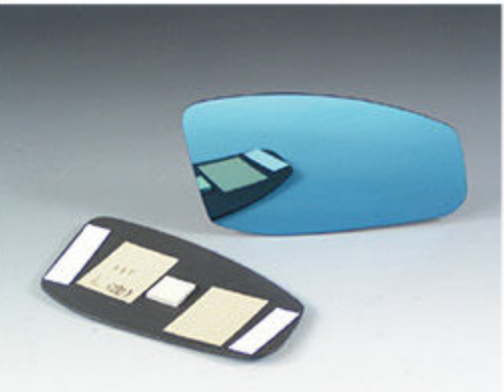
¥ 3800円

適合車種 VM4/VMG

軽量アルミ製やFRP製ボンネットに替えた際、ボンネットの浮き上がりを未然に防止することができるアイテム。スライド仕様など3タイプをラインナップしている。

ZOOM ENGINEERING

● ズームエンジニアリング
☎ 042-670-8555



エクストラブルーワイドミラー

¥ 8500円

適合車種 VM4/VMG

ガラス表面に特殊処理を施して発色させ、着色では得られない高い防眩効果と美しく深い青が両立した。600Rの凸面鏡でワイドな視界を確保。両面テープで簡便取り付け。

VOA

● ケースベックリテール
☎ 0566-54-2086



DOOR VISOR

¥ 7980円

適合車種 VM4/VMG

車種専用設計によりフィット感抜群！、高速走行時の風切り音を配慮し、静かな走行をサポート。スモークカラー採用で車内へ差し込む強烈な太陽の光も低減させる。

SilkBlaze

● ケースベック
☎ 0566-54-0335



LICENSE PLATE RING

¥ 3300円

適合車種 VM4/VMG

SilkBlazeの刻印入りでシンプルかつ高級感のあるデザイン。ライセンスプレートの封印に付属の六角レンチを使用したイモネジで固定するだけの簡単取り付け。

ZERO/SPORTS

● ゼロスポーツ
☎ 058-380-2828



ライセンスプレートボルト

¥ 3000円

適合車種 VM4/VMG

ロゴ入りのライセンスプレート固定ボルト。ドレスアップと盗難防止に効果抜群。ライセンスプレートを本製品で固定し、レンチ穴の上から専用エンブレムを貼付。2個入り。

GIALLA SPORTIVO

● ジアラ
☎ 045-590-0311



カラーワイドビュードアミラー

¥ 1万円

適合車種 VM4/VMG

同面積で視界が1.5倍に。純正ミラーでは死角になる左後方も確認でき、両面テープで簡単に装着可能。カラーが、ノーマル同様のクロームと防眩機能付きブルーの2種類。

CORAZON

● ラブラックCORAZON事業部
☎ 06-4258-0416



ドアロックチェッカー

¥ 1万5000円

適合車種 VM4/VMG

ドアロックに連動してドアミラーが自動で開閉するバックシステム。離れた場所からでも、ドアミラーをひと目見るだけでロックとアンロックの判断ができる優れもの。

INTERIOR PARTS CATALOG

インテリア系パーツカタログ

シートやミラー、便利な小物などドライバー目線からレヴョーグにふさわしいアイテムをピックアップ
 ドライビング中は常に触れたり、視界に入るアイテムが多いので装着後の満足度も高いはずだ
 機能性+αで、好みのインテリアに仕上げてみよう！

※ご購入に際しては、商品の仕様・特徴・取り付け方法・価格など事前にご確認ください。商品の写真には他車種用のものも含まれます。実際の商品と外観が異なることがあります。購入・チューニングの際に生じたトラブルに関しては、当編集部では一切の責任を負いかねます。

CUSCO

● キャロッセ
☎ 027-352-3578



CUSCO×BRIDEコラボレーションシート EUROSTERⅡ+C

¥ 9万6000円

適合車種 VM4/VMG

座面のウレタンフォームの最適化や座面形状にこだわり、長時間ドライブに対応する。無段階リクライナーで、最適なシートポジションを確保できる。CUSCO刺繍ロゴ入り。

CUSCO

● キャロッセ
☎ 027-352-3578



CUSCO×BRIDEコラボレーションシート DIGOⅡ+C

¥ 8万8000円

適合車種 VM4/VMG

バックレストやシート座面に高張力ネットを使用し、体の面圧を均等に、包み込むようなホールド感を実現した。カーボン素材をイメージしたショルダーホールドを採用。

ASM

● AUTOBACS ASM YOKOHAMA
☎ 045-629-0905



RECARO SR-7 ASM LIMITED Ruby

¥ 15万2000円

適合車種 VM4/VMG

こちらもASM横浜店舗限定モデルで、ベースはSR-7。漆黒のアルカンターラ、パンチング加工を施した黒染めの赤革など、素材とデザインにとことんこだわった造りだ。

ASM

● AUTOBACS ASM YOKOHAMA
☎ 045-629-0905



RECARO RS-G ASM LIMITED Ruby

¥ 15万2000円

適合車種 VM4/VMG

RS-Gをベースに、漆黒のアルカンターラと黒く染めてパンチング加工を施した赤革を採用し、銀糸のRECARO×ASMダブルネームなど、ASM横浜ならではの限定モデル。

シート SEAT

BRIDE

● ブリッド
☎ 052-689-2611



EUROSTERⅡ PREMIUM i

¥ 15万2000円

適合車種 VM4/VMG

高級感となめらかな風合いのプロテインレザーと新素材ウルトラスエードを採用した、コンフォートリクライニングシートのプレミアムモデル。黒、赤、ベージュがそろそろ。

edirb

● ブリッド
☎ 052-689-2611



edirb032

¥ 14万7000円

適合車種 VM4/VMG

高級スウェード生地とプロテインレザーをまとい、身体を心地よく包み込むフォルムで、長時間のドライブに最適。ステッチカラーはシルバーとレッドがそろそろ。

CUSCO

● キャロッセ
☎ 027-352-3578



CUSCO×BRIDEコラボレーションシート VIOSⅢ+C

¥ 7万9000円～17万5000円

適合車種 VM4/VMG

独自のシートレールライン構造と深くポジションニングするバックレスト形状を採用することで、究極のローポジションと理想的なドライビングポジションを実現できる。

CUSCO

● キャロッセ
☎ 027-352-3578



CUSCO×BRIDEコラボレーションシート ZETAⅢ+C

¥ 7万9000円～18万9000円

適合車種 VM4/VMG

フルバケットシートのスタンダードモデル。ドライバーの体格や車種、カテゴリーに合わせて、シェル素材は4種類を用意。シートサイズも4種類から選べる。

CUSCO

● キャロッセ
☎ 027-352-3578



CUSCO×BRIDEコラボレーションシート STRADIAⅡ+C SPORT

¥ 14万2000円

適合車種 VM4/VMG

フルバケットの高いホールド性能に加え、快適な有段リクライニング機構を搭載したモデル。スチールフレームとリクライニングデバイスを一体化し、高い剛性感を実現した。

SONIC DESIGN

● ソニックデザイン
☎ 043-209-1777



SonicPLUS SUBARU SFR-S01E

¥ 10万円(F/Rセット価格)

適合車種 VM4/VMG

新世代スバル車のためにゼロから新規開発。6モジュール構成で高音の濁りも音漏れもなくしたスタンダードモデル。フロント、リア各単品の設定もあり。

SONIC DESIGN

● ソニックデザイン
☎ 043-209-1777



SonicPLUS SUBARU SFR-S01M

¥ 19万5000円(F/Rセット価格)

適合車種 VM4/VMG

こだわりのCMF振動板+高品位ネットワークで緻密な表現力と情報量を追求。ハイグレード仕様のエンクロージャー一体型スピーカーパッケージ。単品購入も可能。

SONIC DESIGN

● ソニックデザイン
☎ 043-209-1777



SonicPLUS SUBARU SFR-S01F

¥ 34万円(F/Rセット価格)

適合車種 VM4/VMG

すべてに最高を求めるスバル車オーナーに向けて、ハイエンドスピーカー「プレミアムライン」の技術と素材を惜しみなく投入した特別なトップグレード仕様。

スピーカー SPEAKER

CORAZON

📍ラブラーク CORAZON事業部
☎06-4258-0416

プレミアムステアリング
Dシェイプカーボン

¥ 6万4000円

適合車種 VM4/VMG

ステアリング外径は純正約37φから36φへ小径化、純正エアバック&スイッチ類にも対応でき、形状はスポーツ&高速走行の志向派向けDシェイプデザインを採用。

DAMD Styling Effect

📍ダムド
☎0120-53-9991



SS360-RS

¥ 4万8000円

適合車種 VM4/VMG

ラリー・ジムカーナ・ドリフト走行など、より積極的にステアリングホイールを操作するシーンにスポットを当てたアスリート系=真円デザインを採用。360φ。

DAMD Styling Effect

📍ダムド
☎0120-53-9991



SS360-RX

¥ 4万8000円

適合車種 VM4/VMG

高速域で路面からの情報をより感じる事ができるよう、前面全周にわたり平面部を設けた新しいデザイン。本革製で、ステッチのカラーを選ぶこともできる。360φ。

K2GEAR

📍K2GEAR
☎06-6932-7772

Reizスポーツステアリング
360F ナッパレザー-type

¥ 5万4000円

適合車種 VM4/VMG

最高級ナッパレザーを使用しサイズを小径に。ノーマルステリングからトレードインで交換。ステッチカラーはレッド、ブルー、シルバー、ブラックの4種類設定あり。

コクピット
COCKPIT

DataSystem

📍データシステム
☎086-445-1617



ディスプレイバイザー

¥ 3万4000円

適合車種 VM4/VMG

センターメーター上部に、上質感を与えることができる。ウルトラセードを使用した高級感溢れるアイテム。アビリティ度は満点。カラーは9色から選ぶことが可能だ。

DataSystem

📍データシステム
☎086-445-1617



メーターアンダーパネル

¥ 3万3000円

適合車種 VM4/VMG

メーターバイザーにウルトラセードを使用して上質感を与えることができる。こだわりのドレスアップパーツ。カラーは9色から選ぶことが可能だ。

LIBERAL

📍リベラルコーポレーション
☎044-753-0180



インナーメーターバイザー

¥ 4万円(ブラックカーボン)

適合車種 VM4/VMG

インナーメーターバイザーをカーボン化したアイテム。ワンランク上のメーターまわりをレヴォーグで楽しむことができる。要純正パーツ下取り。カラーオーダー可能。

K2GEAR

📍K2GEAR
☎06-6932-7772



ステアリングカーボンベゼル

¥ 2万5000円

適合車種 VM4/VMG

ドライカーボン製で製品の厚みは0.4mm前後(プラス両面テープ0.14mm)。ウエットカーボンと比較すると極薄に仕上がっている。装着は両面テープだけでOK。

CORAZON

📍ラブラーク CORAZON事業部
☎06-4258-0416

プレミアムステアリング
Rシェイプ

¥ 5万5000円

適合車種 VM4/VMG

ステアリング外径は純正約37φから36φへ小径化し、純正エアバック&スイッチ類にも対応。こちらはスポーツ&ワインディング走行の志向派向けRシェイプタイプ。

CUSCO

📍キャロッセ
☎027-352-3578



スターターリング

¥ 1800円

適合車種 VM4/VMG

プッシュスタート式スターターボタンに貼り付けるタイプのスターターリング。アルミ製ブルーアルマイト仕上げでコクピットのアクセントに最適だ。

GARAX

📍ケースベック・エレクトロニクス
☎0566-54-5788

PUSH STARTER
ILLUSION SCANNER

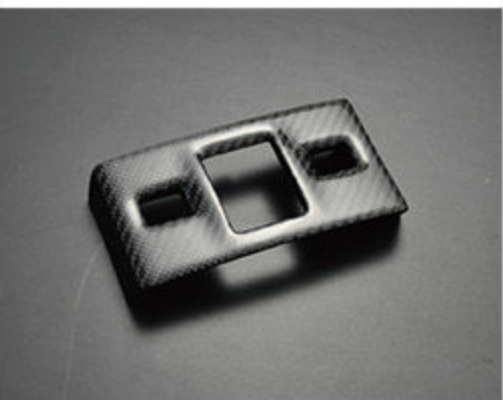
¥ 1万1000円

適合車種 VM4/VMG

動作状況に合わせて12+4のLEDパターンを搭載したプッシュスタートスイッチスキャナー。純正スイッチはそのまま使用可能なので、万が一の緊急時にも安心だ。

LIBERAL

📍リベラルコーポレーション
☎044-753-0180



コンソールスイッチケース

¥ 1万5000円(ブラックカーボン) 2万円(カラーカーボン)

適合車種 VM4/VMG

コンソールスイッチケースを高級感溢れるカーボンパーツにブラッシュアップ。希望色へのカラーオーダーメイドも可能だ。要純正パーツ下取り。

LIBERAL

📍リベラルコーポレーション
☎044-753-0180



インテリアパネル4点セット

¥ 8万7000円(ブラックカーボン) 11万3000円(カラーカーボン)

適合車種 VM4/VMG

レヴォーグ専用最上級のインテリアパーツ。高級車同様に純正パネルそのものをリアルカーボン加工して仕上げたアイテムだ。要純正パーツ下取り。単品設定あり。

DataSystem

📍データシステム
☎086-445-1617

インストアウター
フィニッシュパネル

¥ 2万3000円

適合車種 VM4/VMG

ナビモニター周辺を飾る、ウルトラセードを使用した高級感溢れるアイテム。エアコン吹き出し口周辺用のレジスターアウターパネル(3万2000円)の設定もあり。

LIBERAL

📍リベラルコーポレーション
☎044-753-0180



カーボンシフトレバーカバー

¥ 2万5000円(ブラックカーボン) 3万2000円(カラーカーボン)

適合車種 VM4/VMG

シフトレバーカバーをリアルカーボン化した商品。高級車同様に純正パネルそのものをリアルカーボン加工して仕上げた。カラーオーダーも可能。要純正パーツ下取り。

LIBERAL

📍リベラルコーポレーション
☎044-753-0180



カーボンロングバドルシフト

¥ 2万3000円(ブラックカーボン) 2万8000円(カラーカーボン)

適合車種 VM4/VMG

純正シフトをベースに上下に15mmロング加工&リアルカーボン化したスポーツバドルシフト。純正サイズも設定あり。カラーオーダーも可能。要純正パーツ下取り。

PRS

📍プレジャーレーシング
☎0584-87-0687



スポーツバドルシフト

¥ 3万4800円~3万6800円

適合車種 VM4/VMG

カラーバリエーションが多数あり、アルマイト加工のため要望に応じて濃いカラーや薄いカラーもオーダー可能。ドレスアップ効果も期待できる。装着は純正にかぶせるだけ。

SilkBlaze

📍ケースベック
☎0566-54-0335

PUSH STARTER BUTTON
& RING TYPE WATCH 2

¥ 3800円

適合車種 VM4/VMG

カラフルな時計をモチーフにしたデザインが非常に個性的。製品文字盤はレンズ形状を採用しており、立体的なデザインを実現する。イモビライザーにも対応。

SilkBlaze

📍ケースベック
☎0566-54-0335

PUSH STARTER
ILLUSION SCANNER

¥ 1万3800円

適合車種 VM4/VMG

動作状況に合わせて、さまざまなLEDパターンで発光する。インテリアのドレスアップに効果的なのはもちろん、外部セキュリティとの連動も可能となっている。



NAVI VISOR

¥ 2980円

適合車種 VM4/VMG

ナビへの日差しをカットして、日中の見づらさを解消してくれるアイテム。車種別専用設計でジャストフィット。両面テープ施工済みで簡単取り付けとなっている。



カーボンシフトノブ

¥ 2万円(ブラックカーボン) 2万5000円(カラーカーボン)

適合車種 VM4/VMG

純正シフトノブをベースにリアルカーボン化 & 本革加工したスポーツシフト。希望色へのカラーオーダーメイドも可能だ。要純正パーツ下取り。



スポーツシフトノブAT用

¥ 6500円

適合車種 VM4/VMG

MT用とほぼ同形状のデザインを採用した。「あっと思わせるスタイル」のAT専用シフトノブ。ジュラコン製で、滑り止めリングも装備している。カラーはブラックのみ。



シフトインジケーターカバー

¥ 4万9600円

適合車種 VM4/VMG

シフト周辺にウルトラスエードを使用して上質感を与える、高級感溢れるアイテム。センターコンソールロアパネル(左右5万2000円)の設定もあり。

ZOOM ENGINEERING

ズームエンジニアリング
☎ 042-670-8555



TSミラー

¥ 1万8000円

適合車種 VM4/VMG

横幅256mm・縦68mm・奥行き50mmのシンプルなフォルムであや織りカーボンの美しさが際立つ。1400Rのブルーミラーで視界は純正よりワイドになる。ボルトオン装着。

ZOOM ENGINEERING

ズームエンジニアリング
☎ 042-670-8555



コンパクトルームミラー

¥ 1万6000円~1万7000円

適合車種 VM4/VMG

アルミ削り出しボディに1400Rのブルーミラーを使用。S(136×46×7mm・102g)は必要最小限、M(170×60×7mm・140g)は純正よりワイドな視界に。ボルトオン装着可能。

ZOOM ENGINEERING

ズームエンジニアリング
☎ 042-670-8555



エアロルームミラー

¥ 1万2000円~1万8000円

適合車種 VM4/VMG

横幅205mm・縦62mm・奥行き60mmとコンパクトな楕円形ミラー。1400Rのブルーミラーが、ワイドでまぶしくない視界を実現する。車種別専用アームで、ボルトオン装着。

GIALLA SPORTIVO

ギアラ
☎ 045-590-0311



カラーワイドビュー ルームミラー

¥ 7000円

適合車種 VM4/VMG

同面積で視界が1.5倍に。純正では死角になる左後方も確認でき、両面テープで簡単装着。カラーは、ノーマルミラーと同じクロームと防眩機能付きのブルーの2種類。

ミラー MIRRORS

NEOPLAT

プロト
☎ 0566-36-0456



アクセルペダルNEO

¥ 1万8000円

適合車種 VM4/VMG

ペダル形状とポジションを最適化し、より自然なアクセルワークを実現。ペダルそのものを交換する。剛性感のあるペダルタッチとスムーズな操作フィーリングが得られる。

CUSCO

キャロッセ
☎ 027-352-3578



スポーツアクセルペダル

¥ 3800円

適合車種 VM4/VMG

形状にこだわり、アクセルとブレーキの操作性を飛躍的にアップさせる。ステンレス製鏡面仕上げでCUSCOロゴ入り。取り付けはボルトオンで、ぴったりとフィットする。

足もとアイテム FOOT ITEM

PROVA

プローバ
☎ 045-591-5501



カラーワイドミラー

¥ 7000円

適合車種 VM4/VMG

光学特殊コーティングが施された広角・防眩ミラー。最適な凸面鏡形状で、ノーマルミラーより後方視界を拡大。カラーバリエーションはブルーとイエローの2色だ。

ZOOM ENGINEERING

ズームエンジニアリング
☎ 042-670-8555



モナコミラー203

¥ 1万6000円~1万9800円

適合車種 VM4/VMG

車内人員の映り込みを最小限に抑える形状。横幅203mm・縦63mm・奥行き85mmのボディに、小さなながら1400Rブルーミラーで、ワイドでまぶしくない視界に。ボルトオン装着。

AGRESS

オートプロデュース エースリー
☎ 072-479-2760



フロアマット

¥ 2万4000円

適合車種 VM4/VMG

縁取りはレッドとブルーの2色展開。純正同等の品質で価格を抑え、無地にシンプルなロゴだけのデザインが、さりげない上品さだ。純正フック対応、ヒールパッドも装備。

K2GEAR

K2GEAR
☎ 06-6932-7772



ウルトラスエード製ニーパッド

¥ 1万円

適合車種 VM4/VMG

運転中の姿勢を安定させるだけでなく疲労軽減に役立つ優れもの。万一汚れたりした際にクリーニングすることやクッションを好みの物に入れ替えることも可能。

garage NOB

ガレージノブ
☎ 073-447-0233



フットレストガイド

¥ 4200円

適合車種 VM4/VMG

1.2mm厚のアルミ製で、フットレストへ足を滑らせやすくなり、フロアマットの傷つき防止にもなる。レッドとブラックがあり、いずれも美しく耐久性の高いアルマイト仕上げ。

EMU'S ENGINEERING

エムズエンジニアリング
☎ 06-6437-3560



Emu'sアルミヒールプレート

¥ 4000円

適合車種 VM4/VMG

フロアマットに取り付けるだけで、擦れやすいかかと部分を補強する。材質はアルミ鏡板で、取り付けはボルトによりしっかり固定、滑りにくい5本線鏡板にリニューアル。

NEOPLAT

プロト
☎ 0566-36-0456



フットレストバーNEO

¥ 1万1000円

適合車種 VM4/VMG

ドライビングポジション決定にもっとも重要な、左足(軸足)を置く「フットレストのポジション」を最適化する。驚くほど安定したドライビングポジションを実現できる。

YR-Advance

📍 YR-Advance
☎ 042-851-7135



フロアマット

¥ 8000円～1万6000円

適合車種 VM4/VMG

全16タイプの幅広い設定のうえ、2500円アップで縁取りの糸の色を変更できる。細部までこだわって、車内の印象でも「自分仕様」をさりげなく主張しよう。

ZERO/SPORTS

📍 ゼロススポーツ
☎ 058-380-2828



ハイクオリティフロアマット

¥ 2万8000円

適合車種 VM4/VMG

特殊化学繊維を採用し高い耐摩耗性を実現。フロントは質感の高いアルミエンブレムや専用ヒールパットを採用。運転席のみ1万5000円の設定もあり。

Artina

📍 ケースベックインテリア
☎ 0566-54-2855



RUBBER FLOOR MAT

¥ 9800円

適合車種 VM4/VMG

耐熱、対候性に優れ、長く使えるフロアマット。防水なのに加えて汚れにも強く、アウトドアなどでクルマを利用しても水洗いできるのがうれしい。クッション性にも優れる。

Artina

📍 ケースベックインテリア
☎ 0566-54-2855



FLOOR MAT

¥ 1万6000円～2万6000円

適合車種 VM4/VMG

気品に満ちた風合いで、車内にいながら抜群の心地よさを味わえる。4種類のラインナップで、それぞれにカラーバリエーションが豊富に用意される。

KANSAI SERVICE

📍 Kansaiサービス
☎ 0743-84-0126



フロアマット

¥ 2万4800円

適合車種 VMG

フック穴と裏面には滑り止めを装備した専用形状。高級感のある厚手の生地だが、燃焼性試験(FMVSS NO.302)で問題なしと結果が出た素材なので安心して使用できる。

AGRESS

📍 オートプロデュース エースリー
☎ 072-479-2760



ラゲッジルームマット

¥ 1万6000円

適合車種 VM4/VMG

フロアマットと同仕様の、シンプルで使いやすい購入しやすい価格のラゲッジルームマット。フロアマットもこちらも、単品でもセット(3万6000円)でも購入可能だ。

K2GEAR

📍 K2GEAR
☎ 06-6932-7772



ラゲッジマット

¥ 1万5000円

適合車種 VM4/VMG

カーゴ床下収納に合わせたカットは入れず、シンプルな1枚構造とし、液体や粉塵などからカーゴフロアを守る。アルミ製のK2GEARロゴプレートが標準装備されている。

YR-Advance

📍 YR-Advance
☎ 042-581-7135



トランクマット

¥ 8000円～1万6000円

適合車種 VM4/VMG

裏面にはゴムの突起を設けてあるので、ラゲッジを使ってもずれることがない。全16タイプの幅広い設定のうえ、2500円アップで縁取りの糸の色を変更できる。

K2GEAR

📍 K2GEAR
☎ 06-6932-7772



3Dデザインマット

¥ 2万8000円

適合車種 VM4/VMG

表側はエンボス加工されたウレタンで、水などの液体や砂・ホコリから室内を保護。裏側はスズ止め加工を装備。縁取りのカーペット部分はレヴォーグ専用の青と赤を用意。

LIBERAL

📍 リベラルコーポレーション
☎ 044-753-0180



LEDマップランプ

¥ 8000円

適合車種 VM4/VMG

レヴォーグ専用LEDマップランプ。基板に設置した9個の高輝度LEDを面発光させ、明るさはもとより広い照射範囲を実現する。1年保証付き。

VALENTI

📍 VALENTI
☎ 058-397-0303



ジュエルLEDルームランプシリーズ

¥ 6000円～

適合車種 VM4/VMG

マップランプ、ルームランプ、ラゲッジランプ、ライセンスランプのセット。装備されるLEDにはSMD仕様のものを採用しており、他に類を見ない最強の明るさを実現した。

VALENTI

📍 VALENTI
☎ 058-397-0303



ジュエルルームランプレンズインナーリフレクター

¥ 3000円～

適合車種 VM4/VMG

ヴァレンティのLEDルームランプとの同時装着により、レンズカットの中心点がLEDの位置と合い、光を美しく反射し拡散させる。車内が明るく照らし出されるようになる。

ZERO/SPORTS

📍 ゼロススポーツ
☎ 058-380-2828



カーエアコン用カーボンフィルター

¥ 5000円

適合車種 VM4/VMG

3層構造、活性炭配合脱臭タイプを採用。花粉、ほこり、排気ガス、ディーゼル粉などをカットすると同時に、タバコや排気ガスの嫌なにおいも除去し、車内を快適に保つ。

内装その他

OTHERS

LIBERAL

📍 リベラルコーポレーション
☎ 044-753-0180



LEDドアハッチライティングキット

¥ 2万5000円

適合車種 VM4/VMG

レヴォーグのハッチ側純正カバー形状に合わせたスマート設計。夜や暗い場所でカーゴルームを明るく照射する。LEDラゲッジランプが付属する。1年保証付き。

ZERO1000

📍 ZERO-1000
☎ 052-365-3007



LEDバックドアランプ

¥ 1万8000円

適合車種 VM4/VMG

ノーマルの暗いラゲッジルームが劇的に明るくなるとともに、ラゲッジランプと連動してバックドアランプが点灯し、ラゲッジルームだけでなく足もとも照らしてくれる。

GARAX

📍 ケースベック・エレクトロニクス
☎ 0566-54-5788



BACK DOOR LED LAMP

¥ 9800円／1個入り 1万7800円／2個入り

適合車種 VM4/VMG

バックドア開閉と連動して点灯するLEDランプ。単体でのオン・オフも可能。バックドアを開けたときにラゲッジや足もとを照らせるので非常に便利。

LIBERAL

📍 リベラルコーポレーション
☎ 044-753-0180



LEDラゲッジランプ

¥ 5000円

適合車種 VM4/VMG

レヴォーグ専用LEDラゲッジランプ。基板に設置した9個の高輝度LEDを面発光させ、明るさはもとより広い照射範囲を実現する。1年保証付き。

LIBERAL

📍 リベラルコーポレーション
☎ 044-753-0180



LEDルームランプ

¥ 8000円

適合車種 VM4/VMG

レヴォーグ専用LEDルームランプ。基板に設置した6個の高輝度LEDを面発光させ、明るさはもとより広い照射範囲を実現する。1年保証付き。

SUSPENSION PARTS CATALOG

サスペンションパーツカタログ

軽快なツーリング性能が身上のレヴォーグ。週末のロングドライブがより快適になる足から
本気のスポーツ走行に対応するサスペンションまで、豊富なアイテムが出そろっているぞ
予算と機能を配慮しながら、最高の足まわりを作り上げよう

適応走行ステージ: ストリート/ワインディング/サーキット OH: オーバーホール可能 仕: 仕様変更可能

※ご購入に際しては、商品の仕様・特徴・取り付け方法・価格など事前にご確認ください。商品の写真には他車種用のものも含まれます。実際の商品と外観が異なることがあります。購入・チューニングの際に生じたトラブルに関しては、当編集部では一切の責任を負いかねます。

RS★R

●ティエムシー
☎0120-826-644



ストリート ④ ⑤

RS★R

●ティエムシー
☎0120-826-644



ストリート ④ ⑤

Aragosta

●トップラインプロダクト
☎04-7190-1391



ストリート ④ ⑤

Aragosta

●トップラインプロダクト
☎04-7190-1391



ストリート～サーキット ④ ⑤

全長調整式車高調

FULL TAP ABSOBER

best☆i

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン 量(mm)	減衰力 調整段数	価格
VM4 VMG	F:7/R:7	F:5~100 R:5~100		17万8000円

車高を落としてもしっかりストロークを確保し、乗り心地を損なわない安定した走りを実現。減衰力調整機構により、シチュエーションごとに好みの設定に変更して楽しめる。

Basic☆i

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン 量(mm)	減衰力 調整段数	価格
VM4 VMG	F:7/R:7	F:5~100 R:5~100		14万5000円

単筒式を採用(フロントは倒立式)し、リニアに立ち上がる減衰力特性と高剛性を発揮。車高を落としてもしっかりストロークを確保し、乗り心地を損なわず安定した走りを実現。

Type-E

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン 量(mm)	減衰力 調整段数	価格
VM4 VMG	F:8/R:6	F/R:30	20	26万3000円 ~27万円

Type-Eはストリートでの扱いやすさや乗り心地、スタイル重視の方にオススメ。アッパーマウントの異なる仕様を設定しオーナーの用途、好みに対応している。

Type-S

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン 量(mm)	減衰力 調整段数	価格
VM4 VMG	F:9/R:7	F/R:30	20	30万3000円 ~31万円

Type-Sは、特殊コーティングシリンダーの採用や軽量化など、アラゴスタ最高スペックを搭載。サーキット走行会もカバーするスポーツ性際立つ特性となる。

EL SPORT

●ラック
☎0561-63-0101



サスペンションキット V1-DFA LS

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン 量(mm)	減衰力 調整段数	価格
VM4 VMG	フルオーダー		24	30万4600円

ベースにビルシュタインを採用。これまで培ってきた独自のノウハウやデータをもとに、フルオーダーメイドシステムにより、走行ステージや好みに合わせた足を製作してくれる。

HKS

●エッチ・ケー・エス
☎0544-29-1235



HIPERMAX MAX IV GT

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン 量(mm)	減衰力 調整段数	価格
VM4 VMG	F:6/R:6	F:26/R:29	30	18万円

ローダウンと、より上質な走りを加味するようにセッティング。しっとりしたロール感と接地感が特徴だ。単筒式で前後ゴムアッパーを採用。2年4万km保証付き。

HKS

●エッチ・ケー・エス
☎0544-29-1235



HIPERMAX MAX IV GT Spec-A

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン 量(mm)	減衰力 調整段数	価格
VM4 VMG	F:7/R:7	F:52/R:40	30	20万円

HKSが、現時点でストリートスポーツサスペンションとしてもっともふさわしいものは何かを考え、形としたのがこの「MAX IV GT Spec-A」。数量限定品。

SSD pro

●オリジナルランデュース
☎086-464-0606



SSD pro

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン 量(mm)	減衰力 調整段数	価格
VM4 VMG	F:8/R:6	F:40/R:30	25	28万円

ランデュースが理想とするダンパーキット。別タンクで伸縮各25段調整式の車高調キットとなる。普段の街乗りからサーキット走行まで、十分攻められる仕様を完成させた。

RST

●RST
☎046-279-4350



サイバーショック

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン 量(mm)	減衰力 調整段数	価格
VM4 VMG	F:6~9 R:6~9		無or4	15万8000円~ 19万8000円

走行ステージに合わせてセットアップしてくれる。価格は取り付け代込み。純正アッパーマウント仕様のストリートタイプとピロアッパーマウントのスポーツタイプを設定。

ZOWIE AUTOSTUDIO

●ザウィオートスタジオ
☎045-929-5903



ZASセッティングダンパー エナベタル

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン 量(mm)	減衰力 調整段数	価格
VM4 VMG				要問い合わせ

オーダーメイドダンパーエナベタルを、ザウィスペシャルにセッティング。ストリートからサーキット仕様まで、ユーザーのニーズに合わせてトータルバランスを追求したモデルだ。

CUSCO

●キャロッセ
☎027-352-3578



Street ZERO A

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン 量(mm)	減衰力 調整段数	価格
VM4 VMG	F:6/R:6	F:25 R:25~30	40	16万円

走行ステージにより快適な乗り心地を調整可能で、スタイリッシュなローダウンを両立させる。減衰力40段調整+全長調整システムを装備。e-con2にも対応している。

CUSCO

●キャロッセ
☎027-352-3578



Street ZERO

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン 量(mm)	減衰力 調整段数	価格
VM4 VMG	F:6/R:6	F:25 R:25~30		12万2000円

サスストロークを確保しつつ、スタイリッシュなローダウンを可能にする、ストリートがターゲットの全長調整式。マイルドな乗り味の複筒式低圧ガスショックを採用している。

garage NOB

●ガレージノブ
☎073-447-0233



オリジナルアラゴスタ サスペンションキット

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン 量(mm)	減衰力 調整段数	価格
VM4 VMG	F:8~10 R:7~9	F:30/R:25	20	31万円/別タンク付き41万円

アラゴスタをベースに、オリジナルスペックで味付け。フロントは倒立式、リアは正立式。オーバーホール料金は、フロントが1万5000円から、リアが1万2000円から。

OHLINS

●カロツェリアジャパン
☎03-5851-1852



DFV全長調整式車高調

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン 量(mm)	減衰力 調整段数	価格
VMG	F:10/R:7	F/R:20	20	34万8000円

DFVバルブで市街地走行の快適性とスポーツ走行時のハイレベルな運動性を両立。フロントアッパーマウントはピロでキャンバー調整式、リアは固定式でピロとラバーを選択。

DECK

●デッキ
☎ 0561-89-8999



ストリート～サーキット CH 田

全長調整式ダンパーキット

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン 量(mm)	減衰力 調整段数	価格
VM4 VMG	F:10/R:9	F:30 R:25		42万円

1台ずつオーダーメイドで製作するサスペンションキット。減衰力、バネレート、車高まで好みの数値にオーダーできる。レース車並みの車高に仕上げることも可能。

TEIN

●ティン
☎ 045-810-5501



ストリート

STREET FLEX

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン 量(mm)	減衰力 調整段数	価格
VM4 VMG	F:6/R:6	F:35~40 R:35		14万8000円

あらゆるシチュエーションを網羅するストリートユース車高調。快適な乗り心地とスタイリッシュなローダウンスタイルを両立。ADVANCEニードル採用。EDFCにも対応する。

YR-Advance

●YR-Advance
☎ 042-581-7135



ワインディング CH

YR-SS-Edition

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン 量(mm)	減衰力 調整段数	価格
VM4 VMG	F:9/R:8	F/R:45~0	15	18万円

ワインディングをターゲットにした、スポーティな全長調整式車高調キット。バネレートはプラスマイナス1kg/mmの範疇で変更することが可能。オーバーホールにも対応する。

RACING GEAR

●辰巳屋興業
☎ 03-3696-0620



ストリート～サーキット

HS DAMPER

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン 量(mm)	減衰力 調整段数	価格
VM4 VMG	F:7/R:6	F:30 R:20	15段	12万2000円

ハンドリング&コーナリング性能向上、路面の状況をクイックに体感できるスポーティなハンドリングに。複筒式を採用し、ダンパー内の反発を低減。乗り心地が優れている。

BLITZ

●ブリッツ
☎ 0422-60-2277



ストリート～サーキット CH

DAMPER ZZ-R Spec-C

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン 量(mm)	減衰力 調整段数	価格
VM4 VMG	F:14/R:12	F:30/R:30	伸32/縮32	26万8000円

全長調整式サスペンションのハイスpekモデル。伸側・縮側減衰力をそれぞれ独立して調整可能な、2WAY調整機構を採用。幅広いシチュエーションに対応できる足だ。

SPIRIT

●スピリットパフォーマンス
☎ 042-516-9550



ストリート～レーシング CH 田

SPIRIT SHOCKS SPEC-S

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン 量(mm)	減衰力 調整段数	価格
VM4 VMG	F:7/R:5	F:30~50 R:30~50	20	28万8000円

オーダー製作できるカスタマイズモデル。フロントのみ倒立式で、アッパーはフロント調整ピロ、リア強化ラバー仕様。レート変更とスプリングメーカー変更も可能(要別途料金)。

BLITZ

●ブリッツ
☎ 0422-60-2277



ストリート～ワインディング CH

DAMPER ZZ-R SpecDSC

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン 量(mm)	減衰力 調整段数	価格
VM4 VMG	F:6/R:6	F:20/R:25	96	20万5000円

DAMPER ZZ-Rをベースに4輪独立での電子制御式減衰力調整を採用。車内のコントローラーから減衰力を自在に変更可能で、より細かいセットアップと乗り心地を実現。

SPIRIT

●スピリットパフォーマンス
☎ 042-516-9550



ストリート CH 田

SPIRIT SHOCKS SPEC-N

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン 量(mm)	減衰力 調整段数	価格
VM4 VMG	F:7/R:5	F:30~50 R:30~50	20	22万8000円

ストリートに最適なコンフォートモデル。標準でKYB製スプリングを装備。フロント/リアともに正立式。アッパーは2万円～2万5000円プラスでピロ仕様への変更も可能。

BLITZ

●ブリッツ
☎ 0422-60-2277



ストリート～ワインディング CH

DAMPER ZZ-R

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン 量(mm)	減衰力 調整段数	価格
VM4 VMG	F:6/R:6	F:20/R:25	32	14万5000円

減衰力32段調整、単筒式、全長調整式を採用しながら、リーズナブルな価格と幅広いシチュエーションに対応するダンパーキット。オーバーホールやスプリング変更も可能だ。

CUSCO

●キャロッセ
☎ 027-352-3578



ストリート～ワインディング

Touring A

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン 量(mm)	減衰力 調整段数	価格
VM4 VMG			40	7万8000円

減衰力40段調整式の純正形状ショックアブソーバーで、減衰力MAX時には純正比で140%アップ。マイルドな乗り味に定評のある複筒式低圧ガスショックを採用している。

ESPELIR

●エスペリア
☎ 0942-32-2700



Super DOWNSUS

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン 量(mm)	価格
VM4 VMG	F:5.3 R:5.6	F:33~38/R:27~32	4万2000円

スーパーGTやD1グランプリなど各種レース参戦経験から得たノウハウをフィードバック。保安基準ギリギリのローダウンを実現しつつ耐久性に富む。安心の耐ヘタリ保証付き。

BILSTEIN PREMIUM ORDER LINE

●ビルシュタインサービスセンター・エナベタル
☎ 052-775-3328



ストリート～ワインディング CH

ノーマル形状
ショックアブソーバー

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン 量(mm)	減衰力 調整段数	価格
VMG			—	19万円

ユーザーの好みに応じてオーダーで仕上げる、純正形状のショックアブソーバー。購入時は純正のフロントショックの下取りが必要になる。純正BILSTEIN非装着車用。

RS★R

●ティエムシー
☎ 0120-826-644



RS★R DOWN

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン 量(mm)	価格
VM4 VMG	F:5.2/R:5.71	F:20~30/R:15~25	3万9500円

長年蓄積されたデータとノウハウにより、車検ギリギリまでのダウン量を可能にした。万一のヘタリに対しては「3年間/5万キロ」の保証付きとなっている。

純正形状
SHOCK
ABSORBER

RS★R

●ティエムシー
☎ 0120-826-644



Ti2000 DOWN

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン 量(mm)	価格
VM4 VMG	F:5.2/R:5.7	F:20~30/R:15~25	4万8500円

車検ギリギリまでのダウン量を実現し、理想的なローダウンフォルムに。チタン配合の新素材が耐ヘタリ性をはじめ、あらゆる面でダントツの性能を発揮。「ヘタリ永久保証」付き。

Reiz

●K2GEAR
☎ 06-6932-7772



ストリート～ワインディング CH

ReizTEN車高調キット

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン 量(mm)	減衰力 調整段数	価格
VM4 VMG	F:6/R:5	F/R:20	10	33万8000円

初期減衰の立ち上がりも含め、微細な減衰設定値から全体の動きを再考慮。スプリングとテンダースプリングはアイバツハ製。K2GEARがラインアップする最高峰の車高調だ。

ネジ式車高調
HIGHT
ADJUSTABLE
ABSORBER

EL SPORT

●ラック
☎ 0561-63-0101



グレードアップダンパーV0

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン 量(mm)	減衰力 調整段数	価格
VM4 VMG	フルオーダー		—	3万3000円 (1本)

「フロントはいんだけど、リアが…」という純正ビルシュタイン装着車の不満を、リーズナブルに解消できるリア用ダンパー。ラックのノウハウが詰まったヒット製品だ。

PROVA
 ●ブローバ
 ☎045-591-5501



ローダウンスプリング

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン量 (mm)	価格
VM4 VMG	F:5.0/R: 4.89	F:16/R:8	4万円

GT-S(ビルシュタイン装着車)用。高品質鋼材を使用し、入念に後処理を行なうことで、長期使用でもへたりや縮みが発生せず安心して使用可能。防音ラバー装備で接地音を低減。

rana
 ●トップラインプロダクト
 ☎04-7190-1391



ラーナスプリング

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン量 (mm)	価格
VM4 VMG			1万円/1本

内径65mm、60mmの2種、自由長150mm~200mmという設定となる。ストローク時の安定したレート維持と、極めてクセのないリニアな特性を実現している。

Swift
 ●東京発条製作所
 ☎03-3732-4112

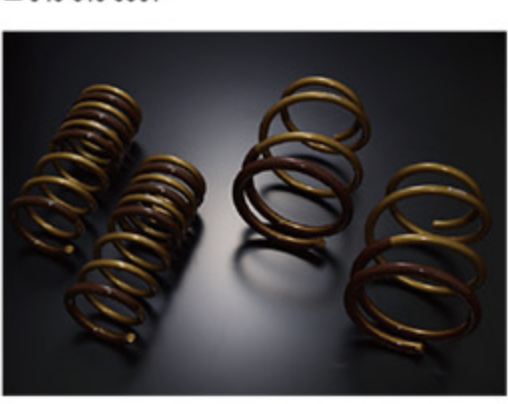


Swift Racing Springs

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン量 (mm)	価格
VM4 VMG			2万1000円~ 2万5000円

車高調用の汎用直巻きスプリング。内径は60、65、70mmで、自由長は127(5インチ)~300mm、スプリングレートは3~34kg/mmをラインアップ。ヘルパースプリングもあり。

TEIN
 ●ティン
 ☎045-810-5501

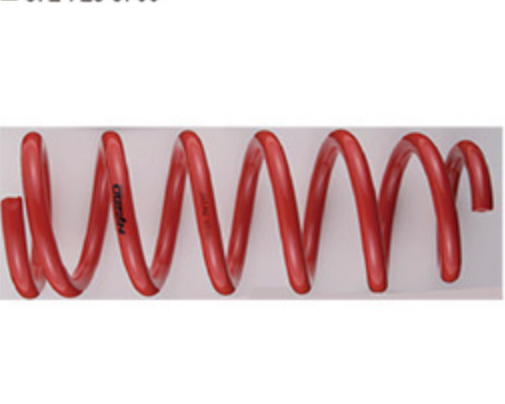


HIGH.TECH

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン量 (mm)	価格
VM4 VMG	F:5.2/R:5.5	F:20~25/R:15~20	4万7000円

業界初の、乗り心地、異音、へたりに対する3大保証を採用。スプリングの素材には、バナジウムを配合したSAE9254を採用することで、軽量化と高品質を実現したモデル。

SUSTEC
 ●タナベ
 ☎072-728-6700



NF210

適合	バネレート (kg/mm)	車高ダウン量 (mm)	価格
VM4 VMG	F:4.6/R:5.2	F/R:15~25	3万2000円

乗り心地を損なうことなく、スタイリッシュなローダウンを追求して開発された、タナベのローダウンスプリング、「NF210」。スプリングのカラーはレーシーなレッド仕様だ。

TEIN
 ●ティン
 ☎045-810-5501



ED FC II

¥ 2万9500円

適合車種 対応機種装着車

車内からの減衰力調整を可能にするED FCをブラッシュアップし、ユーザーが手に入れやすい価格でラインナップしたモデル。これで気軽にセッティングが楽しめる。

TEIN
 ●ティン
 ☎045-810-5501



ED FC ACTIVE

¥ 5万4100円

適合車種 対応機種装着車

車内から減衰力調整を可能にする、電動減衰力コントローラー。Gセンサーを内蔵しているため、走行中の加速Gに応じて減衰力を自動調整することが可能だ。

TEIN
 ●ティン
 ☎045-810-5501



ED FC ACTIVE PRO

¥ 7万4100円

適合車種 対応機種装着車

360° 全方位で完全制御可能な電動減衰力コントローラーの最高峰。新たに旋回G制御を追加し、減衰力は4輪独立で調整が可能となった。外部入力制御もできる。

CUSCO
 ●キャロッセ
 ☎027-352-3578



e-con2

¥ 4万7500円

適合車種 対応機種装着車

Street-A、ZERO-Aに対応する電調式減衰力40段コントローラー。車内に装備した本体からボタンひとつで減衰力調整ができるうえ、オプション装着で前後のG表示も可能。

**サスペンションその他
OTHERS**

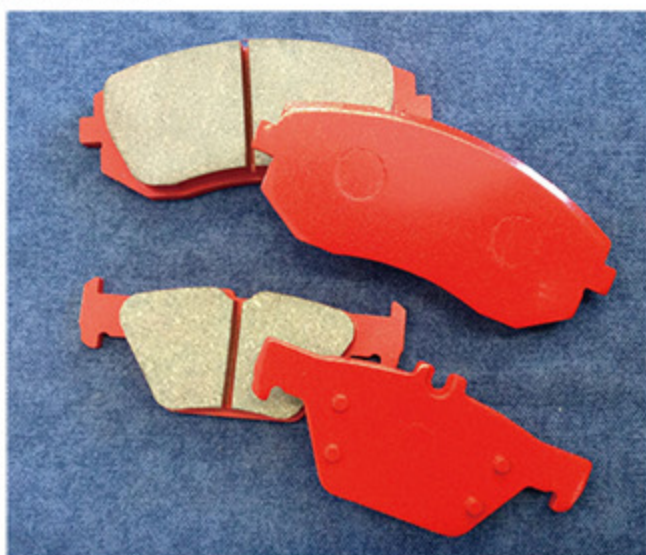
BRAKE PARTS CATALOG

ブレーキパーツカタログ

しっかりと止まるからこそ、スポーティな走りが楽しめるというもの
 制動力はもとより、クルマのコントロール性を高める意味でも
 ブレーキパーツは本当に重要なチューニングパーツなのだ！

※ご購入に際しては、商品の仕様・特徴・取り付け方法・価格など事前にご確認ください。商品の写真には他車種用のものも含まれます。実際の商品と外観が異なることがあります。購入・チューニングの際に生じたトラブルに関しては、当編集部では一切の責任を負いかねます。

RST
 ●RST
 ☎046-279-4350



タウンユース〜ワインディングロードでの使いやすさを重視したストリートスポーツパッド。RSTスポーツブレーキフルードと合わせて使用すると、シャープなタッチが楽しめる。

商品名	適合	材質	適正温度域 (℃)	対応ステージ	ローター 取付	価格
アイサイト専用 オリジナルパッド	VM4 VMG	—	—	ストリート〜ワインディング	器	F/R:2万371円

acre
 ●アクレ
 ☎042-516-9600



街乗りをターゲットにしたスーパーフォーミュラや、ストリートからサーキットまでをカバーするフォーミュラ800Cまで5種類を用意。ニーズに合わせてチョイスすることが可能だ。

商品名	適合	材質	適正温度域 (℃)	対応ステージ	ローター 取付	価格
スーパーファイター	VM4 VMG	ノンアスベスト	0~450℃	ストリート	器	F/R:6000円~
ライトスポーツ	VM4 VMG	ノンアスベスト	0~500℃	ストリート〜ワインディング	器	F/R:1万8000円~
ダストレスリアル	VM4 VMG	ノンアスベスト	0~500℃	ストリート	器	F/R:1万9000円~
フォーミュラ700C	VM4 VMG	カーボンメタル	0~700℃	ストリート〜ワインディング 〜サーキット	器~ 中	F/R:1万6000円~
フォーミュラ800C	VM4 VMG	カーボンメタル	0~800℃	ストリート〜ワインディング 〜サーキット	器~ 中	F/R:1万9800円~

ブレーキパッド BRAKE PAD

ARMA

● エムケーカシヤマ ウィンマックスディビジョン
☎ 0267-67-7700



サーキットでのタイムアップを狙うユーザーをターゲットに製作されたACシリーズ。とくにAC3は、効き、レスポンス、コントロール性、ライフに優れたバランスのいいモデル。

商品名	適合	材質	適正温度域 (℃)	対応ステージ	ローター形状性	価格
ARMA CIRCUIT AC1	VM4 VMG	ロースチール	50~650℃	サーキット	器	F:2万5000円 R:2万3000円
ARMA CIRCUIT AC2	VM4 VMG	ハイスチール	100~750℃	サーキット	中	F:2万7000円 R:2万5000円
ARMA CIRCUIT AC3	VM4 VMG	ハイスチール	300~800℃	サーキット	中	F:3万円 R:2万8000円
ARMA CIRCUIT AC4	VM4 VMG	ハイスチール	300~850℃	サーキット	強	F:3万2000円 3万円

Coto Sports

● Coto Sports
☎ 045-802-6731



低温から高温まで幅広いコントロール性、耐フェード性、耐久性を重視して開発されたブレーキパッドシリーズ。ブレーキタッチフィーリングをストリートやサーキットで体感してほしい。

商品名	適合	材質	適正温度域 (℃)	対応ステージ	ローター形状性	価格
TC BRAKE PADS LD材	VM4 VMG	ノンアス・ロースチール	常温~450℃	ストリート	器	F:2万1000円 R:2万円
TC BRAKE PADS GN材	VM4 VMG	ノンアス・ロースチール	常温~600℃	ストリート~ワインディング	器	F:2万4000円 R:2万3000円
TC BRAKE PADS NA材	VM4 VMG	ノンアス・ロースチール	常温~650℃	ストリート~ワインディング	中	F:2万1000円 R:2万円
TC BRAKE PADS BT材	VM4 VMG	ノンアス・ハイスチール	常温~700℃	ストリート~サーキット	中	F:2万4000円 R:2万3000円

DIXCEL

● ディクセル
☎ 072-654-0121



鳴きやダストにもケアした「EXTRA Cruise」から、サーキットを攻められる「R01」まで、国内トップクラスのバリエーションを誇るのが、ディクセルブレーキパッドのラインナップだ。

商品名	適合	材質	適正温度域 (℃)	対応ステージ	ローター形状性	価格
EXTRA Cruise	VM4 VMG	ノンアスベスト オーガニック	0~450℃	ストリート	器	F:8000円 R:6000円
EXTRA Speed	VM4 VMG	ノンアスベスト オーガニック	0~600℃	ストリート~ワインディング	中	F:8000円 R:6000円
M	VM4 VMG	ノンアス・セラミックファイバー	0~500℃	ストリート~ワインディング	器	F/R:1万8000円
Z	VM4 VMG	グラファイト・メタリック	0~850℃	ストリート~ワインディング ~サーキット	中	F:2万2000円 R:2万円
R01	VM4 VMG	高密度グラファイト・メタリック	200~950℃	ワインディング~サーキット	中	F:2万5000円

LUVIX

● オートスタッフ
☎ 046-244-1315



快適なストリートドライブを実現するGタイプ、低・中速域からのブレーキコントロール性に優れたXタイプ、高次元でバランスの取れたオールラウンドパッド、Vタイプを用意する。

商品名	適合	材質	適正温度域 (℃)	対応ステージ	ローター形状性	価格
Gタイプ	VM4 VMG	ノンアスベスト	0~400℃	ストリート	器	F:1万6000円 R:1万4000円
Xタイプ	VM4 VMG	ノンアスベスト	0~450℃	ストリート~ワインディング	器	F:2万2000円 R:2万円
Vタイプ	VM4 VMG	カーボンメタル系	0~650℃	ストリート~サーキット	中	F:3万円 R:2万8000円

ARMA

● エムケーカシヤマ ウィンマックスディビジョン
☎ 0267-67-7700



ハイグリップラジアルを装着し、ミニサーキット走行を想定して製作されたのがAP1。制動力と扱いやすさが程よいバランスの、オールマイティモデルAP2。AP3はSタイヤ対応。

商品名	適合	材質	適正温度域 (℃)	対応ステージ	ローター形状性	価格
ARMA SPORTS AP1	VM4 VMG	ロースチール	常温~600℃	ストリート~サーキット	器	F/R:2万円
ARMA SPORTS AP2	VM4 VMG	ロースチール	常温~700℃	ストリート~サーキット	中	F/R:2万円
ARMA SPORTS AP3	VM4 VMG	ロースチール	常温~750℃	ストリート~サーキット	中	F/R:2万円

GLAD

● グラッドジャパン
☎ 03-3298-8195



グラッドでは、ストリートユースのG-BASICからワインディングで力を発揮するCZ、さらにサーキット走行からレースシーンで効果を発揮するZZ1などのラインナップがそろそろ。

商品名	適合	材質	適正温度域 (℃)	対応ステージ	ローター形状性	価格
G-BASIC	VM4 VMG	ノンアスベスト	0~500℃	ストリート	器	F/R:1万5000円
Type-CZ	VM4 VMG	カーボンメタル	0~850℃	ワインディング~サーキット	中	F:2万8000円 R:2万6000円
Type-ZZ1	VM4 VMG	カーボンメタル	300~900℃	サーキット~レーシング	中	F/R:3万2000円

ZERO/SPORTS

● ゼロスポーツ
☎ 058-380-2828



鳴きやダストを抑えたストリート、ダイレクト感のあるタッチと耐フェード製を高めたスポーツ、スポーツ走行時でも安心感のあるサーキットと、レベルに合わせて3タイプが揃う。

商品名	適合	材質	適正温度域 (℃)	対応ステージ	ローター形状性	価格
ストリート	VM4 VMG	ノンアスベスト	0~480℃	ストリート	-	F:1万8000円
スポーツ	VM4 VMG	セラミックカーボンメタル	0~700℃	ワインディング	-	F:2万6000円
サーキット	VM4 VMG	セラミックカーボンメタル	50~800℃	サーキット	-	F:2万9000円

ZONE

● ミノルインターナショナル
☎ 03-5706-1888



効きとリリース性を重視して開発されたパッドシリーズ。街乗りからサーキットまで、さまざまな条件下でベストな選択ができるよう、豊富なバリエーションをラインナップ。

商品名	適合	材質	適正温度域 (℃)	対応ステージ	ローター形状性	価格
ZONE ブレーキパッド	VM4 VMG	NAO材	常温~400/450℃	ストリート~ワインディング	器	F/R:1万円~1万2000円
	VM4 VMG	ロースチール	常温/200~600/650~680℃	ストリート~サーキット	中	F/R:1万6000円~1万9000円
	VM4 VMG	ハイスチール	200/300~700/750℃	サーキット~レーシング	強	F/R:2万1000円~2万5000円

ARMA

● エムケーカシヤマ ウィンマックスディビジョン
☎ 0267-67-7700



エコと快適性を追求した、究極のストリートパッド。低コストで純正品同等の性能を持つAT1から、耐フェード性やコントロール性を高めたAT3までラインナップする。

商品名	適合	材質	適正温度域 (℃)	対応ステージ	ローター形状性	価格
ARMA STREET AT1	VM4 VMG	ロースチール	常温~400℃	ストリート	器	F/R:8000円
ARMA STREET AT2	VM4 VMG	ロースチール	常温~450℃	ストリート	器	F/R:1万2000円
ARMA STREET AT3	VM4 VMG	ロースチール	常温~500℃	ストリート	器	F/R:1万5000円

ENDLESS

● エンドレスアドバンス
☎ 0267-68-6888



国内外のさまざまなレースシーンで活躍するエンドレスのブレーキパッド。多彩なラインナップをそろえ、街乗りユーザーからサーキット派のユーザーまで幅広く対応している。

商品名	適合	材質	適正温度域 (℃)	対応ステージ	ローター形状性	価格
Super Street Y-sport	VM4 VMG	ノンアスベスト	0~400℃	ストリート~ワインディング	器	F/R:1万2000円
Super Street S-sport	VM4 VMG	ノンアスベスト	0~480℃	ストリート~ワインディング	中	F/R:1万6000円
Super Street M-sport	VM4 VMG	ノンアスベスト	0~530℃	ストリート~ワインディング	中	F/R:2万3000円 F/Rセット:4万1000円
MX72	VM4 VMG	セメタル	50~700℃	ストリート~ワインディング ~サーキット	中	F/R:2万4000円 F/Rセット:4万2000円
CC-Rg	VM4 VMG	セラミックカーボンメタル	50~800℃	ストリート~ワインディング ~サーキット~レーシング	強	F/R:2万2000円 F/Rセット:4万1000円

SEIDOU-YA

● 制動屋
☎ 059-373-5871



街乗りなどのストリート向けに開発されたSP、ストリートからサーキットまでオールラウンドに対応するSM500、サーキットに特化したモデルRM500など、さまざまなタイプを製品化。

商品名	適合	材質	適正温度域 (℃)	対応ステージ	ローター形状性	価格
SP	VM4 VMG	ロースチール		ストリート		F/R:1万2000円
SM400	VM4 VMG	カーボンセメタル	50~650℃	ストリート~ワインディング		F:2万円 R:1万8000円
SM500	VM4 VMG	カーボンセメタル	50~750℃	ストリート~サーキット		F:2万2000円 R:2万円
RM550	VM4 VMG	カーボンセメタル	0~800℃	ストリート~サーキット		F/R:2万5000円
RM551+	VM4 VMG	カーボンセメタル	0~800℃	サーキット		F/R:2万5000円

BRIG

● ブロンコ・バスター
☎ 048-577-0606



国内のナンバー付き車両によるモータースポーツのジャンルで人気のBRIG。ストリート仕様のSDFから、スポーツ走行、コンペティションまで対応のモデルを用意する。

商品名	適合	材質	適正温度域 (℃)	対応ステージ	ローター形状性	価格
VSZ	VM4 VMG	ノンアスベスト	0~650℃	ストリート~レーシング	器	F/R:1万6000円
VSR	VM4 VMG	セメタル	0~850℃	ストリート~レーシング	器~中	F/R:2万2000円
Street Sports	VM4 VMG	ノンアスベスト	50~450℃	ストリート~ワインディング	器	F/R:1万3000円
SDF (Super Dust Free)	VM4 VMG	ノンアス・ノンアスベスト	0~350℃	ストリート		F:2万円 R:1万8000円
VSX	VM4 VMG	NAO~セメタル	0~850℃	ストリート~レーシング	器	F/R:1万6000円~



フロント大型6ポットキャリパーキット

¥ 19万8000円

適合車種 開発中 スペック フロント用 ポット数6 330mm2ピースローター カービングスリット

鍛造アルミマルチピストンキャリパーを採用したブレーキキット。大容量2ピースローターを採用し、強力な制動力と熱容量を誇る製品。RDMWとTWRのコラボモデルだ。



APレーシング PRO5000Rシステムキット

¥ 59万5000円

適合車種 VM4/VMG スペック フロント用 ローター径: 355φ ローター構造:2ピース スリットカーブ12本 ポット数:6

APレーシングの6POTキャリパー、ガーランドの2ピーススリットローター、ウィンマックスのパッドがセットになった、ハイレベルなキャリパーキット。



APレーシング CP9040システムキット

¥ 47万5000円

適合車種 VM4/VMG スペック フロント用 ローター径: 355φ ローター構造:2ピース スリットカーブ12本 ポット数:6

APレーシングの6POTキャリパーと、ガーランドレーシングローターを組み合わせたキット。WRCスバルチームでも採用された実績ある組み合わせだ。



APレーシング ワールドラディカルシステムキット

¥ 43万5000円

適合車種 VM4/VMG スペック フロント用 ローター径: 355φ ローター構造:2ピース スリットカーブ12本 ポット数:4

APレーシングの4POTキャリパーと、ガーランドレーシングローターを組み合わせた、最高レベルのブレーキ性能とフィーリングを生み出す。WRCでも実績あり。

キャリパー&ローターキット

CALIPER & ROTOR KIT



WILWOOD BRAKE KIT

¥ 28万5000円～

適合車種 VM4/VMG スペック キャリパー:6ポット ローター径:330/355φ パッド:ストリート専用

薄型軽量6POT「WILWOOD FNSL6」キャリパーと330または355φ2ピースローターのキット。驚異的なバネ下重量の軽減に貢献する。オプションでカラーの選択可。



WILWOOD BRAKE KIT

¥ 23万4000円～

適合車種 VM4/VMG スペック キャリパー:6ポット ローター径:326φ パッド:ストリート専用

薄型軽量6POT「WILWOOD FNSL6」キャリパーと326φローターのキット。薄型デザインのため、より多くのアルミホイールが装着できる。オプションでカラーの選択可。



チビロク

¥ 要問い合わせ

適合車種 VM4/VMG スペック 要問い合わせ

純正ローターのままでもキャリパーだけをグレードアップできる、コンパクトな6ポットキャリパー。鍛造アルミ製。確実な制動性、カチッとしたペダルタッチを実現する。



リア用4ポットモノブロックキャリパーキット

¥ 24万8000円

適合車種 開発中 スペック リア用 ポット数:4 330mm2ピースローター カービングスリット

軽量かつ高剛性なモノブロックキャリパーを採用したリアブレーキキット。純正サイドブレーキにも対応する3ピースローターを採用。RDMWとTWRのコラボモデルだ。



フロント大型6ポットモノブロックキャリパーキット

¥ 24万8000円

適合車種 開発中 スペック フロント用 ポット数6 330mm2ピースローター カービングスリット

軽量かつ高剛性なモノブロックキャリパーを採用したキット。2ピース大径ローターを採用し強力なストッピングパワーと熱容量を誇る。RDMWとTWRのコラボモデル。



Brembo Modenaキャリパーキット

¥ 33万円(342φ) 35万円(355φ)

適合車種 VM4/VMG スペック フロント用 ポット数4 付属品:キャリパー、パッド、キャリパーサポート、取り付けボルト、説明書

同社のF50キャリパーよりも小柄なサイズ設定なのでホイールにマッチングしやすい。ブレーキの容量アップや前後バランスの調整に利用してみたい。



ランデュースブレーキKit

¥ 24万1500円

適合車種 VM4/VMG スペック フロント用 ローター径:330φ ローター構造:2ピース ポット数:6

軽量かつ高剛性なキャリパーキットでサーキット派からドレスアップ派まで対応。キャリパーサイズやカラー、ローターサイズ、パッドなど要望に合わせて選べる。



D2ブレーキシステム

¥ 28万8000円～

適合車種 VM4(GT-Sのみ)/VMG スペック ローター径:330x32/356x32 ローター構造:2ピース スリットあり ポット数:6 or 8

モノブロックキャリパー、ベルハウジングとともにアルミ鍛造削り出しを使用。ストリート向けダストブーツ付き6POTとスポーツ走行向けダストブーツレス8POTがある。



ReizブレーキキットF345

¥ 26万6600円

適合車種 VM4/VMG スペック フロント用 ローター径:345φ ローター構造:2ピース スリット:8本 ポット数:4

フロント用ブレーキキット。4ポットキャリパーに組み合わされるローターサイズは345mmで、2ピースモデル。スリット数は8本。パッドとブラケット、ショートパーツが付属。



ZowieキャリパーSystem

¥ 34万8000円

適合車種 VM4/VMG スペック フロント用 ローター径:345φ ローター構造:2ピース ポット数:4 スリットあり

サーキットユースを狙ったフロントブレーキのキャリパーキット。ローター径は330mm、345mm、355mmの3タイプ、専用ブレーキパッドも3種類から選べる。



フロント純正ローター対応AP 6600キャリパーキット

¥ 24万8000円～26万円

適合車種 VM4/VMG スペック フロント用 ポット数:4 付属品:TCブレーキパッド各種

純正ローターサイズ、316φ、326φにボルトオンで取り付け可能。キット内容はAP CP6600(4ポット)キャリパー、ブラケット、ブレーキパッド、ブレーキラインなどを付属。



フロント純正ローター対応AP CP9040キャリパーキット

¥ 33万2000円～35万2000円

適合車種 VM4/VMG スペック フロント用 ポット数:6 付属品:TCブレーキパッド各種

スバル純正ローターサイズ、316φ、326φに6ポットキャリパーAP CP9040がボルトオン装着可能。ブラケット、ブレーキパッド、ブレーキライン、ショートパーツが付属。

ブレーキキャリパーキット

CALIPER KIT



Brembo 6pot-Rキャリパーキット

¥ 46万円(355φ) 48万円(370φ) 50万円(380φ)

適合車種 VM4/VMG スペック フロント用 ポット数:6 付属品:キャリパー、パッド、キャリパーサポート、取り付けボルト、説明書

コンパクトな6ポットキャリパーに、スリット入り2ピースローターを組み合わせたキット。355/370/380φの3タイプが用意され、好みでセレクトできる。



Brembo F50キャリパーキット

¥ 35万円(340φ) 37万円(355φ) 39万円(370φ)

適合車種 VM4/VMG スペック フロント用 ポット数:4 付属品:キャリパー、パッド、キャリパーサポート、取り付けボルト、説明書

ブレムボの4ポットキャリパーに、スリット入り2ピースローターを組み合わせたキット。340/355/370φの3タイプが用意され、必要な制動力を選ぶことができる。



CYBER R
 CBRサイバースポーツ事業部
 ☎ 022-396-2886

リアビッグローターキット

¥ 10万8000円(予価)

適合車種 VM4/VMG
 スペック 材質:---

純正キャリパー対応の、リア用330φローター & ブラケットのセット。レヴォーグのシビアなキャリパーで対応できる、ビッグローターキットだ。ブラケットは強固なスチール製。

OUTLAW BRAKE

アウトローブレーキ
 ☎ 0561-84-0404



ガーランド リアビックローターキット

¥ 15万5000円

適合車種 VM4/VMG
 スペック リア用 ローター 径:330φ ローター構造:2ピース スリット:カーブ12本

リアの効きを効果的に高めるビックローターキット。2ピースローターを採用し、軽量化にも貢献する。フロントブレーキをアップグレードした際の必需品だ。

SWAGE-LINE

プロト
 ☎ 0566-36-0456



スウェッジライン リア用キット (スチール/ステンレス)

¥ 1万4000円~1万8000円

適合車種 VM4/VMG

フロントビックキャリパーキットを装着した場合、バランスをとるために最適なリア用のキット。純正同様のカシメ方式を採用。JIS規格もクリア。保安基準適合品。

CUSCO

キャロッセ
 ☎ 027-352-3578



BCS(ブレーキシリンダー ストッパー)

¥ 8500円

適合車種 VM4/VMG

ブレーキシリンダーストッパーは、ブレーキをかけるときにバルクヘッドが押されて起こる「たわみ」を抑えるパーツ。ダイレクト感あるブレーキフィーリングを体感できる。

ブレーキローター BRAKE ROTOR

DIXCEL

ディクセル
 ☎ 072-654-0121



HS(ヒーティッドスリット ディスクローター)

¥ 3万7000円~3万8000円

適合車種 VM4/VMG
 スペック 材質:FC鋳鉄

SDローターのスリットとHDローター熱処理加工というそれぞれのメリットを融合した、ディクセルローターのハイエンドモデル。サーキットユーザーにオススメだ。

SWAGE-LINE

プロト
 ☎ 0566-36-0456



スウェッジライン (スチール/ステンレス)

¥ 2万5500円~3万円

適合車種 VM4/VMG

純正同様カシメ方式採用の高品質ホースで、JIS規格の厳しい試験をクリア。独自のスカート & ダンパー構造フィッティングでカシメ部とホースを保護。保安基準適合品。

RST

RST
 ☎ 046-279-4350



ブレーキマスターストッパー

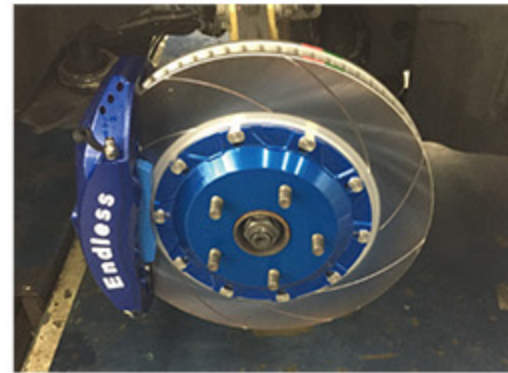
¥ 9075円

適合車種 VM4/VMG

ルーズなペダルタッチをシャープに変えてくれるアイテム。アイサイト車とのマッチングもよく、ブレーキング時にしっかりとしたペダルタッチに変身する。

EAST CLOUD

スーパーオートバックス東京ベイ東雲
 ☎ 03-3528-0357



エンドレスキャリパー 東雲スペック

¥ 46万8000円~

適合車種 VM4/VMG
 スペック フロント用 ポット数:6

フロント用のエンドレスキャリパーMONO6 東雲スペック。モノブロックならではのコントロールのよさにより、ストリートでも乗りやすく制動力も格段にアップする。

DIXCEL

ディクセル
 ☎ 072-654-0121



HD(ヒーティッドディスク ローター)

¥ 2万9000円~3万円

適合車種 VM4/VMG
 スペック 材質:FC鋳鉄

熱処理加工をすることで、より金属結合組織を安定化させている。装着初期にありがちな歪みや熱倒れを防止。サーキットユーザーにオススメだ。

Biot

Biot
 ☎ 042-568-0717



純正交換ブレーキライン

¥ 3万9000円

適合車種 VM4/VMG

ステンメッシュテフロンホースを採用。フィッティング部は、耐錆性、耐久性に優れたステンレスを採用し、一体成形によりさらに安全性を高めている。

garage NOB

ガレージノブ
 ☎ 073-447-0233



オリジナルペイント プレンボキャリパー

¥ 4万円

適合車種 VM4/VMG

ホイールの内側から、ただのブレンボではないことアピールできる。希望のカラーが選べるので、ボディ & ホイールの色やデザインとのマッチングをとるのもいい。

Coto Sports

Coto Sports
 ☎ 045-802-6731



フロント純正ローター対応AP CP5200キャリパーキット

¥ 30万6000円~31万8000円

適合車種 VM4/VMG
 スペック フロント用
 ポット数:4 付属品:TCブレーキパッド各種

純正ローターサイズ、316φ、326φに4ポットAP CP5200キャリパーを取り付ける。純正ローターを使って、ブレーキチューンのステップアップに最適なキットだ。

DIXCEL

ディクセル
 ☎ 072-654-0121



SD(スリットディスクローター)

¥ 2万7000円~2万8000円

適合車種 VM4/VMG
 スペック 材質:FC鋳鉄

6本の逆回転スリットを採用することで、パッドのシェービング効果が向上。摩擦係数が最大20%アップし、ゆとりあるドライビングが可能になる。

garage NOB

ガレージノブ
 ☎ 073-447-0233



ブレーキライン

¥ 3万1000円

適合車種 VM4/VMG

ステンレスのフィッティングに、ブラックナイロンのコーティングで、ホースの膨張をしっかりと抑制するので、ブレーキフィールがよくなる。シムスのクランプが付属。

Biot

Biot
 ☎ 042-568-0717



リアブレーキオフセットキット

¥ 14万5000円

適合車種 VM4/VMG

純正キャリパーを外径方向へ移動させ、より制動トルクを向上させることができるようになるキット。セットのローターはFC鋳鉄製の330φ2ピースローターとなる。

Coto Sports

Coto Sports
 ☎ 045-802-6731



フロント純正ローター対応AP CP5555キャリパーキット

¥ 37万8000円~39万円

適合車種 VM4/VMG
 スペック フロント用
 ポット数:6 付属品:TCブレーキパッド各種

強力な制動力を発揮するAP製6ポットキャリパーを、純正ローターに装着できる。専用ブラケット、ブレーキホース、ブレーキパッド、ショートパーツが付属する。

DIXCEL

ディクセル
 ☎ 072-654-0121



PD(プレーンディスクローター)

¥ 1万9000円~2万円

適合車種 VM4/VMG
 スペック 材質:FC鋳鉄

FC材にカーボン、シリコンなどの添加剤を絶妙に配合し、強度、耐熱性、耐クラック性を向上させた逸品。さらに防錆コーティングを全品に採用している。

ブレーキホース BRAKE HOSE

その他 OTHERS

garage NOB
 ● ガレージノブ
 ☎ 073-447-0233



バンジョーボルト

¥ 1500円

適合車種 VM4/VMG

SUS304の丸棒から削り出し、高精度に仕上げた、ブレーキホースとキャリパー固定用のボルト。せっかくアフターのホースに替えるなら、ボルト1本にもこだわりたい。

BAKUBAKU-STUDIO
 ● ばくばく工房
 ☎ 070-5433-5872



タイバーセット

¥ 1万円

適合車種 VM4/VMG

フロントキャリパーに共締めするだけで、ブレーキフィールに効果を発揮する。ブレーキのフィーリングがダイレクトになり、純正パッド&キャリパーでも実感できる。

DIXCEL
 ● ディクセル
 ☎ 072-654-0121



ローターカラーオプション

ローター価格+8000円/2枚1セット

適合車種 VM4/VMG

スペック 材質---

耐熱塗料で焼き付けを行なっているので、塗装落ちしにくく、錆にも強い。ブラック、イエロー、ブルー、レッド、シャンパンゴールド、ピンクの6色から選択可能。受注生産品。

SLASH.
 ● スラッシュ
 ☎ 072-631-5850



ドレスアップローターカバー

¥ 1万8000円(フロン 9000円/リア9000円)

適合車種 VM4/VMG

材質の問題上どうしてもサビてしまうブレーキローターハブ部分をカバーする。本体は1mm厚のアルミ製。レッド、ブルー、ゴールドのアルマイト仕様が鮮やかな発色が魅力。

NEOPLLOT
 ● プロト
 ☎ 0566-36-0456



マスターシリンダー ストップバー-NEO

¥ 2万2000円

適合車種 VM4/VMG

軽量、高剛性、高精度を実現したアルミ削り出し製。ブレーキコントロール性に効果的なアイテム。デザイン性の高さも魅力です。カラーは、ピンク、シルバー、ブルーの3色。

DIXCEL
 ● ディクセル
 ☎ 072-654-0121



キャリパー温度シール+A37

¥ 2400円/10枚1セット

適合車種 VM4/VMG

キャリパーに貼り付けることで簡単にキャリパー温度の測定が可能。温度管理を行なうことで熱害によるダメージを最小限に抑制できる。149~260℃の範囲で計測可能。



CHASSIS PARTS CATALOG

足まわり系パーツカタログ

ダンパーやタイヤの性能を十分に使いきるためには、さらなるセッティングが必要
 適正なジオメトリーにセットアップできるのが、ここで紹介する足まわりのアイテムたちだ
 完成度の高い走りを目指すなら、見逃せないパーツなのだ

※ご購入に際しては、商品の仕様・特徴・取り付け方法・価格など事前にご確認ください。商品の写真には他車種用のものも含まれます。実際の商品と外観が異なることがあります。購入・チューニングの際に生じたトラブルに関しては、当編集部では一切の責任を負いかねます。

AVO
 ● AVOターボワールドジャパン
 ☎ 042-549-1296



リアメンバーブッシュ

¥ 1万2400円

適合車種 VM4/VMG

後部デフやロアアームなどを支えるサブフレームブッシュ4カ所の既存ブッシュにかませる。コーナリング時や加速時に車両のふらつきが減少するようになる。

AVO
 ● AVOターボワールドジャパン
 ☎ 042-549-1296



フロントロアアームブッシュ: 後部側(オフセット)

¥ 1万8500円

適合車種 VM4/VMG

スタンダードタイプよりステアリングを切った際のキャンバー角が増加、コーナリング時の踏ん張りやステアリング操作時のクイック感も向上。欧州車風ステアフィールに。

AVO
 ● AVOターボワールドジャパン
 ☎ 042-549-1296



フロントロアアームブッシュ: 後部側(スタンダード)

¥ 1万8500円

適合車種 VM4/VMG

加速時のアライメント変化を抑制し、コーナリング中のふわふわ感が減少。ステアリング応答にも確実性がある。ロードノイズも少なく、快適なドライブが楽しめる。

AVO
 ● AVOターボワールドジャパン
 ☎ 042-549-1296



フロントロアアームブッシュ: フロント側

¥ 7200円

適合車種 VM4/VMG

フロント側ロアアームブッシュ交換で、ロアアームの作動がスムーズに。別売のキャンバーアジャストメントロアアームブッシュ(後ろ側)との併用もお薦めだ。

アーム&ブッシュ SUSPENSION ARM&BUSH

CUSCO

●キャロッセ
☎027-352-3578



リヤラテラルリンク フロント側

¥ 4万6000円

適合車種 VM4/VMG

リアタイヤの横方向の動きとアライメント変化を抑制。ターンバックル調整式で、装着したままトーイン、トーアウトの細かいセッティングが可能。構造変更対応書類付き。

CUSCO

●キャロッセ
☎027-352-3578



トレーリングロッド

¥ 3万5000円

適合車種 VM4/VMG

高剛性ピロボールを採用し、加減速時にタイヤが暴れるジャダーを防止する。また、ターンバックル調整式で装着したまま、キャスト角のセッティングが可能。

CUSCO

●キャロッセ
☎027-352-3578



ピロボールブッシュ

¥ 1万6000円～4万2000円

適合車種 VM4/VMG

走行中絶えず負荷のかかるサスペンション接続部を強化。高精度ピロボールを採用し、サスペンション本来の性能をフルで発揮し、走行中のアライメント変化を抑制する。

CUSCO

●キャロッセ
☎027-352-3578



ピロボールアップアマウント

¥ 2万4000円

適合車種 VM4/VMG

アップアマウントを高精度ピロボールに変更してジオメトリー変化を抑え、サス本来の性能を引き出し、ステアリング応答性が格段に向上。フロントはキャンバー角調整式。

AVO

●AVOターボワールドジャパン
☎042-549-1296



リアデフメンバーブッシュ

¥ 7200円

適合車種 VM4/VMG

好評のポリウレタン製で、既存のデフブッシュにかませるだけの簡単装着。リアデフのばたつきを抑え、減速時にもプロペラシャフトやドライブシャフトが安定する。

SUPER LAP

●ムーンフェイス
☎0566-75-4455



RCジョイント

¥ 2万520円

適合車種 VM4/VMG

車高ダウンによるロールセンターの狂いを適正値へ補正することで、ジオメトリーを最適化し、サスペンションを正常に機能させる。保安基準に適合しているので安心だ。

ロールセンターアジャスター
ROLL CENTER
ADJUSTER

PROVA

●ブローバ
☎045-591-5501



クロスメンバーカラー

¥ F/R各2万円

適合車種 VM4/VMG

フロントクロスメンバーの位置を補正しつつ不要な動きを抑制し、操舵時のリニアリティを高めるカラー。シャシーの質感を損なわずに操舵フィールを改善できるアイテムだ。

CUSCO

●キャロッセ
☎027-352-3578

パワープレース
リヤラテラル・スタビ

¥ 1万3000円

適合車種 VM4/VMG

リアスタビブラケット部をスチール板+パイプで補強してブラケット部のねじれを抑制。スタビの効果をもロスなく発揮させる。装着はボルトオン、最低地上高も変化なしだ。

CUSCO

●キャロッセ
☎027-352-3578



リヤラテラルリンク リヤ側

¥ 4万3000円

適合車種 VM4/VMG

高剛性、高精度ピロアップバーを組み合わせ、コーナリング安定性の向上、タイヤの接地性アップ。また、キャンバー角の調整が可能。構造変更対応書類付き。

CUSCO

●キャロッセ
☎027-352-3578



スタビライザー

¥ F:2万60000円 R:2万円

適合車種 VM4/VMG

コーナリング時、旋回時のロールを抑え、安定したコーナリングを実現。また高速走行時のフラつきも抑制し安心感のある走行を可能とする。フロントは26φ、リアが22φ。

AVO

●AVOターボワールドジャパン
☎042-549-1296



リアスタビライザーバー

¥ 2万4700円

適合車種 VM4/VMG

純正は中空だが、高剛性の中実棒材を採用して強化。ねじれやたわみを抑えて、スタビライザーの効果を最大限に発揮させる。21mmの強化ポリウレタンブッシュが2個付属する。

スタビライザー
STABILIZER

SUPER LAP

●ムーンフェイス
☎0566-75-4455

バンプアジャストタイ
ロッドエンド

¥ 2万520円

適合車種 VM4/VMG

ローダウンした際に起こる、異常になったタイロッドの角度を補正。ステアリング操作にクルマがリニアに反応するようになり、スポーツライビングの楽しさを体感できる。

タイロッドエンド
TIE ROD END

garage NOB

●ガレージノブ
☎073-447-0233



スタビリンクセット

¥ 1台分4万5800円/フロント2万6000円

適合車種 VM4/VMG

重荷重ピロボールを採用。防塵対策が施され作動角が確保されたカラーおよびターンバックルは超々ジュラルミンA7075S、ステンボルトも丸棒から削り出しで製作した。

AVO

●AVOターボワールドジャパン
☎042-549-1296

リア調節タイプ
強化スタビリンク

¥ 1万4400円

適合車種 VM4/VMG

好評を得ているポリウレタンブッシュをスタビリンクに適合させ、スタビライザーの作動がさらに確実に発揮できるように、より強固なタイプに仕上げた。

AVO

●AVOターボワールドジャパン
☎042-549-1296



フロントスタビライザーリンク

¥ 1万4400円

適合車種 VM4/VMG

ピロボールがスタビの効果をもさらにアップ。ジョイント部にブーツを採用し、グリスのみ出しもなく、メンテフリーで耐久性も確保。65～80mmの範囲で調整が可能。

arc

●オートリファイン
☎045-920-1223

HYPER LINK SYSTEM
レヴォーグ リア

¥ 2万1000円

適合車種 VMG

フロント用と同じく、NMB製の特注ロッドエンドやステンレスパーツを採用した。剛性と耐久性を確保し、防塵性能などにも十分な対策を施し、安心して使用できる。

arc

●オートリファイン
☎045-920-1223

HYPER LINK SYSTEM
レヴォーグ フロント

¥ 2万円

適合車種 VMG

純正リンクのたわみから生じる初期ロールを抑え、装着スタビライザーのレスポンスを向上させる。NMB(ミネベア)製の特注ロッドエンドやステンレスパーツを採用。

AVO
 ● AVOターボワールドジャパン
 ☎ 042-549-1296



リアスタビブッシュ

¥ 4500円

適合車種 VM4/VMG

スタビライザーバーの位置と作動を確実にし、効きをさらに向上させる。14φ、18~21φまで、径に合わせたサイズを用意。強化ポリウレタン製専用グリスが付属する。

RST
 ● RST
 ☎ 046-279-4350



リアスタビブラケット スティフナー

¥ 1万6204円

適合車種 VM4/VMG

リア側のスタビライザーブラケットを強化することで、スタビライザー左右差発生時のねじれを防止する。ステアリングレスポンスが改善できるアイテムだ。

YR-Advance
 ● YR-Advance
 ☎ 042-581-7135



リアスタビリンク

¥ 1万6000円

適合車種 VM4/VMG

車高ダウン時にリアのスタビライザーの角度を調整するためのアイテム。ネジ間で85~90mm、車高ダウン量15~45mmをターゲットにしている。

PROVA
 ● プローバ
 ☎ 045-591-5501



ピロボールスタビリンク

¥ 3万2500円(F/R各)

適合車種 VM4/VMG

ノーマルスタビリンクに比べ高剛性、低摩擦抵抗の遊びが生じない製品。装着することでノーマルスタビライザーの効きを100%発揮、リニア感のあるハンドリングを実現。

SYMS Racing
 ● SYMS Racing
 ☎ 0276-25-1055



リヤ アジャスタブル オフセット スタビリンク

¥ 1万8000円

適合車種 VM4/VMG

サスペンション作動方向とほぼ同角度にスタビライザーを作動させることが可能となり、サスペンションのスムーズな動きを助け、より高い走行フィーリングを実現できる。

SUPER LAP
 ● ムーンフェイス
 ☎ 0566-75-4455



ヒートプロテクターリング

¥ 2808円

適合車種 VM4/VMG

こちらはヒートプロテクターのリングバージョン。シート同様に1600℃の高熱に耐える耐久性を持つ。取り付けには、ボールジョイントを分離する必要がある。

SUPER LAP
 ● ムーンフェイス
 ☎ 0566-75-4455



ヒートプロテクターシート

¥ 2808円

適合車種 VM4/VMG

アメリカのジェンテックス社が開発した、1600℃の高熱にも耐える耐熱・耐摩耗アルミクロスを採用したシート。ボールジョイントなどを熱害からカバー。6種類あり。

足まわりその他 OTHERS

AVO
 ● AVOターボワールドジャパン
 ☎ 042-549-1296



リアスタビ強化マウント

¥ 1万2400円

適合車種 VM4/VMG

リアスタビライザー取り付け部をプレートで覆い、リアメンバーを共締めする新タイプ。車線変更時やコーナリング時、リアの腰砕け感が解消され、きびきびした走りに。

DRIVE & STABILITY PARTS CATALOG

駆動&剛性パーツカタログ

エンジンパワーを確実にタイヤへ伝達するために必要なLSDやサスペンションなどが本来の性能を発揮できるようにしてくれる補強バーなどスポーツドライビングが楽しくなるセッティングに効果を発揮するパーツたち

※ご購入に際しては、商品の仕様・特徴・取り付け方法・価格など事前にご確認ください。商品の写真には他車種用のものも含まれます。実際の商品と外観が異なることがあります。購入・チューニングの際に生じたトラブルに関しては、当編集部では一切の責任を負いかねます。

CUSCO
 ● キャロッセ
 ☎ 027-352-3578



CUSCO LSD TYPE-RS

¥ 10万5000円

適合車種 VMG スペック リア ディスク:メタル 差動:1WAY-1.5WAY-2WAY インシャルトルク7~8kgm 差動変更可

インシャルトルクをLSDの差動方向へ発生させ、低インシャルトルクながら鋭い効きのレスポンスを発揮。特殊精密RSスプリングが安定した効きと抜群の耐久性を実現。

ATS
 ● エイティーエス
 ☎ 086-286-9331



Silent LSD

¥ 12万6000円

適合車種 VMG スペック リア ディスク:メタル 差動:1.5WAY-2WAY

運転のしやすさはそのままに、チャタリング音の出ないカム角と適度なインシャル設定で静粛性を高めている。好みに合わせて45~60度の2つカム角度を選択可能。

ATS
 ● エイティーエス
 ☎ 086-286-9331



New Type-R Metal LSD

¥ 11万7000円

適合車種 VMG スペック リア ディスク:メタル 差動:1.5WAY-2WAY

オイルスロースルータイプのS型プレートを採用。熱ダレが少なく安定した効き、メリハリのあるロック性能、差動がスムーズで挙動が安定しているメタルLSD。

ATS
 ● エイティーエス
 ☎ 086-286-9331



Carbon LSD Spec1,3

¥ 15万7000円~19万7000円

適合車種 VMG スペック リア ディスク:カーボン 差動:1.5WAY-2WAY

扱いやすさと静粛性に優れ、インシャルトルクを上げることで鋭いレスポンス性能を実現。高インシャル仕様においてもアンダーステアが発生しないモデル。

L.S.D. LIMITED SLIP DIFFERENTIAL

Beatrush

● レイル
☎ 045-824-1835



強化デフメンバー

¥ 1万3200円

適合車種 VMG

ビートラッシュ・強化デフメンバーはブッシュ部に硬質ウレタンを使用し、アクセルオン／オフ時のリアデフの動きが制御されダイレクトに駆動を伝えやすくなる。

AGRESS

● オートプロデュース エースリー
☎ 072-479-2760



フロントショックアッパーサポート

¥ 2万6000円 3万円(STIフレキシブルタワーバー対応)

適合車種 VM4/VMG

フロントアッパーマウント取り付け部を3点で円状に補強。加減速時やコーナリング時にサス本来の性能が発揮できる。STI製タワーバーのバー部分移植用もある。

CUSCO

● キャロッセ
☎ 027-352-3578



パワーブレースフロントメンバー

¥ 1万7000円

適合車種 VM4/VMG

フロントバンパー内の左右先端部をつなぐことで剛性アップする補強パーツ。ブレーキングや、コーナリングなどのハンドリング時に、車両の一体感が味わえる。

AGRESS

● オートプロデュース エースリー
☎ 072-479-2760



クロスメンバーサポート

¥ 2万4000円

適合車種 VM4/VMG

ねじれに強い中空の丸棒タイプ。クロスメンバーとアーム部後ろ側取り付け部をつなぐ純正部品と交換する。クロスメンバーのむだな動きを抑制し、トラクションが向上。

駆動その他

DRIVE PARTS
OTHERS

CUSCO

● キャロッセ
☎ 027-352-3578



ハイブリッドデフ

¥ 9万9000円

適合車種 VMG スペック リア ディスク:メタル
差動:1WAY イニシャルトルク2~4kgm 差動変更可

AT/CVT車用に開発されたLSD。超低イニシャルトルクの1ウェイタイプで、唐突感もなくAT/CVTとの相性も抜群ながら、ノーマル車では味わえない走行性能が魅力。

KANSAI SERVICE

● Kansaiサービス
☎ 0743-84-0126



フロントタワーバー

¥ 1万9000円

適合車種 VMG

通常のシャフト形状と比較し、3倍の強度を有する「アルミ製目の字断面」オーバルシャフトを採用している。シャフト材質はアルミ製で、ブラケットはスチール製だ。

フロアバー&その他バー類

FLOOR BAR
&
OTHER BARS

KANSAI SERVICE

● Kansaiサービス
☎ 0743-84-0126



フロントロアブレスバー

¥ 1万8000円

適合車種 VMG

ブレス成型された純正よりも5倍以上のねじれ耐性を実現。高剛性スチールオーバルシャフトの採用と取り付け位置の見直しで、フロントまわりの剛性が飛躍的にアップ。

CUSCO

● キャロッセ
☎ 027-352-3578



CUSCO LSD Spec-F

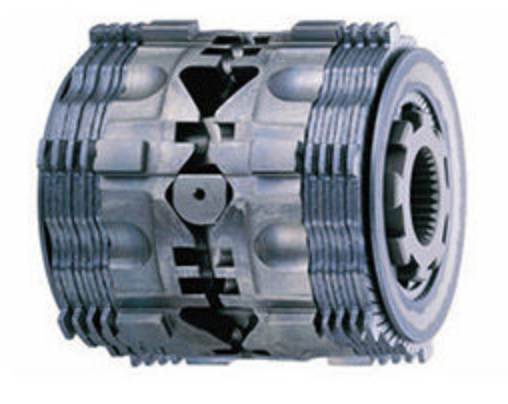
¥ MZベース:10万1000円 RSベース:10万5000円

適合車種 VMG スペック リア ディスク:メタル 差動:1WAY・1.5WAY・2WAY イニシャルトルクRS7~8kgm・MZ8~10kgm 差動変更可

アクセルON、OFFでの初期作動や効きの特性をマイルドにセットアップ。高速コーナーなどのピーキーさを解消し、ウェット路面など低ミュー路でのコントロール性が向上。

CUSCO

● キャロッセ
☎ 027-352-3578



CUSCO LSD TYPE-MZ

¥ 10万1000円

適合車種 VMG スペック リア ディスク:メタル 差動:1WAY・1.5WAY・2WAY イニシャルトルク8~10kgm 差動変更可

ケース外側の皿バネでイニシャルトルクを発生させるTYPE-MZは、唐突感のないマイルドな効き。わかりやすい安定した挙動で抜群のアクセルコントロール性を発揮。

Beatrush

● レイル
☎ 045-824-1835



デフマウントブッシュ

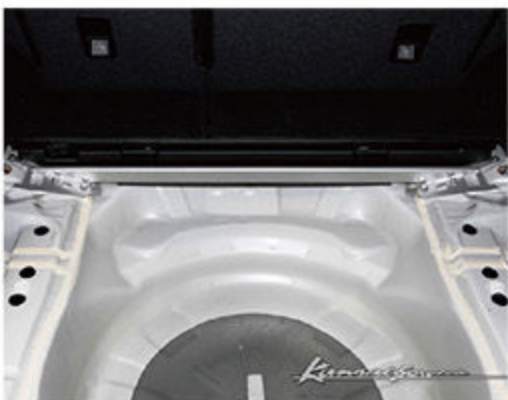
¥ 9800円

適合車種 VMG

デフのムダな動きを抑制することで、トラクション性能を高めることができる。ブッシュ交換の必要がなく、強化ブッシュに比べて簡単に取り付けできる。

KANSAI SERVICE

● Kansaiサービス
☎ 0743-84-0126



リアタワーバー

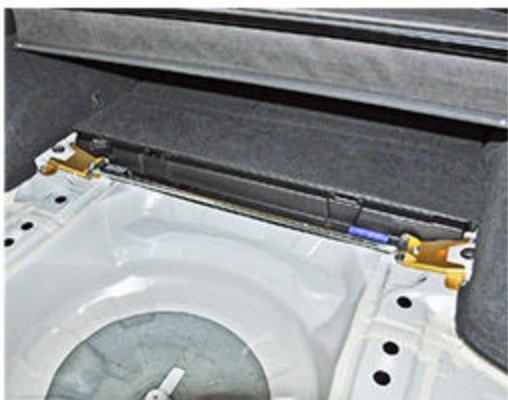
¥ 2万2000円

適合車種 VMG

トランクまわりの剛性アップだけでなく、ハードな走行によるボディのゆがみを軽減する。ラゲッジスペースをまったく犠牲にしないレイアウトを採用。スチール製だ。

Beatrush

● レイル
☎ 045-824-1835



ストラットタワーバー

¥ 1万5000円

適合車種 VM4/VMG

トランク内の発泡スチロールに加工が必要だが、フロアの高さでシャフトを通していため、トランクルームにバーが通らない設計。アルミ製オーバルシャフトを採用。

CUSCO

● キャロッセ
☎ 027-352-3578

パワーブレース
フロントサイド

¥ 1万7000円

適合車種 VM4/VMG

フロントロアアームとボディをつなぐ補強プレート、頑丈なスチール製オーバルシャフトで製作。高剛性でアライメント変化を抑制し、ハンドリングレスポンスも向上。

Beatrush

● レイル
☎ 045-824-1835



フロントフレームトップバー

¥ 2万8000円

適合車種 VMG

フロントメインフレームの先端を強固なシャフトで接続し、よじれに対する剛性を向上させる。アルミ製オーバルシャフトとスチール製ブラケットで、軽量化にも貢献。

INTAKE & EXHAUST PARTS CATALOG

吸排気系パーツカタログ

エンジンチューンのファーストステップである吸排気系パーツのカスタマイズ
純正タイプのエアクリナーや、リアピース交換タイプのマフラーでも効果は十分体感できる
吸排気系パーツの“サウンド”の変化も、スタイリッシュなクルマには必須なアイテムだ

※ご購入に際しては、商品の仕様・特徴・取り付け方法・価格など事前にご確認ください。商品の写真には他車種用のものも含まれます。実際の商品と外観が異なることがあります。購入・チューニングの際に生じたトラブルに関しては、当編集部では一切の責任を負いかねます。

BLITZ

●ブリッツ
☎ 0422-60-2277



SUS POWER CORE TYPE LM

¥ 2万9800円

適合車種 VM4/VMG スペック 乾式 材質:ステンメッシュ+繊維フィルター

繊維フィルターにステンレスメッシュで補強を施した、フィルター交換可能なコアタイプエアクリナーだ。ブルーとレッドの2色設定となっている。

BLITZ

●ブリッツ
☎ 0422-60-2277



SUS POWER AIR CLEANER

¥ 3万9800円

適合車種 VM4/VMG スペック 乾式 材質:ステンレスメッシュ

オールステンレスメッシュを採用。吸気面積を最大にできる円錐形ボディで、高い集塵効果も発揮。洗浄すれば何度でも使用可能なコアタイプエアクリナー。

M's

●グループ・エム
☎ 048-450-2911



POWER CLEANER

¥ 2万8000円

適合車種 VMG スペック 湿式 材質:コットン 交換用フィルター:1万2960円

実績と信頼のK&Nフィルターを採用し吸入効率と濾過性能を高次元でバランスしたハイフロー・スポーツクリーナー。フィルターは洗浄可能。ヒートプレート付属。

スポーツタイプエアクリナー SPORTS AIR CLEANER

AVO

●AVOターボワールドジャパン
☎ 042-549-1296



ECOパネルフィルター

¥ 6700円

適合車種 VM4/VMG
スペック

特殊繊維をステンレスメッシュで覆っており、純正より圧損が少ない。砂塵舞うオーストラリアの砂漠で鍛えられた、集塵効果抜群のウォッシュャブルタイプ。

APEXI

●アペックス
☎ 0544-65-5061



パワーインテークフィルター

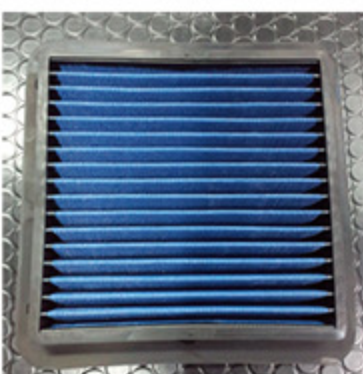
¥ 4400円

適合車種 VM4/VMG
スペック 乾式 材質:不織布+ポリウレタンフォーム

特殊素材「密度勾配型繊維層フィルター」を採用。内側にいくにしたがって密度が高まる素材が、吸入抵抗を最小限に抑えながらも高いダストキャッチ性能を発揮する。

RST

●RST
☎ 046-279-4350



アブソルート パワーエアフィルター

¥ 5400円

適合車種 VM4/VMG
スペック 乾式

使い捨てタイプと異なり、クリーニングをすれば何度も繰り返し利用できる、エコノミー&エコロジーなニュータイプのエアフィルターとなっている。

ARAI motorsport

●アライモータースポーツ
☎ 0270-20-3085



RQAエアフィルターI

¥ 5000円

適合車種 VM4/VMG
スペック 乾式 材質:不織布

通気抵抗の少ないメッシュ補強された不織布が、高負荷域では窒息状態となるブリーツの変形を防いでくれる。パワーアップに貢献するスポーツパーツだ。

純正交換フィルター AIR FILTER

ZERO/SPORTS

●ゼロスポーツ
☎ 058-380-2828



N1エアクリナー

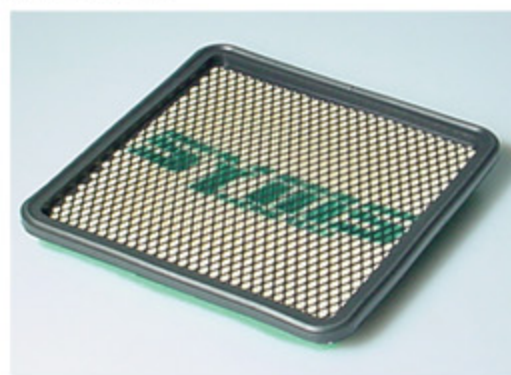
¥ 5000円

適合車種 VM4/VMG
スペック 乾式 材質:ドライフィルター

純正エアクリナーボックスを生かしながら流入空気量をアップ。吸入空気抵抗の低減によりアクセルレスポンスを向上させ、エンジンポテンシャルを引き出すアイテム。

SYMS racing

●SYMS Racing
☎ 0276-25-1055



三層NTフィルター

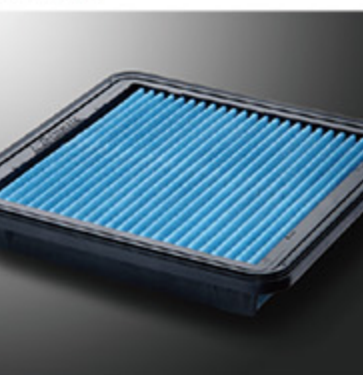
¥ 7500円

適合車種 VM4/VMG
スペック 乾式 三層

純正エアクリナーケースを使用する純正交換タイプ、3層のスポンジ構造により吸入空気の流れ性能と低吸気抵抗を実現。洗浄して使用でき、ランニングコスト減にもなる。

K2GEAR

●K2GEAR
☎ 06-6932-7772



X-COREスポーツ エアフィルター

¥ 4600円

適合車種 VM4/VMG
スペック 乾式 材質:コットン

フィルター材質のコットンにこだわり、幾度の改良を経て完成した純正交換タイプのエアフィルター。特殊繊維フィルターで吸入抵抗を減らし、高い集塵力を備えている。

K&N

●グループ・エム
☎ 048-450-2911



REPLACEMENT (純正交換フィルター)

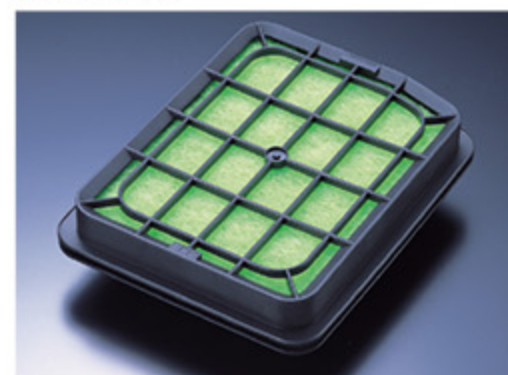
¥ 1万2200円

適合車種 VM4/VMG
スペック 湿式 材質:コットン

簡単確実にパフォーマンスアップを実現する、K&N純正交換タイプエアフィルター。専用メンテナンスキットで洗浄再生することで、繰り返し使用できる。K&N正規輸入品。

HKS

●エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235



SUPER HYBRID FILTER SUBARU type1

¥ 4500円

適合車種 VM4/VMG
スペック 乾式 材質:不織布+ポリウレタンフォーム

不織布とポリウレタンフォームによるハイブリッドタイプフィルター採用で、低吸気抵抗の追求とロングライフ化を実現。交換フィルター2700円、フレーム部は再使用可。

PROVA

● ブローバ
☎ 045-591-5501



スポーツエアフィルタ

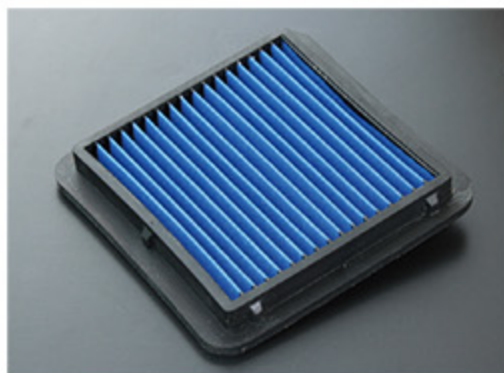
¥ 7500円

適合車種 VM4/VMG
スペック

通気抵抗が小さく、同時に優れた防塵性能を高い次元で両立させたスポーツフィルタ。フィルタ一面は乾式でフィルム式のエアフローセンサーのトラブルを未然に防止。

PRS

● プレジャーレーシング
☎ 0584-87-0687



Intake Catalyst
“光フィルタ”

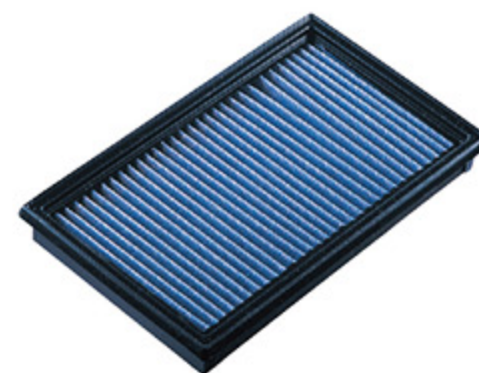
¥ 7800円

適合車種 VM4/VMG
スペック 乾式 材質:光触媒ー

エアフィルタを光触媒(無光触媒)化することにより、吸入空気を“より燃えやすい空気”に。それによりトルク・パワー・レスポンスに影響し、燃費も向上する。

BLITZ

● ブリッツ
☎ 0422-60-2277



SUS POWER
AIR FILTER LM

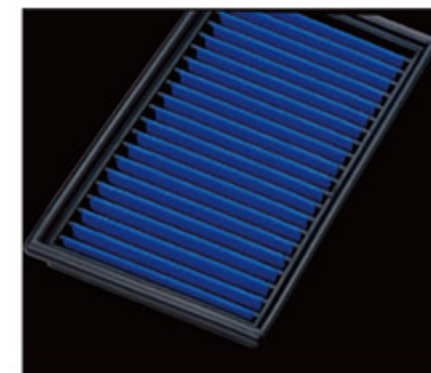
¥ 4500円

適合車種 VM4/VMG
スペック 乾式 材質:特殊繊維フィルター

ブリッツ独自開発のフィルタが高い集塵効果を実現する、純正交換型のエアクリーナー。純正と比較して大幅に吸入抵抗を減らし、鋭いアクセルレスポンスを実現可能。

GReddy

● トラスト
☎ 0479-77-3000



AIRINX-GT

¥ 5500円

適合車種 VM4/VMG
スペック 乾式 材質:特殊高性能繊維フィルター

純正交換タイプの高性能エアクリーナー。特殊高性能繊維フィルタを採用することで、吸気効率と集塵性能を大幅にアップさせることができる。

JURAN

● タニダ
☎ 052-871-3741



Silicone Hose

¥ 要問い合わせ

適合車種 VM4/VMG

ストレート、異形レデューサー、エルボーなど、多彩な形状があるイギリス製ホース。高い耐熱性のNOMEX仕様、耐油性仕様、高強度ワイヤー仕様もある。

AVO

● AVOターボワールドジャパン
☎ 042-549-1296



インタークーラー
スロットルホース

¥ 6200円

適合車種 VM4/VMG

インタークーラーからスロットルバルブ間用のシリコンホース。高ブーストにも耐え、熱変形や圧力漏れを抑制。赤・青・黒の三色で、エンジンルームのアクセントに。

PROVA

● ブローバ
☎ 045-591-5501



カーボンインテークダクト

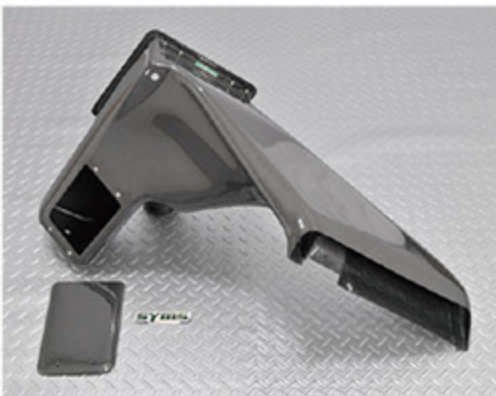
¥ 3万8000円

適合車種 VM4/VMG

より広い吸気開口面積を持つカーボン仕上げのインテークダクト。純正ダクトと同じ形状なので、クリーナーボックスや取り付けも純正部品と同様に交換可能。

SYMS racing

● SYMS Racing
☎ 0276-25-1055



エアインダクションボックス

¥ 7万9800円(フィルタなし)/8万4800円(フィルタ付き)

適合車種 VM4/VMG

純正のエアインテーク、レゾネーター、エアクリーナーロアケースを一体成型、さらなる吸入効率のアップにより、高出力を実現。純正形状の交換フィルタは8100円で用意される。

インテークパイピング&ダクト
PIPING &
DUCT

HKS

● エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235



Super Turbo Muffler

¥ 15万2000円

適合車種 VM4/VMG スペック JASMA認定 音量:1(インナーサイレンサーなし) 材質:オールステンレス 交換部位:触媒後 径:65mm(2.0用メイン)60mm(1.6用メイン)110mm(テール) 左右出し

絞りなしのストレート構造で排気効率を確保しつつ高い静粛性を確保。最適化を図るため2.0ℓ、1.6ℓそれぞれ専用設計により開発した。2010年4月新騒音規制対応品。

APEXi

● アベックス
☎ 0544-65-5061



N1 evolutionマフラー
typeB チタンコート

¥ 9万2000円

適合車種 VM4/VMG スペック 音量:2 材質:オールステンレス 交換部位:リアピース 径:メイン50φ-60φテール115φ 左右出し

際立つ機能美、そして排気効率、さらに音質を追求した砲弾型マフラー。メインはステン製でテールエンドにはチタンを採用し、ヒートグラデーションを施した専用デザイン。

マフラー
MUFFLER

SIECLE

● ジェイ・ロード
☎ 03-5746-0720



レスポンスリング

¥ 7800円

適合車種 VM4/VMG

レスポンスリングを装着しエア導入経路を緻密に抑制することで、整流効果と流速向上が生じ、アクセルを踏んだ時点からのアクセルレスポンス&トルクアップを実現。

インテークその他
OTHERS

KAKIMOTO KAI

● 柿本レーシング
☎ 072-265-8411



Regu.06&R(リアのみ)

¥ 8万5000円

適合車種 VM4/VMG スペック JQR認定 音量3 材質:ステンレス(テール:チタンフェイス) 交換部位:リアピース 径:メイン50φテール90φ 左右出し

厳しいレギュレーションを採用しながらも、最大限のパワー&トルクを引き出す、ストリート最強の砲弾型、合法チューニングマフラー。リアピースのみのタイプとなる。

KAKIMOTO KAI

● 柿本レーシング
☎ 072-265-8411



Class KR(Dualセンター付き)

¥ 19万5000円

適合車種 VM4/VMG スペック JQR認定 音量3 材質:ステンレス(テール:チタンフェイス) 交換部位:触媒後 径:メイン50φテール115φ 左右出し

柿本改の名にふさわしい、音質と性能を追求した上位クラスエキゾースト「Class KR」。リアピースとフロントパイプ直後から、50φデュアルのセンターパイプをセット。

KAKIMOTO KAI

● 柿本レーシング
☎ 072-265-8411



Class KR
(Singleセンター付き)

¥ 17万5000円

適合車種 VM4/VMG スペック JQR認定 音量2 材質:ステンレス(テールはチタンフェイス) 交換部位:触媒後 径:メイン60-50φテール115φ 左右出し

柿本改を名乗るにふさわしい、音質と性能を追求した上位クラスエキゾーストシリーズのClass KR。メインにシングル60φのセンターパイプを組み合わせたもの。

KAKIMOTO KAI

● 柿本レーシング
☎ 072-265-8411



Class KR(リアのみ)

¥ 11万5000円

適合車種 VM4/VMG スペック JQR認定 音量2 材質:ステンレス(テールはチタンフェイス) 交換部位:リアピース 径:メイン50φテール115φ 左右出し

規制をクリアしつつ確実な性能向上を実現。2重ディフューザーテール(チタンフェイス)の採用で、サウンドは静かに、ルックスは美しさを表現。音質と性能を追求した。

HKS

● エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235



Hi-Power SPEC-L

¥ 12万円

適合車種 VM4/VMG スペック JASMA認定 音量:2 材質:オールステンレス 交換部位:触媒後 径:65mm(2.0用メイン)60mm(1.6用メイン)94mm(テール) 左右出し

純正比で約40%減の軽量化を実現しているハイパワースペックL。2.0ℓ、1.6ℓでそれぞれ最適な排気を実現するため専用設計により開発。2010年4月新騒音規制対応品。

GANADOR Vertex SPORTS

📞 マツ・ショウ
☎ 048-935-1130



VRE-041BL

¥ 10万4000円

適合車種 VMG スペック 新規制合格品 音量:3
材質:ステンレス(テール:チタニウム) 交換部位:リア
ピース 径:メイン60mm・テール112mm 左右出し

パワー+14.5ps/トルク+2.0kgm(トルクの最大差は4200rpm時に+3.1kgm)。燃費も12.2%改善。テール部のみチタニウム製ブルー発色のリアピース交換タイプ。

GANADOR Vertex SPORTS

📞 マツ・ショウ
☎ 048-935-1130



VRE-043TB

¥ 31万5000円

適合車種 VM4 スペック 新規制合格品 音量:3
材質:チタニウム 交換部位:触媒後 径:メイン60mm・
テール112mm 左右出し

1.6ℓ用で、触媒以後のバイピングもセットになったタイプ。総重量は7.2kg。材質にチタンを採用し、パワー+11.9ps/トルク+3.9kgmという効果。低燃費にも貢献する。

AVO

📞 AVOターボワールドジャパン
☎ 042-549-1296



デュアルマフラー

¥ 7万2100円

適合車種 VM4/VMG スペック 競技用(欧州eマーク
取得検討中) 音量:3(サイレンサーあり) 材質:ステンレス 径:メ
イン63φテール101φ リアピース 左右出し 付属品:ガスケット

低音重視の設計ながら、加速時には乾いたレーシーなサウンドが楽しめる。メインパイプを63φに抑えるなど、1.6~2ℓクラスのパワーを引き出しやすい造りとしている。

SYMS Racing

📞 SYMS Racing
☎ 0276-25-1055

EXチャンバー&
リヤマフラーセット

¥ 18万円

適合車種 VM4/VMG スペック JQR認定 音量:3 材
質:オールステンレス 交換部位:センター&リアピース 径:センター
60.5-101.6-54.486φW/リアメイン50φ/テール114.3φ 左右出し

低中速レスポンスが向上し、全域で効率もアップする組み合わせだ。1.6ℓ加速騒音70dB/近接Rh80dB・Lh78dB。2.0ℓ加速騒音71dB/近接Rh80dB・Lh80dB。

GANADOR Vertex SPORTS

📞 マツ・ショウ
☎ 048-935-1130



VRE-040TB

¥ 21万円

適合車種 VM4 スペック 新規制合格品 音量:3
材質:チタニウム 交換部位:リアピース 径:メイン
60mm・テール112mm 左右出し

パワーブーストシステム搭載の次世代型スポーツマフラー。左右合わせて4.6kgの超軽量フルチタン製。テール部は、ブルー発色タイプを採用している。

GANADOR Vertex SPORTS

📞 マツ・ショウ
☎ 048-935-1130



VRE-043BL

¥ 14万5000円

適合車種 VM4 スペック 新規制合格品 音量:3
材質:ステンレス(テール:チタニウム) 交換部位:触媒
後 径:メイン60mm・テール112mm 左右出し

1.6ℓ用の、触媒以後のバイピングもセットになったタイプ。テールはステンチタンを採用し、パワー+11.9ps/トルク+3.9kgmという効果が期待できる。

BLITZ

📞 ブリッツ
☎ 0422-60-2277



NUR-SPEC VS

¥ 8万8000円

適合車種 VM4/VMG スペック JASMA認定
音量:3 材質:ステンレス 交換部位:リアピース 径:メ
イン60φテール114.3mm 左右出し

新外装技術基準に適合する「2.5Rカーテールデザイン」および、新制度「交換用マフラーの事前認証制度」取得済みのため、車検も問題なくクリア。大人のマフラーと言える。

GP SPORTS

📞 ジーピースポーツ
☎ 0256-36-7773



EXAS EVO Tune

¥ 11万8000円

適合車種 VM4/VMG スペック 新規制(加速騒音)
音量:3 材質:メイン・ステンレス テール・チタン 交換部位:触
媒後 バイプ径:センター60φ→50×2φテール90φ 左右出し

オールステンレス+チタンテールの高品質で高級感とスポーティさを合わせ持つ車検対応マフラー。テールには30mmのスライド機構がありテール位置を調整可能だ。

GANADOR Vertex SPORTS

📞 マツ・ショウ
☎ 048-935-1130



VRE-040BL

¥ 10万4000円

適合車種 VM4 スペック 新規制合格品 音量:3
材質:ステンレス(テールはチタニウム) 交換部位:リ
アピース 径:メイン60mm・テール112mm 左右出し

パワー・プラス9.3ps/トルク+1.7kgm(トルクの最大差は2720rpm時にプラス8.5kgm)。燃費も12.8%改善。テール部のみチタニウム製ブルー発色のリアピース交換タイプ。

GANADOR Vertex SPORTS

📞 マツ・ショウ
☎ 048-935-1130



VRE-042TB

¥ 32万円

適合車種 VMG スペック 新規制合格品 音量:3
材質:チタニウム 交換部位:触媒後 径:メイン60mm・
テール112mm 左右出し

2ℓ用で、触媒以後のバイピングもセットになったタイプ。総重量は7.2kg。材質にチタンを採用し、パワー+32.2ps/トルク+2.9kgmという効果が期待できる。

BLITZ

📞 ブリッツ
☎ 0422-60-2277



NUR-SPEC C-Ti

¥ 9万8000円

適合車種 VM4/VMG スペック JASMA認定
音量:3 材質:ステンレス(チタンテール) 交換部位:リ
アピース 径:メイン60φテール94mm 左右出し

超軽量チタン合金材とSUS304材の融合により、耐久性の向上に加えレーシーなリアビューを両立。チタンを使用しながらもリーズナブルな価格を実現。

CYBER R

📞 CBRサイバースポーツ事業部
☎ 022-396-2886



スポーツエキゾーストTi-C

¥ 9万6000円

適合車種 VM4/VMG スペック 保安基準適合
音量:2 材質:メイン・ステンレス テール・チタン 交換部
位:リアピース 径:センター50φテール100φ 左右出し

常用域での高い静粛性を追求しながらも、高回転域ではスポーティなサウンドを響かせる新世代のスポーツマフラー。JQR認定で、車検も問題なし。

KAKIMOTO KAI

📞 柿本レーシング
☎ 072-265-8411

Regu.06&R
(Dualセンター付き)

¥ 16万5000円

適合車種 VM4/VMG スペック JQR認定 音
量:3 材質:ステンレス(テール:チタンフェイス) 交換部
位:触媒後 径:メイン50φ テール90φ 左右出し

レギュレーションに合致しながら最大限の性能とパワーを引き出す、砲弾型合法タイプ。リアピースとフロントパイプ直後から50φデュアルのセンターパイプのセット。

GANADOR Vertex SPORTS

📞 マツ・ショウ
☎ 048-935-1130



VRE-042BL

¥ 15万円

適合車種 VMG スペック 新規制合格品 音量:3
材質:ステンレス(テール:チタニウム) 交換部位:触媒
後 径:メイン60mm・テール112mm 左右出し

2ℓ用で、触媒以後のバイピングもセットになったタイプ。テールはステンチタンを採用し、パワー+32.2ps/トルク+2.9kgmという効果が期待できる。

FUJITSUBO

📞 藤壺技研工業
☎ 055-998-0130



AUTHORIZE S

¥ 11万円

適合車種 VM4/VMG スペック 保安基準適合
音量:3 材質:オールステンレス 交換部位:リアピース
径:メイン50.8φテール117φ

ハイレベルにチューンアップされた、スタイリッシュなサウンド。トータルバランスを重視した開発から生まれたマフラーで、スタイルも重視するレヴューユーザーに最適。

EXART

📞 エクスアート
☎ 0465-46-8531



iVSC

¥ 37万円

適合車種 VM4 スペック 新規制合格品 音量:- 材
質:メイン・ステンレス テール・チタン 交換部位:センターパイプ&
リアピース 径:センター60.5→50.8φ テール114φ 左右出し

バルブ切替式&新規制対応のマフラーで、室内のスイッチでバルブの開閉(音量切り替え)が可能。バルブCLOSEで純正並の静音、バルブOPENでスポーツサウンドに切り替わる。

KAKIMOTO KAI

📞 柿本レーシング
☎ 072-265-8411

Regu.06&R
(Singleセンター付き)

¥ 14万5000円

適合車種 VM4/VMG スペック JQR認定 音
量:3 材質:ステンレス(テール:チタンフェイス) 交換部位:
触媒後 径:メイン60.50φ テール90φ 左右出し

レギュレーションに合致しながら最大限の性能とパワーを引き出す、ストリート最強の砲弾型合法タイプ。リアピースとシングル60φのセンターパイプのセット。

GANADOR Vertex SPORTS

📞 マツ・ショウ
☎ 048-935-1130



VRE-041TB

¥ 21万円

適合車種 VMG スペック 新規制合格品 音量:3
材質:チタニウム 交換部位:リアピース 径:メイン
60mm・テール112mm 左右出し

総重量4.4kgの超軽量チタンマフラー。パワー+14.5ps/トルク+2.0kgm(トルクの最大差は4200rpm時に+3.1kgm)。燃費も12.2%改善する。

FUJITSUBO

📞 藤壺技研工業
☎ 055-998-0130



AUTHORIZE R

¥ 15万6000円

適合車種 VM4/VMG スペック 保安基準適合
音量:3 材質:オールステンレス 交換部位:触媒後
径:メイン60.5-50.8φテール117φ 左右出し

サウンドとパフォーマンスにプライオリティを置いて開発された、アスリートスポーツバックのハイクオリティなアイテム。ストリートメインのレヴューユーザーに最適。

AGRESS

📞 オートプロデュース エースリー
☎ 072-479-2760



デュアルエキゾーストシステム

¥ 32万円

適合車種 VM4/VMG スペック 保安基準適合予
定 音量:3 材質:オールステンレス 交換部位:触媒後
径:メイン50→42.7φ出口90φ

フロントパイプ結合部から片側50φのデュアル。楕円形状のタイコを上側にオフセット、エンド部は4本出しカルタイプテールをバンパー後端にセット。迫力のスタイルだ。

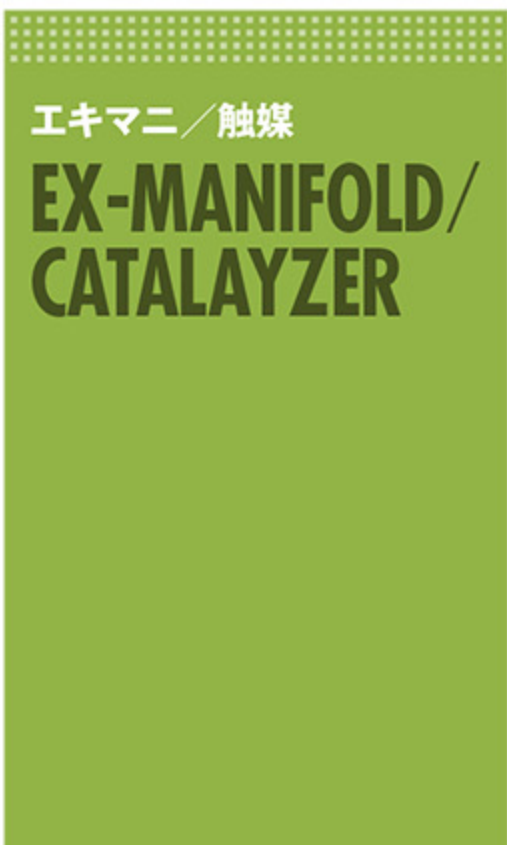


Super EX BASIC VERSION

¥ 10万円

適合車種 VM4/VMG スペック 材質:オールステンレス
パイプ径:45φ レイアウト:4-2

気持ちのいいエンジン特性を引き出す形状で、排気効率の向上と、優れたレスポンスを実現。最終研磨工程を省くことでリーズナブルな価格を実現している。



マフラーカッター

オートプロデュース エースリー
072-479-2760



マフラーカッター

¥ 4万8000円

適合車種 VM4/VMG

純正マフラーのまま、スパルタンな左右4本出しスタイルとなる。オールステン各90φスラッシュカット仕様。純正マフラーの先端部をカットして取り付ける。画像は試作品。



ステンレスマフラーZERO plus+

¥ 9万8000円

適合車種 VM4/VMG スペック JQR認定 音量2 材質:ステンレス 交換部位:リアピース 径:メイン50φテール109φ 左右出し

グラスウールに頼らないハイブリッド構造で、経年変化による音量増大も心配不要。サイレンサー内部の拡張室で、排圧をコントロールし低速トルクの落ち込みを防ぐ。

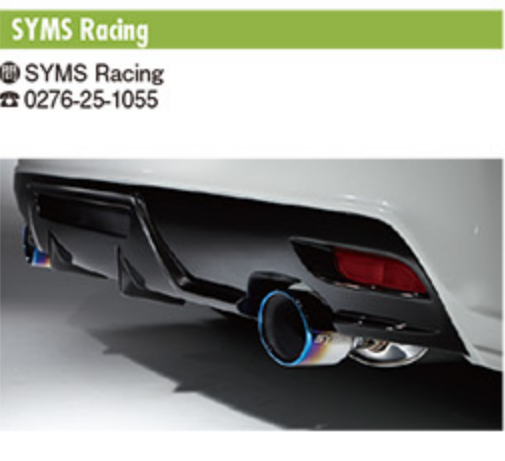


スポーツマフラー

¥ 19万円

適合車種 VM4/VMG スペック JQR認定 材質:オールステンレス(ブラックステンレス) 交換部位:触媒後 径:メイン60.5-50.8φ/テール90-110φ 左右出し

テール部に特殊表面処理を施したステンレス材を使用する、美しい輝きと高い質感を実現したマフラー。JQR認定品で、近接、加速騒音、定常音量ともにJQR規定をクリア。



リヤマフラーセット

¥ 12万円

適合車種 VM4/VMG スペック JQR認定 材質:オールステンレス 交換部位:リアピース 径:メイン50φ/テール114.3φ 左右出し

ストレート構造で音量を抑え、低速から高回転までスムーズな吹け上がり。1.6ℓ加速騒音67dB/近接Rh75dB・Lh78dB。2.0ℓ加速騒音70dB/近接Rh76dB・Lh78dB。



METAL CATALYZER

¥ 11万8000円

適合車種 VMG スペック 材質:オールステンレス
パイプ径:85→45φ 触媒材質:メタル

セル数を純正の400から300へと変更。レスポンスの向上と高回転までの伸び、排気効率の向上で、さらなるドライビングの楽しさを演出する。レヴォーグ用としては貴重な存在。



DIT用EXマニホールド

¥ 9万8000円

適合車種 VM4/VMG スペック 材質:オールステンレス
パイプ径:42.7φ レイアウト:4-1

K2GEAR EXマニホールドは、純正と比べて必要以上に太くせずほどよい径へとサイズアップ。低中速領域をメインに、高回転領域までさらに力強さをだすことができる。

ENGINE PARTS CATALOG

エンジン系パーツカタログ

クルマの性能を一変させるアイテムからメンテナンスパーツまで
多種多様なアフターパーツがあるので、楽しみ方はいくらかでも見つけ出せる
レヴォーグのスポーツ性能を向上させるには不可欠なアイテムだ

※ご購入に際しては、商品の仕様・特徴・取り付け方法・価格など事前にご確認ください。商品の写真には他車種用のものも含まれます。実際の商品と外観が異なることがあります。購入・チューニングの際に生じたトラブルに関しては、当編集部では一切の責任を負いかねます。



クランクプーリー

¥ 2万4000円

適合車種 VM4/VMG

純正の2220gに対して、4分の1以下の465g。慣性モーメントの減少により、エンジンレスポンスがグッと向上する。美しく耐久性も高いアルマイト仕上げで、色はレッド。



クランクプーリー

¥ 1万9000円

適合車種 VM4/VMG

2kg以上ある純正プーリーに対して554gという軽量化を実現しているアルミ削りだしのプーリー。慣性重量を減らし、アクセルレスポンスをアップすることができる。



スーパーレスポンスプーリー

¥ 1万8797円

適合車種 VM4/VMG

超タジュラルミン鍛造製で、595gという軽量化を実現している軽量クランクプーリー。アクセルレスポンスを改善することができ、より軽快な走りが手に入る。



Crank Syaft

¥ 54万5000円～

適合車種 VM4/VMG

鍛造削り出しクランクをワンオフ製作。ストロークやウエイトなどを指定でき、使用ステージなど希望の仕様で新規に設計も可能。コンロッドやピストンもワンオフ対応。

エンジンパーツ ENGINE PARTS

NEOPLLOT

●プロト
☎ 0566-36-0456



ウォーターポンププーリーNEO

¥ 1万9000円

適合車種 VM4/VMG

軽量かつ高強度のジュラルミン製とし、エンジンの負荷を軽減。別売のクランクプーリーNEOと同時装着で、より完成度の高い軽量化が実現。ピンク、ブルー、シルバー。

garage NOB

●ガレージノブ
☎ 073-447-0233



ウォーターポンププーリー

¥ 2万2000円

適合車種 VM4/VMG

純正の316gに比べて200gと、負荷減少によるエンジンレスポンスの向上にひと役買う。鮮やかな赤とシックな黒があり、アルマイト仕上げで見た目も耐久性も確保した。

NEOPLLOT

●プロト
☎ 0566-36-0456



クランクプーリーNEO

¥ 2万7000円

適合車種 VM4/VMG

純正比で約4分の1にまで軽量化でき、エンジンレスポンスが向上。発進加速やコーナー立ち上がりで、そのレスポンスが体感できる。ピンク、シルバー、ブルーを用意。

PRS

●プレジャーレーシング
☎ 0584-87-0687



アルミクランクプーリー

¥ 1万9800円

適合車種 VM4/VMG

超ジュラルミン削り出しの、軽量アルミクランクプーリー。クランク軸を軽量化することで、エンジンレスポンスの向上、燃費向上、エンジンブレーキ制動力アップする。

ZERO/SPORTS

●ゼロスポーツ
☎ 058-380-2828



WRCクランクプーリー

¥ 2万7000円

適合車種 VM4/VMG

高精度の削り出しジュラルミン製で、耐久性を確保しながら大幅な軽量化に成功。レスポンスアップが体感できる完成度の高さを誇る。同社こだわりの逸品。

JURAN

●タニダ
☎ 052-871-3741



Oil Sensor Attachment

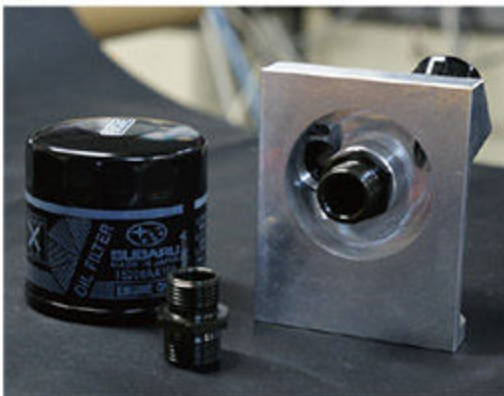
¥ 7000円

適合車種 VM4/VMG

社外の油温/油圧メーターを装着するために必要になるセンサーフィッティング。FB20に合わせた専用設計パーツだ。FA20/EJ20にも使用可能。SAB-4に対応。

garage NOB

●ガレージノブ
☎ 073-447-0233

オイルフィルター移設用
スバルピッチ変換ユニオンボルト

¥ 5000円

適合車種 VM4/VMG

オイルインレットパイプを留めるユニオンボルトは、小さくてもオイル流量を左右する重要部品。オイルフィルター移設の際には、ピッチがきちんと合うものを使用しよう。

BLACKLINE

●blackline
☎ 049-239-6667



強化オイルポンプ

¥ 6万8000円

適合車種 VM4/VMG

ノーマルオイルポンプギアは、衝撃・振動に弱くクラックが入りやすい。高回転を常用するとトラブルを起こすことがあるため、対策として製作された強化品。

YR-Advance

●YR-Advance
☎ 042-581-7135



オイルレベルゲージフック

¥ 3000円

適合車種 VM4/VMG

レベルゲージの抜け防止用アイテム。ワンタッチでレベルゲージをロックできるので、油圧が上がりがちなハードな走行のときに役に立たい。

オイル関連パーツ
OIL PARTS

ZERO/SPORTS

●ゼロスポーツ
☎ 058-380-2828



オイルフィラーキャップ

¥ 1万円

適合車種 VM4/VMG

熱処理型アルミニウム耐食性合金「A6061」とよばれる強度アルミ合金から削り出したうえに、熟練の職人がひとつひとつ丁寧に仕上げた逸品。エンジンルームのドレスアップに。

garage NOB

●ガレージノブ
☎ 073-447-0233



フィラーキャップ

¥ 8000円

適合車種 VM4/VMG

エンジンルームの手軽なドレスアップに役立つだけでなく、超々ジュラルミンA7075Sを素材に採用し、軽量かつ高剛性、耐久性も高い。美しいレッドのアルマイト仕上げ。

GARAGE KM1

●ガレージKM1
☎ 0533-72-5084



オイルフィラーキャップ

¥ 4000円

適合車種 VM4/VMG

エンジンルームのワンポイントドレスアップ効果の高いGARAGE KM1のオイルフィラーキャップ。握りやすく回しやすいので、サーキット走行車にも装備しておきたい。

エンジンドレスアップ
ENGINE DRESS UP

BLITZ

●ブリッツ
☎ 0422-60-0033

OIL SENSOR ATTACHMENT
TYPE HS

¥ 9000円

適合車種 VM4/VMG

TEMPセンサー、PRESSセンサーをオイルフィルターにサンドイッチ状に取り付けるときに使用するアタッチメント。レヴオーグ用にアタッチメントに高さを持たせている。

garage NOB

●ガレージノブ
☎ 073-447-0233



プーリーカバー

¥ 4500円

適合車種 VM4/VMG

1.2mm厚のアルミ製・アルマイト仕上げ。黒と赤の2色があり、エンジンルームを重厚にも華やかに演出できる。雨水が当たらないので、サビ防止にも役立つ。

CLUB MOTION

●アクレ
☎ 042-516-9600



Brake Fluid Cap

¥ 1万584円

適合車種 VM4/VMG

エンジンルームのワンポイントドレスアップにひと役買う、取り付けも簡単なブレーキフルードキャップ用のアルミカバー。アクレのロゴ入り。カラーは赤と青を用意。

PROVA

●ブローバ
☎ 045-591-5501



オイルフィラーキャップ

¥ 4900円

適合車種 VM4/VMG

エンジニアリング樹脂製のオイルフィラーキャップ。純正キャップと交換するだけで容易に取り付け可能だ。装着すればエンジンルームのドレスアップにもピッタリ。

NEOPLLOT

●プロト
☎ 0566-36-0456



オイルフィラーキャップNEO

¥ 8000円

適合車種 VM4/VMG

ジュラルミン材を削り出して製作するぜいたくな作り。素材感とカラーアルマイト、円を基調にした機能的なデザインがエンジンルームをクールに彩る。カラーはシルバー。

RST
 ● RST
 ☎ 046-279-4350



ダイレクトCI
 ¥ 3万8000円
 適合車種 VM4/VMG

ダイレクトハーネスに大容量キャパシタをセットした製品。アイドリングからレッドゾーンまで強力で安定したスパークを実現する。ダイレクトハーネスは1万5500円。

OKADA PROJECTS
 ● OKADA PROJECTS
 ☎ 044-822-3341



PLASMA DIRECT
 ¥ 9万5000円
 適合車種 VM4/VMG

点火エネルギーの増大とマルチスパーク(複数回点火)により、パワーとトルクの向上を図る。ダイレクトイグニッションコイル専用のハイパワーイグニッションコイル。

T.M.WORKS
 ● T.M.WORKS
 ☎ 0555-72-0546



ignite VSD alpha 16V
 ¥ 2万6000円
 適合車種 VM4/VMG

点火コイルへの入力電圧を通常の12Vから16Vへブーストアップ。さらに電気負荷時においても電圧を16Vから下げることはない安定した電圧を点火コイルに供給する。

T.M.WORKS
 ● T.M.WORKS
 ☎ 0555-72-0546



Ignite VSD alpha CI
 ¥ 1万5000円
 適合車種 VM4/VMG

電気負荷時の点火コイルへの電力供給を高次元で安定させ、パワーロスを抑える。Ignite VSD、VSD II、alpha16Vとの同時装着で、効果をさらに高められる。

電装系パーツ
ELECTRIC PARTS

ECUTEK RACE ROM
 ● スタイ自動車整備センター
 ☎ 0195-76-4044



STAYH ECU
 ¥ 12万円～
 適合車種 VM4/VMG

ECUTEKを使用したチューンは12万円～。別途登録料が4万2000円。リミッターカット、クルーズコントロール値の変更のみの作業は3万円となる。アイサイト3にも対応。

KS ROM
 ● ケイエスロム
 ☎ 0797-57-5580



ケイエスロム
 ¥ 要問い合わせ
 適合車種 VM4/VMG

低価格で高性能という評判が口コミで全国へと広がったというロムチューン。リーズナブルで安定感のあるメニューとしてユーザーから好評を博している。

HKS
 ● エッチ・ケー・エス
 ☎ 0544-29-1235



Flash Editor
 ¥ 6万円
 適合車種 VM4/VMG

スピードリミッター解除から、ハイレベルなプロチューナーまで使用可能な、OBD IIコネクタより、ECU ReFlashを行なうことができるセッティングツール。

純正書き換え
RE SETTING

CUSCO
 ● キャロッセ
 ☎ 027-352-3578



IGキャパシタ
 ¥ 1万6000円
 適合車種 VM4/VMG

バッテリーへの電気負荷の低減効果やイグニッションコイルへの安定した電力供給により、全域でのトルク感向上や、電装品使用時のパワーダウンの抑制効果がある。

SIECLE
 ● ジェイ・ロード
 ☎ 03-5746-0720



MINICON
 ¥ 1万3200円
 適合車種 VM4/VMG

セッティング済みサブコンピュータ、シエクルのMINICONは、付属のカプラーでクルマに接続するだけの簡単取り付けが魅力だ。本体スイッチで3モードから切り替え可能。

ia Concept
 ● アイエーコンセプト ピットイン千葉
 ☎ 043-276-1916



AFS-L
 ¥ 18万円～
 適合車種 VM4/VMG

アイエーコンセプトのAFSからフューエルマネージ機能を抜いたモデル。低回転では純正のフィードバックを使い、高回転ではリアルタイムフィードバックが可能に。

サブコンピュータ
SUB COMPUTER

PHOENIX'S POWER
 ● フェニックスパワー
 ☎ 0776-67-2980(福井店) / 0774-48-1157(京都店)



アプリケーションCPUデータ
 ¥ 18万3000円
 適合車種 VM4/VMG

燃料・点火・バルブタイミングを適性化し、ブースト圧を上げてパワー&トルクアップさせる。各リミッターも解除し、スムーズに軽く回るようになるコンピュータ。

PRS
 ● プレジャーレーシングサービス
 ☎ 0584-87-0687



プレジャーエンジン
マネージメントシステム
 ¥ 14万8000円
 適合車種 VM4/VMG

1台1台の車両の特性や個性に合わせてデータを変更しセッティングする、オーダーECU。フルノーマル車からフルチューニング車まで幅広く、フレキシブルに対応。

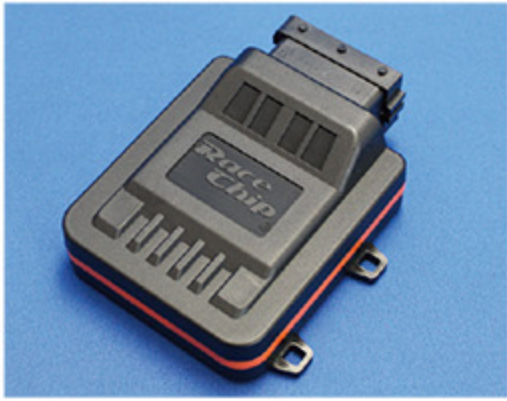
RaceChip
 ● T.M.WORKS
 ☎ 0555-72-0546



Ultimate
 ¥ 8万円
 適合車種 VM4/VMG

レースチップ社のサブコンの最上モデル。最大31%のパワーアップと、最大26%のトルクアップがねらえる仕様となっている。2年間の長期保証付き。

RaceChip
 ● T.M.WORKS
 ☎ 0555-72-0546



Pro2
 ¥ 6万5000円
 適合車種 VM4/VMG

こちらもドイツで製造されるレースチップ社のサブコン。最大30%のパワーアップと、最大20%のトルクアップが可能。製品とデータには2年間の長期保証が付く。

RaceChip
 ● T.M.WORKS
 ☎ 0555-72-0546



ONE
 ¥ 3万3000円
 適合車種 VM4/VMG

ドイツTUV認証工場に製造。最大25%のパワーアップと、最大20%のトルクアップが期待できるサブコンピュータ。強化ガラス入りプラスチックケースを採用。

ProRacing
 ● T.M.WORKS
 ☎ 0555-72-0546



ProRacing OBd Tuning Box
 ¥ 3万3000円
 適合車種 VM4/VMG

OBD IIポートに接続し、CAN通信機能に割り込むことで、主に空燃比を変更。これにより、低中速域でのパワーとトルクを向上し、シャープでトルクフルな走りが可能となる。

SIECLE
 ● ジェイ・ロード
 ☎ 03-5746-0720



MAP CONTROLLER
 ¥ 1万2000円
 適合車種 VM4/VMG

本体のダイヤルで、燃調を-5%～+5%まで簡単補正できるMAP CONTROLLER。専用ハーネス付属なので、クルマのエアフロカプラーに無加工で取り付けできる。

BLACKLINE

blackline
049-239-6667



ビッグスロットル加工

¥ 4万4500円

適合車種 VM4/VMG

現在クルマで使用中のスロットルをベースに拡大加工、バタフライを製作してくれるビッグスロットル加工のメニュー。価格は本体の分解と加工、組み立て工賃込み。

BAKUBAKU-STUDIO

ばくばく工房
070-5433-5872



ビッグスロットル・スーパーレーシングシャフト

¥ 4万円

適合車種 VM4/VMG

スロットル径を拡大し、低速域からの加速感やレスポンスが大幅に向上する。1.6ℓ、2.0ℓの両方のスロットルを用意。手軽にエンジンフィーリングが変わるぞ。

スロットル&サージタンク
THROTTLE &
SURGE TANK

EMS

ルートシックス
03-3690-0600

EMS4424Stinger
(ハーネス付き)

¥ 11万8000円

適合車種 VM4/VMG

データロガー付きのコンピュータ。セッティング幅の広さとともに、ロギングによるデータ管理が可能なので、よりシビアなセッティングができるのが大きなメリットだ。

フルコンピュータ
FULL
COMPUTER

PIVOT

ピボット
0263-46-5901

スロットルコントローラー
フラット THF2

¥ 2万3000円

適合車種 VM4/VMG

電子スロットル車のレスポンスアップ/ダウンが可能になるスロットルコントローラー。本体の厚さは14mmと薄型で、取り付け場所を選ばずスマートな装着ができる。

GReddy

トラスト
0479-77-3000



Profec MAP

¥ 4万2800円

適合車種 VM4/VMG

OLEDディスプレイ搭載のブーストコントローラー。小型大容量ソレノイドバルブを採用。また、最新のCPUで制御速度を向上させ、安定したブーストを実現する。

SIECLE

ジェイ・ロード
03-5746-0720



RESPONSE BOOSTER

¥ 2万5500円

適合車種 VM4/VMG

レスポンスを徹底的に重視したスロットルコントローラー。電子スロットル車のアクセルレスポンスを俊敏にコントロールすることが可能なアイテムだ。

A'PEXI

アベックス
0544-65-5061

SMART ACCEL
CONTROLLER

¥ 1万2000円～

適合車種 VM4/VMG

鋭いレスポンスを実現するモードから、低燃費のふんわりモードまで、7つのモードを搭載。リバース時はノーマル制御に復帰するなど、安全性も考慮しセッティング。

コンピュータその他
OTHERS

Shadow Meter

クールナッツ
045-800-3157



電動ファンコントローラー

¥ 1万円

適合車種 VM4/VMG

温度センサーが2個付属するので、水温と油温どちらでも制御が可能。視認性の高いデジタルLED表示は、水温、油温はもちろん電圧計としても使える。アラーム設定もOK。

SIECLE

ジェイ・ロード
03-5746-0720



TREC-S7X

¥ 2万2680円

適合車種 VM4/VMG

強烈なアクセルレスポンスを実現したスポーツ志向のスロコン。驚異的な加速のスクランブルモードや、上質なレスポンスのインテリジェントオートモードを搭載している。

BLITZ

ブリッツ
0422-60-2277



Sma Thro

¥ 1万9800円

適合車種 VM4/VMG

スマートなスイッチ取り付けが可能なスロコン。10モード搭載。新開発のON/OFFスイッチは、2通りの装着が可能。スイッチ本体のみか、アダプター装着を好みで選べる。

BLITZ

ブリッツ
0422-60-2277



Thro Con

¥ 4万円

適合車種 VM4/VMG

電子制御式スロットル搭載車のアクセルレスポンスを自在に制御可能なコントローラー。発進時のもたつき解消から鋭いレスポンス、エコドライブまでを実現する。

PIVOT

ピボット
0263-46-5901

スロットルコントローラー
コンパクト THC

¥ 1万8000円

適合車種 VM4/VMG

小型ワンボディタイプで非常にコンパクト。装着場所にも困らない。セーフティモードも搭載し、過度な設定(SP4以上)であれば自動的にSP3に戻るようになっている。

AVO

AVOターボワールドジャパン
042-549-1296



トップマウントインタークーラー

¥ 10万8200円

適合車種 VM4/VMG

純正の約2倍の容量で、圧力損失や冷却面でも高性能な、パープレート(GTコア)のトップマウント式。全域でパワー&レスポンスの向上が体感できる。取り付けはボルトオン。

アイエーコンセプト ビットイン千葉

アイエーコンセプト ビットイン千葉
043-276-1916



水冷式インタークーラー

¥ ワンオフ

適合車種 VM4/VMG

前置きインタークーラー並みの冷却性能と、純正以上のレスポンスを実現する水冷式インタークーラー。渋滞でもサーキットでも、安定した吸気温度維持が可能になる。

BAKUBAKU-STUDIO

ばくばく工房
070-5433-5872



純正IC圧力損失低減ブチ加工

¥ 3万円

適合車種 VM4/VMG

純正IC圧力損失低減ブチ加工は、ばくばく工場の大人気パーツ。レヴォーグの純正インタークーラーも、もちろん加工OK。VM4、VMGどちらもよく効くと大評判だ。

Coto Sports

Coto Sports
045-802-6731



純正加工 強化ブローオフバルブ

¥ 1万3800円

適合車種 VM4/VMG

純正加工による強化ブローオフバルブ。装着することで、タービンレスポンスが大幅にアップ。また低中速のトルクもアップするだけでなく、加速特性も向上。車検もOKだ。

過給器関係パーツ

CARGER &
OTHER PARTS

CUSCO
 ● キャロッセ
 ☎ 027-352-3578



水冷式エンジンオイルクーラー

¥ 5万8000円

適合車種 VM4/VMG スペック 段数:7段

レヴォーグにボルトオンで装着できるように設計された。スポーツ走行時には大幅に上昇するエンジンオイルの温度を、冷却水を循環させて大幅にクールダウン。

garage NOB
 ● ガレージノブ
 ☎ 073-447-0233



水冷式オイルクーラー

¥ 3万8000円

適合車種 VM4/VMG スペック

エンジンのキャラクターを考え、金銭的な負担や性能のバランスをも考慮して設計。コンパクトながら十分な冷却性能を備え、コストパフォーマンスもよいと好評だ。

garage NOB
 ● ガレージノブ
 ☎ 073-447-0233



アルミラジエター

¥ 10万円

適合車種 VM4/VMG スペック

放熱性と耐久性に優れたオールアルミ製。確実な冷却性能の獲得と狭いスペースに収まるコンパクトさを両立させるため、2層とした。水温センサーアタッチメント付き。

**ラジエター&オイルクーラー
COOLER**

garage NOB
 ● ガレージノブ
 ☎ 073-447-0233



ビッグインタークーラー アルミカバー

¥ 3000円

適合車種 VM4/VMG

航空機などにも多く採用される超々ジュラルミンA7075 Sが素材。ブローオフバルブレスにするときに便利なカバー。鮮やかなアルマイトが、ドレスアップにも◎。

ZERO/SPORTS
 ● ゼロスポーツ
 ☎ 058-380-2828



ラジエーターホース

¥ 1万8000円

適合車種 VM4/VMG

耐熱性、耐圧性、耐久性に優れた強化ネット入り3層構造スーパーEP(変成シリコンゴム)製の強化ラジエーターホース。高負荷時、高温時にも変形しづらいアイテムだ。

AVO
 ● AVOターボワールドジャパン
 ☎ 042-549-1296



インタークーラーホース

¥ 3万5000円

適合車種 VM4/VMG

タービンからインタークーラーまでを繋ぐシリコン製インタークーラーパイプ。繊維を組み合わせ、ホース自体が潰れにくい。アクセルレスポンスの向上に役立つ。

**冷却その他
OTHERS**

EAST CLOUD
 ● スーパーオートボックス東京ベイ東雲
 ☎ 03-3528-0357



CVTクーラー

¥ 8万円

適合車種 VM4/VMG スペック

街乗りでも温度はあがり、サーキットではチェックランプが点灯する場合がある。コアは信頼性の高いHPI社製のサイドタンク式を使用し安定した温度で走行できる。

EAST CLOUD
 ● スーパーオートボックス東京ベイ東雲
 ☎ 03-3528-0357



オイルクーラー

¥ 14万円

適合車種 VM4/VMG スペック

過剰な油温上昇はエンジンの負荷に。コアは信頼性の高いHPI社製サイドタンク式を使用。サンドイッチブロックにはサーモスタットを内蔵しオーバーヒートを防ぐ。

BLITZ
 ● ブリッツ
 ☎ 0422-60-0033



WATER TEMP SENSOR ATTACHMENT

¥ 2800円

適合車種 VM4/VMG

ラジエーターアッパーホースへ割り込ませるタイプの水温センサーアタッチメント。センサー取り付け部には、1/8PTの穴を設定。全長60mm。ホースバンドを2個付属。

JURAN
 ● タニダ
 ☎ 052-871-3741



Water Temp. Sensor Attachment Light

¥ 2800円

適合車種 VM4/VMG

社外の後付け水温計を装着するために必要な、温度センサー用のフィッティング。本体の素材にはアルミを採用。装着に必要な固定用ホースバンドも付属している。

YR-Advance
 ● YR-Advance
 ☎ 042-581-7135



ラジエーターホースセット

¥ 2万4000円

適合車種 VM4/VMG

純正交換タイプのホースセット。信頼性の高いサムコ製のパイプを使用し、ホースバンドも付属している。カラーはブルーとレッドが用意されている。

BILLION
 ● ミノルインターナショナル
 ☎ 03-5706-1888



スーパーソリッド クーラントライン

¥ 1万2000円~1万5000円

適合車種 VM4/VMG

強化素材「SEPゴム」を採用。2層から成るSEPゴムの間に「ストロングネットコンストラクション」と呼ばれる補強素材をサンドイッチし、トリプルレイヤー構造としている。

SAMCO
 ● トップラインプロダクト
 ☎ 04-7190-1391



クーラントホースキット

¥ 2万2000円~

適合車種 VM4/VMG

純正ホースとの手軽なリプレースを可能にした完全な車種別設計。高温に達する過酷な環境を配慮して、最大180℃までの耐熱性が確保されている。

Defi
 ● 日本精機
 ☎ 03-3835-3639



DIN-Gauge

¥ 5万5000円

適合車種 VM4/VMG

1DINサイズの一体型3連アナログメーター。ドライバー側に8°傾斜しているのも特徴のひとつで、最高峰ステッピングモーターSTS26Bを搭載しているロングセラー。

Defi
 ● 日本精機
 ☎ 03-3835-3639



ADVANCE ZD ClubSportsPackage

¥ 6万9000円

適合車種 VM4/VMG

本体にADVANCE UNIT、水温、油温、油圧センサーセットが1パッケージになったモデルがこれ。単品でそろえるよりも、なんと9000円以上もお得なセットとなる。

Defi
 ● 日本精機
 ☎ 03-3835-3639



ADVANCE ZD

¥ 3万2000円

適合車種 VM4/VMG

自社製有機ELディスプレイを採用したマルチ表示機。メーターハーネス1本でDefi-Link ADVANCEシステムに接続することができ、一画面で最大6機種が表示が可能。

ZERO/SPORTS
 ● ゼロスポーツ
 ☎ 058-380-2828



シングルメーターフード

¥ 2万円

適合車種 VM4/VMG

ドライバーの視界や純正の各インジケーター、時計などの視認性を妨げることのないようにステアリングより右側にポジショニング。60φ追加メーター専用。

**メーター&メーターカバー
METER &
METER COVER**

EAST CLOUD

☎ スーパーオートバックス東京ベイ東雲店
☎ 03-3528-0357



LEVORG メータークラスター

¥ 2万1900円

適合車種 VM4/VMG

メーターフード内側の純正パーツを、光沢のあるピアノブラックに塗装したオリジナル製品。内装パネルがピアノブラックのグレードであればベストマッチなアイテム。

Defi

☎ 日本精機
☎ 03-3835-3639



Defi-Lnik ADVANCE CAN-Driver

¥ 1万4800円

適合車種 VM4

ADVANCEシステムの専用司令塔。OBD IIコネクタ接続、センサーレスで装着が可能だ。表示可能なメーターはターボ、インマニ（バキューム）、水温の3機種。

Defi

☎ 日本精機
☎ 03-3835-3639



Defi-Link ADVANCE UNIT

¥ 1万3800円

適合車種 VM4/VMG

ADVANCEシステムの専用司令塔。ピークホールド、3分間REC機能、ワーニング設定が可能だ。最大7機種のADVANCE CR、BF、ZDなどを接続可能となっている。

BLITZ

☎ ブリッツ
☎ 0422-60-2277



Smart-B.R.A.I.N.

¥ 4万9800円

適合車種 VM4/VMG

故障診断コネクタに接続するだけで、最大26項目の車両情報表示とレーダー探知機の機能を併せ持つ、2in1デバイス。スマートフォンとの接続で最大限に機能拡張も可能。

BLITZ

☎ ブリッツ
☎ 0422-60-2277



Touch-B.R.A.I.N.

¥ 4万8000円

適合車種 VM4/VMG

3.5インチTFT液晶採用の車両モニタリングシステム。操作はタッチパネル、接続はOBD IIコネクタで簡単接続。最大56パターンの画面デザインに車両情報を表示可能。

YR-Advance

☎ YR-Advance
☎ 042-581-7135



メーターステー

¥ 2800円

適合車種 VM4/VMG

四角い小型タイプのメーターなどを、純正フードの左右に取り付けるためのステー。両面テープで貼るだけの手軽さで、コックピットを自分仕様にできる。左右設定あり。

YR-Advance

☎ YR-Advance
☎ 042-581-7135



Aピラーカーボンメーターフード

¥ 1万7000円

適合車種 VM4/VMG

60φメーター用のカーボン製メーターフード。両面テープとタッピングネジで簡単に取り付けが可能。ツヤ消しブラックのカラーも設定されている。

SLASH.

☎ スラッシュ
☎ 072-631-5850



ピラーメータースペーサー52

¥ 4000円

適合車種 VM4/VMG

60mmメーターを標準にしたピラーメーターパネルに、52mmメーターを装着するための変換スペーサー。色は赤/青/ゴールドの3色設定。アルマイト仕上げ。

SLASH.

☎ スラッシュ
☎ 072-631-5850



ピラーメーターパネルBタイプ

¥ 1万8000円

適合車種 VM4/VMG

Aタイプをベースに、上部にジョイントして2連メーターにできるBタイプ。奥を60mmメーター、手前を52mmメーターにすると遠近感による違和感が比較的少なくできる。

SLASH.

☎ スラッシュ
☎ 072-631-5850



ピラーメーターパネルAタイプ

¥ 2万円

適合車種 VM4/VMG

視野角の移動も最小限ですむAピラー部へ、追加メーターをセットアップ。専用品なので無加工装着。60mmメーター用で、52mmにはオプションスペーサーで対応する。

「ハイパーレブ」

車種別チューニング&ドレスアップ徹底ガイドシリーズ

vol.

208

スバルレヴォーグ No.2

ニューズムック 2016年8月13日発行
発行人●鈴木賢志 編集人●渡辺文緒
発行所●株式会社三栄書房
〒160-8461 東京都新宿区新宿6-27-30 新宿イーストサイドスクエア7F
編集 ☎03-68897146 3355

受注センター ☎048-9888-6011
FAX 048-9888-7651
販売 ☎03-68897146 222
告 ☎03-68897146 11

LEVORG

No.2

2019年10月号

魅せるデモカー
大集合

— 2019年10月号 —

最新モデルの魅力を徹底解説



GTツアラーの
愉しみ方を
一挙公開

LEVORG
STILL
MORE



最新カスタムパーツカタログ

1000点掲載



レヴォーグを
極めた
オーナー紹介